

# 第 30 回 「県民健康調査」 検討委員会次第

日時：平成 30 年 3 月 5 日（月）13:30～16:00

場所：ホテル福島グリーンパレス 2階 多目的ホール「瑞光」

## 1 開 会

## 2 議 事

- (1) 妊産婦に関する調査について
- (2) 健康診査について
- (3) 甲状腺検査について
- (4) (報告) 第9回甲状腺検査評価部会について
- (5) その他

## 3 閉 会

### <配付資料一覧>

次第

出席者名簿

座席表

資料 1-1 平成 28 年度「妊産婦に関する調査」結果報告

資料 1-2 県民健康調査「妊産婦に関する調査」調査結果まとめ

資料 1-3 平成 30 年度「妊産婦に関する調査」実施計画（案）

資料 1-4 平成 30 年度「妊産婦に関する調査」調査票等（案）について

資料 2-1 県民健康調査「健康診査」平成 23～29 年度実施状況

資料 2-2 平成 23～28 年度県民健康調査「小児健康診査」における身長・体重の結果について

資料 2-3 平成 23～28 年度 県民健康調査「健康診査」健診項目別受診実績基礎統計表

資料 2-4 県民健康調査「健康診査」関連論文の紹介（避難生活による影響）

資料 2-5 県民健康調査「健康診査」平成 30 年度実施計画（案）

資料 3-1 県民健康調査「甲状腺検査【本格検査（検査3回目）】」実施状況

資料 3-2 県民健康調査「甲状腺検査【本格検査（平成30・31年度実施）】」実施計画

資料 4 第9回 甲状腺検査評価部会 開催報告

参考資料 1 第9回甲状腺検査評価部会資料【抜粋】

参考資料 2 甲状腺検査のお知らせ（甲状腺検査対象者あて検査案内文）

参考資料 3 甲状腺検査結果の状況

# 第30回「県民健康調査」検討委員会 出席者名簿

平成30年3月5日

50音順、敬称略

○委員

氏名	所属及び職名	出欠
明石 真言	国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 執行役	欠席
○ 稲葉 俊哉	国立大学法人 広島大学 原爆放射線医科学研究所 教授	出席
井上 仁	一般社団法人 福島県病院協会 会長	出席
梅田 珠実	環境省 大臣官房環境保健部長	出席
柏倉 幾郎	国立大学法人 弘前大学 副学長（被ばく医療、COI担当）	欠席
春日 文子	国立研究開発法人 国立環境研究所 特任フェロー （日本学術会議 推薦）	出席
加藤 寛	公益財団法人 ひょうご震災記念21世紀研究機構 兵庫県こころのケアセンター長 （一般社団法人日本トラウマティック・ストレス学会 推薦）	欠席
児玉 和紀	公益財団法人 放射線影響研究所 業務執行理事	欠席
清水 一雄	医療法人社団 金地病院 名誉院長 （日本内分泌外科学会及び日本甲状腺外科学会 推薦）	欠席
高野 徹	国立大学法人 大阪大学大学院 医学系研究科 内分泌代謝内科学 講師 （日本甲状腺学会 推薦）	出席
高村 昇	国立大学法人 長崎大学 原爆後障害医療研究所 国際保健医療福祉学研究分野 教授	欠席
◇ 津金 昌一郎	国立研究開発法人 国立がん研究センター 社会と健康研究センター長	出席
富田 哲	国立大学法人 福島大学 行政政策学類 教授	出席
成井 香苗	NPO法人 ハートフルハート未来を育む会 理事長 （福島県臨床心理士会 推薦）	出席
◎ 星 北斗	一般社団法人 福島県医師会 副会長	出席
堀川 章仁	一般社団法人 双葉郡医師会 会長	出席
室月 淳	地方独立行政法人 宮城県立こども病院 産科科長 （公益社団法人日本産科婦人科学会 推薦）	出席
山崎 嘉久	あいち小児保健医療総合センター 副センター長・保健センター長 （公益社団法人日本小児科学会 推薦）	出席

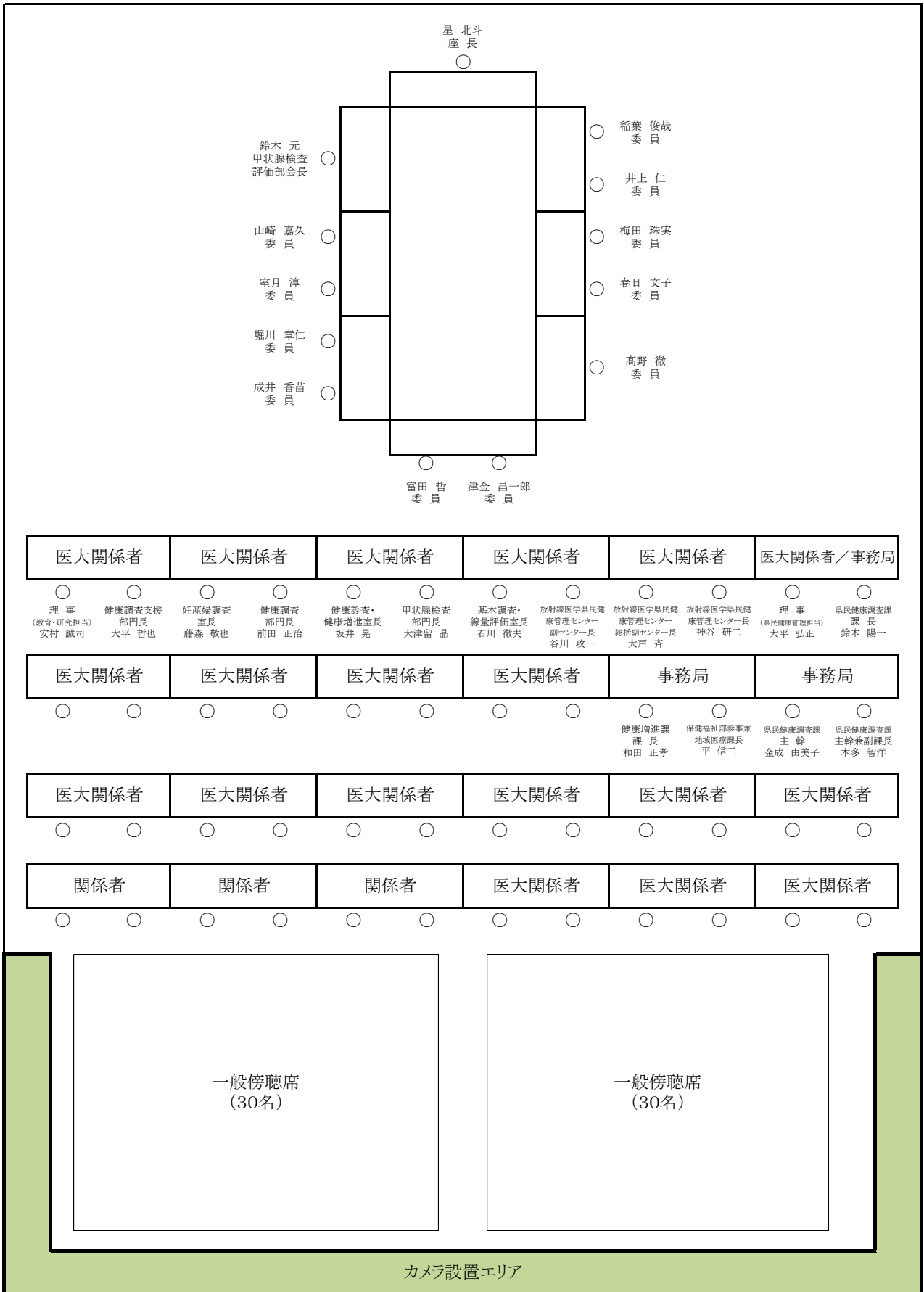
◎：座長 ○：座長代行 ◇：学術研究目的のためのデータ提供に関する検討部会 部会長

○甲状腺検査評価部会 部会長

氏名	所属及び職名
鈴木 元	国際医療福祉大学クリニック 院長 （一般社団法人日本放射線影響学会 推薦）

# 第30回「県民健康調査」検討委員会 座席表

開催日時：平成30年3月5日(月) 13:30～16:00  
 会場：ホテル福島グリーンパレス 2階 多目的ホール「瑞光」



## 平成 28 年度「妊産婦に関する調査」結果報告

## 1 調査概要

## (1) 目的

福島県で子どもを産み育てようとする妊産婦の現状、こころや身体の健康度、意見・要望等を的確に把握し、不安の軽減や必要なケアを提供するとともに、安心の提供と今後の福島県内の産科・周産期医療の充実へつなげていくこと。

## (2) 対象者

下記に該当する 14,154 人

- ① 平成 27 年 8 月 1 日から平成 28 年 7 月 31 日までに、福島県内の市町村から母子健康手帳を交付された者
- ② 上記期間内に福島県外から母子健康手帳を交付された者のうち、福島県で妊婦健診を受診し分娩した者（いわゆる里帰り分娩をした者）

[参考]

調査年度	対象者数
平成 23 年度	16,001 人
平成 24 年度	14,516 人
平成 25 年度	15,218 人
平成 26 年度	15,125 人
平成 27 年度	14,572 人
平成 28 年度	14,154 人

## (3) 実施方法

ア 自記式調査票によるアンケート調査

イ 調査票配布

【対象者①】福島県内 59 市町村から得られた対象者情報をもとに、分娩予定日により 3 回に分けて調査票を送付

(平成 28 年 11 月 21 日、平成 29 年 1 月 20 日、3 月 16 日)

※調査票送付前に、市町村から流産、死産および児の生存が確認できない者について情報提供があった者を除く。

【対象者②】福島県内の産科医療機関の協力のもと随時調査票を配布

ウ 回答方法

調査票の返送またはオンライン回答

※オンライン回答期間は、平成 28 年 11 月 22 日から平成 29 年 8 月 31 日

## (4) 調査項目

主な調査項目は以下のとおり

- ア 妊産婦のこころの健康度
- イ 現在の生活状況（避難生活、家族離散の状況）
- ウ 出産状況や妊娠経過中の妊産婦の健康状態
- エ 育児の自信
- オ 次回妊娠に対する意識

## (5) 集計対象期間

平成 28 年 11 月 22 日から平成 29 年 12 月 15 日の回答

## 2 集計結果概要

集計結果は、『5 平成 28 年度「妊産婦に関する調査」結果集計 (1)、(2)』のとおり。なお、各項目に欠損値があるため、合計は有効回答数と一致しない場合がある。

### (1) 回答率について (参照：表 1-1)

平成 28 年度の回答者数 (回答率) は 7,326 人 (51.8%) であった。集計対象とした有効回答数は 7,268 人、無効回答数は 58 人 (無回答 7 人、無効回答 2 人、対象外 49 人) であった。

【参考】	調査年度	回答数 (回答率)
	平成 23 年度	9,316 人 (58.2%)
	平成 24 年度	7,181 人 (49.5%)
	平成 25 年度	7,260 人 (47.7%)
	平成 26 年度	7,132 人 (47.2%)
	平成 27 年度	7,031 人 (48.3%)
	平成 28 年度	7,326 人 (51.8%)

### (2) 回答者数について (参照：表 1-1、表 1-2)

ア 平成 28 年度の回答者数 (回答率) を地域別にみると、県北地域 1,875 人 (55.9%)、県中地域 2,065 人 (49.8%)、県南地域 571 人 (51.1%)、会津地域 905 人 (52.0%)、南会津地域 72 人 (64.3%)、相双地域 511 人 (43.6%)、いわき地域 1,192 人 (50.1%)、県外 135 人であった。

イ 回答者の年齢は、30～34 歳が最も多く、次いで 25～29 歳、35～39 歳であった。

### (3) 回答結果について

ア 妊娠結果について (参照：表 9-2、表 13-3、表 14-8、表 14-21～表 14-24)

(ア) 母子健康手帳交付後の流産の割合は 0.85%、中絶の割合は 0.16%であった。(問 9)

【参考】	調査年度	流産の割合	中絶の割合
	平成 23 年度	0.77%	0.06%
	平成 24 年度	0.81%	0.08%
	平成 25 年度	0.78%	0.04%
	平成 26 年度	0.62%	0.07%
	平成 27 年度	0.81%	0.16%
	平成 28 年度	0.85%	0.16%

(イ) 早産の割合は 5.4%であった。(問 13)

【参考】	調査年度	早産の割合
	平成 23 年度	4.8%
	平成 24 年度	5.7%
	平成 25 年度	5.4%
	平成 26 年度	5.4%
	平成 27 年度	5.8%
	平成 28 年度	5.4%

参考値：平成 28 年人口動態統計による全国の出生のうち早産の割合は 5.6%

(ウ) 出生児のうち、低出生体重児の割合は9.5%であった。(問14)

【参考】	調査年度	低出生体重児の割合
	平成23年度	8.9%
	平成24年度	9.6%
	平成25年度	9.9%
	平成26年度	10.1%
	平成27年度	9.8%
	平成28年度	9.5%

参考値：平成28年人口動態統計による全国の出生のうち低出生体重児の割合は9.4%

(エ) 先天奇形・先天異常の発生率(単胎)は2.55%であり、最も多かった疾患は心臓奇形(発生率0.91%)であった。(問14)

【参考】	調査年度	先天奇形・先天異常の発生率(単胎)	心臓奇形の発生率
	平成23年度	2.85% <sup>1)</sup>	0.89% <sup>1)</sup>
	平成24年度	2.39%	0.79%
	平成25年度	2.35%	0.91%
	平成26年度	2.30%	0.74%
	平成27年度	2.24%	0.75%
	平成28年度	2.55%	0.91%

参考値：一般的な発生率は、3~5%であり、心臓奇形の自然発生率は約1%と言われている。

<sup>1)</sup>本数値は無効回答を除いた数値であるため、平成23年度結果報告時の数値とは異なる。

#### イ 母親のメンタルヘルスについて (参照：表4-3)

うつ傾向ありと判定された母親の割合は21.1%であった。(問4-1、問4-2)

参考として、「健やか親子21(母子保健の国民運動計画)」によると、エジンバラ産後うつ指標を用いて評価した全国の産後うつ病疑いの割合は9.0%(平成25年)である。「健やか親子21(第2次)」では数値の見直しが行われ、平成25年度の産後うつ病疑いの割合は8.4%に修正された。

なお、本調査結果からエジンバラ産後うつ指標による産後うつの推定割合は11.2%と算出される。(算出に用いた資料：Mishina H, et al. Pediatr Int. 2009; 51: 48.)

【参考】	調査年度	うつ傾向ありの割合
	平成23年度	27.1%
	平成24年度	25.5%
	平成25年度	24.5%
	平成26年度	23.4%
	平成27年度	22.0%
	平成28年度	21.1%

ウ 妊娠・分娩のケアについて（参照：表 3）

「今回の妊娠・分娩全般に関して十分にケアを受けられたと思いますか」に対し、「そう思わない」、「全くそう思わない」と回答した割合は2.1%であった。（問 3）

調査年度	「そう思わない」、「全くそう思わない」と回答した割合
平成 23 年度	該当設問なし
平成 24 年度	3.5%
平成 25 年度	2.3%
平成 26 年度	2.7%
平成 27 年度	2.4%
平成 28 年度	2.1%

エ 家庭と育児の状況について（参照：表 5-1、表 15）

- ・ 現在避難生活をしている（仮設、仮設以外含む）割合は減少しており、県全体で3.4%であった。（問 5）

調査年度	現在避難生活をしている （仮設、仮設以外含む）割合
平成 23 年度	該当設問なし
平成 24 年度	7.7%
平成 25 年度	5.5%
平成 26 年度	4.9%
平成 27 年度	3.8%
平成 28 年度	3.4%

- ・ 育児に自信がもてないことがあると回答した割合は16.6%であった。（問 15）

調査年度	育児に自信がもてないことがある と回答した割合
平成 23 年度	該当設問なし
平成 24 年度	15.4%
平成 25 年度	17.5%
平成 26 年度	16.6%
平成 27 年度	17.7%
平成 28 年度	16.6%

参考値：平成 22 年乳幼児健康度調査（小児保健協会）によると、児が 1 歳の時に育児に自信がもてないことがあると回答した割合は 23.0%

オ 次回の妊娠・出産の希望、要望について（参照：表 17-1～表 17-3）

- ・ 次回の妊娠・出産を希望すると回答した割合は 54.6%であった。
- ・ 次回妊娠の希望者があったらよいと思うサービスは、「保育所・延長保育・病児保育などの充実」が 78.0%と最も多く、次いで「育児や小児医療に関する情報やサービス」が 65.0%であった。
- ・ 次回の妊娠を希望しないと回答した理由として、「希望していない」が 53.6%と最も多く、次いで「年齢や健康上の理由のため」が 36.5%であった。「放射線の影響が心配なため」と回答した割合は 1.2%であった。

【参考】

調査年度	次回の妊娠・出産を希望すると回答した割合	次回の妊娠を希望しない理由を「放射線の影響が心配なため」と回答した割合
平成 23 年度	該当設問なし	該当設問なし
平成 24 年度	52.9%	14.8%
平成 25 年度	52.8%	5.6%
平成 26 年度	57.1%	3.9%
平成 27 年度	53.3%	1.6%
平成 28 年度	54.6%	1.2%

参考値：第 14 回（平成 22 年）出生動向基本調査によると、結婚 10 年未満の夫婦で子どもを予定している割合は 58%（既に子どもがいる場合に限ると 51%）

カ 自由記載内容について（参照：表 18）

- ・ 自由記載の記載者数（記載割合）は 965 人（13.3%）であった。
- ・ 自由記載内容は、「育児相談」（27.2%）が最も多く、次いで「育児支援サービスの充実の要望」（27.0%）であった。
- ・ 「胎児・子どもへの放射線の影響について」の記載割合は 6.1%であった。

【参考】

調査年度	自由記載の記載者数（記載割合）	「胎児・子どもへの放射線の影響について」の割合
平成 23 年度	3,722 人（42.2%）	29.6%
平成 24 年度	1,481 人（20.7%）	26.4%
平成 25 年度	867 人（12.0%）	12.9%
平成 26 年度	745 人（10.5%）	9.5%
平成 27 年度	1,101 人（15.7%）	5.2%
平成 28 年度	965 人（13.3%）	6.1%

(4) まとめ

ア 妊娠結果について

母子健康手帳交付後の流産、中絶、早産、低出生体重児の割合は、平成 27 年度までの調査結果とほぼ同様の結果であった。単胎における先天奇形・先天異常の発生率についても同様であり、一般的な発生率と比べて高くはなかった。

イ 母親のメンタルヘルスについて

うつ傾向ありと判定された母親の割合は、経年的に減少傾向を示しているが、産後うつ病疑いの推定割合は全国データよりも未だ高率であった。

ウ 自由記載内容について

自由記載内容は、「育児相談」が最も多く、次いで「育児支援サービスの充実の要望」であった。平成 23、24 年度に最も多かった「胎児・子どもへの放射線の影響について」は減少傾向で、前年度とほぼ同様の値を示した。



### 3 支援概要

#### (1) 支援目的

平成 28 年度「妊産婦に関する調査」の回答者のうち、相談・支援の必要があると判断された者に、助産師・保健師等による電話・メールによる相談・支援を実施し、不安を軽減し安心した生活を送っていただくことを目的とする。

#### (2) 支援対象者（参照：表 19）

平成 28 年 11 月 22 日から平成 29 年 12 月 15 日の期間内に回答があった者のうち、電話による相談・支援が必要だと判断された者（要支援者）

#### (3) 支援選定基準（参照：表 20）

回答者のうち下記項目いずれかに該当した者

ア 調査票のうつ 2 項目に該当のある者（問 4-1、問 4-2）

イ 調査票の自由記載欄の内容から抽出された者

例：落ち込みの激しい書き込みがあった者、育児支援を必要としている者、放射線の数値について気にしている者、直接的要望・具体的に回答を希望している者、支援要望のあった者など

#### (4) 方法（参照：表 22）

電話やメールによる相談・支援

### 4 支援結果概要

支援結果は『5 平成 28 年度「妊産婦に関する調査」結果集計（3）支援状況』のとおりである。

ただし、平成 29 年 12 月 16 日以降の回答者の中で要支援の基準を満たす者に対しても支援は行なったが、集計には加えていない。

#### (1) 要支援者数について（参照：表 19、表 20）

- 平成 28 年 11 月 22 日から平成 29 年 12 月 15 日の期間内の回答者 7,326 人のうち、電話による相談・支援が必要だと判断された者（要支援者）は 951 人であった。要支援率は 13.0%であった。
- 支援の内訳として、うつ項目による支援は 60.3%、自由記載内容による支援は 39.7%であった。

【参考】

調査年度	要支援者数（要支援率）	うつ項目による支援	自由記載内容による支援
平成 23 年度	1,401 人（15.0%）	87.4%	12.6%
平成 24 年度	1,104 人（15.4%）	68.0%	32.0%
平成 25 年度	1,101 人（15.2%）	67.6%	32.4%
平成 26 年度	830 人（11.6%）	77.7%	22.3%
平成 27 年度	913 人（13.0%）	60.1%	39.9%
平成 28 年度	951 人（13.0%）	60.3%	39.7%

(2) 相談内容について（参照：表 21）

- ・ 要支援者における相談内容は「母親の心身の状態に関すること」59.8%が最も多く、次いで、「子育て関連（生活）のこと」43.4%、「家庭生活に関すること」19.5%であった。（「子育て関連」の具体的な内容は、離乳食、夜泣き、便秘、予防接種など）
- ・ 「放射線の影響や心配に関すること」の相談は5.0%であった。

【参考】

調査年度	相談内容			「放射線の影響や心配に関すること」の相談の割合
	第1位	第2位	第3位	
平成 23 年度	放射線の影響や心配に関すること 29.2%	母親の心身の状態に関すること 20.2%	子育て関連（生活）のこと 14.0%	29.2%
平成 24 年度	母親の心身の状態に関すること 33.4%	子育て関連（生活）のこと 26.7%	放射線の影響や心配に関すること 23.7%	23.7%
平成 25 年度	母親の心身の状態に関すること 42.5%	子育て関連（生活）のこと 38.7%	子どもの心身の健康に関すること 20.3%	17.1%
平成 26 年度	母親の心身の状態に関すること 49.5%	子育て関連（生活）のこと 36.1%	家庭生活に関すること 20.5%	9.5%
平成 27 年度	母親の心身の状態に関すること 53.1%	子育て関連（生活）のこと 40.9%	家庭生活に関すること 21.8%	5.9%
平成 28 年度	母親の心身の状態に関すること 59.8%	子育て関連（生活）のこと 43.4%	家庭生活に関すること 19.5%	5.0%

(3) 支援終了の理由について（参照：表 22）

支援終了の理由は、「傾聴（対象者の話をよく聴き、問題を整理し終了）」696人（73.2%）、「既に受診先や相談先があることを確認し終了」199人（20.9%）、「情報提供・行政窓口を紹介し終了」164人（17.2%）であった（複数回答あり。割合の分母は支援数）。

(4) まとめ

- ・ 平成 28 年度の要支援率は、平成 23 年度、平成 24 年度、平成 25 年度を下回ったが、平成 27 年度の要支援率とほぼ同様の支援率であった。
- ・ 平成 28 年度の相談内容は、平成 24 年度、平成 25 年度、平成 26 年度、平成 27 年度と同様に、「母親の心身の状態に関すること」が一番多かった。また、「放射線の影響や心配に関すること」の相談割合は、経年的に減少傾向を示した。

## 5 平成28年度「妊産婦に関する調査」結果集計

集計における「県外」は、福島県内の産科医療機関の協力により調査票を配布し、回答をいただいた（里帰り出産）者のこと

### (1) 送付数と回答状況

【表 1-1】送付数と回答状況

地域	送付数		回答数（回答率）		うちオンライン回答数（回答率）	
県北	3,352	23.7%	1,875	55.9%	289	15.4%
県中	4,150	29.3%	2,065	49.8%	337	16.3%
県南	1,118	7.9%	571	51.1%	80	14.0%
相双	1,171	8.3%	511	43.6%	64	12.5%
いわき	2,377	16.8%	1,192	50.1%	212	17.8%
会津	1,739	12.3%	905	52.0%	139	15.4%
南会津	112	0.8%	72	64.3%	14	19.4%
県外	135	1.0%	135	100.0%	12	8.9%
合計	14,154	100.0%	7,326	51.8%	1,147	15.7%

【表 1-2】回答者の年齢分類（年齢は転帰（出産、死産等）発生時年齢とした）

地域	15～19歳		20～24歳		25～29歳		30～34歳		35～39歳		40～44歳		45～49歳		無・無効回答 <sup>1)</sup>	合計		
県北	16	0.9%	160	8.6%	552	29.6%	622	33.3%	401	21.5%	81	4.3%	0	0.0%	36	1.9%	1,868	100.0%
県中	17	0.8%	177	8.6%	655	31.8%	677	32.9%	421	20.4%	73	3.5%	1	0.0%	39	1.9%	2,060	100.0%
県南	4	0.7%	42	7.4%	176	31.0%	203	35.7%	99	17.4%	28	4.9%	0	0.0%	16	2.8%	568	100.0%
相双	10	2.0%	58	11.4%	143	28.1%	180	35.4%	89	17.5%	17	3.3%	1	0.2%	11	2.2%	509	100.0%
いわき	12	1.0%	111	9.3%	338	28.4%	414	34.8%	247	20.7%	46	3.9%	1	0.1%	22	1.8%	1,191	100.0%
会津	12	1.3%	81	9.0%	271	30.2%	298	33.3%	181	20.2%	34	3.8%	0	0.0%	19	2.1%	896	100.0%
南会津	1	1.4%	4	5.6%	19	26.8%	24	33.8%	15	21.1%	4	5.6%	1	1.4%	3	4.2%	71	100.0%
県外	0	0.0%	5	4.8%	31	29.5%	47	44.8%	17	16.2%	0	0.0%	0	0.0%	5	4.8%	105	100.0%
合計	72	1.0%	638	8.8%	2,185	30.1%	2,465	33.9%	1,470	20.2%	283	3.9%	4	0.1%	151	2.1%	7,268	100.0%

<sup>1)</sup>無・無回答：転帰（出産、死産等）の日付がなかった者

### (2) 調査項目別集計

回答者7,326人より無効回答58人（無回答7人、無効回答2人、対象外49人）を除いた7,268人について集計した。

なお、各項目には、それぞれ無回答・無効回答がある。また、割合（%）は、端数処理を行っているため、各項目の%の合計は100%とならないこともある。

【表 2】普段ご自分で健康だと思えますか（問2）

地域	非常に健康		まあ健康な者		あまり健康ではない		健康ではない		無・無効回答		合計	
県北	442	23.7%	1,338	71.6%	71	3.8%	11	0.6%	6	0.3%	1,868	100.0%
県中	612	29.7%	1,368	66.4%	61	3.0%	7	0.3%	12	0.6%	2,060	100.0%
県南	152	26.8%	396	69.7%	16	2.8%	2	0.4%	2	0.4%	568	100.0%
相双	115	22.6%	368	72.3%	21	4.1%	5	1.0%	0	0.0%	509	100.0%
いわき	337	28.3%	786	66.0%	61	5.1%	1	0.1%	6	0.5%	1,191	100.0%
会津	198	22.1%	658	73.4%	32	3.6%	4	0.4%	4	0.4%	896	100.0%
南会津	17	23.9%	51	71.8%	2	2.8%	0	0.0%	1	1.4%	71	100.0%
県外	30	28.6%	71	67.6%	3	2.9%	0	0.0%	1	1.0%	105	100.0%
合計	1,903	26.2%	5,036	69.3%	267	3.7%	30	0.4%	32	0.4%	7,268	100.0%

【表 3】今回の妊娠・分娩全般に関して十分にケアが受けられたと思えますか（問3）

地域	とてもそう思う		そう思う		どちらともいえない		そう思わない		全くそう思わない		無・無効回答		合計	
県北	562	30.1%	1,117	59.8%	144	7.7%	33	1.8%	5	0.3%	7	0.4%	1,868	100.0%
県中	648	31.5%	1,182	57.4%	177	8.6%	32	1.6%	8	0.4%	13	0.6%	2,060	100.0%
県南	147	25.9%	336	59.2%	68	12.0%	16	2.8%	0	0.0%	1	0.2%	568	100.0%
相双	163	32.0%	284	55.8%	47	9.2%	10	2.0%	3	0.6%	2	0.4%	509	100.0%
いわき	365	30.6%	699	58.7%	105	8.8%	16	1.3%	1	0.1%	5	0.4%	1,191	100.0%
会津	239	26.7%	535	59.7%	87	9.7%	23	2.6%	6	0.7%	6	0.7%	896	100.0%
南会津	17	23.9%	46	64.8%	7	9.9%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.4%	71	100.0%
県外	26	24.8%	68	64.8%	8	7.6%	2	1.9%	0	0.0%	1	1.0%	105	100.0%
合計	2,167	29.8%	4,267	58.7%	643	8.8%	132	1.8%	23	0.3%	36	0.5%	7,268	100.0%

【表 4-1】ここ最近1ヶ月間、気分が沈んだり、憂うつな気持ちになったりすることがよくありましたか。(問 4-1)

地域	はい		いいえ		無・無効回答		合計	
県北	410	21.9%	1,448	77.5%	10	0.5%	1,868	100.0%
県中	381	18.5%	1,668	81.0%	11	0.5%	2,060	100.0%
県南	103	18.1%	461	81.2%	4	0.7%	568	100.0%
相双	118	23.2%	391	76.8%	0	0.0%	509	100.0%
いわき	192	16.1%	992	83.3%	7	0.6%	1,191	100.0%
会津	189	21.1%	702	78.3%	5	0.6%	896	100.0%
南会津	8	11.3%	62	87.3%	1	1.4%	71	100.0%
県外	32	30.5%	72	68.6%	1	1.0%	105	100.0%
合計	1,433	19.7%	5,796	79.7%	39	0.5%	7,268	100.0%

【表 4-2】ここ最近1ヶ月間、どうしても物事に対して興味がつかない、あるいはほしから楽しめない感じがよくありましたか。(問4-2)

地域	はい		いいえ		無・無効回答		合計	
県北	196	10.5%	1,662	89.0%	10	0.5%	1,868	100.0%
県中	158	7.7%	1,891	91.8%	11	0.5%	2,060	100.0%
県南	48	8.5%	516	90.8%	4	0.7%	568	100.0%
相双	56	11.0%	453	89.0%	0	0.0%	509	100.0%
いわき	98	8.2%	1,086	91.2%	7	0.6%	1,191	100.0%
会津	90	10.0%	801	89.4%	5	0.6%	896	100.0%
南会津	4	5.6%	66	93.0%	1	1.4%	71	100.0%
県外	10	9.5%	94	89.5%	1	1.0%	105	100.0%
合計	660	9.1%	6,569	90.4%	39	0.5%	7,268	100.0%

【表 4-3】うつ傾向 問 4-1)、4-2) の両設間で両方「はい」、いずれかに「はい」と答えた者

地域	両方「はい」		いずれかに「はい」		両方「いいえ」		無・無効回答		合計	
県北	175	9.4%	256	13.7%	1,427	76.4%	10	0.5%	1,868	100.0%
県中	143	6.9%	253	12.3%	1,653	80.2%	11	0.5%	2,060	100.0%
県南	36	6.3%	79	13.9%	449	79.0%	4	0.7%	568	100.0%
相双	43	8.4%	88	17.3%	378	74.3%	0	0.0%	509	100.0%
いわき	81	6.8%	128	10.7%	975	81.9%	7	0.6%	1,191	100.0%
会津	74	8.3%	131	14.6%	686	76.6%	5	0.6%	896	100.0%
南会津	2	2.8%	8	11.3%	60	84.5%	1	1.4%	71	100.0%
県外	9	8.6%	24	22.9%	71	67.6%	1	1.0%	105	100.0%
合計	563	7.7%	967	13.3%	5,699	78.4%	39	0.5%	7,268	100.0%

※うつ傾向 21.1% [ (両方「はい」563人+いずれかに「はい」967人) / 合計7,268人 ]

【表 5-1】現在、避難生活をしていますか (問 5)

地域	現在避難中で 仮設住宅で生活		現在避難中で 仮設住宅以外で生活		避難生活していたこと があるが 現在は自宅で生活		避難していたことは ない		無・無効回答		合計	
	県北	1	0.1%	19	1.0%	174	9.3%	1,652	88.4%	22	1.2%	1,868
県中	1	0.0%	9	0.4%	223	10.8%	1,789	86.8%	38	1.8%	2,060	100.0%
県南	0	0.0%	0	0.0%	37	6.5%	521	91.7%	10	1.8%	568	100.0%
相双	15	2.9%	188	36.9%	140	27.5%	164	32.2%	2	0.4%	509	100.0%
いわき	0	0.0%	8	0.7%	435	36.5%	731	61.4%	17	1.4%	1,191	100.0%
会津	0	0.0%	4	0.4%	17	1.9%	857	95.6%	18	2.0%	896	100.0%
南会津	0	0.0%	0	0.0%	2	2.8%	68	95.8%	1	1.4%	71	100.0%
県外	0	0.0%	1	1.0%	1	1.0%	102	97.1%	1	1.0%	105	100.0%
合計	17	0.2%	229	3.2%	1,029	14.2%	5,884	81.0%	109	1.5%	7,268	100.0%

【表 5-2】避難生活のため、もともと同居していた家族と離れて生活していますか（問 5）

（「現在避難中で仮設住宅で生活」または「現在避難中で仮設住宅以外で生活」と回答した者 246 人のみ対象）

地域	はい		いいえ		無・無効回答		合計	
県北	14	70.0%	6	30.0%	0	0.0%	20	100.0%
県中	6	60.0%	4	40.0%	0	0.0%	10	100.0%
県南	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
相双	100	49.3%	101	49.8%	2	1.0%	203	100.0%
いわき	6	75.0%	2	25.0%	0	0.0%	8	100.0%
会津	2	50.0%	2	50.0%	0	0.0%	4	100.0%
南会津	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
県外	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	1	100.0%
合計	128	52.0%	116	47.2%	2	0.8%	246	100.0%

【表 5-3】家族とコミュニケーションがとれていますか（問 5）

（「避難生活のため、もともと同居していた家族と離れて生活していますか」に「はい」と答えた者 128 人のみ対象）

地域	はい		いいえ		どちらともいえない		無・無効回答		合計	
県北	14	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	14	100.0%
県中	5	83.3%	0	0.0%	1	16.7%	0	0.0%	6	100.0%
県南	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
相双	93	93.0%	1	1.0%	6	6.0%	0	0.0%	100	100.0%
いわき	6	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	6	100.0%
会津	2	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%
南会津	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
県外	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	120	93.8%	1	0.8%	7	5.5%	0	0.0%	128	100.0%

【表 6】現在どなたと同居していますか。当てはまるもの全てにご記入ください。（問 6）

（複数回答あり）

地域	一人暮らし		夫またはパートナー		子ども		義理または実父母		その他		有効回答
県北	1	0.1%	1,745	93.8%	1,631	87.6%	464	24.9%	132	7.1%	1,861
県中	2	0.1%	1,927	94.0%	1,793	87.5%	580	28.3%	132	6.4%	2,050
県南	0	0.0%	534	94.3%	500	88.3%	185	32.7%	50	8.8%	566
相双	1	0.2%	475	93.5%	462	90.9%	156	30.7%	41	8.1%	508
いわき	0	0.0%	1,123	94.6%	1,038	87.4%	292	24.6%	60	5.1%	1,187
会津	0	0.0%	838	93.9%	785	88.0%	355	39.8%	96	10.8%	892
南会津	0	0.0%	66	94.3%	60	85.7%	29	41.4%	5	7.1%	70
県外	0	0.0%	102	97.1%	58	55.2%	6	5.7%	1	1.0%	105
合計	4	0.1%	6,810	94.1%	6,327	87.4%	2,067	28.6%	517	7.1%	7,239

※割合は有効回答を分母とする（問 6 に回答があった者）。複数回答があるため、割合の合計は 100.0%にならない。

【表 7-1】今回の妊娠届出時に、あなたはタバコを吸っていましたか（問 7-1）

地域	吸ったことはない		今回の妊娠に 気づく前にやめた		今回の妊娠に 気づいてやめた		吸っていた		無・無効回答		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
県北	1,332	71.3%	218	11.7%	212	11.3%	102	5.5%	4	0.2%	1,868	100.0%
県中	1,403	68.1%	245	11.9%	274	13.3%	128	6.2%	10	0.5%	2,060	100.0%
県南	375	66.0%	68	12.0%	75	13.2%	48	8.5%	2	0.4%	568	100.0%
相双	326	64.0%	62	12.2%	80	15.7%	39	7.7%	2	0.4%	509	100.0%
いわき	787	66.1%	149	12.5%	172	14.4%	79	6.6%	4	0.3%	1,191	100.0%
会津	604	67.4%	109	12.2%	126	14.1%	51	5.7%	6	0.7%	896	100.0%
南会津	46	64.8%	8	11.3%	13	18.3%	3	4.2%	1	1.4%	71	100.0%
県外	81	77.1%	16	15.2%	5	4.8%	2	1.9%	1	1.0%	105	100.0%
合計	4,954	68.2%	875	12.0%	957	13.2%	452	6.2%	30	0.4%	7,268	100.0%

【表 7-2】 その後の妊娠期間中、あなたはタバコを吸っていましたか（問 7-2）

地域	吸っていなかった		吸っていた		無・無効回答		合計	
県北	1,808	96.8%	54	2.9%	6	0.3%	1,868	100.0%
県中	1,989	96.6%	60	2.9%	11	0.5%	2,060	100.0%
県南	539	94.9%	26	4.6%	3	0.5%	568	100.0%
相双	493	96.9%	13	2.6%	3	0.6%	509	100.0%
いわき	1,146	96.2%	39	3.3%	6	0.5%	1,191	100.0%
会津	864	96.4%	27	3.0%	5	0.6%	896	100.0%
南会津	70	98.6%	0	0.0%	1	1.4%	71	100.0%
県外	103	98.1%	1	1.0%	1	1.0%	105	100.0%
合計	7,012	96.5%	220	3.0%	36	0.5%	7,268	100.0%

【表 7-3】 現在、あなたはタバコを吸っていますか（問 7-3）

地域	吸っていない		吸っている		無・無効回答		合計	
県北	1,780	95.3%	79	4.2%	9	0.5%	1,868	100.0%
県中	1,933	93.8%	117	5.7%	10	0.5%	2,060	100.0%
県南	530	93.3%	35	6.2%	3	0.5%	568	100.0%
相双	461	90.6%	46	9.0%	2	0.4%	509	100.0%
いわき	1,121	94.1%	63	5.3%	7	0.6%	1,191	100.0%
会津	836	93.3%	55	6.1%	5	0.6%	896	100.0%
南会津	68	95.8%	2	2.8%	1	1.4%	71	100.0%
県外	104	99.0%	0	0.0%	1	1.0%	105	100.0%
合計	6,833	94.0%	397	5.5%	38	0.5%	7,268	100.0%

【表 8】 おなかの赤ちゃん（分娩（出産・死産を含む）した赤ちゃん）は一人（単胎）ですか二人（ふたご）ですか（問 8）

地域	一人		ふたご		無・無効回答		合計	
県北	1,848	98.9%	20	1.1%	0	0.0%	1,868	100.0%
県中	2,044	99.2%	15	0.7%	1	0.0%	2,060	100.0%
県南	565	99.5%	3	0.5%	0	0.0%	568	100.0%
相双	505	99.2%	4	0.8%	0	0.0%	509	100.0%
いわき	1,182	99.2%	8	0.7%	1	0.1%	1,191	100.0%
会津	886	98.9%	10	1.1%	0	0.0%	896	100.0%
南会津	70	98.6%	1	1.4%	0	0.0%	71	100.0%
県外	105	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	105	100.0%
合計	7,205	99.1%	61	0.8%	2	0.0%	7,268	100.0%

【表 9-1】 妊娠様式（問 9）

地域	自然妊娠		排卵誘発		人工授精		体外受精		排卵誘発と人工授精		排卵誘発と体外受精		無・無効回答		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
県北	1,676	89.7%	72	3.9%	32	1.7%	69	3.7%	6	0.3%	4	0.2%	9	0.5%	1,868	100.0%
県中	1,908	92.6%	43	2.1%	21	1.0%	67	3.3%	2	0.1%	6	0.3%	13	0.6%	2,060	100.0%
県南	526	92.6%	12	2.1%	11	1.9%	12	2.1%	2	0.4%	3	0.5%	2	0.4%	568	100.0%
相双	469	92.1%	16	3.1%	8	1.6%	13	2.6%	0	0.0%	2	0.4%	1	0.2%	509	100.0%
いわき	1,092	91.7%	29	2.4%	28	2.4%	33	2.8%	0	0.0%	3	0.3%	6	0.5%	1,191	100.0%
会津	826	92.2%	20	2.2%	13	1.5%	30	3.3%	1	0.1%	1	0.1%	5	0.6%	896	100.0%
南会津	64	90.1%	0	0.0%	4	5.6%	2	2.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.4%	71	100.0%
県外	91	86.7%	3	2.9%	2	1.9%	7	6.7%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.9%	105	100.0%
合計	6,652	91.5%	195	2.7%	119	1.6%	233	3.2%	11	0.2%	19	0.3%	39	0.5%	7,268	100.0%

【表 9-2】妊娠結果（問 9）※基本的に双胎は出産1回として集計した。ただし、双胎で第1子と第2子で転帰が違う5人については、妊娠結果を別々に計上した。例えば、双胎で第1子出産、第2子流産の場合は、出産1回、流産1回として計上した。

地域	出産		流産		中絶		死産		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
県北	1,845	98.66%	18	0.96%	4	0.21%	3	0.16%	1,870	100.00%
県中	2,033	98.64%	15	0.73%	5	0.24%	8	0.39%	2,061	100.00%
県南	562	98.94%	5	0.88%	1	0.18%	0	0.00%	568	100.00%
相双	503	98.63%	4	0.78%	0	0.00%	3	0.59%	510	100.00%
いわき	1,176	98.74%	14	1.18%	1	0.08%	0	0.00%	1,191	100.00%
会津	891	99.33%	4	0.45%	1	0.11%	1	0.11%	897	100.00%
南会津	69	97.18%	2	2.82%	0	0.00%	0	0.00%	71	100.00%
県外	105	100.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	105	100.00%
合計	7,184	98.78%	62	0.85%	12	0.16%	15	0.21%	7,273	100.00%

【表 10-1】今まで流産の経験はございますか（問 10-1）

地域	はい		いいえ		無・無効回答		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
県北	391	20.9%	1,465	78.4%	12	0.6%	1,868	100.0%
県中	397	19.3%	1,648	80.0%	15	0.7%	2,060	100.0%
県南	123	21.7%	441	77.6%	4	0.7%	568	100.0%
相双	98	19.3%	408	80.2%	3	0.6%	509	100.0%
いわき	247	20.7%	938	78.8%	6	0.5%	1,191	100.0%
会津	170	19.0%	722	80.6%	4	0.4%	896	100.0%
南会津	10	14.1%	61	85.9%	0	0.0%	71	100.0%
県外	15	14.3%	90	85.7%	0	0.0%	105	100.0%
合計	1,451	20.0%	5,773	79.4%	44	0.6%	7,268	100.0%

【表 10-2】今まで中絶の経験はございますか（問 10-2）

地域	はい		いいえ		無・無効回答		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
県北	276	14.8%	1,530	81.9%	62	3.3%	1,868	100.0%
県中	270	13.1%	1,730	84.0%	60	2.9%	2,060	100.0%
県南	91	16.0%	460	81.0%	17	3.0%	568	100.0%
相双	90	17.7%	408	80.2%	11	2.2%	509	100.0%
いわき	180	15.1%	979	82.2%	32	2.7%	1,191	100.0%
会津	140	15.6%	721	80.5%	35	3.9%	896	100.0%
南会津	5	7.0%	64	90.1%	2	2.8%	71	100.0%
県外	8	7.6%	92	87.6%	5	4.8%	105	100.0%
合計	1,060	14.6%	5,984	82.3%	224	3.1%	7,268	100.0%

【表 10-3】今まで死産の経験はございますか（問 10-3）

地域	はい		いいえ		無・無効回答		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
県北	24	1.3%	1,825	97.7%	19	1.0%	1,868	100.0%
県中	21	1.0%	2,023	98.2%	16	0.8%	2,060	100.0%
県南	8	1.4%	553	97.4%	7	1.2%	568	100.0%
相双	13	2.6%	493	96.9%	3	0.6%	509	100.0%
いわき	19	1.6%	1,163	97.6%	9	0.8%	1,191	100.0%
会津	15	1.7%	876	97.8%	5	0.6%	896	100.0%
南会津	1	1.4%	70	98.6%	0	0.0%	71	100.0%
県外	0	0.0%	105	100.0%	0	0.0%	105	100.0%
合計	101	1.4%	7,108	97.8%	59	0.8%	7,268	100.0%

【表 10-4】今まで出産の経験はございますか（問 10-4）

地域	はい		いいえ		無・無効回答		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
県北	983	52.6%	820	43.9%	65	3.5%	1,868	100.0%
県中	984	47.8%	1,015	49.3%	61	3.0%	2,060	100.0%
県南	302	53.2%	248	43.7%	18	3.2%	568	100.0%
相双	265	52.1%	233	45.8%	11	2.2%	509	100.0%
いわき	579	48.6%	580	48.7%	32	2.7%	1,191	100.0%
会津	482	53.8%	384	42.9%	30	3.3%	896	100.0%
南会津	36	50.7%	33	46.5%	2	2.8%	71	100.0%
県外	34	32.4%	66	62.9%	5	4.8%	105	100.0%
合計	3,665	50.4%	3,379	46.5%	224	3.1%	7,268	100.0%

【表 10-5】今までふたごの出産の経験はございますか（問 10-5）

地域	はい		いいえ		無・無効回答		合計	
県北	16	0.9%	1,836	98.3%	16	0.9%	1,868	100.0%
県中	14	0.7%	2,026	98.3%	20	1.0%	2,060	100.0%
県南	2	0.4%	560	98.6%	6	1.1%	568	100.0%
相双	3	0.6%	503	98.8%	3	0.6%	509	100.0%
いわき	3	0.3%	1,177	98.8%	11	0.9%	1,191	100.0%
会津	10	1.1%	878	98.0%	8	0.9%	896	100.0%
南会津	1	1.4%	70	98.6%	0	0.0%	71	100.0%
県外	1	1.0%	104	99.0%	0	0.0%	105	100.0%
合計	50	0.7%	7,154	98.4%	64	0.9%	7,268	100.0%

【表 11-1】あなたは、今回の妊娠前にかかったことのある病気がありましたか（問 11）

地域	はい		いいえ		無・無効回答		合計	
県北	538	28.8%	1,327	71.0%	3	0.2%	1,868	100.0%
県中	648	31.5%	1,402	68.1%	10	0.5%	2,060	100.0%
県南	177	31.2%	388	68.3%	3	0.5%	568	100.0%
相双	153	30.1%	354	69.5%	2	0.4%	509	100.0%
いわき	385	32.3%	802	67.3%	4	0.3%	1,191	100.0%
会津	276	30.8%	620	69.2%	0	0.0%	896	100.0%
南会津	23	32.4%	48	67.6%	0	0.0%	71	100.0%
県外	38	36.2%	67	63.8%	0	0.0%	105	100.0%
合計	2,238	30.8%	5,008	68.9%	22	0.3%	7,268	100.0%

【表 11-2】問 11 の設問に「はい」と答えた者の具体的な病名数の合計に占める割合

（有効回答 2,236 人 無・無効回答 2 人）

地域	他のアレルギー性疾患 <sup>1)</sup>		呼吸器の疾患 <sup>2)</sup>		精神疾患 <sup>3)</sup>		甲状腺疾患		腸の病気		脳の疾患 <sup>4)</sup>		心臓病 <sup>5)</sup>		がん		高血圧	
県北	287	39.4%	114	15.7%	77	10.6%	53	7.3%	22	3.0%	14	1.9%	18	2.5%	6	0.8%	10	1.4%
県中	366	43.4%	148	17.5%	75	8.9%	44	5.2%	39	4.6%	22	2.6%	14	1.7%	14	1.7%	10	1.2%
県南	102	44.2%	45	19.5%	19	8.2%	12	5.2%	6	2.6%	6	2.6%	7	3.0%	2	0.9%	3	1.3%
相双	79	38.5%	32	15.6%	21	10.2%	13	6.3%	7	3.4%	9	4.4%	2	1.0%	5	2.4%	7	3.4%
いわき	207	39.5%	100	19.1%	42	8.0%	30	5.7%	30	5.7%	11	2.1%	9	1.7%	6	1.1%	6	1.1%
会津	152	40.4%	70	18.6%	44	11.7%	21	5.6%	10	2.7%	8	2.1%	7	1.9%	11	2.9%	6	1.6%
南会津	11	35.5%	7	22.6%	1	3.2%	2	6.5%	1	3.2%	2	6.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.2%
県外	21	44.7%	9	19.1%	2	4.3%	3	6.4%	3	6.4%	1	2.1%	1	2.1%	0	0.0%	0	0.0%
合計	1,225	41.0%	525	17.6%	281	9.4%	178	6.0%	118	4.0%	73	2.4%	58	1.9%	44	1.5%	43	1.4%

地域	膠原病 <sup>6)</sup>		糖尿病		感染症 <sup>7)</sup>		肝臓の病気 <sup>8)</sup>		高脂血症		血液の疾患 <sup>9)</sup>		神経・筋疾患 <sup>10)</sup>		その他		合計	
県北	9	1.2%	7	1.0%	11	1.5%	6	0.8%	8	1.1%	4	0.5%	5	0.7%	77	10.6%	728	100.0%
県中	6	0.7%	9	1.1%	8	0.9%	5	0.6%	4	0.5%	6	0.7%	5	0.6%	69	8.2%	844	100.0%
県南	4	1.7%	2	0.9%	1	0.4%	2	0.9%	1	0.4%	2	0.9%	0	0.0%	17	7.4%	231	100.0%
相双	1	0.5%	4	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	1.5%	1	0.5%	3	1.5%	18	8.8%	205	100.0%
いわき	6	1.1%	2	0.4%	3	0.6%	5	1.0%	3	0.6%	5	1.0%	2	0.4%	57	10.9%	524	100.0%
会津	3	0.8%	4	1.1%	2	0.5%	4	1.1%	3	0.8%	1	0.3%	2	0.5%	28	7.4%	376	100.0%
南会津	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.2%	0	0.0%	1	3.2%	0	0.0%	4	12.9%	31	100.0%
県外	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	7	14.9%	47	100.0%
合計	29	1.0%	28	0.9%	25	0.8%	23	0.8%	22	0.7%	20	0.7%	17	0.6%	277	9.3%	2,986	100.0%

<sup>1)</sup>アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎など <sup>2)</sup>肺炎、喘息など <sup>3)</sup>うつ病、統合性失調症など <sup>4)</sup>脳卒中、てんかんなど

<sup>5)</sup>心筋梗塞・狭心症、不整脈、先天性心疾患など <sup>6)</sup> SLE、エリテマトーデスなど <sup>7)</sup>結核など <sup>8)</sup>慢性肝炎など <sup>9)</sup>特発性血小板減少症など <sup>10)</sup>重症筋無力症など

※複数回答あり



【表 11-3】 問 11 の設問に「はい」と答えた者の具体的な病気の「その他」の内訳（複数回答あり）

卵巣腫瘍	79	原発性アルドステロン症	2	胸郭出口症候群	1	腎結石	1
子宮筋腫	42	腰椎椎間板ヘルニア	2	筋緊張性頭痛	1	腎臓病	1
子宮内膜症	30	子宮ポリープ	2	結節性多発動脈炎	1	舌のう胞	1
メニエール病	11	子宮腺筋症	2	好酸球性血管性浮腫	1	先天性胆道拡張症	1
子宮頸上皮内腫瘍	8	痔核	2	甲状腺管のう胞	1	尖圭コンジローマ	1
尿管結石症	8	腎炎	2	高プロラクチン血症	1	線維筋痛症	1
腎盂腎炎	7	水腎症	2	高抗利尿ホルモン	1	多発性内軟骨腫	1
川崎病	7	胆のう炎	2	腰椎圧迫骨折	1	椎間板ヘルニア	1
IgA 腎症	5	突発性難聴	2	骨髄炎	1	乳腺腫瘍	1
多のう胞性卵巣症候群	5	脊柱側弯症	2	骨粗鬆症	1	乳腺症	1
胆石症	5	胞状奇胎	2	骨盤腹膜炎	1	背髄内腫瘍	1
ネフローゼ症候群	4	緑内障	2	子宮外妊娠	1	白内障	1
乾癬	4	膝炎	2	子宮動静脈瘻	1	網膜色素変性	1
中耳炎	4	Vogt-小柳-原田病	1	子宮頸管ポリープ	1	網膜剥離	1
副鼻腔炎	4	アナフィラキシーショック	1	糸球体腎炎	1	網膜裂孔	1
子宮内膜ポリープ	3	がま腫	1	紫斑病	1	卵管水腫	1
乳腺線維腺腫	3	サルコイドーシス	1	耳ろう孔	1	扁桃炎	1
アレルギー性紫斑病	2	めまい	1	縦隔腫瘍	1	膀胱炎	1
ぶどう膜炎	2	亜急性リンパ節炎	1	掌蹠膿疱症	1		

【表 12-1】 あなたは今回の妊娠中に告げられた病気・状態がありましたか（問 12）

地域	はい		いいえ		無・無効回答		合計	
県北	566	30.3%	1,293	69.2%	9	0.5%	1,868	100.0%
県中	646	31.4%	1,409	68.4%	5	0.2%	2,060	100.0%
県南	148	26.1%	416	73.2%	4	0.7%	568	100.0%
相双	135	26.5%	374	73.5%	0	0.0%	509	100.0%
いわき	311	26.1%	876	73.6%	4	0.3%	1,191	100.0%
会津	288	32.1%	604	67.4%	4	0.4%	896	100.0%
南会津	23	32.4%	47	66.2%	1	1.4%	71	100.0%
県外	23	21.9%	81	77.1%	1	1.0%	105	100.0%
合計	2,140	29.4%	5,100	70.2%	28	0.4%	7,268	100.0%

地域	全疾患の発生率 <sup>1)</sup>		有効回答
県北	566	30.4%	1,859
県中	646	31.4%	2,055
県南	148	26.2%	564
相双	135	26.5%	509
いわき	311	26.2%	1,187
会津	288	32.3%	892
南会津	23	32.9%	70
県外	23	22.1%	104
合計	2,140	29.6%	7,240

<sup>1)</sup>発生率の分母は有効回答（「はい」「いいえ」の合計数）

【表 12-2】各疾患の発生率

(複数回答あり)

地域	切迫早産		切迫流産		妊娠高血圧症候群		妊娠糖尿病		感染症 <sup>1)</sup>		羊水過少		前置胎盤	
県北	238	12.8%	169	9.1%	66	3.6%	62	3.3%	56	3.0%	30	1.6%	21	1.1%
県中	283	13.8%	136	6.6%	67	3.3%	82	4.0%	55	2.7%	53	2.6%	42	2.0%
県南	57	10.1%	37	6.6%	20	3.5%	15	2.7%	12	2.1%	11	2.0%	5	0.9%
相双	58	11.4%	30	5.9%	20	3.9%	19	3.7%	15	2.9%	6	1.2%	7	1.4%
いわき	124	10.4%	80	6.7%	55	4.6%	20	1.7%	28	2.4%	22	1.9%	13	1.1%
会津	133	14.9%	72	8.1%	24	2.7%	38	4.3%	39	4.4%	14	1.6%	15	1.7%
南会津	10	14.3%	6	8.6%	1	1.4%	3	4.3%	4	5.7%	1	1.4%	1	1.4%
県外	12	11.5%	7	6.7%	1	1.0%	2	1.9%	1	1.0%	2	1.9%	1	1.0%
合計	915	12.6%	537	7.4%	254	3.5%	241	3.3%	210	2.9%	139	1.9%	105	1.5%

地域	早産		不眠・不安などの精神的問題		羊水過多		流産		血栓症 <sup>2)</sup>		外傷		脳卒中 <sup>3)</sup>		その他	
県北	26	1.4%	9	0.5%	4	0.2%	6	0.3%	1	0.1%	2	0.1%	0	0.0%	58	3.1%
県中	26	1.3%	10	0.5%	9	0.4%	4	0.2%	2	0.1%	2	0.1%	0	0.0%	46	2.2%
県南	5	0.9%	2	0.4%	5	0.9%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	9	1.6%
相双	11	2.2%	5	1.0%	0	0.0%	2	0.4%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	4	0.8%
いわき	16	1.3%	6	0.5%	3	0.3%	6	0.5%	1	0.1%	1	0.1%	1	0.1%	22	1.9%
会津	15	1.7%	9	1.0%	2	0.2%	1	0.1%	1	0.1%	1	0.1%	0	0.0%	21	2.4%
南会津	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	4.3%
県外	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	2.9%
合計	100	1.4%	41	0.6%	23	0.3%	20	0.3%	7	0.1%	6	0.1%	1	0.0%	166	2.3%

<sup>1)</sup>肺炎・インフルエンザ・破傷風等、<sup>2)</sup>血栓症(エコノミークラス症候群)・肺塞栓症、<sup>3)</sup>脳梗塞・脳出血・クモ膜下出血など

※分母は問12に「はい」または「いいえ」と回答した者7,240人。複数回答があるため、割合の合計は100.0%にならない。

【表 12-3】問12の設問に「はい」と答えた者の具体的な病気・状態の「その他」の内訳(複数回答あり)

子宮筋腫	22	ポリープ	2	バセドウ病	1	手根管症候群	1
卵巣腫瘍	18	気管支炎	2	ベル麻痺	1	周産期心筋症	1
妊娠性痒疹	12	橋本病	2	下肢静脈炎	1	静脈瘤	1
帯状疱疹	9	血液型不適合妊娠	2	角膜炎	1	多発性硬化症	1
副鼻腔炎	9	甲状腺機能亢進症	2	感染性口内炎	1	胆のうポリープ	1
常位胎盤早期剥離	6	腰椎間板ヘルニア	2	関節リウマチ	1	潰瘍性大腸炎	1
喘息	6	子宮ポリープ	2	眼翼状片	1	糖尿病合併妊娠	1
子宮頸管ポリープ	5	子宮破裂	2	急性腸炎	1	洞性頻脈	1
子宮頸上皮内腫瘍	4	子宮頸管無力症	2	抗リン脂質抗体症候群	1	特発性血小板減少性紫斑病	1
水腎症	4	子宮頸癌	2	甲状腺機能低下症	1	尿崩症	1
双胎間輸血症候群	4	突発性難聴	2	甲状腺腫	1	発作性上室性頻拍	1
痔核	3	兎径ヘルニア	2	高血圧合併妊娠	1	部分胎状奇胎	1
腎盂腎炎	3	WPW症候群	1	坐骨神経痛	1	網膜裂孔	1
尿管結石	3	てんかん	1	子宮脱	1	癒着胎盤	1
不整脈	3	ネフローゼ症候群	1	子宮内膜症	1		

【表 12-4】妊娠12週以降(妊娠4か月以降)に分娩した者

地域	単胎(一人)		双胎(ふたご)		無・無効回答		合計	
県北	1,836	98.9%	20	1.1%	0	0.0%	1,856	100.0%
県中	2,034	99.3%	15	0.7%	0	0.0%	2,049	100.0%
県南	562	99.6%	2	0.4%	0	0.0%	564	100.0%
相双	502	99.2%	4	0.8%	0	0.0%	506	100.0%
いわき	1,175	99.3%	8	0.7%	0	0.0%	1,183	100.0%
会津	882	98.9%	10	1.1%	0	0.0%	892	100.0%
南会津	69	98.6%	1	1.4%	0	0.0%	70	100.0%
県外	105	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	105	100.0%
合計	7,165	99.2%	60	0.8%	0	0.0%	7,225	100.0%

【表 13-1】妊娠何週何日で分娩しましたか 単胎（一人）（問 13）

地域	12週～21週		22週～23週		24週～27週		28週～31週		32週～36週		37週～41週		42週～		合計	
県北	9	0.5%	2	0.1%	5	0.3%	4	0.2%	64	3.5%	1,747	95.2%	5	0.3%	1,836	100.0%
県中	10	0.5%	2	0.1%	6	0.3%	4	0.2%	86	4.2%	1,924	94.6%	2	0.1%	2,034	100.0%
県南	2	0.4%	0	0.0%	2	0.4%	0	0.0%	24	4.3%	533	94.8%	1	0.2%	562	100.0%
相双	2	0.4%	0	0.0%	1	0.2%	4	0.8%	24	4.8%	469	93.4%	2	0.4%	502	100.0%
いわき	8	0.7%	1	0.1%	4	0.3%	3	0.3%	53	4.5%	1,102	93.8%	4	0.3%	1,175	100.0%
会津	2	0.2%	1	0.1%	3	0.3%	5	0.6%	45	5.1%	825	93.5%	1	0.1%	882	100.0%
南会津	1	1.4%	0	0.0%	1	1.4%	1	1.4%	1	1.4%	65	94.2%	0	0.0%	69	100.0%
県外	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.0%	103	98.1%	1	1.0%	105	100.0%
合計	34	0.5%	6	0.1%	22	0.3%	21	0.3%	298	4.2%	6,768	94.5%	16	0.2%	7,165	100.0%

表 13-2～表 14-28 の双胎（ふたご）の第 1 子と第 2 子を別々に集計した表では、第 2 子を 12 週未満で流産した者がいるため、第 1 子と第 2 子の数は一致しない。

【表 13-2】妊娠何週何日で分娩しましたか 双胎（ふたご）（問 13）

地域	12週～21週		22週～23週		24週～27週		28週～31週		32週～36週		37週～41週		42週～		合計	
県北	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	5.3%	16	42.1%	20	52.6%	0	0.0%	38	100.0%
県中	0	0.0%	0	0.0%	2	6.7%	6	20.0%	4	13.3%	18	60.0%	0	0.0%	30	100.0%
県南	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	100.0%
相双	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	25.0%	0	0.0%	6	75.0%	0	0.0%	8	100.0%
いわき	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	12.5%	14	87.5%	0	0.0%	16	100.0%
会津	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	8	40.0%	12	60.0%	0	0.0%	20	100.0%
南会津	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%	0	0.0%	2	100.0%
県外	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	0	0.0%	0	0.0%	2	1.7%	10	8.5%	34	28.8%	72	61.0%	0	0.0%	118	100.0%

【表 13-3】分娩週数と早産率 単胎・双胎（ふたご）

地域	(単胎・ふたご) 分娩週数								早産率 <sup>1)</sup>	
	12週～ 21週	22週～ 23週	24週～ 27週	28週～ 31週	32週～ 36週	37週～ 41週	42週～	合計	22週～ 36週計	(22週～36週) /(合計-12週～21週)
県北	9	2	5	6	80	1,767	5	1,874	93	5.0%
県中	10	2	8	10	90	1,942	2	2,064	110	5.4%
県南	2	0	2	0	28	533	1	566	30	5.3%
相双	2	0	1	6	24	475	2	510	31	6.1%
いわき	8	1	4	3	55	1,116	4	1,191	63	5.3%
会津	2	1	3	5	53	837	1	902	62	6.9%
南会津	1	0	1	1	1	67	0	71	3	4.3%
県外	0	0	0	0	1	103	1	105	1	1.0%
合計	34	6	24	31	332	6,840	16	7,283	393	5.4%

※早産とは、在胎週数が 22 週～36 週で出産すること。

<sup>1)</sup>早産率は、胎児数不明、週数不明と 12 週未満の者を除いて集計した総分娩数(7,283)から 22 週未満の分娩数(34)を引いたものを分母とした。

【表 13-4】分娩様式 単胎（一人）（問 13）

地域	自然分娩		吸引・鉗子分娩		帝王切開		無・無効回答		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
県北	1,274	69.4%	236	12.9%	311	16.9%	15	0.8%	1,836	100.0%
県中	1,362	67.0%	210	10.3%	449	22.1%	13	0.6%	2,034	100.0%
県南	395	70.3%	65	11.6%	99	17.6%	3	0.5%	562	100.0%
相双	275	54.8%	110	21.9%	108	21.5%	9	1.8%	502	100.0%
いわき	754	64.2%	166	14.1%	234	19.9%	21	1.8%	1,175	100.0%
会津	563	63.8%	104	11.8%	211	23.9%	4	0.5%	882	100.0%
南会津	40	58.0%	5	7.2%	23	33.3%	1	1.4%	69	100.0%
県外	70	66.7%	18	17.1%	16	15.2%	1	1.0%	105	100.0%
合計	4,733	66.1%	914	12.8%	1,451	20.3%	67	0.9%	7,165	100.0%

【表 13-5】分娩様式 双胎（ふたご）第1子（問 13）

地域	自然分娩		吸引・鉗子分娩		帝王切開		無・無効回答		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
県北	1	5.0%	0	0.0%	18	90.0%	1	5.0%	20	100.0%
県中	1	6.7%	1	6.7%	13	86.7%	0	0.0%	15	100.0%
県南	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%	0	0.0%	2	100.0%
相双	1	25.0%	0	0.0%	3	75.0%	0	0.0%	4	100.0%
いわき	0	0.0%	0	0.0%	7	87.5%	1	12.5%	8	100.0%
会津	1	10.0%	0	0.0%	9	90.0%	0	0.0%	10	100.0%
南会津	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	1	100.0%
県外	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	4	6.7%	1	1.7%	53	88.3%	2	3.3%	60	100.0%

【表 13-6】分娩様式 双胎（ふたご）第2子（問 13）

地域	自然分娩		吸引・鉗子分娩		帝王切開		無・無効回答		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
県北	1	5.6%	0	0.0%	17	94.4%	0	0.0%	18	100.0%
県中	1	6.7%	1	6.7%	13	86.7%	0	0.0%	15	100.0%
県南	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%	0	0.0%	2	100.0%
相双	1	25.0%	0	0.0%	2	50.0%	1	25.0%	4	100.0%
いわき	0	0.0%	0	0.0%	8	100.0%	0	0.0%	8	100.0%
会津	1	10.0%	0	0.0%	9	90.0%	0	0.0%	10	100.0%
南会津	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	1	100.0%
県外	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	4	6.9%	1	1.7%	52	89.7%	1	1.7%	58	100.0%

表 14-1～表 14-14 については、全体の無・無効回答者数は一番右側に示した。(人数)は有効回答である。性別が未回答の場合があるため、男児女児の合計は必ずしも全体の人数にはならないこともある。

【表 14-1】(出産状況) 分娩児の性別 (単胎・ふたご第1子、第2子) (問 14)

地域	男児		女児		無・無効回答		合計	
県北	947	50.5%	889	47.4%	38	2.0%	1874	100.0%
県中	1014	49.1%	1012	49.0%	38	1.8%	2064	100.0%
県南	270	47.7%	291	51.4%	5	0.9%	566	100.0%
相双	254	49.8%	246	48.2%	10	2.0%	510	100.0%
いわき	583	49.0%	581	48.8%	27	2.3%	1191	100.0%
会津	445	49.3%	445	49.3%	12	1.3%	902	100.0%
南会津	30	42.3%	38	53.5%	3	4.2%	71	100.0%
県外	54	51.4%	51	48.6%	0	0.0%	105	100.0%
合計	3597	49.4%	3553	48.8%	133	1.8%	7283	100.0%

【表 14-2】(分娩児の体重) 単胎(一人) 全体 (問 14)

地域	1.0 kg未満		1.0～1.5 kg未満		1.5～2.0 kg未満		2.0～2.5 kg未満		2.5～3.0 kg未満	
県北	9	0.5%	2	0.1%	17	0.9%	106	5.8%	699	38.1%
県中	14	0.7%	4	0.2%	17	0.8%	141	6.9%	807	39.7%
県南	1	0.2%	1	0.2%	5	0.9%	45	8.0%	224	39.9%
相双	5	1.0%	2	0.4%	2	0.4%	33	6.6%	203	40.4%
いわき	7	0.6%	3	0.3%	8	0.7%	91	7.7%	456	38.8%
会津	5	0.6%	1	0.1%	9	1.0%	73	8.3%	350	39.7%
南会津	2	2.9%	0	0.0%	0	0.0%	2	2.9%	28	40.6%
県外	0	0.0%	0	0.0%	1	1.0%	4	3.8%	35	33.3%
合計	43	0.6%	13	0.2%	59	0.8%	495	6.9%	2,802	39.1%

地域	3.0～3.5 kg未満		3.5～4.0 kg未満		4.0～4.5 kg未満		4.5kg以上		無・無効回答		合計	
県北	796	43.4%	181	9.9%	14	0.8%	1	0.1%	11	0.6%	1,836	100.0%
県中	825	40.6%	200	9.8%	16	0.8%	1	0.0%	9	0.4%	2,034	100.0%
県南	232	41.3%	48	8.5%	3	0.5%	0	0.0%	3	0.5%	562	100.0%
相双	206	41.0%	43	8.6%	3	0.6%	0	0.0%	5	1.0%	502	100.0%
いわき	482	41.0%	109	9.3%	6	0.5%	0	0.0%	13	1.1%	1,175	100.0%
会津	341	38.7%	93	10.5%	8	0.9%	0	0.0%	2	0.2%	882	100.0%
南会津	32	46.4%	4	5.8%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	69	100.0%
県外	55	52.4%	10	9.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	105	100.0%
合計	2,969	41.4%	688	9.6%	51	0.7%	2	0.0%	43	0.6%	7,165	100.0%

【表 14-3】(分娩児の体重) 単胎(一人) 男児 (問 14)

地域	1.0 kg未満		1.0~1.5 kg未満		1.5~2.0 kg未満		2.0~2.5 kg未満		2.5~3.0 kg未満	
県北	6	0.6%	1	0.1%	6	0.6%	44	4.8%	338	36.6%
県中	5	0.5%	2	0.2%	11	1.1%	57	5.7%	362	36.3%
県南	1	0.4%	1	0.4%	3	1.1%	18	6.7%	101	37.7%
相双	2	0.8%	0	0.0%	1	0.4%	14	5.6%	88	35.1%
いわき	4	0.7%	1	0.2%	3	0.5%	39	6.8%	208	36.1%
会津	2	0.5%	0	0.0%	5	1.2%	39	9.0%	136	31.3%
南会津	1	3.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.3%	8	26.7%
県外	0	0.0%	0	0.0%	1	1.9%	3	5.6%	14	25.9%
合計	21	0.6%	5	0.1%	30	0.8%	215	6.1%	1,255	35.5%

地域	3.0~3.5 kg未満		3.5~4.0 kg未満		4.0~4.5 kg未満		4.5 kg以上		無・無効回答		合計	
県北	415	44.9%	104	11.3%	8	0.9%	1	0.1%	1	0.1%	924	100.0%
県中	429	43.0%	120	12.0%	9	0.9%	1	0.1%	1	0.1%	997	100.0%
県南	113	42.2%	29	10.8%	1	0.4%	0	0.0%	1	0.4%	268	100.0%
相双	117	46.6%	25	10.0%	2	0.8%	0	0.0%	2	0.8%	251	100.0%
いわき	251	43.6%	67	11.6%	3	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	576	100.0%
会津	190	43.8%	58	13.4%	3	0.7%	0	0.0%	1	0.2%	434	100.0%
南会津	16	53.3%	3	10.0%	1	3.3%	0	0.0%	0	0.0%	30	100.0%
県外	31	57.4%	5	9.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	54	100.0%
合計	1,562	44.2%	411	11.6%	27	0.8%	2	0.1%	6	0.2%	3,534	100.0%

【表 14-4】(分娩児の体重) 単胎(一人) 女児 (問 14)

地域	1.0 kg未満		1.0~1.5 kg未満		1.5~2.0 kg未満		2.0~2.5 kg未満		2.5~3.0 kg未満	
県北	2	0.2%	1	0.1%	10	1.1%	61	7.0%	354	40.5%
県中	8	0.8%	1	0.1%	6	0.6%	82	8.2%	435	43.5%
県南	0	0.0%	0	0.0%	2	0.7%	27	9.3%	122	42.2%
相双	3	1.2%	2	0.8%	1	0.4%	19	7.8%	110	45.3%
いわき	3	0.5%	2	0.3%	5	0.9%	52	9.1%	241	42.1%
会津	3	0.7%	1	0.2%	4	0.9%	34	7.8%	209	47.9%
南会津	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.8%	19	52.8%
県外	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.0%	21	41.2%
合計	19	0.5%	7	0.2%	28	0.8%	277	7.9%	1,511	43.2%

地域	3.0~3.5 kg未満		3.5~4.0 kg未満		4.0~4.5 kg未満		4.5 kg以上		無・無効回答		合計	
県北	367	42.0%	74	8.5%	5	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	874	100.0%
県中	388	38.8%	73	7.3%	6	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	999	100.0%
県南	118	40.8%	18	6.2%	2	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	289	100.0%
相双	89	36.6%	18	7.4%	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	243	100.0%
いわき	223	39.0%	41	7.2%	3	0.5%	0	0.0%	2	0.3%	572	100.0%
会津	145	33.3%	35	8.0%	5	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	436	100.0%
南会津	15	41.7%	1	2.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	36	100.0%
県外	24	47.1%	5	9.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	51	100.0%
合計	1,369	39.1%	265	7.6%	22	0.6%	0	0.0%	2	0.1%	3,500	100.0%

【表 14-5】(分娩児の体重) 双胎(ふたご) 全体 (問 14)

地域	1.0 kg未満		1.0~1.5 kg未満		1.5~2.0 kg未満		2.0~2.5 kg未満		2.5~3.0 kg未満		3.0~3.5 kg未満		無・無効回答		合計	
県北	0	0.0%	1	2.6%	5	13.2%	17	44.7%	13	34.2%	2	5.3%	0	0.0%	38	100.0%
県中	3	10.0%	3	10.0%	2	6.7%	16	53.3%	6	20.0%	0	0.0%	0	0.0%	30	100.0%
県南	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%	3	75.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	100.0%
相双	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	4	50.0%	2	25.0%	0	0.0%	1	12.5%	8	100.0%
いわき	0	0.0%	1	6.3%	0	0.0%	10	62.5%	5	31.3%	0	0.0%	0	0.0%	16	100.0%
会津	0	0.0%	0	0.0%	2	10.0%	7	35.0%	10	50.0%	0	0.0%	1	5.0%	20	100.0%
南会津	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%
県外	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	4	3.4%	6	5.1%	9	7.6%	59	50.0%	36	30.5%	2	1.7%	2	1.7%	118	100.0%

【表 14-6】(分娩児の体重) 双胎(ふたご) 男児 (問 14)

地域	1.0 kg未満		1.0~1.5 kg未満		1.5~2.0 kg未満		2.0~2.5 kg未満		2.5~3.0 kg未満		3.0~3.5 kg未満		無・無効回答		合計	
県北	0	0.0%	1	4.3%	5	21.7%	9	39.1%	6	26.1%	2	8.7%	0	0.0%	23	100.0%
県中	0	0.0%	2	11.8%	2	11.8%	10	58.8%	3	17.6%	0	0.0%	0	0.0%	17	100.0%
県南	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%
相双	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	66.7%	0	0.0%	0	0.0%	3	100.0%
いわき	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	5	71.4%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	7	100.0%
会津	0	0.0%	0	0.0%	1	9.1%	3	27.3%	6	54.5%	0	0.0%	1	9.1%	11	100.0%
南会津	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
県外	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	1	1.6%	5	7.9%	8	12.7%	28	44.4%	18	28.6%	2	3.2%	1	1.6%	63	100.0%

【表 14-7】(分娩児の体重) 双胎(ふたご) 女児 (問 14)

地域	1.0 kg未満		1.0~1.5 kg未満		1.5~2.0 kg未満		2.0~2.5 kg未満		2.5~3.0 kg未満		3.0~3.5 kg未満		合計	
県北	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	8	53.3%	7	46.7%	0	0.0%	15	100.0%
県中	3	23.1%	1	7.7%	0	0.0%	6	46.2%	3	23.1%	0	0.0%	13	100.0%
県南	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%
相双	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	100.0%
いわき	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	55.6%	4	44.4%	0	0.0%	9	100.0%
会津	0	0.0%	0	0.0%	1	11.1%	4	44.4%	4	44.4%	0	0.0%	9	100.0%
南会津	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%
県外	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	3	5.7%	1	1.9%	1	1.9%	30	56.6%	18	34.0%	0	0.0%	53	100.0%

【表 14-8】 分娩児の体重(単胎・双胎) (問 14) 単胎(一人)・双胎(ふたご)の無・無効回答 45人を除く

地域	1.0 kg未満	1.0 kg未満	1.5 kg未満	2.0 kg未満	2.5 kg未満	3.0 kg未満	3.5 kg未満	4.0 kg未満	4.5 kg未満	4.5 kg以上	合計	低出生体重児	低出生体重児割合
	1.5 kg未満	2.0 kg未満	2.5 kg未満	3.0 kg未満	3.5 kg未満	4.0 kg未満	4.5 kg未満						
県北	9	3	22	123	712	798	181	14	1	1,863	157	8.4%	
県中	17	7	19	157	813	825	200	16	1	2,055	200	9.7%	
県南	1	2	5	48	224	232	48	3	0	563	56	9.9%	
相双	6	2	2	37	205	206	43	3	0	504	47	9.3%	
いわき	7	4	8	101	461	482	109	6	0	1,178	120	10.2%	
会津	5	1	11	80	360	341	93	8	0	899	97	10.8%	
南会津	2	0	0	4	28	32	4	1	0	71	6	8.5%	
県外	0	0	1	4	35	55	10	0	0	105	5	4.8%	
合計	47	19	68	554	2,838	2,971	688	51	2	7,238	688	9.5%	

【表 14-9】(分娩児の身長) 単胎(一人) 全体 (問 14)

地域	47cm 未満		47～48cm 未満		48～49cm 未満		49～50cm 未満		50～51cm 未満	
県北	191	10.4%	176	9.6%	314	17.1%	361	19.7%	451	24.6%
県中	245	12.0%	213	10.5%	329	16.2%	428	21.0%	428	21.0%
県南	43	7.7%	47	8.4%	67	11.9%	102	18.1%	157	27.9%
相双	70	13.9%	54	10.8%	75	14.9%	113	22.5%	106	21.1%
いわき	131	11.1%	144	12.3%	204	17.4%	240	20.4%	211	18.0%
会津	140	15.9%	113	12.8%	150	17.0%	160	18.1%	177	20.1%
南会津	10	14.5%	11	15.9%	12	17.4%	14	20.3%	7	10.1%
県外	10	9.5%	12	11.4%	14	13.3%	21	20.0%	28	26.7%
合計	840	11.7%	770	10.7%	1,165	16.3%	1,439	20.1%	1,565	21.8%

地域	51～52cm 未満		52cm 以上		無・無効回答		合計	
県北	202	11.0%	129	7.0%	12	0.7%	1,836	100.0%
県中	224	11.0%	152	7.5%	15	0.7%	2,034	100.0%
県南	98	17.4%	42	7.5%	6	1.1%	562	100.0%
相双	51	10.2%	27	5.4%	6	1.2%	502	100.0%
いわき	142	12.1%	88	7.5%	15	1.3%	1,175	100.0%
会津	91	10.3%	47	5.3%	4	0.5%	882	100.0%
南会津	10	14.5%	5	7.2%	0	0.0%	69	100.0%
県外	11	10.5%	8	7.6%	1	1.0%	105	100.0%
合計	829	11.6%	498	7.0%	59	0.8%	7,165	100.0%



【表 14-10】(分娩児の身長) 単胎(一人) 男児 (問 14)

地域	47cm 未満		47～48cm 未満		48～49cm 未満		49～50cm 未満		50～51cm 未満	
県北	75	8.1%	86	9.3%	149	16.1%	194	21.0%	223	24.1%
県中	96	9.6%	88	8.8%	148	14.8%	217	21.8%	209	21.0%
県南	23	8.6%	19	7.1%	23	8.6%	42	15.7%	75	28.0%
相双	26	10.4%	20	8.0%	28	11.2%	64	25.5%	61	24.3%
いわき	57	9.9%	65	11.3%	78	13.5%	126	21.9%	106	18.4%
会津	62	14.3%	49	11.3%	63	14.5%	72	16.6%	104	24.0%
南会津	1	3.3%	5	16.7%	3	10.0%	7	23.3%	4	13.3%
県外	7	13.0%	6	11.1%	6	11.1%	10	18.5%	11	20.4%
合計	347	9.8%	338	9.6%	498	14.1%	732	20.7%	793	22.4%

地域	51～52cm 未満		52cm 以上		無・無効回答		合計	
県北	112	12.1%	83	9.0%	2	0.2%	924	100.0%
県中	130	13.0%	103	10.3%	6	0.6%	997	100.0%
県南	56	20.9%	27	10.1%	3	1.1%	268	100.0%
相双	28	11.2%	22	8.8%	2	0.8%	251	100.0%
いわき	91	15.8%	52	9.0%	1	0.2%	576	100.0%
会津	53	12.2%	29	6.7%	2	0.5%	434	100.0%
南会津	7	23.3%	3	10.0%	0	0.0%	30	100.0%
県外	8	14.8%	6	11.1%	0	0.0%	54	100.0%
合計	485	13.7%	325	9.2%	16	0.5%	3,534	100.0%

【表 14-11】(分娩児の身長) 単胎(一人) 女児 (問 14)

地域	47cm 未満		47～48cm 未満		48～49cm 未満		49～50cm 未満		50～51cm 未満	
県北	113	12.9%	89	10.2%	163	18.6%	163	18.6%	217	24.8%
県中	142	14.2%	123	12.3%	177	17.7%	209	20.9%	214	21.4%
県南	20	6.9%	28	9.7%	44	15.2%	59	20.4%	81	28.0%
相双	44	18.1%	33	13.6%	44	18.1%	48	19.8%	45	18.5%
いわき	72	12.6%	77	13.5%	122	21.3%	111	19.4%	103	18.0%
会津	77	17.7%	63	14.4%	86	19.7%	84	19.3%	71	16.3%
南会津	8	22.2%	6	16.7%	8	22.2%	7	19.4%	3	8.3%
県外	3	5.9%	6	11.8%	8	15.7%	11	21.6%	17	33.3%
合計	479	13.7%	425	12.1%	652	18.6%	692	19.8%	751	21.5%

地域	51～52cm 未満		52cm 以上		無・無効回答		合計	
県北	85	9.7%	44	5.0%	0	0.0%	874	100.0%
県中	87	8.7%	46	4.6%	1	0.1%	999	100.0%
県南	41	14.2%	15	5.2%	1	0.3%	289	100.0%
相双	23	9.5%	5	2.1%	1	0.4%	243	100.0%
いわき	49	8.6%	35	6.1%	3	0.5%	572	100.0%
会津	36	8.3%	18	4.1%	1	0.2%	436	100.0%
南会津	3	8.3%	1	2.8%	0	0.0%	36	100.0%
県外	3	5.9%	2	3.9%	1	2.0%	51	100.0%
合計	327	9.3%	166	4.7%	8	0.2%	3,500	100.0%

【表 14-12】(分娩児の身長) 双胎(ふたご) 全体 (問 14)

地域	44cm 未満		44～45cm 未満		45～46cm 未満		46～47cm 未満		47～48cm 未満		48～49cm 未満		49cm 以上		無・無効回答		合計	
県北	4	10.5%	3	7.9%	6	15.8%	8	21.1%	4	10.5%	5	13.2%	8	21.1%	0	0.0%	38	100.0%
県中	9	30.0%	5	16.7%	4	13.3%	6	20.0%	3	10.0%	3	10.0%	0	0.0%	0	0.0%	30	100.0%
県南	1	25.0%	0	0.0%	2	50.0%	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	100.0%
相双	1	12.5%	0	0.0%	4	50.0%	2	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	12.5%	8	100.0%
いわき	1	6.3%	4	25.0%	5	31.3%	2	12.5%	2	12.5%	2	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	16	100.0%
会津	2	10.0%	2	10.0%	1	5.0%	3	15.0%	6	30.0%	2	10.0%	3	15.0%	1	5.0%	20	100.0%
南会津	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%
県外	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	18	15.3%	14	11.9%	24	20.3%	21	17.8%	16	13.6%	12	10.2%	11	9.3%	2	1.7%	118	100.0%

【表 14-13】(分娩児の身長) 双胎(ふたご) 男児 (問 14)

地域	44cm 未満		44～45cm 未満		45～46cm 未満		46～47cm 未満		47～48cm 未満		48～49cm 未満		49cm 以上		無・無効回答		合計	
県北	3	13.0%	2	8.7%	4	17.4%	2	8.7%	2	8.7%	2	8.7%	8	34.8%	0	0.0%	23	100.0%
県中	4	23.5%	2	11.8%	1	5.9%	4	23.5%	3	17.6%	3	17.6%	0	0.0%	0	0.0%	17	100.0%
県南	1	50.0%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%
相双	1	33.3%	0	0.0%	1	33.3%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	100.0%
いわき	1	14.3%	2	28.6%	2	28.6%	1	14.3%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	7	100.0%
会津	1	9.1%	0	0.0%	1	9.1%	2	18.2%	4	36.4%	0	0.0%	2	18.2%	1	9.1%	11	100.0%
南会津	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
県外	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	11	17.5%	6	9.5%	10	15.9%	10	15.9%	9	14.3%	6	9.5%	10	15.9%	1	1.6%	63	100.0%

【表 14-14】(分娩児の身長) 双胎(ふたご) 女児 (問 14)

地域	44cm 未満		44～45cm 未満		45～46cm 未満		46～47cm 未満		47～48cm 未満		48～49cm 未満		49cm 以上		合計	
県北	1	6.7%	1	6.7%	2	13.3%	6	40.0%	2	13.3%	3	20.0%	0	0.0%	15	100.0%
県中	5	38.5%	3	23.1%	3	23.1%	2	15.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	13	100.0%
県南	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%
相双	0	0.0%	0	0.0%	2	66.7%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	100.0%
いわき	0	0.0%	2	22.2%	3	33.3%	1	11.1%	2	22.2%	1	11.1%	0	0.0%	9	100.0%
会津	1	11.1%	2	22.2%	0	0.0%	1	11.1%	2	22.2%	2	22.2%	1	11.1%	9	100.0%
南会津	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%
県外	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	7	13.2%	8	15.1%	13	24.5%	11	20.8%	7	13.2%	6	11.3%	1	1.9%	53	100.0%

【表 14-15】 新生児仮死 単胎（一人）（問 14）

地域	あり		なし		無・無効回答		合計	
県北	20	1.1%	1,787	97.3%	29	1.6%	1,836	100.0%
県中	14	0.7%	1,988	97.7%	32	1.6%	2,034	100.0%
県南	11	2.0%	547	97.3%	4	0.7%	562	100.0%
相双	5	1.0%	487	97.0%	10	2.0%	502	100.0%
いわき	14	1.2%	1,137	96.8%	24	2.0%	1,175	100.0%
会津	9	1.0%	867	98.3%	6	0.7%	882	100.0%
南会津	2	2.9%	66	95.7%	1	1.4%	69	100.0%
県外	1	1.0%	104	99.0%	0	0.0%	105	100.0%
合計	76	1.1%	6,983	97.5%	106	1.5%	7,165	100.0%

【表 14-16】 蘇生の有無 単胎（一人）

新生児仮死「あり」76人のみ対象

地域	した		しなかった		わからない		無・無効回答		合計	
県北	14	70.0%	0	0.0%	6	30.0%	0	0.0%	20	100.0%
県中	7	50.0%	3	21.4%	3	21.4%	1	7.1%	14	100.0%
県南	5	45.5%	0	0.0%	5	45.5%	1	9.1%	11	100.0%
相双	3	60.0%	0	0.0%	1	20.0%	1	20.0%	5	100.0%
いわき	8	57.1%	2	14.3%	3	21.4%	1	7.1%	14	100.0%
会津	3	33.3%	2	22.2%	4	44.4%	0	0.0%	9	100.0%
南会津	1	50.0%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	2	100.0%
県外	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	1	100.0%
合計	41	53.9%	7	9.2%	24	31.6%	4	5.3%	76	100.0%

【表 14-17】 新生児仮死 双胎（ふたご第1子）

地域	あり	なし	無・無効回答	合計
県北	0	19	1	20
県中	1	14	0	15
県南	0	2	0	2
相双	1	3	0	4
いわき	0	8	0	8
会津	0	10	0	10
南会津	0	1	0	1
県外	0	0	0	0
合計	2	57	1	60

【表 14-19】 新生児仮死 双胎（ふたご第2子）

地域	あり	なし	無・無効回答	合計
県北	1	16	1	18
県中	0	14	1	15
県南	0	2	0	2
相双	0	3	1	4
いわき	0	8	0	8
会津	0	9	1	10
南会津	0	1	0	1
県外	0	0	0	0
合計	1	53	4	58

【表 14-18】 蘇生の有無 双胎（ふたご第1子）

新生児仮死「あり」2人のみ対象

地域	した	しなかった	わからない	合計
県北	0	0	0	0
県中	1	0	0	1
県南	0	0	0	0
相双	1	0	0	1
いわき	0	0	0	0
会津	0	0	0	0
南会津	0	0	0	0
県外	0	0	0	0
合計	2	0	0	2

【表 14-20】 蘇生の有無 双胎（ふたご第2子）

新生児仮死「あり」1人のみ対象

地域	した	しなかった	わからない	合計
県北	1	0	0	1
県中	0	0	0	0
県南	0	0	0	0
相双	0	0	0	0
いわき	0	0	0	0
会津	0	0	0	0
南会津	0	0	0	0
県外	0	0	0	0
合計	1	0	0	1

【表 14-21】 先天奇形・先天異常の有無 単胎（一人）

12週以降の分娩7,165人を対象とした（表13-1）

地域	あり		なし		無・無効回答		合計	
県北	43	2.3%	1,772	96.5%	21	1.1%	1,836	100.0%
県中	58	2.9%	1,946	95.7%	30	1.5%	2,034	100.0%
県南	12	2.1%	544	96.8%	6	1.1%	562	100.0%
相双	14	2.8%	481	95.8%	7	1.4%	502	100.0%
いわき	25	2.1%	1,122	95.5%	28	2.4%	1,175	100.0%
会津	23	2.6%	851	96.5%	8	0.9%	882	100.0%
南会津	4	5.8%	64	92.8%	1	1.4%	69	100.0%
県外	1	1.0%	104	99.0%	0	0.0%	105	100.0%
合計	180	2.5%	6,884	96.1%	101	1.4%	7,165	100.0%

【表 14-22】 先天奇形・先天異常の発生率 単胎（一人）

地域	先天奇形・異常の発生率 <sup>1)</sup>	有効回答
県北	43	2.37%
県中	58	2.89%
県南	12	2.16%
相双	14	2.83%
いわき	25	2.18%
会津	23	2.63%
南会津	4	5.88%
県外	1	0.95%
合計	180	2.55%

<sup>1)</sup>発生率の分母は有効回答（単胎（一人）先天奇形・先天異常「あり」または「なし」いずれかに回答した者）

※平成23年度結果報告では、無効回答を含む合計数を分母としていたため本報告書の発生率とは異なる。

【表 14-23】 各疾患の発生率<sup>1)</sup>

単胎（一人）先天奇形・先天異常「あり」180人を対象とした（複数回答あり）

地域	心臓奇形	多指・合指症	腎臓・尿路奇形	口唇・口蓋裂	消化管閉鎖 <sup>2)</sup>	二分脊椎	鎖肛	水頭症	白内障	小頭症	その他
県北	15	5	3	5	3	1	0	0	0	0	13
県中	24	5	6	1	3	1	1	0	0	0	25
県南	4	2	0	0	0	1	1	1	1	0	3
相双	3	1	2	1	1	1	0	0	0	0	5
いわき	9	2	2	2	3	1	0	0	0	0	9
会津	8	2	2	2	0	1	0	1	0	0	10
南会津	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
県外	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	64	18	16	11	10	6	2	2	1	0	67
発生率	0.91%	0.25%	0.23%	0.16%	0.14%	0.08%	0.03%	0.03%	0.01%	0.00%	0.95%

<sup>1)</sup>発生率の分母は有効回答（単胎（一人）先天奇形・先天異常「あり」または「なし」いずれかに回答した者7,064人）<sup>2)</sup>消化管（食道・十二指腸・空腸・回腸）閉鎖

【表 14-24】 単胎（一人）先天奇形・先天異常「あり」のうち「その他」の内訳（複数回答あり）

ダウン症候群	10	胎児水腫	2	巨口症	1	停留精巣	1
内反足	5	鼻涙管閉塞症	2	原発性リンパ浮腫	1	頭蓋骨早期融合症	1
難聴	5	アミノ酸代謝異常症	1	甲状腺機能低下症	1	皮膚洞	1
ソ径ヘルニア	3	くる病	1	骨形成不全症	1	鼻腔狭窄症	1
副耳	3	コルネリア・デ・ランゲ症候群	1	耳形成異常	1	副腎過形成症	1
18トリソミー	2	ダンディウォーカー症候群	1	耳瘻孔	1	母指形成不全	1
横隔膜ヘルニア	2	関節拘縮	1	重複肛門	1	魔歯	1
血管腫	2	眼皮膚白皮症	1	上衣下のう胞	1	無脾症候群	1
喉頭軟化症	2	眼瞼下垂	1	腸回転異常症	1	卵巣のう腫	1
耳垂裂	2	顔面神経麻痺	1	低ホスファターゼ血症	1	頸部リンパ管腫	1

【表 14-25】 先天奇形・先天異常の有無 双胎（ふたご） 12週以降の分娩 118人を対象とした（表 13-2）

地域	あり		なし		無・無効回答		合計	
県北	0	0.0%	38	100.0%	0	0.0%	38	100.0%
県中	2	6.7%	26	86.7%	2	6.7%	30	100.0%
県南	0	0.0%	4	100.0%	0	0.0%	4	100.0%
相双	0	0.0%	7	87.5%	1	12.5%	8	100.0%
いわき	2	12.5%	14	87.5%	0	0.0%	16	100.0%
会津	0	0.0%	19	95.0%	1	5.0%	20	100.0%
南会津	0	0.0%	2	100.0%	0	0.0%	2	100.0%
県外	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	4	3.4%	110	93.2%	4	3.4%	118	100.0%

【表 14-26】 先天奇形・先天異常の発生率 双胎（ふたご）

地域	先天奇形・異常の発生率 <sup>1)</sup>		有効回答
県北	0	0.00%	38
県中	2	7.14%	28
県南	0	0.00%	4
相双	0	0.00%	7
いわき	2	12.50%	16
会津	0	0.00%	19
南会津	0	0.00%	2
県外	0	0.00%	0
合計	4	3.51%	114

<sup>1)</sup>発生率の分母は有効回答（「あり」「なし」を回答した人の合計数）。

※平成 23 年度結果報告では、無効回答を含む合計数を分母としていたため本報告書の数値とは異なる。

【表 14-27】 各疾患の内訳 双胎（ふたご） 先天奇形・異常「あり」4人を対象とした（複数回答あり）

地域	心臓奇形	白内障	腎・尿路奇形	二分脊椎	小頭症	水頭症	口唇口蓋裂	消化管閉鎖	鎖肛	多指・合指症	その他
県北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県中	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
相双	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
いわき	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
会津	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南会津	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

【表 14-28】 双胎（ふたご） 先天奇形・先天異常「あり」のうち、「その他」の内訳

眼瞼下垂	1
------	---

【表 15】 育児に自信がもてないことがありますか (問 15)

出産の者 7,184 人のみを対象とした

地域	はい		いいえ		何ともいえない		無・無効回答		合計	
県北	371	20.1%	618	33.5%	839	45.5%	17	0.9%	1,845	100.0%
県中	339	16.7%	806	39.6%	862	42.4%	26	1.3%	2,033	100.0%
県南	94	16.7%	236	42.0%	230	40.9%	2	0.4%	562	100.0%
相双	64	12.7%	216	42.9%	219	43.5%	4	0.8%	503	100.0%
いわき	136	11.6%	577	49.1%	448	38.1%	15	1.3%	1,176	100.0%
会津	153	17.2%	368	41.3%	362	40.6%	8	0.9%	891	100.0%
南会津	6	8.7%	27	39.1%	36	52.2%	0	0.0%	69	100.0%
県外	33	31.4%	21	20.0%	50	47.6%	1	1.0%	105	100.0%
合計	1,196	16.6%	2,869	39.9%	3,046	42.4%	73	1.0%	7,184	100.0%

表 16-1～表 16-5 については、生後 60 日以下で 1 カ月健診を受診した者、7,100 人(単胎 6,985 人、ふたご 115 人、不明 0 人)を対象とした。

【表 16-1】 1 ヶ月健診平均受診時期

地域	該当数	受診時 平均生後日数
県北	1,817	35.0
県中	2,019	32.7
県南	553	32.8
相双	494	32.8
いわき	1,160	32.8
会津	886	33.0
南会津	69	32.4
県外	102	33.7
合計	7,100	33.4

表 16-2～表 16-5 については、性別が未回答の場合があるため、男児女児の合計は必ずしも全体の人数にはならない。また、全体の無・無効回答者数は一番右側に示した。(人数)は有効回答である。

【表 16-2】 体重 単胎 (一人)

(平均値 (g) ± 標準偏差 (人数))

地域	全体	男児	女児	無・無効回答
県北	4334.7 ± 584.4 (1,774)	4444.7 ± 600.5 (891)	4224.0 ± 541.8 (853)	5
県中	4117.7 ± 549.0 (1,982)	4285.2 ± 584.3 (973)	4070.4 ± 484.2 (976)	8
県南	4140.2 ± 559.4 (547)	4249.0 ± 615.6 (256)	4038.8 ± 478.7 (288)	2
相双	4153.7 ± 619.1 (485)	4317.3 ± 590.2 (240)	3993.0 ± 612.6 (239)	2
いわき	4169.2 ± 569.3 (1,136)	4278.5 ± 565.8 (565)	4058.2 ± 557.2 (553)	8
会津	4161.0 ± 585.9 (866)	4301.3 ± 581.6 (426)	4022.3 ± 560.5 (429)	1
南会津	4107.7 ± 658.7 (67)	4308.0 ± 885.5 (29)	3973.4 ± 351.9 (36)	0
県外	4262.1 ± 514.2 (101)	4336.8 ± 591.1 (51)	4186.0 ± 414.0 (50)	1
合計	4210.2 ± 577.2 (6,958)	4328.0 ± 594.8 (3,431)	4093.3 ± 533.6 (3,424)	27

【表 16-3】 体重 双胎 (ふたご)

(平均値 (g) ± 標準偏差 (人数))

地域	全体	男児	女児	無・無効回答
県北	3753.9 ± 724.9 (38)	3614.1 ± 833.6 (23)	3968.4 ± 464.2 (15)	0
県中	3128.6 ± 1018.7 (29)	3421.5 ± 832.8 (16)	2768.0 ± 1139.7 (13)	0
県南	3394.0 ± 857.4 (4)	2968.0 ± 1216.2 (2)	3820.0 ± 21.2 (2)	0
相双	3279.7 ± 877.9 (7)	2944.0 ± 1416.9 (3)	3516.0 ± 86.1 (3)	0
いわき	3025.9 ± 560.4 (15)	3039.4 ± 680.8 (7)	3014.1 ± 480.2 (8)	1
会津	3685.6 ± 635.6 (19)	3874.9 ± 583.7 (10)	3475.3 ± 656.6 (9)	0
南会津	3701.0 ± 207.9 (2)	(0)	3701.0 ± 207.9 (2)	0
県外	(0)	(0)	(0)	0
合計	3445.0 ± 828.9 (114)	3486.2 ± 834.7 (61)	3394.1 ± 835.2 (52)	1

【表 16-4】身長 単胎 (一人)

(平均値(cm)±標準偏差(人数))

地域	全体	男児	女児	無・無効回答
県北	53.7 ± 3.1 ( 1,773)	54.0 ± 3.3 ( 889)	53.4 ± 2.8 ( 854)	6
県中	52.9 ± 2.9 ( 1,979)	53.2 ± 3.1 ( 970)	52.6 ± 2.6 ( 976)	11
県南	52.5 ± 2.9 ( 543)	53.0 ± 2.9 ( 253)	51.9 ± 2.9 ( 287)	6
相双	52.9 ± 3.1 ( 481)	53.5 ± 2.9 ( 238)	52.3 ± 3.3 ( 237)	6
いわき	52.9 ± 2.8 ( 1,136)	53.2 ± 3.2 ( 566)	52.6 ± 2.3 ( 552)	8
会津	53.3 ± 3.1 ( 865)	53.9 ± 2.9 ( 427)	52.6 ± 3.1 ( 427)	2
南会津	52.7 ± 4.0 ( 67)	53.3 ± 4.5 ( 29)	52.2 ± 3.6 ( 36)	0
県外	53.0 ± 2.4 ( 101)	53.3 ± 3.1 ( 51)	52.7 ± 1.4 ( 50)	1
合計	53.1 ± 3.0 ( 6,945)	53.5 ± 3.1 ( 3,423)	52.7 ± 2.8 ( 3,419)	40

【表 16-5】身長 双胎 (ふたご)

(平均値(cm)±標準偏差(人数))

地域	全体	男児	女児	無・無効回答
県北	51.7 ± 3.0 ( 38)	51.2 ± 3.5 ( 23)	52.4 ± 2.0 ( 15)	0
県中	48.2 ± 5.5 ( 29)	50.2 ± 3.7 ( 16)	45.7 ± 6.4 ( 13)	0
県南	48.8 ± 5.3 ( 4)	46.9 ± 8.3 ( 2)	50.8 ± 0.9 ( 2)	0
相双	49.5 ± 5.1 ( 7)	46.3 ± 7.2 ( 3)	51.4 ± 0.5 ( 3)	0
いわき	49.9 ± 2.5 ( 15)	49.5 ± 3.1 ( 7)	50.2 ± 2.0 ( 8)	1
会津	51.7 ± 2.8 ( 19)	52.6 ± 2.3 ( 10)	50.7 ± 3.1 ( 9)	0
南会津	49.9 ± 1.9 ( 2)	( 0)	49.9 ± 1.9 ( 2)	0
県外	( 0)	( 0)	( 0)	0
合計	50.3 ± 4.1 ( 114)	50.6 ± 3.9 ( 61)	49.9 ± 4.4 ( 52)	1

【表 17-1】 福島県で次回の妊娠・出産をお考えですか（問 17）

地域	はい		いいえ		無・無効回答		合計	
県北	1,021	54.7%	833	44.6%	14	0.7%	1,868	100.0%
県中	1,160	56.3%	881	42.8%	19	0.9%	2,060	100.0%
県南	295	51.9%	267	47.0%	6	1.1%	568	100.0%
相双	284	55.8%	217	42.6%	8	1.6%	509	100.0%
いわき	635	53.3%	542	45.5%	14	1.2%	1,191	100.0%
会津	471	52.6%	418	46.7%	7	0.8%	896	100.0%
南会津	36	50.7%	33	46.5%	2	2.8%	71	100.0%
県外	67	63.8%	36	34.3%	2	1.9%	105	100.0%
合計	3,969	54.6%	3,227	44.4%	72	1.0%	7,268	100.0%

【表 17-2】 次回の妊娠・出産に関することで、あったらよいと思うサービス（複数回答あり）

地域	保育所・延長保育・病児保育などの充実		育児や小児医療に関する情報やサービス		産休・育児休暇などの充実		放射線と健康リスクに関する情報		その他		有効回答
	県北	814	81.4%	612	61.2%	618	61.8%	226	22.6%	82	
県中	904	79.7%	712	62.8%	712	62.8%	282	24.9%	83	7.3%	1,134
県南	212	75.4%	196	69.8%	188	66.9%	70	24.9%	22	7.8%	281
相双	198	72.0%	203	73.8%	155	56.4%	75	27.3%	21	7.6%	275
いわき	472	77.1%	410	67.0%	379	61.9%	179	29.2%	47	7.7%	612
会津	338	73.6%	311	67.8%	292	63.6%	98	21.4%	22	4.8%	459
南会津	21	61.8%	21	61.8%	20	58.8%	7	20.6%	3	8.8%	34
県外	52	81.3%	42	65.6%	39	60.9%	15	23.4%	5	7.8%	64
合計	3,011	78.0%	2,507	65.0%	2,403	62.3%	952	24.7%	285	7.4%	3,859

※分母は有効回答（「はい」と答えた者で「次回の妊娠・出産に関することで、あったらよいと思うサービス」に記載のあった者）。複数回答があるため、割合の合計は100.0%にならない。

【表 17-3】 次回の妊娠を希望しない者の理由（複数回答あり）

地域	希望していない		年齢や健康上の理由		今いる子どもに手がかかる		収入が不安定		家事・育児の協力者がいない		保育所などの預け先がない	
	県北	428	51.8%	338	40.9%	287	34.7%	209	25.3%	81	9.8%	104
県中	449	51.3%	303	34.6%	305	34.9%	245	28.0%	94	10.7%	83	9.5%
県南	149	56.4%	86	32.6%	86	32.6%	60	22.7%	31	11.7%	28	10.6%
相双	131	60.6%	79	36.6%	82	38.0%	49	22.7%	18	8.3%	25	11.6%
いわき	299	55.4%	189	35.0%	180	33.3%	129	23.9%	46	8.5%	32	5.9%
会津	230	55.2%	152	36.5%	129	30.9%	124	29.7%	55	13.2%	34	8.2%
南会津	14	42.4%	14	42.4%	11	33.3%	8	24.2%	2	6.1%	0	0.0%
県外	20	55.6%	9	25.0%	13	36.1%	10	27.8%	8	22.2%	7	19.4%
合計	1,720	53.6%	1,170	36.5%	1,093	34.1%	834	26.0%	335	10.4%	313	9.8%

地域	家族と離れて生活しているため		放射線の影響が心配		避難生活をしているため		その他		有効回答
	県北	19	2.3%	13	1.6%	1	0.1%	29	
県中	24	2.7%	11	1.3%	0	0.0%	39	4.5%	875
県南	2	0.8%	3	1.1%	0	0.0%	10	3.8%	264
相双	4	1.9%	4	1.9%	9	4.2%	4	1.9%	216
いわき	9	1.7%	2	0.4%	0	0.0%	20	3.7%	540
会津	14	3.4%	5	1.2%	0	0.0%	18	4.3%	417
南会津	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	9.1%	33
県外	4	11.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	36
合計	76	2.4%	38	1.2%	10	0.3%	123	3.8%	3,207

※分母は有効回答（「いいえ」と答えた者で「次回の妊娠を希望しない者の理由」の記載のあった者）。複数回答があるため、割合の合計は100.0%にならない。



## 自由記載内容

有効回答 7,268 人中、調査票に自由記載があった 965 人の内容について集計した。

【表 18】自由記載内容内訳（複数回答あり。記載内容の割合の分母は、自由記載ありの人数 965 人）

記載内容	件数	割合
育児相談 <sup>1)</sup>	262	27.2%
育児支援サービスの充実の要望について	261	27.0%
本人の身体的不調 <sup>1)</sup>	128	13.3%
本人の精神的不調への訴え	108	11.2%
医療サービスの充実や体のケアに対する要望	92	9.5%
本調査への意見・苦情	78	8.1%
検査・医療サービスの不足への不安や不満	77	8.0%
胎児・子どもへの放射線の影響について	59	6.1%
経済的な不安・負担に対するもの	52	5.4%
経済的支援の要望	51	5.3%
人間関係 <sup>2)</sup>	50	5.2%
この調査への賛同	48	5.0%
放射線についての情報発信や調査結果の公表への要望について	44	4.6%
外出・外遊びでの放射線の心配	18	1.9%
除染・遊び場の確保への要望	18	1.9%
離乳食・食物への放射線の影響について	12	1.2%
情報の信頼性・不足に対する不安や不満	9	0.9%
心のケアや相談窓口の充実の要望について	9	0.9%
甲状腺検査への要望について	8	0.8%
家族離散・避難に対する不安や不満	6	0.6%
検査健診全体への要望	6	0.6%
水への放射線の影響についての心配	4	0.4%
今回妊娠の転帰との関連	4	0.4%
母乳検査の要望	3	0.3%
母乳・ミルクへの放射線の影響について	2	0.2%
健診・検診への要望	2	0.2%
物資・ガソリンの支援の要望	1	0.1%
県民健康調査への要望	1	0.1%
内部被ばく（ホールボディカウンタ等）検査の要望	1	0.1%
その他	214	22.2%

<sup>1)</sup>平成 23 年度調査ではみられなかった内容

<sup>2)</sup>平成 24 年度調査ではみられなかった内容

### (3) 支援状況

平成 28 年 要支援者数 951 人（回答 7,326 人）（要支援率 13.0%）

支援に関する集計は、平成 28 年 11 月 22 日～平成 29 年 12 月 15 日の期間の回答者（7,326 人）を対象に行った（対象外を含む）。

【表 19】 要支援者数

地域	送付数	回答数		支援数	
県北	3,352	1,875	55.9%	268	14.3%
県中	4,150	2,065	49.8%	240	11.6%
県南	1,118	571	51.1%	68	11.9%
相双	1,171	511	43.6%	72	14.1%
いわき	2,377	1,192	50.1%	140	11.7%
会津	1,739	905	52.0%	134	14.8%
南会津	112	72	64.3%	6	8.3%
県外	135	135	100.0%	23	17.0%
合計	14,154	7,326	51.8%	951	13.0%

※回答数の割合の分母は送付数。支援数の割合の分母は回答数。

【表 20】 地域別要支援者の内訳

地域	うつ項目による支援		自由記載内容による支援		合計	
県北	177	66.0%	91	34.0%	268	100.0%
県中	143	59.6%	97	40.4%	240	100.0%
県南	39	57.4%	29	42.6%	68	100.0%
相双	43	59.7%	29	40.3%	72	100.0%
いわき	81	57.9%	59	42.1%	140	100.0%
会津	76	56.7%	58	43.3%	134	100.0%
南会津	2	33.3%	4	66.7%	6	100.0%
県外	12	52.2%	11	47.8%	23	100.0%
合計	573	60.3%	378	39.7%	951	100.0%

【表 21】 地域別「主な相談内容」の内訳

地域	母親の心身の状態に関すること		子育て関連(生活)のこと		家庭生活に関すること		子どもの心身の健康に関すること		放射線の影響や心配に関すること		避難生活に関すること		その他		有効回答
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	
県北	158	59.0%	112	41.8%	46	17.2%	51	19.0%	11	4.1%	0	0.0%	77	28.7%	268
県中	148	61.7%	91	37.9%	49	20.4%	43	17.9%	14	5.8%	0	0.0%	75	31.3%	240
県南	41	60.3%	30	44.1%	17	25.0%	11	16.2%	4	5.9%	0	0.0%	21	30.9%	68
相双	39	54.2%	34	47.2%	19	26.4%	11	15.3%	4	5.6%	1	1.4%	23	31.9%	72
いわき	80	57.1%	58	41.4%	25	17.9%	25	17.9%	7	5.0%	1	0.7%	40	28.6%	140
会津	84	62.7%	68	50.7%	26	19.4%	24	17.9%	5	3.7%	0	0.0%	36	26.9%	134
南会津	4	66.7%	2	33.3%	1	16.7%	2	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	2	33.3%	6
県外	15	65.2%	18	78.3%	2	8.7%	4	17.4%	3	13.0%	0	0.0%	3	13.0%	23
総計	569	59.8%	413	43.4%	185	19.5%	171	18.0%	48	5.0%	2	0.2%	277	29.1%	951

※分母は有効回答（支援数）。相談内容が複数に渡る場合があるため、割合の合計は 100.0%にならない。

【表 22】 支援終了の理由の内訳

地域	傾聴 <sup>1)</sup>		既受診先あり <sup>2)</sup>		情報提供 <sup>3)</sup>		Q&A 対応 <sup>4)</sup>		受診勧奨 <sup>5)</sup>		市町村へ <sup>6)</sup>		こころへ <sup>7)</sup>	
県北	191	71.3%	52	19.4%	50	18.7%	26	9.7%	21	7.8%	3	1.1%	2	0.7%
県中	174	72.5%	47	19.6%	47	19.6%	24	10.0%	13	5.4%	3	1.3%	1	0.4%
県南	47	69.1%	17	25.0%	9	13.2%	8	11.8%	8	11.8%	0	0.0%	0	0.0%
相双	54	75.0%	14	19.4%	14	19.4%	9	12.5%	7	9.7%	1	1.4%	0	0.0%
いわき	102	72.9%	28	20.0%	17	12.1%	17	12.1%	14	10.0%	0	0.0%	2	1.4%
会津	103	76.9%	31	23.1%	18	13.4%	13	9.7%	12	9.0%	1	0.7%	0	0.0%
南会津	4	66.7%	2	33.3%	1	16.7%	0	0.0%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%
県外	21	91.3%	8	34.8%	8	34.8%	6	26.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
総計	696	73.2%	199	20.9%	164	17.2%	103	10.8%	76	8.0%	8	0.8%	5	0.5%

地域	放射線へ <sup>8)</sup>		専門医紹介 <sup>9)</sup>		不在		連絡先不明		拒否		その他		有効回答
県北	0	0.0%	0	0.0%	71	26.5%	2	0.7%	4	1.5%	0	0.0%	268
県中	0	0.0%	0	0.0%	55	22.9%	7	2.9%	0	0.0%	4	1.7%	240
県南	0	0.0%	0	0.0%	17	25.0%	3	4.4%	0	0.0%	0	0.0%	68
相双	0	0.0%	0	0.0%	14	19.4%	4	5.6%	0	0.0%	0	0.0%	72
いわき	0	0.0%	0	0.0%	37	26.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	140
会津	0	0.0%	0	0.0%	28	20.9%	1	0.7%	1	0.7%	0	0.0%	134
南会津	0	0.0%	0	0.0%	2	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	6
県外	0	0.0%	0	0.0%	2	8.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	23
総計	0	0.0%	0	0.0%	226	23.8%	17	1.8%	5	0.5%	4	0.4%	951

※分母は有効回答（支援数）。支援終了の理由が複数に渡る場合があるため、割合の合計は100.0%にならない。

<sup>1)</sup>対象者の話をよく聴き、問題を整理し終了。

<sup>2)</sup>対象者に既に受診先や相談先があることを確認し終了。

<sup>3)</sup>対象者へ適切な情報提供・行政窓口を紹介し終了。

<sup>4)</sup>対象者の疑問・質問に適切に回答し終了。

<sup>5)</sup>対象者に医師の診察を受けることを勧めて終了。

<sup>6)</sup>対象者の了承を得た上で、対象者の情報を市町村へ継ぎ終了。

<sup>7)</sup>対象者の了承を得た上で、対象者の情報をこころの健康支援チームへ継ぎ終了。

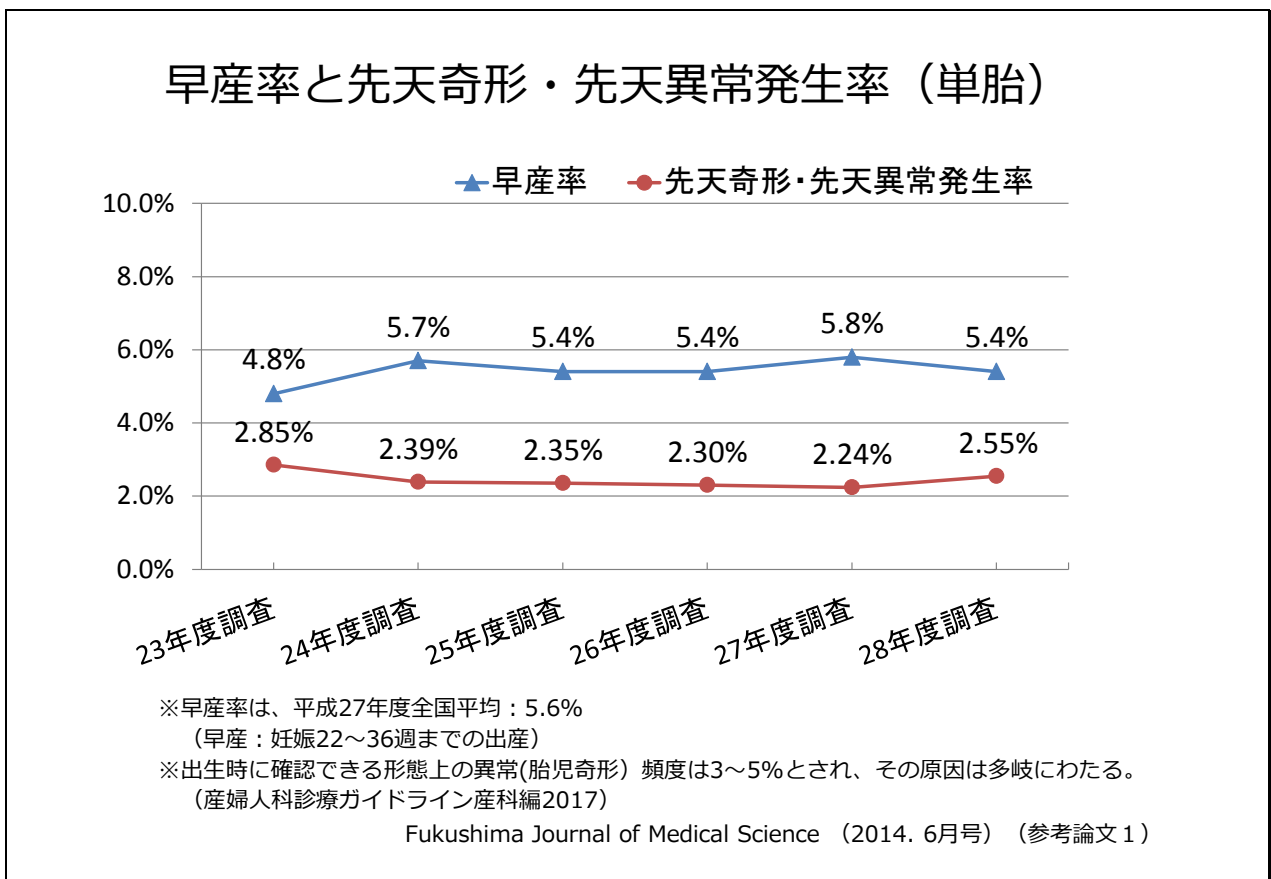
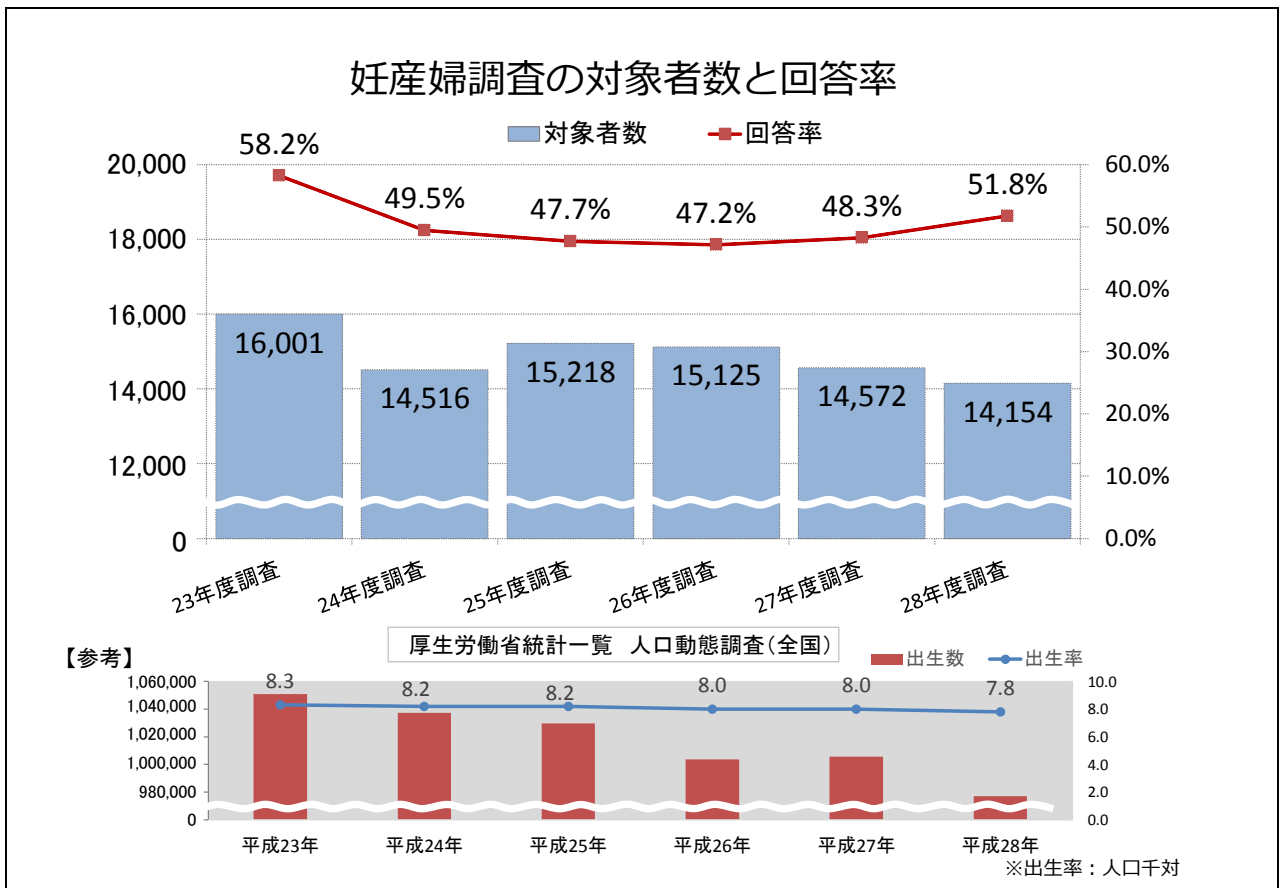
<sup>8)</sup>対象者の了承を得た上で、対象者の情報を放射線相談窓口へ継ぎ終了。

<sup>9)</sup>専門医へ専門的回答をお願いし終了。

## 県民健康調査「妊産婦に関する調査」調査結果まとめ

- 1 本調査（年度調査）
  - ① 調査結果
  - ② 支援結果
  
- 2 フォローアップ調査（追跡調査）
  - ① 調査概要
  - ② 調査結果
  - ③ 支援結果
  
- 3 参考論文

1 本調査(年度調査) ① 調査結果



【参考】

福島県の先天異常の頻度(対1万児)

(2011年—2015年 全38,379児) (1997-2010全国集計)

クリアリングハウス国際モニタリングセンター日本支部(横浜市立大学)

対1万出産比

1	心室中隔欠損	26.6 (22.5)	9	合指症	6.0(4.7)
2	多指症	12.0 ( 8.2)	10	動脈管開存症	6.0(8.1)
3	心房中隔欠損	8.1 ( 6.7)	10	水頭症	2.1(7.6)
4	口唇口蓋裂	8.9 (13.3)	12	横隔膜ヘルニア	3.9(5.7)
5	21トリソミー	6.3 (10.4)	13	耳介変形	3.4(8.4)
6	口蓋裂	5.2 ( 4.8)	14	尿道下裂	2.8(4.1)
6	口唇裂	4.4 ( 6.0)	14	鎖肛	2.8
8	多趾症	5.6 ( 4.6)	15	二分脊椎	1.7(4.9)

全国の頻度と有意差はない

日本産婦人科医会－横浜市立大学

【参考】

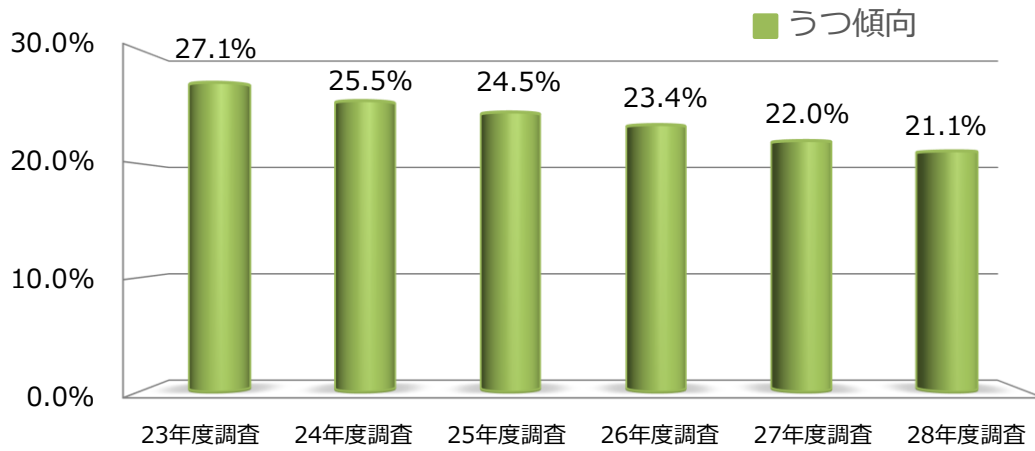
福島県における先天異常発生率

(福島県2011-2013年 対比 全国集計)

先天異常疾患	福島県発生率 オッズ比 (対全国集計)	95%信頼区間	P値
小頭症	0.870	0.118-6.414	0.891
二分脊椎	0.585	0.186-1.846	0.361
腹壁破裂	0.552	0.072-3.785	0.520

日本産婦人科医会－横浜市立大学

## 母親のメンタルヘルス

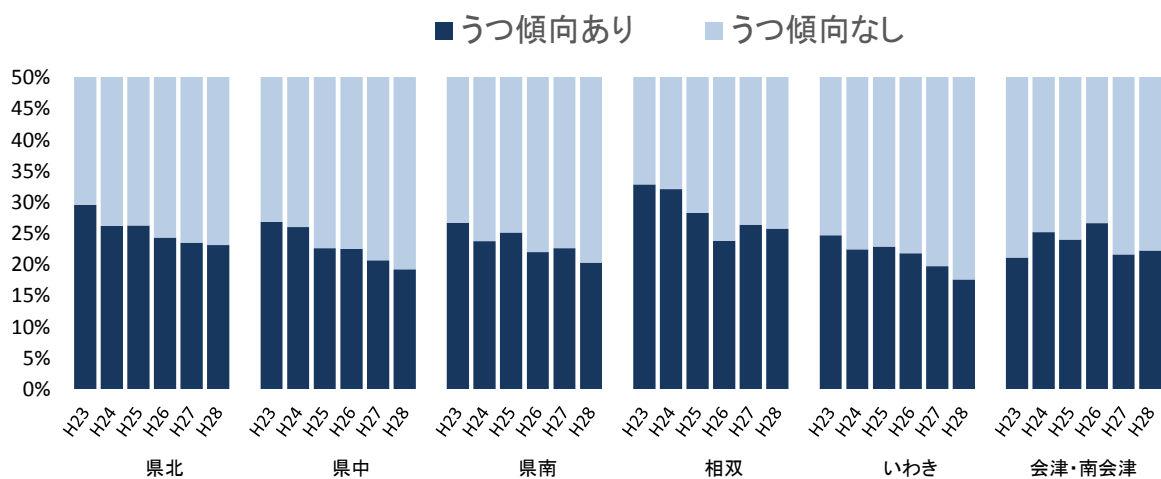


うつ傾向とは、以下の設問のいずれかに「はい」と回答した者

- ・ここ最近1ヶ月間、気分が沈んだり、憂うつな気持ちになったりすることがよくありましたか？
- ・ここ最近1ヶ月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは、心から楽しめない感じがよくありましたか？

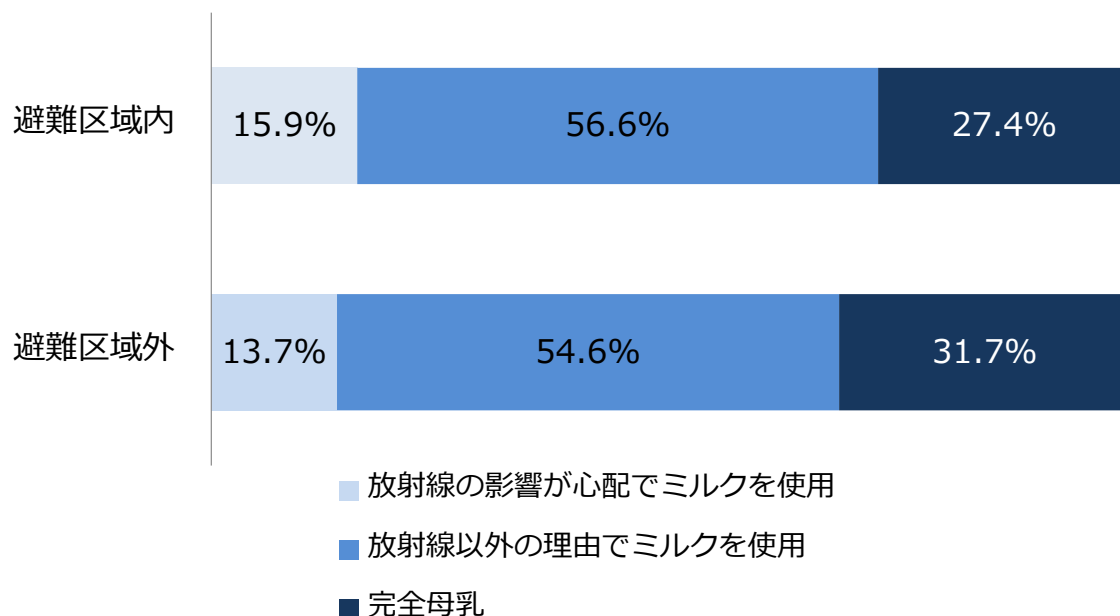
BMC Psychiatry 2015 (参考論文2)

## 地域別うつ傾向の経年の割合



\*二質問法、県外を除く

## 避難区域と栄養方法（H23年度）



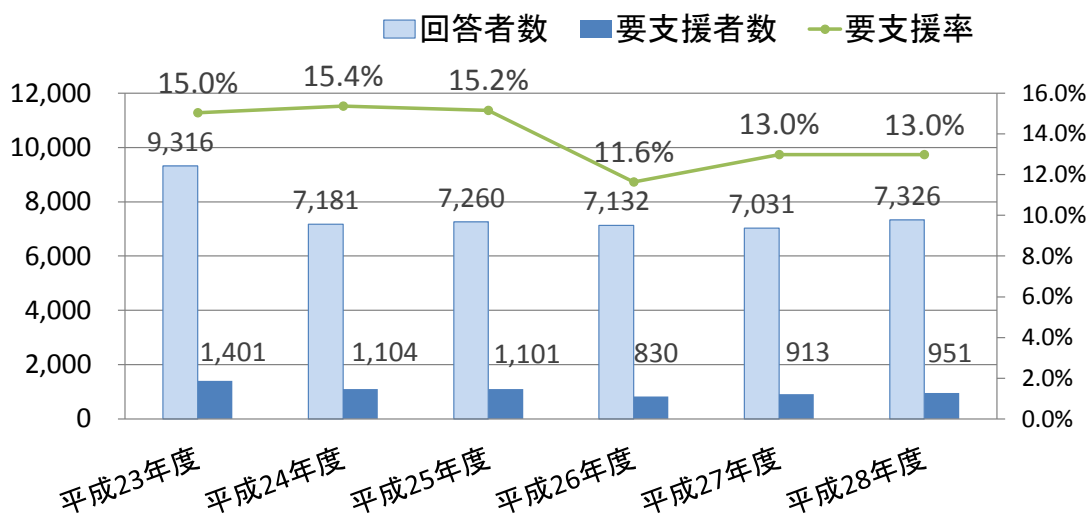
Maternal and Child Health Journal 2016（参考論文4）

### 1 本調査(年度調査) ② 支援結果

## 妊産婦に関する調査 支援実績と内容

### 【支援対象者の推移】

調査票の回答者のうち、記載内容から相談・支援が必要と判断された者に、専任の助産師・保健師等による電話やメールによる相談・支援を行っている。



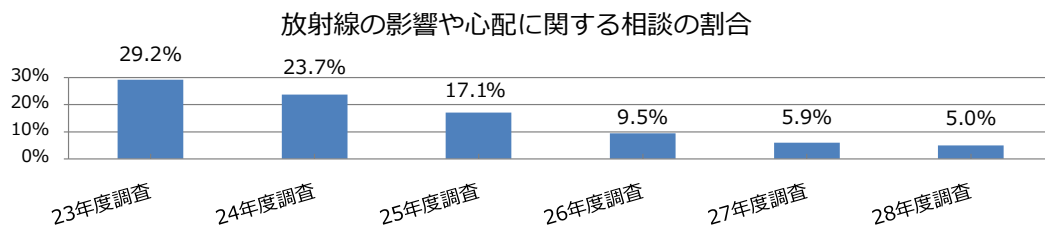
母性衛生 2017（参考論文3）



## 【電話による相談内容】

電話での主な相談内容は年度と共に変わってきています(一人につき複数相談あり)

	平成23年度 調査	平成24年度 調査	平成25年度 調査	平成26年度 調査	平成27年度 調査	平成28年度 調査
第1位	放射線の影響や 心配に関するこ と 29.2%	母親の心身の 状態に関するこ と 33.4%	母親の心身の 状態に関するこ と 42.5%	母親の心身の 状態に関するこ と 49.5%	母親の心身の 状態に関するこ と 53.1%	母親の心身の 状態に関するこ と 59.8%
第2位	母親の心身の 状態に関するこ と 20.2%	子育て関連 (生活) のこと 26.7%	子育て関連 (生活) のこと 38.7%	子育て関連 (生活) のこと 36.1%	子育て関連 (生活) のこと 40.9%	子育て関連 (生活) のこと 43.4%
第3位	子育て関連 (生活) のこと 14.0%	放射線の影響や 心配に関するこ と 23.7%	子どもの心身の 健康に関するこ と 20.3%	家庭生活に 関すること 20.5%	家庭生活に 関すること 21.8%	家庭生活に 関すること 19.5%



## 要支援者の他機関紹介件数

紹介先	市町村の 母子担当者へ	放射線の 専門医へ	こころの 専門医へ	専門医へ
平成23年度	2	7	4	2
平成24年度	6	1	14	-
平成25年度	1	-	6	1
平成26年度	3	-	1	-
平成27年度	1	1	-	-
平成28年度	8	-	5	-

### 支援の流れ

- 返送された調査票を、受領した当日に回答内容を確認し、支援の必要のある方をピックアップし、順次、電話支援を実施。
- 電話対応時、妊産婦調査室外へ対応を依頼した方がよいと思われるケースが発生した場合は、電話支援チーム内で、今後の支援方法と緊急性の有無について検討し対応。

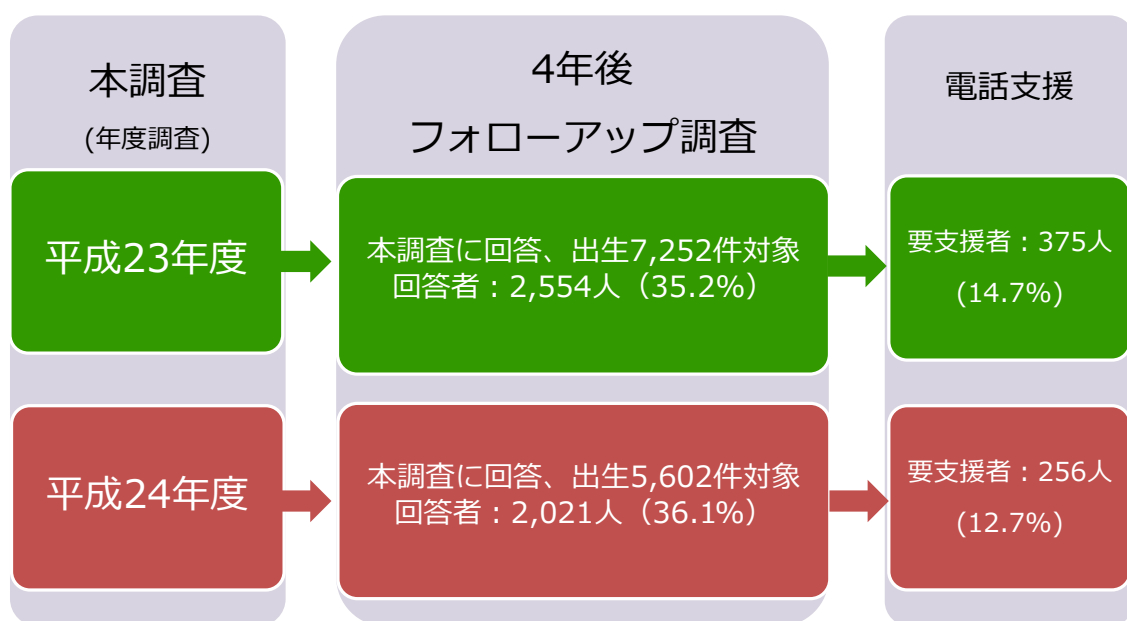
母性衛生 2017 (参考論文3)

## 2 フォローアップ調査(追跡調査) ① 調査概要

### 平成23年度・平成24年度調査回答者への フォローアップ調査(追跡調査)

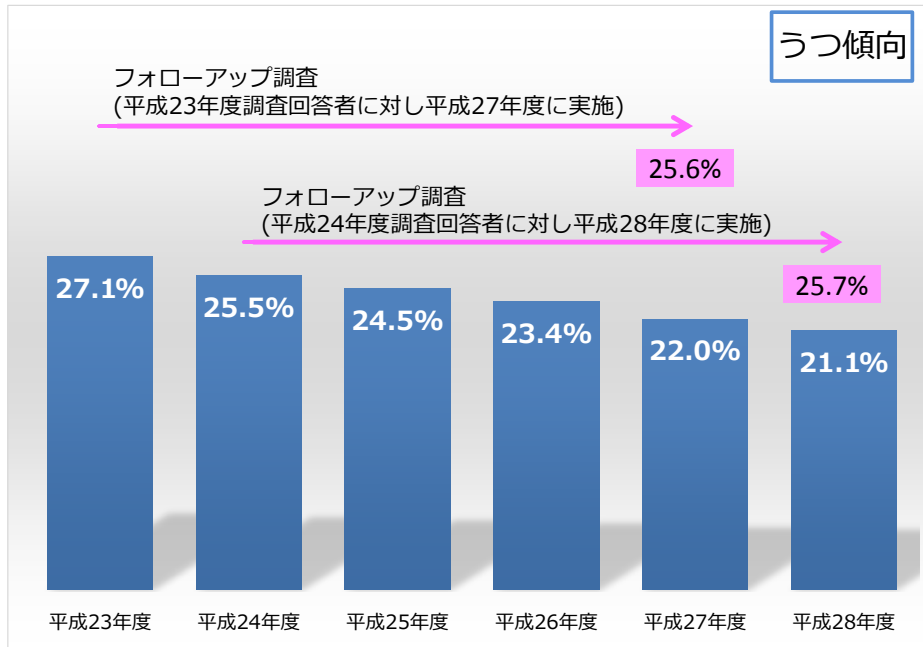
福島県が実施している県民健康調査「妊産婦に関する調査」では、平成23年度調査に回答した者は、特にうつ傾向の割合が高く、自由記載内容にも深刻な内容を含んでいた。また、子どもが大きくなるにつれ、新たな悩みが出てくることもあるため、調査回答者の出産後4年を経過した者を対象に、こころと身体の健康状態の経過を伺い、不安の軽減や必要なケアを提供することを目的としてフォローアップ調査（追跡調査）を実施している。

### フォローアップ調査（追跡調査）



## 2 フォローアップ調査(追跡調査) ② 調査結果

### 平成23年度・平成24年度調査回答者への フォローアップ調査(追跡調査) 報告



#### 自由記載内容の内訳 (複数回答あり)

##### ■平成23年度フォローアップ調査 (追跡調査)

自由回答の割合	割合
胎児・子どもへの放射線の影響についての心配	53 13.8%
この調査への賛同	47 12.3%
本調査への苦情	44 11.5%
放射線についての情報発信や調査結果の公表への要望	37 9.7%
甲状腺検査への要望について	23 6.0%
本人の精神的不調への訴え	19 5.0%
外出・外遊びでの放射線の心配	18 4.7%
情報の信頼性・不足に対する不安や不満	17 4.4%
離乳食・食物への放射線の影響についての心配	14 3.7%
検査健診全体への要望	13 3.4%
育児相談	13 3.4%
除染・遊び場の確保への要望	12 3.1%
育児支援サービスの充実の要望	10 2.6%
家族離散・避難に対する心配や不満	9 2.3%
人間関係	8 2.1%
今回妊娠の転帰との関連の心配	7 1.8%
身体的不調	6 1.6%
経済的支援の要望	6 1.6%
経済的な心配・負担に対するもの	5 1.3%
県民健康管理調査への要望	5 1.3%
心のケアや相談窓口の充実の要望	5 1.3%
水への放射線の影響についての心配	4 1.0%
医療サービスの不足への心配や不満	4 1.0%
内部被ばく(ホールボディカウンタ等)検査の要望	3 0.8%
健診・検診への要望	2 0.5%
次回妊娠への放射線の影響への心配	1 0.3%
外部被ばく(ガラスパッチ配布、線量計配布等)に関する要望	1 0.3%
医療サービスの充実や体のケアに対する要望	1 0.3%
その他	83 21.7%

##### ■平成24年度フォローアップ調査 (追跡調査)

自由回答の割合	割合
この調査への賛同	33 17.7%
本調査への意見・苦情	24 12.9%
胎児・子どもへの放射線の影響についての心配	23 12.4%
育児相談	17 9.1%
育児支援サービスの充実の要望	14 7.5%
本人の精神的不調への訴え	11 5.9%
放射線についての情報発信や調査結果の公表への要望	11 5.9%
医療サービスの不足への不安や不満	9 4.8%
身体的不調	8 4.3%
離乳食・食物への放射線の影響についての心配	5 2.7%
情報の信頼性・不足に対する不安や不満	5 2.7%
経済的な不安・負担に対するもの	5 2.7%
甲状腺検査への要望について	5 2.7%
水への放射線の影響についての心配	4 2.2%
除染・遊び場の確保への要望	4 2.2%
医療サービスの充実や体のケアに対する要望	4 2.2%
外出・外遊びでの放射線の心配	3 1.6%
今回妊娠の転帰との関連の心配	3 1.6%
県民健康調査への要望	3 1.6%
人間関係	3 1.6%
経済的支援の要望	2 1.1%
内部被ばく(ホールボディカウンタ等)検査の要望	2 1.1%
健診・検診への要望	2 1.1%
外部被ばく(ガラスパッチ配布、線量計配布等)に関する要望	1 0.5%
避難に対する支援の要望	1 0.5%
その他	52 28.0%

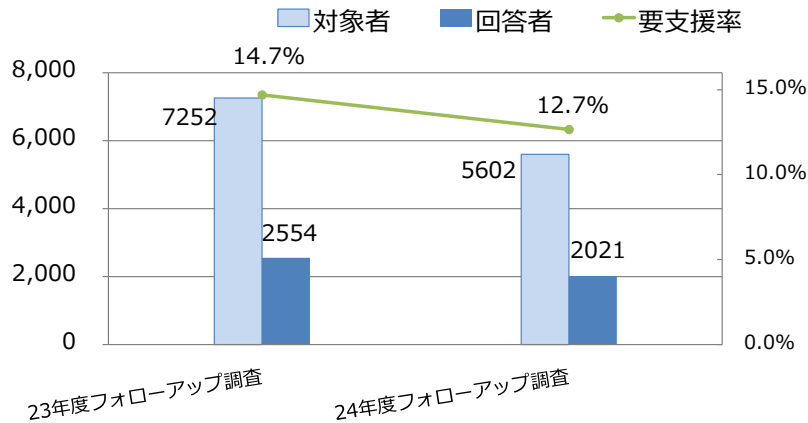
【参考】本調査(年度調査)自由回答の割合  
(H23) 42.2%, (H24) 20.7%, (H25) 12.0%, (H26) 10.5%,  
(H27) 15.7%, (H28) 13.3%

## 2 フォローアップ調査(追跡調査) ③ 支援結果

### フォローアップ調査(追跡調査) 支援実績と内容

#### 【支援対象者の推移】

調査票の回答者のうち、記載内容から相談・支援が必要と判断された者に、専任の助産師・保健師等による電話やメールによる相談・支援を行っている。

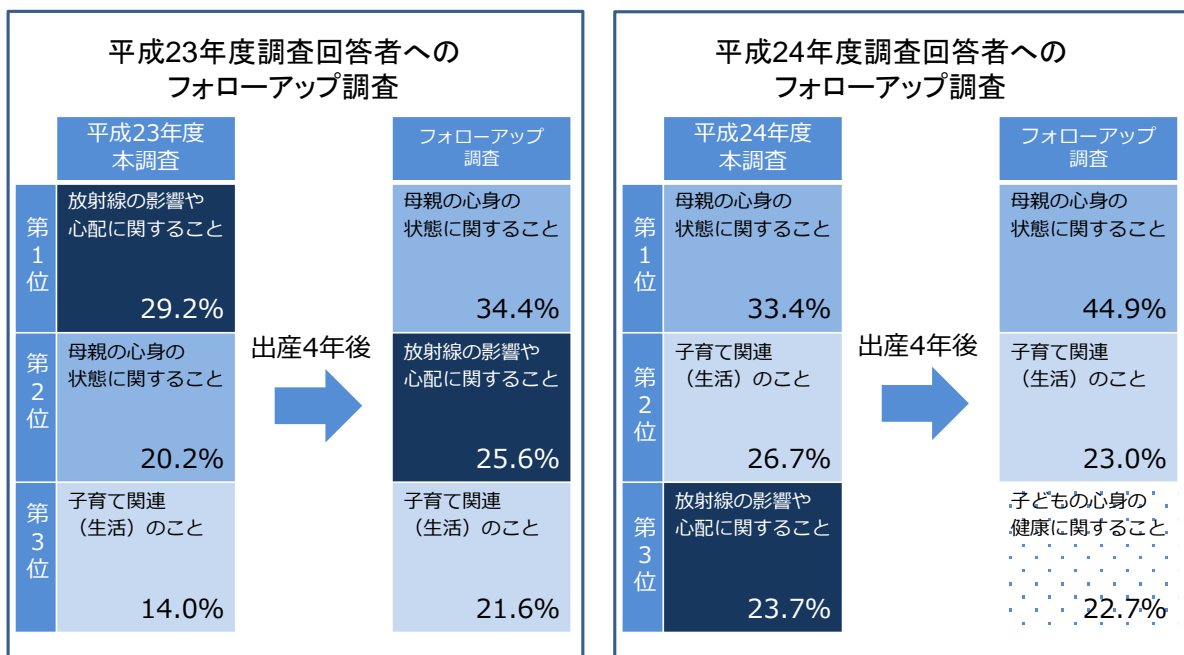


【参考】本調査(年度調査)要支援率

(H23) 15.0%, (H24) 15.4%, (H25) 15.2%, (H26) 11.6%, (H27) 13.0%, (H28) 13.0%

#### 【電話による相談内容】

電話での主な相談内容 (一人につき複数相談あり)



### 3 参考論文

参考論文1：死産、早産、低出生体重、先天異常の発生率

#### 福島県における東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故後の妊娠と出産に関する調査

Pregnancy and birth survey after The Great East Japan Earthquake and Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant accident in Fukushima Prefecture

藤森敬也（福島県立医科大学医学部産科婦人科学講座）、経塚標、安田俊、後藤あや、安村誠司、太田操、大津留晶、野村泰久、幡研一、鈴木孝太、中井章人、佐藤美恵子、松井史郎、中野匡子、阿部正文

「Fukushima Journal of Medical Science」(2014. 6月号) 掲載

#### 【背景】

2011年3月11日、東日本大震災に続き、強大な津波が日本の東北地方の太平洋岸を襲い、東京電力の福島第一原子力発電所を破損し、福島県に放射線災害をもたらしました。

#### 【目的】

放射線医学県民健康管理センターが調査票を用いて実施した、妊娠と出産に関する調査結果について報告することです。

#### 【方法】

本災害発生時に妊娠していた女性を対象とするために、2010年8月1日から2011年7月31日の間に、福島県内の地方自治体から母子健康手帳を受け取った方々に調査票を送付しました。2012年1月18日から郵送を開始しました。さらにデータ分析は、福島県の6方部に分けて行いました。

#### 【結果】

調査対象者は15,972人であり、回答数（率）は、9,298例（58.2%）でした。無効回答634例および人工妊娠中絶（在胎22週未満）5例と自然流産57例を除外した後、8,602例のデータが分析されました。死産（在胎22週以上）、早産、低出生体重及び先天性異常の発生率は、それぞれ0.25%、4.4%、8.7%および2.72%でした。これらの発生率は、現在の日本の標準的な頻度とほぼ同様でした。

#### 【結論】

妊娠と出産に関して、本災害が福島県に著しく有害な結果を引き起こしてはいないと考えられました。今後、継続的に行われる本調査によるデータ解析と支援は、妊産婦の安全と被災後の妊産婦のケアに生かされていくべきです。

## 参考文献2：母親のうつ症状

### 福島原子力発電所災害が乳幼児を持つ母親のうつ症状に及ぼす影響：「福島県民健康調査」による県規模の横断的研究

Immediate effects of the Fukushima Nuclear Power Plant disaster on depressive symptoms among mothers with infants: a prefectural-wide cross-sectional study from The Fukushima Health Management Survey

後藤あや（福島県立医科大学医学部公衆衛生学講座）、Evelyn Bromet、藤森敬也

「BMC Psychiatry」(2015) 掲載

#### 【背景】

乳幼児をもつ母親は原発事故後に、メンタルヘルスへの影響を受けるリスクが高いと言われています。福島県は妊娠届出制度を利用し、事故当時妊娠していた女性と彼女らの児の健康状態を把握するための調査を開始しました。本研究では、対象者のうつ症状と、居住地域および事故後の産科ケアの中断との関連を明らかにすることを目的としています。

#### 【方法】

福島県に居住し2010年8月1日から2011年7月31日の間に妊娠を届出した女性を対象としました。対象女性16,001人の内、9,321人が回答し（回答割合=58.3%）、単胎を出生した8,196人のデータを分析しました。また、うつ症状のスクリーニングには二質問法を、地域の放射線レベルは県の定期報告を、事故後の産科ケアの中断は母親の回答を用いました。

#### 【結果】

8,196人の内、2,262人（28%）がうつ症状陽性でした。母親と乳幼児の特性を調整した上で、原子力発電所が位置する地域である相双の母親と産科ケア施設を変更した母親が、うつ症状陽性となる傾向にありました。一方、放射線レベルが相対的に低かった地域であるいわきと会津では、うつ症状陽性となる傾向が低い傾向でした。

#### 【結論】

原発事故対応の緊急期では、乳幼児を持つ母親に対するメンタルサポートの必要性が高いことを示唆しています。特に、メンタルヘルスへの影響の地域格差と、産科ケアが中断したケースに留意した支援の提供が必要です。

### 参考文献 3：電話支援

#### 東京電力福島第一原子力発電所事故後の電話要支援者の特徴と電話相談内容 —平成 23 年度福島県県民健康調査・妊産婦に関する調査を用いて—

石井佳世子（福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター）、後藤あや、太田操、安村誠司、藤森敬也

「母性衛生」（2017）掲載

#### 【目的・方法】

福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センターでは、県民健康調査「妊産婦に関する調査」を平成 23 年度から開始し、支援が必要と判断された対象者に電話支援を行っています。本研究は、平成 23 年度調査における電話要支援者の特徴を明らかにすることを目的としました。対象者は震災時に福島県内で妊婦健診を受診または分娩した者とし、自記式質問紙を郵送し、回答者のうち出生に至った 8358 名です。震災関連要因、分娩経過、母親の要因、児の要因を中心に電話要支援者と非支援者との比較を行いました。

#### 【結果・結論】

電話要支援者には、被災で妊婦健診や施設の変更を余儀なくされた者、ハイリスク妊娠、帝王切開分娩術、初産の割合が有意に高い結果となりました。また、震災直後は放射線に関する電話相談が多く、電話要支援者は非支援者よりも、放射線の影響を心配してミルクを使用する割合が高い結果となりました。放射線に関する相談に次いで多い相談は、母親自身のことや育児についてでした。緊急時の対応として放射線に関する不安への対応だけでなく、平常時同様の育児支援を、特にハイリスク妊産婦を対象に行うことが重要です。

**福島原子力発電所事故後における乳児の栄養方法—2011年度福島県県民健康調査「妊産婦に関する調査」を用いて—**

Factors Associated with Infant Feeding Methods after the Nuclear Power Plant Accident in Fukushima: Data from the Pregnancy and Birth Survey for the Fiscal Year 2011 Fukushima Health Management Survey

石井佳世子（福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター）、後藤あや、太田操、安村誠司、阿部正文、藤森敬也、

福島県「県民健康調査」妊産婦に関する調査グループ

「Maternal and Child Health Journal」(2016) 掲載

**【目的】**

本研究の目的は、2011年度福島県県民健康調査のデータを用いて、福島原子力発電所事故後の乳児への栄養方法の割合と栄養方法に関連する要因を明らかにする。

**【方法】**

2010年8月1日から2011年7月31日までの間に、福島県内の市町村から母子健康手帳を交付され、東日本大震災の前後に出産した女性 16,001名を調査対象者とし、無記名の自記式アンケート調査を実施した。有効回答 8,366名のデータを分析した。カイ二乗検定と多重ロジスティック回帰分析を用いて、放射能汚染に関する不安やそれ以外の理由から子どもに粉ミルクを与えたことに関連する要因を分析した。

**【結果】**

完全母乳栄養の割合は 30.9%だった。母乳と粉ミルクの混合栄養や粉ミルクのみの割合は 69.1%で、そのうちの 20.3%は、母乳の放射能汚染に関する不安から粉ミルクを与えていた。放射能汚染への不安から粉ミルクを使用した割合は、居住地が避難区域内にある母親、妊婦健診を予定通り受診できなかった母親で有意に高い結果となった。放射能汚染以外の理由から粉ミルクを使用した割合は、居住地が避難区域内にある母親で有意に高く、自主的に県内外の施設に変更した母親では低い結果となった。

**【結論】**

本調査の結果から、震災後に避難せざるを得ず、妊婦健診を予定通り受診できなかった母親に対し、母乳栄養に関する支援を行うことの重要性が示唆された。



平成30年度「妊産婦に関する調査」実施計画（案）

1 平成30年度「妊産婦に関する調査」

(1) 実施目的

福島県で子どもを産み育てようとする妊産婦の現状、こころや身体健康度、意見・要望等を的確に把握し、不安の軽減や必要なケアを提供するとともに、安心の提供と今後の福島県内の産科・周産期医療の充実へつなげていくこと。

(2) 対象者

- ① 平成29年8月1日から平成30年7月31日までに、福島県内の市町村から母子健康手帳を交付された者
- ② 上記期間内に福島県外から母子健康手帳を交付された者のうち、福島県で妊婦健診を受診し分娩された者（いわゆる里帰り分娩をした者）

(3) 実施方法

ア 調査票の配布方法及び配布時期

【対象者①】福島県内59市町村から得られた対象者情報をもとに、分娩予定日により3回に分けて調査票を送付

※市町村が把握している流産、死産および児の生存が確認できない者を除く

【対象者②】福島県内の産科医療機関の協力のもと随時調査票を配布

イ 回答方法

調査票の返送またはオンライン回答

ウ 支援の実施

- ・回答内容から支援が必要と思われる者に対し、助産師・保健師等による電話支援を行う。
- ・メールや専用ダイヤルによる支援体制を整え、調査対象者からの相談に応じる。

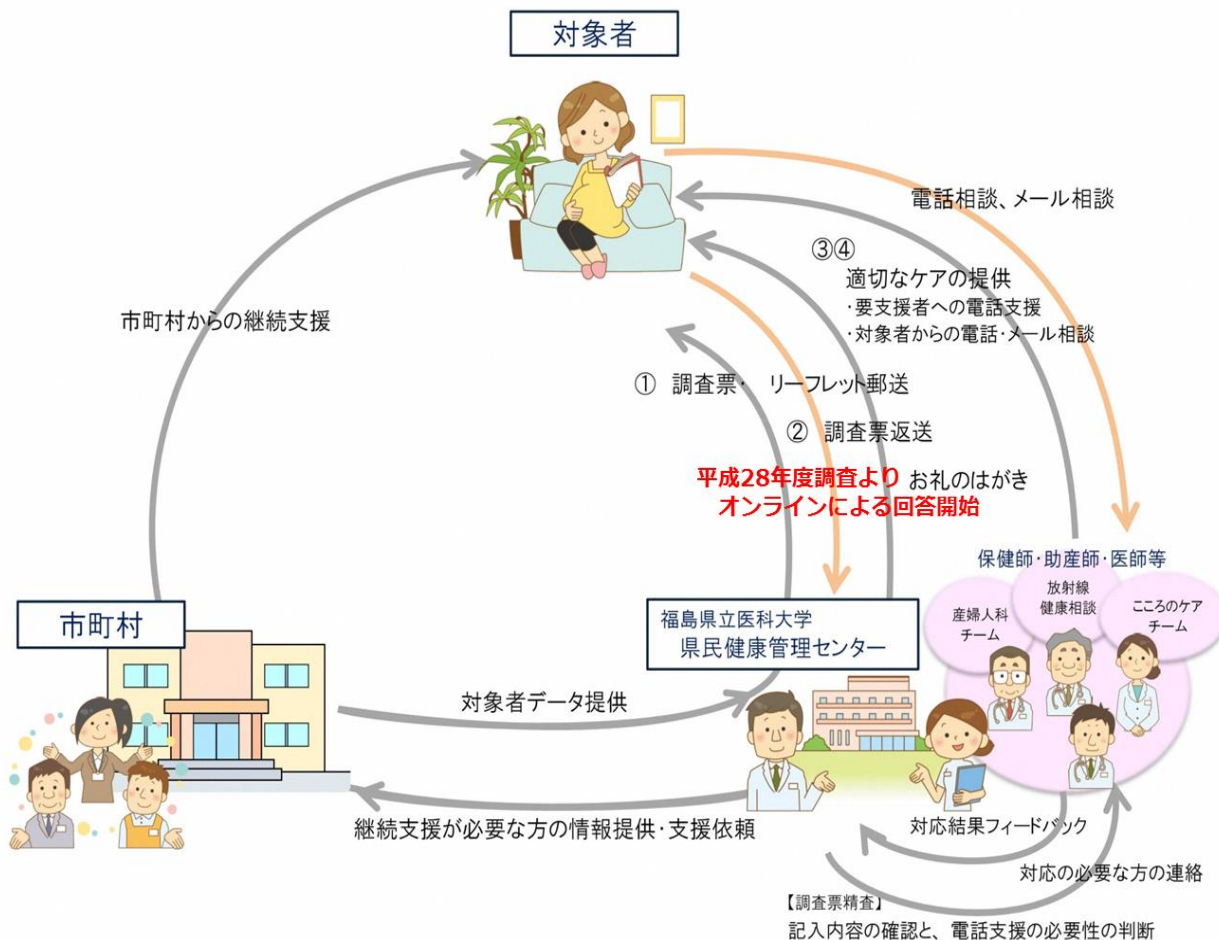
(4) 調査項目（平成29年度と大きな変更なし）

- ア 妊産婦のこころの健康度
- イ 現在の生活状況（避難生活、家族離散の状況）
- ウ 出産状況や妊娠経過中の妊産婦の健康状態
- エ 育児の自信
- オ 次回妊娠に対する意識

(5) スケジュール

内容	平成30年												平成31年											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
平成30年度調査対象者情報提供を市町村へ依頼					▼																			
平成30年度調査調査票の発送								▼		▼		▼												
調査票の回収																								
回答者へのお礼状発送										→		→		→										
支援対象者への支援																								

(6) 調査及び支援の流れ



2 フォローアップ調査（追跡調査）

震災時の調査回答者は、特にうつ傾向の割合が高かったことから、育児に自信が無いと感じる母親が増加する時期の出産4年後にあたる平成27年度(平成23年度回答者)から平成29年度(平成25年度回答者)までフォローアップ調査を実施してきた。

平成30年度(平成26年度回答者)の実施については、平成29年度(平成25年度回答者)実施結果等を踏まえ別途検討する。

3 関係機関との連携

関係機関と連携をより密にし、各地域の意見を反映させつつ、回答率の向上及び得られた回答に基づく妊産婦支援の向上に努める。

(1) 平成28年度調査結果報告会の開催

市町村等関係機関との連携を図るため、平成30年5月～6月頃にかけて、県内5方部にて、市町村保健師等母子保健に関わる方を対象とした平成28年度調査結果報告会を行う。

(2) リーフレットの作成・配布

- ア 調査票送付時に、調査に基づく結果内容や支援状況を説明したリーフレットを同封する。
- イ 県内の協力医療機関や関係機関に対して配布し、調査を周知する。

## 平成30年度「妊産婦に関する調査」調査票等（案）について

1. 調査票（案）
2. お知らせ（案） 調査票送付時に同封
3. リーフレット（案） 調査票送付時に同封
4. お礼状（案）

なお、上記1～4については、平成29年度調査時に使用したものをサンプルとして掲示

# 1 調査票（案）

平成29年度

78000xxxxxx

## 県民健康調査 妊産婦に関する調査 調査票

〒123-4567  
福島県福島市光が丘1



医大花子 様



オンライン用  
(平成30年8月末まで)  
ID: 217XXXXXXX  
パスワード:  
XXXXXXX

オンライン回答サイト: <http://fukushima-mimamori.jp/17nimpu>

- ・ 本調査票は、福島県各市町村の母子健康手帳(以下、母子手帳)の交付資料に基づいて発送しています。
- ・ 投函にはお子様の生後1か月の発行についてお答えいただくものがございます。ご回答は、お子様の1か月児健診が終了してからお願いいたします。
- ・ 回答方法は、調査票の返送、またはオンライン回答のいずれかのご都合のよい方法をお選びください。ご本人が回答できない場合は、家族の方や同居されている方がご回答ください。
- ・ ご回答いただいた内容等により、専任の助産師等からお電話をさせていただきます。
- ・ 送付してのご相談等も受け付けていますので、ぜひ、ご利用ください。

以下にご記入後、次のページからの質問にご回答ください。

お名前	生年月日	〒	市・区	町・区	村
氏名	昭和、平成	都・道	府・県		
TEL	電話番号				
住所に変更があった方や、医療機関にて調査票を配布された方は住所のご記入をお願いします。調査結果の報告等にて使用させていただきます。					
おさがな					
住所	〒	都・道	府・県	市・区	町・区
(アバウト名等)					

福島県・福島県立医科大学

※本案は、平成29年度サンプル

平成30年度については、平成29年度内容から大きく変更はしない予定であるが、レイアウトや文言等の軽微な修正は今後行うこともある。

これからの全ての質問は平成28年8月1日お尋ねしています。必要事項をご記入いた

ご記入日: 平成 年 月 日

問1. 母子手帳の交付年月日、交付市区町  
平成 年 月

問2. あなたはふだんご自分で健康だと思いますか？(✔はひとつ)

- 非常に健康だと思う  まあ健康な方だと思う  
 あまり健康ではない  健康ではない

問3. 今回の妊娠・分娩全般に関して十分にケアが受けられたと思いますか？(✔はひとつ)

- とてもそう思う  そう思う  
 どちらともいえない  そう思わない  全くそう思わない

問4. 1) ここ最近1ヶ月間、気分が沈んだり、憂うつな気持ちになったりすることがよくありましたか？

- はい  いいえ (✔はひとつ)

2) ここ最近1ヶ月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは、心から楽しめない感じがよくありましたか？

- はい  いいえ (✔はひとつ)

問5. 現在避難生活をしていますか？(✔はひとつ)

- 現在避難中で仮設住宅で生活している  
 現在避難中で仮設住宅以外の場所で生活している  
 避難生活をしていった時期があるが現在は自宅で生活している  
 避難していったことはない

「1」または「2」に答えた方のみにお尋ねいたします。

避難生活のため、もともと同居していた家族と離れて生活していますか？

- はい  いいえ (✔はひとつ)

「はい」に答えた方のみにお尋ねいたします。家族とコミュニケーションがとれていますか？

- はい  いいえ  どちらともいえない (✔はひとつ)

問6. ふだん、どなたと同居していますか？(里帰り中の方は、ふだんの状況で選んでください)  
 当てはまるすべての□に✓をご記入ください。(✓はい/×でも)

- 一人暮らし(同居している人はいない)  
 夫またはパートナー  子ども(今回出産された子どもを含む)  
 義理または実父母  その他(具体的に： )

問7. 喫煙についてお尋ねします。あなたご自身の喫煙についてお答えください。

- 1) 今回の妊娠届を出すまでに、あなたはタバコを吸っていましたか？(✓はい/×でも)  
 吸ったことはない  今回の妊娠に気づく前に止めた  
 今回の妊娠に気づいて止めた  吸っていた
- 2) 今回の妊娠期間中、あなたはタバコを吸っていましたか？  
 吸っていません  吸っていた (✓はい/×でも)  
 吸っていない  吸っている (✓はい/×でも)

問8. 今回の調査対象となる(平成28年8月1日から平成29年7月31日の期間に母子手帳の交付を受けた)

分娩(出産・死産を含む)は、一人(単胎)ですか？二人(ふたご)ですか？

- 一人(単胎)  二人(ふたご) (✓はい/×でも)

問9. 今回の調査対象の妊娠についてお答えください。

妊娠様式	<input type="checkbox"/> 自然妊娠 <input type="checkbox"/> 排卵誘発 <input type="checkbox"/> 人工授精 <input type="checkbox"/> 体外受精
分娩予定日	平成 年 月 日
妊娠結果	妊娠終了時の年月日 平成 年 月 日 ( ) 週
出産	<input type="checkbox"/> 出産 <input type="checkbox"/> 流産 <input type="checkbox"/> 中絶 <input type="checkbox"/> 死産
出産	平成 年 月 日 ( ) 週

ふたごの際には二人目に関して下記をご記入ください。

出産	<input type="checkbox"/> 流産 <input type="checkbox"/> 中絶 <input type="checkbox"/> 死産
出産	平成 年 月 日 ( ) 週

この期間内に母子手帳を複数回交付された方は、別途、調査票をお送りさせていただきますので、  
 妊娠専用ダイヤル(024-549-5180 平日 9:00~17:00)へご連絡ください。

(参考1) 妊娠1か月：妊娠0週～妊娠3週 妊娠2か月：妊娠3週～妊娠7週  
 妊娠3か月：妊娠8週～妊娠11週 妊娠4か月：妊娠12週～妊娠15週  
 妊娠5か月：妊娠16週～妊娠19週 妊娠6か月：妊娠20週～妊娠23週  
 妊娠7か月：妊娠24週～妊娠27週 妊娠8か月：妊娠28週～妊娠31週  
 妊娠9か月：妊娠32週～妊娠35週 妊娠10か月：妊娠36週～妊娠39週  
 妊娠11か月：妊娠40週～妊娠43週

(参考2) 出産：妊娠22週以降での生児の娩出 流産：妊娠22週未満の妊娠の終了  
 中絶：妊娠22週未満の人工的な妊娠の終了 死産：妊娠22週以降での子宮内で亡くなった胎児の娩出とします。

問10. 今までの妊娠歴についてお尋ねいたします。

※問9でご回答いただいた「今回の調査対象の妊娠」は除いてお答えください。

- 1) 今まで流産の経験はございますか？ (✓はい/×でも)  
 はい  いいえ  はい  いいえ (✓はい/×でも)
- 2) 今まで中絶の経験はございますか？  
 はい  いいえ  はい  いいえ (✓はい/×でも)
- 3) 今まで死産の経験はございますか？ (✓はい/×でも)  
 はい  いいえ  はい  いいえ (✓はい/×でも)
- 4) 今まで出産の経験はございますか？  
 はい  いいえ  はい  いいえ (✓はい/×でも)
- 5) 今までふたごの出産の経験はございますか？(流産・死産を含む)  
 はい  いいえ (✓はい/×でも)

問11. あなたには、今回の妊娠前にかかったことのある病気がありましたか？

- はい  いいえ (✓はい/×でも)

「はい」と答えた方のみにお尋ねいたします。

以下に挙げる病名のうち、当てはまるすべての□に✓をご記入ください。(✓はい/×でも)

- 高血圧  糖尿病  高脂血症  がん  
 脳の疾患(脳卒中、てんかんなど)  神経・筋疾患(重症筋無力症など)  
 精神疾患(うつ病、統合失調症など)  甲状腺疾患  
 心臓病(心筋梗塞・狭心症、不整脈、先天性心疾患など)  
 呼吸器の疾患(肺炎、喘息(ぜんそく)など)  肝臓の病気(慢性肝炎など)  
 腸の病気  膠原病(SLE(全身性エリテマトーデス)など)  
 他のアレルギー性疾患(アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎など)  
 感染症(結核など)  血液の疾患(特発性血小板減少症など)  
 その他(具体的に： )

問12. 今回の妊娠中にあなたに告げられた病気・状態がありましたか？

- はい  いいえ (✓はい/×でも)

「はい」と答えた方のみにお尋ねいたします。

具体的な病気・状態について当てはまるすべての□に✓をご記入ください。(✓はい/×でも)

- 妊娠高血圧症候群  妊娠糖尿病  前置胎盤  切迫流産  
 切迫早産  自然流産  早産  不眠・不安などの精神的問題  
 肺炎・インフルエンザ、破傷風などの感染症  羊水過多  
 羊水過少  血栓症(エコノミークラス症候群)・肺塞栓症  
 脳卒中(脳梗塞・脳出血・クモ膜下出血など)  
 外傷  その他(具体的に： )

問13. 妊娠何週何日で分娩しましたか？  
 妊娠 ( ) ( ) 週 ( ) ( ) 日  
 1  自然分娩 (分娩誘発剤使用を含む)  吸引・鉗子分娩  帝王切開で分娩  
 2  自然分娩 (分娩誘発剤使用を含む)  吸引・鉗子分娩  帝王切開で分娩  
 3  自然分娩 (分娩誘発剤使用を含む)  吸引・鉗子分娩  帝王切開で分娩

問14. 分娩時のお子様についてご記入ください。(母子手帳等ご参照ください)  
 ふたごの際の第2子記入欄  
 性別:  男  女  
 体重:  g 身長:  cm  
 胸囲:  cm 頭囲:  cm  
 新生児仮死  
 1  あり  なし (✓はひとつ)  
 ↓「あり」の場合、蘇生を (✓はひとつ)  
 1  した  しなかった  わからない

問15. 問16は出産された方にお尋ねいたします。出産されていない方は、問17にお進みください。  
 問15. 育児に自信がもてないことがありますか？  
 はい  いいえ  何ともいえない (✓はひとつ)

問16. 1か月児健診(お子様の生後1か月の発育)に関してご記入ください。(母子手帳等ご参照ください)  
 ふたごの際の第2子記入欄  
 (平成 ) 年 ( ) 月 ( ) 日 実施  
 生後 ( ) 年 ( ) 月 ( ) 日  
 体重:  g 身長:  cm  
 に1か月健診を受診

問17. 次回の妊娠・出産をお考えですか？  
 はい  いいえ (✓はひとつ)  
 「はい」と答えた方にお尋ねいたします。  
 次回の妊娠・出産に関して、あたらふと思っしているサービスなどは次のうちどれですか？当てはまるすべての口に✓をご記入ください。(✓はいくつでも)  
 産休・育児休暇などの充実  
 保育所・延長保育・病児保育などの拡充  
 育児や小児医療に関する情報やサービス  
 放射線と健康リスクに関する情報  
 その他

「いいえ」と答えた方にお尋ねいたします。  
 その理由は次のどれに当てはまりますか？当てはまるすべての口に✓をご記入ください。(✓はいくつでも)  
 希望していない  
 収入が不安定なため  
 家事・育児の協力がいないため  
 保育所など子どもの預け先がないため  
 今いる子どもに手がかかるため  
 避難生活をしているため  
 家族と離れて生活しているため  
 年齢や健康上の理由のため  
 放射線の影響が心配なため  
 その他

問13. 妊娠何週何日で分娩しましたか？  
 妊娠 ( ) ( ) 週 ( ) ( ) 日  
 1  自然分娩 (分娩誘発剤使用を含む)  吸引・鉗子分娩  帝王切開で分娩  
 2  自然分娩 (分娩誘発剤使用を含む)  吸引・鉗子分娩  帝王切開で分娩  
 3  自然分娩 (分娩誘発剤使用を含む)  吸引・鉗子分娩  帝王切開で分娩

問14. 分娩時のお子様についてご記入ください。(母子手帳等ご参照ください)  
 ふたごの際の第2子記入欄  
 性別:  男  女  
 体重:  g 身長:  cm  
 胸囲:  cm 頭囲:  cm  
 新生児仮死  
 1  あり  なし (✓はひとつ)  
 ↓「あり」の場合、蘇生を (✓はひとつ)  
 1  した  しなかった  わからない  
 先天奇形・先天異常  
 1  あり  なし (✓はひとつ)  
 ↓「あり」の場合、詳細をご記入ください。  
 (✓はいくつでも)  
 白内障  
 心臓奇形  
 腎臓・尿路奇形  
 二分脊椎 (背中に穴が開いている病気)  
 小頭症  
 水頭症  
 口唇・口蓋裂  
 消化管 (食道・十二指腸・空腸・回腸) 閉鎖  
 鎖肛  
 多指・合指症  
 その他 ( )

本調査についてのご意見、ご要望、またはご自身の体調や育児の心配なことございましたら、以下の自由記載欄にご記入ください。

これで質問はすべて終わりです。  
本調査票は、お子様の1か月児健診の結果までご記入いただいた後に、返信用封筒に入れてご提出ください。

電話やメールを通しての妊娠や子育てについてのご相談等も受け付けています。  
ぜひ、ご利用ください。ご協力ありがとうございます。

**【お問い合わせ先】**

福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター  
〒980-1295 福島県福島市光が丘1番地

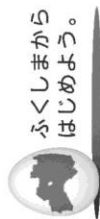
妊産婦専用ダイヤル

電話：024-549-5180  
(平日 9:00～17:00)

メール：nimpu@fmu.ac.jp

78000xxxxxx

県民健康調査



Future From Fukushima.

福島県・福島県立医科大学

## 2 お知らせ（案）

※本案は、平成 29 年度サンプル

平成 30 年度については、平成 29 年度内容から大きく変更はしないが、レイアウトや文言等の修正を今後行う予定である。

### 県民健康調査

### 「妊産婦に関する調査」についての

※福島県立医科大学では、妊娠の最終結果やご出産の情報を完全に入手することができないため、福島県本調査票等が届きましたことをご不快な思いをされた方には心よりお詫び申し上げます。福島県立医科大学福島県の妊産婦の皆さんの現状把握のため、どうぞ本調査にご協力ください。

## 福島県の妊産婦のみなさん、体調はいかがでしょう

福島県立医科大学では、福島県の委託を受け、県民健康調査の一環として「妊産婦に関する調査」を実施しています。妊産婦の皆さまのこころや身体の健康状態を把握し、不安の軽減や必要なケアを提供するとともに、今後の福島県内の産婦人科医療の充実へつなげていくことを目的としています。

#### 調査対象となられる方

- ① 平成 28 年 8 月 1 日から平成 29 年 7 月 31 日までに福島県内の市町村から母子健康手帳を交付された方
- ② 上記①の期間内に福島県外の市区町村から母子健康手帳を交付された方の中で、いわゆる里帰り出産された方

①の方は、福島県各市町村の母子健康手帳の交付資料に基づいて調査票を送付しています。また、②の方へは、県内産科医療機関を通じ、本調査へのご協力をお願いしています。

### 回答方法は、調査票の返送、または、オンライン回答のいずれかのご都合のよい方法で。



- ◇ 期間中は、インターネットにより、パソコンやスマートフォンからいつでも好きな時間に回答できます。(詳細は別紙をご参照ください)
- ◇ ご回答は任意ですが、多くの皆さまのご協力により充実したケアへ繋がりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。
- ◇ 調査へのご意見を含め、皆さまの生の声をお聞かせ下さい。
- ◇ 妊娠、出産、育児などについて、専任の助産師、保健師等による電話相談もしています。専門的な内容のご相談には、医師が対応いたします。
- ◇ ご回答内容に基づいて、助産師、保健師等から連絡させていただく場合がございます。

<個人情報の取り扱いについて>本調査に関する個人情報は、県民健康調査において使用するほか、お住まいの市町村にも必要に応じて提供させていただきます。また、調査への回答や結果、回答にもとづく支援内容等については、学術的研究目的の利用及び公表（統計処理等）をしますが、個人が特定される形で公表することはありません。

### ご出産された方は、1か月児健診を受けた後で、ご回答下さい。

「妊産婦に関する調査」専用お問い合わせ先  
福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター  
電話 024-549-5180 (平日 9:00~17:00)  
メール [nimpu@fmu.ac.jp](mailto:nimpu@fmu.ac.jp)



### 3 リーフレット(案)

#### 子育て等に関する福島県のサービス(平成29年度)

##### 小児医療や育児に関する情報やサービスについて

- ◆ ふくしまの赤ちゃん電話相談(一般社団法人福島県助産師会)  
0120-80-2051(平日9:30~16:30)
- ◆ 福島県の医療機関の情報を知りたい。

ふくしま医療情報ネット

◆ 屋内でものびのびと遊べる場所はないの?

福島 屋内遊び場

◆ 近くの子育て支援センターを知りたい。

福島 子育て拠点一覧

##### 福島県子ども救急電話相談

(子どもの夜間の急な発熱など)19時~翌朝8時  
短縮ダイヤル(固定電話プッシュコ回線・携帯電話)  
#8000  
または(一般ダイヤル回線)  
024-521-3790

##### 保育所、延長保育、病後保育について

- ◆ 近くの保育所を探したいけど、どこにあるの?
- ◆ 病後保育、児童クラブなど子育て全般について知りたい。

##### 女性の心の相談について

- ◆ 女性のからだ、心の悩みを保健師に相談したい。
- ◆ 放射線の相談について

##### 妊産婦専用ダイヤルにご相談ください

妊婦・出産・育児に関わることでつらいと感じる時もあります。これでもいいか相談したくなったり、心がたつらなくなったりは一人で悩まずに下記のセンターにお問い合わせ先まで電話またはメールでご相談ください。専任の助産師・保健師等が、お電話でお話を伺います。

これからも、福島県・福島県立医科大学では、皆さまの心と身体の健康を見守ります。

##### 詳しい調査結果について

具体的な調査の結果につきましては、以下のホームページをご覧ください。

<http://fukushima-mimamori.jp/pregnant-survey/>



福島 妊産婦調査

##### 相談・調査に関するお問い合わせ先

公立大学法人  
福島県立医科大学  
放射線医学県民健康管理センター

妊産婦専用ダイヤル: 024-549-5180  
(平日9:00~17:00)  
妊産婦専用メール: [nimpu@fmu.ac.jp](mailto:nimpu@fmu.ac.jp)

## 福島で妊娠・出産された方へ ～県民健康調査「妊産婦に関する調査」～

今までの調査にご協力いただきました皆さま、ありがとうございます。福島県と福島の平成23年度より、妊産婦が出産約1年後と出産約4年後に「妊産婦に関する調査」を実施いたします。

#### 調査の目的

- 妊産婦の皆さまの心と身体の健康状態を把握します
- 回答いただいた方の中でケアが必要な方をサポートします
- 今後の福島県内の産科・周産期医療の充実につながります

#### 調査の概要

調査の回答内容から、支援が必要と思われる方には専任の助産師・保健師等からご連絡いたします。電話やメールを通して不安や悩みに関するご相談、支援をしています。

#### 調査対象の方

主な調査項目  
・妊産婦の心身の健康  
・現在の生活、育児状況  
・妊婦出産の経過  
・次回妊娠に対する意識



#### ●平成29年度の本調査対象者

- 平成28年8月1日から平成29年7月31日に福島県内の市町村から母子健康手帳を交付された方
- 上記期間に福島県外で母子健康手帳を交付された方で、福島県で産褥り出産された方

#### 調査対象者数とご回答数

調査年度	対象者	ご回答数
平成23年度	1万6001人	9316人(58.2%)
平成24年度	1万4516人	7181人(49.5%)
平成25年度	1万5218人	7260人(47.7%)
平成26年度	1万5125人	7132人(47.2%)
平成27年度	1万4569人	6866人(47.1%)
平成28年度*	1万4149人	7243人(51.2%)

※平成29年8月31日現在  
出産約4年後にフォローアップ調査を実施

対象者 2552人(35.2%)  
ご回答数 7252人(28.6%)  
5602人(36.2%)

※本案は、平成29年度サンプル

平成30年度については、平成29年度内容から大きく変更はしないが、レイアウトや文言等の修正を今後行う予定である。

これまでの調査結果から これまでの調査結果から分かかったことをお伝えします。なお、最新の結果はホームページに掲載しております。



❖ 回答して下さった方の半分以上が、これからも妊娠・出産を希望しています。

●「次の妊娠・出産をお考えですか？」

「はい」と答えた方

全国調査	本調査				
平成22年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
51.0%	52.9%	52.8%	57.1%	53.3%	54.7%

全国調査：「平成22年第14回出生動向基本調査」結婚10年未満で子どもを予定している割合（順に子どもがいる場合）



「はい」の方で希望が多かったサービス

- 1位 保育の充実
- 2位 育児・小児医療に関する情報やサービス
- 3位 産休・育休等の充実

❖ 早産率、低出生体重児率、先天奇形率は、全国調査の値や一般的な水準と変わりました。

	早産率		低出生体重児率		先天奇形・先天異常発生率	
	本調査	全国調査	本調査	全国調査	本調査	全国調査
平成23年度	4.8	5.7	8.9	9.6	2.85	
平成24年度	5.7	5.7	9.6	9.6	2.39	
平成25年度	5.4	5.8	9.9	9.6	2.35	
平成26年度	5.4	5.7	10.1	9.5	2.30	3~5 (2014産科検疫 ガイドラインより)
平成27年度	5.8	5.6	9.8	9.5	2.24	
平成28年度	5.4	5.4	9.5	9.5	2.58	

全国調査：人口動態統計における割合および発生率  
早産：妊娠22週から37週未満で生まれた赤ちゃん  
低出生体重児：2500gより小さく生まれた赤ちゃん

❖ うつ傾向は減ってきていますが、まだ高い水準にあります。

●うつ傾向

本調査	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
27.1%	25.5%	24.5%	23.4%	22.0%	21.1%	21.1%

フォローアップ調査（平成23年度調査回答者に対して平成27年度に実施）

25.6%

フォローアップ調査（平成24年度調査回答者に対して平成28年度に実施）

25.7%

ご相談は妊産婦専用ダイヤル 024-549-5180（平日 9:00～17:00）をご利用ください。

●主な電話相談内容

平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度～平成28年度 （同じ順位でした）	平成23年度の フォローアップ	平成24年度の フォローアップ
1位	放射線の心配や影響 身体の健康	母親のころや 身体の健康	母親のころや 身体の健康	母親のころや 身体の健康	母親のころや 身体の健康
2位	母親のころや 身体の健康	子育て関連	子育て関連	放射線の 心配や影響	子育て関連
3位	子育て関連	放射線の 心配や影響	子どものころや 身体の健康	子育て関連	子どものころや 身体の健康

「子育て関連」の具体的な内容は、離乳食、夜泣き、便秘、予防接種など

Q なぜ、平成24年4月2日以降に生まれた子どもは甲狀腺検査をしないの？

A 甲狀腺がんの発生に関わっているのは放射性ヨウ素です。放射性ヨウ素は事故後約1ヶ月ほどとどなくなり、それ以降は放射性ヨウ素はほとんど存在しないため、検査は不要です。詳しくは以下で検査してください。

Q 検査

県民健康調査 甲状腺検査

Q 離乳食を始める時期と注意点を教えてください。

A 離乳食を始める時期は5-6か月頃が目安になりますが、個人差がありますので、かかりつけ医や保健所に相談してみてください。進め方はアレルギーマーチの少ないおなかゆ（米）から始め、新しい食品は少しずつ与え、うんちの色やかたさ、発疹が出ないかなど様子を見ましょう。はちみつは乳児ポツリヌス症を予防するため、満1歳まで使えません。（母子健康手帳より引用）

Q 水道水が心配。ミルクを作るときはミネラルウォーターを使った方がよい？

A 平成23年5月以降、福島県内の水道水からはヨウ素、セシウムなどの放射性物質はみつつかつていません。お店で売っている水をお使いになっても構いませんが、赤ちゃんに使う場合は硬水（マグネシウムやカルシウムが多い水）は適しません。消化のよい軟水を使いましょう。

Q 上の子のやきもちで、毎日イライラしてしまいます。どうしたらいいの？

A やきもちは、上のお子さんの心が成長しているためですが、接し方が難しいこともあります。下の子がお昼寝した時は上の子とじっくり遊ぶなど、意識的に上のお子さんとの関わりの時間がとれるよう工夫してみてください。



Q 育児相談ができる場所はありますか？

A 福島県産科会では育児に関する無料相談を行っています。母乳の放射線物質の検査も行っています。その他、子育てサロン、家庭訪問、母乳育児支援（乳房トランプ等）、宿泊ケア・日帰りケアを県内各地で行っています。ご利用ください。

福島県産科会 0120-80-2051（平日 9:30～16:30）

4 お礼状（案）



福島中央郵便局  
料金後納  
郵便



### 妊産婦に関する調査

#### 県民健康調査



福島県・福島県立医科大学



未来から  
はじめよう。

福島県立医科大学  
ふくしま国際医療科学センター  
放射線医学県民健康管理センター

〒960-1295 福島市光が丘1番地  
TEL：024-549-5180

このたびは、  
「妊産婦に関する調査」に  
ご協力いただき、誠にありがとうございました。



福島県立医科大学では、  
県内外の産婦人科医師などと  
協力しながら、  
今後皆さまを  
サポートして参ります。

**調査の結果について**

これまでの調査結果は、福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センターのホームページ「妊産婦に関する調査」のページでご覧いただけます。

- 福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター  
「妊産婦に関する調査」  
<http://fukushima-minamori.jp/pregnant-survey/>



福島 妊産婦調査 検索

妊娠、出産、育児に関する心配事、ご相談がございましたら、県民健康管理センターまでご連絡ください。助産師、保健師等が対応いたします。さらに、専門的な質問には医師が対応いたします。

電話相談の  
ご案内

メール相談の  
ご案内

福島県立医科大学  
ふくしま国際医療科学センター  
放射線医学県民健康管理センター  
平日 8:00～17:00  
TEL：024-549-5180

福島県産科婦人科学会 TEL：024-547-1290  
福島県産婦人科医会 TEL：024-522-5191

nimpu@fmu.ac.jp



未来から  
はじめよう。

※本案は、平成 29 年度サンプル

平成 30 年度については、平成 29 年度内容から大きく変更はしない予定である。

## 県民健康調査「健康診査」平成23～29年度実施状況

### 1 健康診査概要

#### (1) 目的

東日本大震災による東京電力福島第一原子力発電所事故に伴い、国が指定した警戒区域等の避難区域に居住していた住民を中心に、多くの方が突然、避難を余儀なくされ、生活スタイルが今までとは全く異なるものとなったり、食生活や運動習慣などの生活習慣にも大きな変化があったり、さらには、受診すべき健康診査も受けることができなくなるなど、自分の健康に不安を抱えている状況にあった。

県民の健康維持・増進を図るためには、住民一人一人が自分の健康状態を把握し、生活習慣病の予防や疾病の早期発見、早期治療につなげていくことが必要であることから、避難区域等の住民を対象とした、健康診査を実施する。

#### (2) 対象者

平成23年時指定の避難区域等（以下「対象地域」という。）の住民及び基本調査の結果必要と認められた方

##### 【対象地域】

田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村の全域及び伊達市の一部（特定避難勧奨地点の属する区域）

#### (3) 健診項目

年齢区分	健診項目
0歳～6歳 (就学前乳幼児)	身長、体重、 [希望がある場合のみ] 血算（赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画）
7歳～15歳 (小学校1年生～中学校3年生)	身長、体重、血圧、 血算（赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画） [希望による追加項目] 血液生化学（AST、ALT、 $\gamma$ -GT、TG、HDL-C、LDL-C、HbA1c、血糖、血清クレアチニン、尿酸）
16歳以上	身長、体重、腹囲（又はBMI）、血圧、 血算（赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画）、 尿検査（尿蛋白、尿糖、尿潜血） 血液生化学（AST、ALT、 $\gamma$ -GT、TG、HDL-C、LDL-C、HbA1c、血糖、血清クレアチニン、eGFR、尿酸） ※下線部は、通常、特定健康診査では検査しない追加項目

## 2 平成23～28年度の実施状況

### (1) 実施方法等

年齢区分	居住地	実施方法	H28年度協力医療機関数	集計区分
16歳以上	県内	市町村が実施する特定健診・総合健診において、追加項目を上乗せして同時に実施する健診	—	県内市町村が実施する総合健診
		県内指定医療機関での個別健診	482施設	県内個別健診
		医大が実施する集団健診	県内28会場 (延べ51回実施)	県内集団健診
	県外	市町村が実施する特定健診・総合健診において、追加項目を上乗せして同時に実施する健診	—	その他※2
		県外指定医療機関での個別健診	719施設（うち283施設は15歳以下も対応可能）	県外個別健診
15歳以下	県内	県内指定医療機関での小児健診	96施設	県内小児健診
	県外	県外指定医療機関での小児健診	411施設（うち283施設は16歳以上も対応可能）	県外小児健診

(2) 受診状況

ア 実施方法別受診者数

(ア) 16歳以上

平成28年度の受診率は20.9%で、平成27年度の21.7%と比較すると、0.8ポイント減少している。

(単位：人、%)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	確報値 平成24年9月11日	確報値 平成25年7月5日	確報値 平成26年9月1日	確報値 平成27年9月1日	確報値 平成28年9月1日	確報値 平成29年12月31日
対象者数	182,370	184,910	186,970	188,328	190,019	191,101
県内市町村が実施する総合健診	8,798	23,907	25,604	25,913	26,195	26,636
県内個別健診	—	6,692	5,806	4,927	4,443	3,941
県内集団健診	41,949	10,603	6,767	5,808	5,183	4,341
県外個別健診	3,815	3,055	3,205	3,418	3,332	2,118
その他 ※1、※2	2,045	3,206	2,017	1,846	2,113	3,011
県内、県外での重複受診者数	208	454	359	38	55	57
合計 (重複受診者数を除く)	56,399	47,009	43,040	41,874	41,211	39,990
受診率 (%)	30.9%	25.4%	23.0%	22.2%	21.7%	20.9%

※1 その他（県内で実施（市町村が郡市医師会、医療機関へ委託したケース））

※2 その他（県外で実施（市町村が健診代行機関に委託したケース））

(イ) 15歳以下

平成28年度の受診率は26.1%で、平成27年度の30.1%と比較すると、4.0ポイント減少している。

(単位：人、%)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	確報値 平成24年9月11日	確報値 平成25年7月5日	確報値 平成26年9月1日	確報値 平成27年9月1日	確報値 平成28年9月1日	確報値 平成29年12月31日
対象者数	27,819	27,077	26,474	25,883	25,296	24,600
県内小児健診	15,002	9,534	8,432	7,432	6,206	5,193
県外小児健診	2,949	2,283	1,822	1,792	1,403	1,226
県内、県外での重複受診者数	17	37	6	8	6	6
合計 (重複受診者数を除く)	17,934	11,780	10,248	9,216	7,603	6,413
受診率 (%)	64.5%	43.5%	38.7%	35.6%	30.1%	26.1%

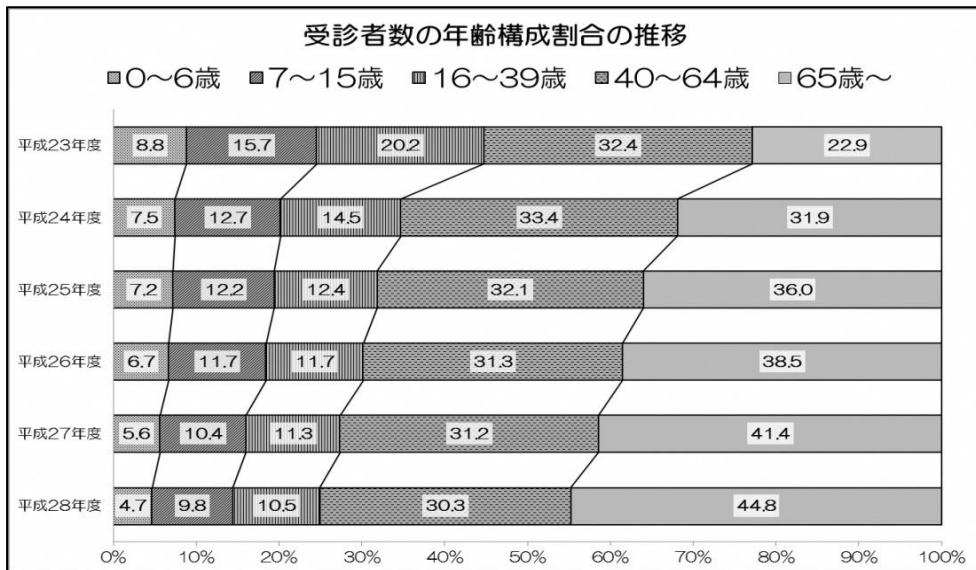
【参考】平成28年度の年齢区分別受診率

	0~6歳	7~15歳	16~39歳	40~64歳	65歳~
対象者数 (人)	7,994	16,606	57,002	69,339	64,760
受診者数 (人)	2,057	4,315	4,632	13,386	19,768
受診率	25.7%	26.0%	8.1%	19.3%	30.5%

### イ 年齢区分別受診者数の推移

0～6歳、7～15歳、16～39歳、40～64歳の受診者数は年々減少し、65歳以上の受診者数は増加している。

	(人)				
	0～6歳	7～15歳	16～39歳	40～64歳	65歳～
平成23年度	6,462	11,481	14,762	23,651	16,726
平成24年度	4,365	7,437	8,480	19,553	18,642
平成25年度	3,802	6,429	6,536	16,922	18,969
平成26年度	3,328	5,840	5,843	15,594	19,166
平成27年度	2,655	4,903	5,354	14,748	19,559
平成28年度	2,057	4,315	4,632	13,386	19,768



引用資料；平成 23～26 年度；第 21 回検討委員会資料 3-2「健診項目別受診実績基礎統計表」

平成 27 年度；第 26 回検討委員会資料 3-2「健診項目別受診実績基礎統計表」

受診者数；健診項目のうち 1 項目でも受診した方

### 3 平成 29 年度の実施状況【平成 29 年 12 月 31 日現在】

対象者：215,296 人（15 歳以下 23,660 人、16 歳以上 191,636 人）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
16歳以上	県内	市町村が実施する特定健診・総合健診での上乘せ健診 田村市、南相馬市、川俣町、広野町、桧葉町、富岡町 川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村 受診者数 26,095人										集団健診 1月14日より実施中	
	県外	県外指定医療機関での健診 受診者数 692人										医療機関での 個別健診 1月4日より実施中	
15歳以下	県内	県内指定医療機関での小児健診 受診者数 4,266人											
	県外	県外指定医療機関での小児健診 受診者数 586人											

(1) 県内に居住している対象者

ア 16歳以上

昨年度と同様に伊達市を除く 12 市町村において市町村が実施する特定健康診査・総合健診で追加項目を上乗せ（以下「上乗せ健診」という。）して同時に実施した。受診者数は、速報値であるが 26,095 人である。

また、上乗せ健診を受診出来なかった方等を対象とした集団健診や医療機関での個別健診を平成 30 年 1 月から実施しているところである。（個別健診協力医療機関数 476 施設。）

イ 15歳以下

昨年度と同様に平成 29 年 7 月～12 月までの約 6 ヶ月間で実施した。（協力医療機関数 94 施設。）受診者数は、速報値であるが 4,266 人である。

(2) 県外に避難している対象者

各都道府県で受診できるよう調整を行い、6 月下旬より順次案内を発送し実施している。受診者数は、途中経過であるが 16 歳以上が 692 人、15 歳以下が 586 人である。

(3) 受診率向上の取組み

ア 健康セミナーの実施

今後の健康管理に役立てていただくため、対象市町村が実施する行事等において「健康セミナー」のコーナーを設置し、健診結果に基づく医師による講話や専門職による個別相談、血圧・血糖測定等を実施した。

実施時期	回数	実施内容・実施主体
7月	11会場	・医師による講話 ・健康体操 ・専門職による個別相談 ・こころの健康に関すること ・血圧測定 ・血糖測定（協力機関 一般社団法人福島県臨床検査技師会）
9月	16会場	
10月	7会場	
11月	5会場	
12月	1会場	
2月	1会場	
3月	1会場（予定）	

イ 生活習慣病予防等のための取組み

集団・個別健診の案内時や結果通知時において「ふくしま健民アプリ」を活用し、県民自身が健康に関心を持ち、楽しく運動習慣を身につける等、生活習慣改善のきっかけとなるよう取組みを行っている。

ウ 集団健診会場の確保

対象者の多い地域への設置や、帰還に即応した新たな会場の設置、対象者が少ない地域でも同一地域内での会場変更を行うなど、対象者の利便性の良い会場の確保に努めた。

エ 受診勧奨（リマインダー）の実施

市町村の衛生部門と連携し効果的な広報を行っていくとともに、受診期間の途中に受診勧奨（リマインダー）を行った。

平成23～28年度県民健康調査  
「小児健康診査」における身長・体重の結果について

平成23～28年度県民健康調査「小児健康診査」  
身長と体重の比較（0歳～6歳未満）

平成23～28年度県民健康調査「小児健康診査」  
文部科学省学校保健統計調査との比較（6歳～15歳）

※年齢階級については受診時年齢を使用した。





## 結果とまとめ

### 【結果】

#### ◆身長

平成28年度の男子未就学児童の身長は、平成23年度に比べ10カ月～1歳未満、1歳2カ月～1歳8カ月未満、1歳10カ月～2歳未満、3歳6カ月～4歳未満、4歳6カ月～5歳未満児で小であり、1歳8カ月～1歳10カ月未満、2歳6カ月～3歳未満、4歳～4歳6カ月未満児では変化がなく、1歳～1歳2カ月未満、2歳～2歳6カ月未満、3歳～3歳6カ月未満、5歳～6歳未満児で大であった。

平成28年度の女子未就学児童の身長は、10カ月～1歳2カ月未満、1歳6カ月～2歳未満、2歳6カ月～3歳6カ月未満児で小であり、5歳～5歳6カ月未満児では変化がなく、1歳2カ月～1歳6カ月未満、2歳～2歳6カ月未満、3歳6カ月～5歳未満、5歳6カ月～6歳未満児で大であった。

平成28年度の男子小中学生の身長は、平成23年度に比べ8歳～10歳、12歳～14歳の年齢で大、7歳、11歳では変化なく、6歳で小であり、同年度の全国平均と比べると7歳以上のすべての年齢で大であった。男子高校生（15歳）の身長は、平成23年度に比べ小、同年度の全国平均と比べても小であった。

平成28年度の女子小中学生の身長は、平成23年度に比べ7歳～9歳、11歳、13歳～14歳の年齢で大、8歳では変化なく、6歳、10歳、12歳で小であり、同年度の全国平均と比べると7歳～9歳、11歳～14歳の年齢で大、6歳、10歳で小であった。女子高校生（15歳）の身長は、平成23年度に比べ小、同年度の全国平均と比べても小であった。

#### ◆体重

平成28年度の男子未就学児童の体重は、平成23年度に比べ10カ月～5歳6カ月未満児で小であったが、5歳6カ月～6歳未満児では大であった。

平成28年度の女子未就学児童の体重は、平成23年度に比べ10カ月～3歳6カ月未満、4歳～4歳6カ月未満児で小であったが、3歳6カ月～4歳未満、4歳6カ月～5歳未満、5歳6カ月～6歳未満児では大、5歳～5歳6カ月未満児では変化がなかった。

平成28年度の男子小中学生の体重は、平成23年度に比べ7歳、8歳と10歳を除いた他の年齢区分において小であったが、同年度の全国平均と比べるといずれの年齢においても大であった。平成28年度の男子高校生（15歳）の体重も平成23年度に比べ小であり、同年度における全国平均と比べても小であった。

平成28年度の女子小中学生の体重は、平成23年度に比べ8歳、9歳を除くすべての年齢で小、8歳、9歳では大であった。また、全国平均と比べると7歳以上の年齢において大であった。女子高校生（15歳）の体重も平成23年度に比べ小であり、全国平均と比べても小であった。

### 【まとめ】

平成28年度の避難指示区域を含む本調査対象地域における小児は、平成23年度と比較し、男女とも身長には一定の傾向はなかったが、体重は概ね減少した。就学児童は、男女とも全国平均と比べ身長・体重とも概ね大であった。

平成23～28年度 県民健康調査「小児健康診査」  
身長と体重の比較（0歳～6歳未満） — 男子 —

階級	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		差 (H28-H23) (f)-(a)
	人数(人)	平均(cm)(a)	人数(人)	平均(cm)(b)	人数(人)	平均(cm)(c)	人数(人)	平均(cm)(d)	人数(人)	平均(cm)(e)	人数(人)	平均(cm)(f)	
10ヵ月～1歳未満	44	73.6	46	73.3	42	72.7	41	72.9	36	72.2	23	72.3	△ 1.3
1歳0ヵ月～	77	74.8	52	74.1	47	74.4	44	75.2	40	74.7	25	75.0	0.2
1歳2ヵ月～	68	76.5	64	77.2	35	77.0	35	77.3	24	77.1	27	76.1	△ 0.4
1歳4ヵ月～	93	78.7	54	79.1	43	78.1	32	79.2	33	78.9	31	77.5	△ 1.2
1歳6ヵ月～	80	81.2	59	80.2	30	79.8	45	80.0	39	79.8	38	80.5	△ 0.7
1歳8ヵ月～	73	82.1	56	82.5	32	82.6	32	81.1	26	82.9	26	82.1	0.0
1歳10ヵ月～2歳未満	83	83.8	52	83.7	44	83.4	21	84.3	22	84.2	27	83.1	△ 0.7
2歳0ヵ月～	281	86.6	181	87.4	177	87.1	111	86.1	87	86.3	80	86.7	0.1
2歳6ヵ月～	269	90.7	196	91.4	170	91.4	105	90.9	92	90.8	73	90.7	0.0
3歳0ヵ月～	281	94.8	193	94.9	179	95.3	148	94.8	76	94.5	67	95.2	0.4
3歳6ヵ月～	257	98.6	170	99.0	176	98.2	150	98.4	89	98.3	70	97.3	△ 1.3
4歳0ヵ月～	258	101.7	203	102.3	172	101.8	162	102.5	123	101.9	72	101.7	0.0
4歳6ヵ月～	280	105.7	193	105.7	177	105.6	176	105.2	122	105.6	81	105.2	△ 0.5
5歳0ヵ月～	286	108.5	182	108.9	175	108.9	187	108.4	135	108.8	119	108.8	0.3
5歳6ヵ月～6歳未満	293	111.4	199	111.9	180	111.9	155	112.0	147	112.1	96	112.5	1.1
合計	2,723		1,900		1,679		1,444		1,091		855		

階級	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		差 (H28-H23) (f)-(a)
	人数(人)	平均(kg)(a)	人数(人)	平均(kg)(b)	人数(人)	平均(kg)(c)	人数(人)	平均(kg)(d)	人数(人)	平均(kg)(e)	人数(人)	平均(kg)(f)	
10ヵ月～1歳未満	44	9.8	46	9.4	42	9.3	41	9.2	36	9.2	23	9.1	△ 0.7
1歳0ヵ月～	77	9.9	52	9.5	47	9.4	44	9.7	40	9.5	25	9.7	△ 0.2
1歳2ヵ月～	68	10.4	64	10.2	35	10.1	35	10.2	24	10.0	27	9.9	△ 0.5
1歳4ヵ月～	93	10.9	54	10.5	44	10.3	32	10.6	33	10.6	31	10.1	△ 0.8
1歳6ヵ月～	80	11.2	59	11.2	30	11.0	45	10.9	39	10.6	38	10.9	△ 0.3
1歳8ヵ月～	73	11.6	56	11.4	32	11.4	32	11.0	26	11.5	26	11.0	△ 0.6
1歳10ヵ月～2歳未満	83	12.0	52	11.6	44	11.6	21	11.9	22	12.0	27	11.3	△ 0.7
2歳0ヵ月～	281	12.7	181	12.8	177	12.5	111	12.1	87	12.2	80	12.4	△ 0.3
2歳6ヵ月～	269	13.8	196	13.5	170	13.6	105	13.3	92	13.4	73	13.4	△ 0.4
3歳0ヵ月～	281	14.8	193	14.6	179	14.6	148	14.5	76	14.3	67	14.7	△ 0.1
3歳6ヵ月～	257	15.9	170	15.7	176	15.7	150	15.5	89	15.2	70	15.0	△ 0.9
4歳0ヵ月～	258	16.8	203	16.6	172	16.5	162	16.6	123	16.6	72	16.3	△ 0.5
4歳6ヵ月～	280	17.9	193	17.8	177	17.7	176	17.5	122	17.8	81	17.5	△ 0.4
5歳0ヵ月～	286	18.7	182	18.5	175	19.0	187	18.7	135	18.7	119	18.6	△ 0.1
5歳6ヵ月～6歳未満	293	20.0	199	19.9	180	20.2	155	19.7	147	20.0	96	20.1	0.1
合計	2,723		1,900		1,680		1,444		1,091		855		

平成23～28年度 県民健康調査「小児健康診査」  
身長と体重の比較（0歳～6歳未満） — 女子 —

階級	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		差 (H28-H23) (f)-(a)
	人数(人)	平均(cm)(a)	人数(人)	平均(cm)(b)	人数(人)	平均(cm)(c)	人数(人)	平均(cm)(d)	人数(人)	平均(cm)(e)	人数(人)	平均(cm)(f)	
10カ月～1歳未満	36	71.5	49	72.0	45	72.6	39	71.3	22	70.4	27	71.1	△ 0.4
1歳0カ月～	79	73.7	60	73.4	45	74.0	33	73.3	33	73.2	37	73.3	△ 0.4
1歳2カ月～	85	75.1	41	75.2	43	75.9	34	74.5	34	74.3	17	75.6	0.5
1歳4カ月～	80	77.4	54	77.8	28	78.7	26	77.9	39	76.9	18	77.5	0.1
1歳6カ月～	78	78.9	53	78.9	23	79.6	34	79.0	26	78.3	18	77.9	△ 1.0
1歳8カ月～	86	81.2	49	81.1	47	80.9	35	81.2	30	80.8	16	80.9	△ 0.3
1歳10カ月～2歳未満	98	82.0	52	81.8	51	82.9	38	82.5	33	82.0	21	81.5	△ 0.5
2歳0カ月～	263	85.4	178	85.6	148	85.8	107	85.3	86	85.0	90	85.5	0.1
2歳6カ月～	288	89.9	199	89.7	166	90.3	125	89.9	94	90.6	61	89.8	△ 0.1
3歳0カ月～	255	93.5	208	94.0	164	94.0	134	93.5	83	93.8	77	92.8	△ 0.7
3歳6カ月～	246	97.3	181	97.4	155	97.4	143	97.7	114	98.1	73	98.2	0.9
4歳0カ月～	275	100.6	175	100.8	197	101.3	163	101.1	111	100.8	60	101.4	0.8
4歳6カ月～	253	104.2	192	103.9	175	104.5	161	104.3	119	104.9	94	105.1	0.9
5歳0カ月～	286	107.6	197	107.5	168	107.8	174	108.2	152	107.7	103	107.6	0.0
5歳6カ月～6歳未満	296	110.3	191	111.1	153	111.0	150	111.4	152	110.5	119	111.5	1.2
合計	2,704		1,879		1,608		1,396		1,128		831		

女子【身長】

階級	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		差 (H28-H23) (f)-(a)
	人数(人)	平均(kg)(a)	人数(人)	平均(kg)(b)	人数(人)	平均(kg)(c)	人数(人)	平均(kg)(d)	人数(人)	平均(kg)(e)	人数(人)	平均(kg)(f)	
10カ月～1歳未満	36	8.9	49	8.7	45	8.9	39	8.6	22	8.4	27	8.5	△ 0.4
1歳0カ月～	79	9.4	60	9.1	45	9.0	33	9.0	33	9.0	37	9.2	△ 0.2
1歳2カ月～	85	9.7	41	9.4	43	9.5	34	9.0	34	9.1	17	9.5	△ 0.2
1歳4カ月～	80	10.3	54	10.1	28	10.7	26	10.0	39	10.0	18	9.7	△ 0.6
1歳6カ月～	79	10.5	53	10.4	23	10.8	34	10.0	26	10.0	18	10.0	△ 0.5
1歳8カ月～	86	11.0	49	10.5	47	10.7	35	11.1	30	10.8	16	10.6	△ 0.4
1歳10カ月～2歳未満	98	11.2	52	10.8	51	11.0	38	11.2	33	10.8	21	10.9	△ 0.3
2歳0カ月～	263	12.1	178	11.9	148	11.9	107	11.8	86	11.6	90	11.8	△ 0.3
2歳6カ月～	288	13.2	199	12.9	166	13.0	125	13.0	94	13.3	61	12.9	△ 0.3
3歳0カ月～	255	14.1	208	14.1	164	13.8	134	13.8	83	14.3	77	13.6	△ 0.5
3歳6カ月～	246	15.2	181	15.0	155	15.0	143	15.0	114	15.3	73	15.3	0.1
4歳0カ月～	275	16.4	175	16.0	197	16.2	163	16.0	111	16.0	60	16.3	△ 0.1
4歳6カ月～	253	17.2	193	17.0	175	17.1	161	17.1	119	17.2	94	17.4	0.2
5歳0カ月～	286	18.4	197	18.2	168	18.5	174	18.4	152	18.0	103	18.4	0.0
5歳6カ月～6歳未満	296	19.3	191	19.6	153	19.6	150	19.6	152	19.1	119	19.7	0.4
合計	2,705		1,880		1,608		1,396		1,128		831		

女子【体重】

平成23～28年度 県民健康調査「小児健康診査」  
 文部科学省学校保健統計調査との比較（6歳～15歳） ー 男子 ー

年齢	文部科学省学校保健統計調査										県民健康調査「小児健康診査」				差	
	平成22年度 全国平均	平成28年度 全国平均	差	平成22年度 福島県平均	平成28年度 福島県平均	差	平成23年度 「小児健康診査」 平均値(e)	平成24年度 「小児健康診査」 平均値(f)	平成25年度 「小児健康診査」 平均値(g)	平成26年度 「小児健康診査」 平均値(h)	平成27年度 「小児健康診査」 平均値(i)	平成28年度 「小児健康診査」 平均値(j)	(j)-(e)	(j)-(b)		
	平均値(a)	平均値(b)	(b)-(a)	平均値(c)	平均値(d)	(d)-(c)	平均値(e)	平均値(f)	平均値(g)	平均値(h)	平均値(i)	平均値(j)	(j)-(e)	(j)-(b)		
6 歳	116.7	116.5	△ 0.2	116.6	116.8	0.2	116.6	116.6	117.3	116.8	116.5	116.5	△ 0.1	0.0		
7 歳	122.5	122.5	0.0	122.3	122.7	0.4	122.8	123.0	122.8	123.4	122.7	122.8	0.0	0.3		
8 歳	128.2	128.1	△ 0.1	128.3	128.7	0.4	128.1	128.5	128.3	128.9	128.9	128.6	0.5	0.5		
9 歳	133.5	133.6	0.1	133.7	133.6	△ 0.1	133.4	133.9	134.2	133.7	134.2	133.9	0.5	0.3		
10 歳	138.8	138.8	0.0	138.8	139.9	1.1	139.3	139.4	139.1	139.8	139.5	140.4	1.1	1.6		
11 歳	145.0	145.2	0.2	145.6	145.6	0.0	145.5	145.8	146.0	146.0	146.1	145.5	0.0	0.3		
12 歳	152.4	152.7	0.3	153.3	153.7	0.4	153.2	153.3	153.6	153.9	153.5	153.8	0.6	1.1		
13 歳	159.7	159.9	0.2	160.1	160.7	0.6	160.1	160.6	160.0	161.0	161.3	160.5	0.4	0.6		
14 歳	165.1	165.2	0.1	165.2	165.2	0.0	165.3	165.7	165.6	165.7	165.8	166.2	0.9	1.0		
15 歳	168.2	168.3	0.1	168.6	168.2	△ 0.4	168.4	168.2	167.6	168.2	167.3	168.0	△ 0.4	△ 0.3		

年齢	文部科学省学校保健統計調査										県民健康調査「小児健康診査」				差	
	平成22年度 全国平均	平成28年度 全国平均	差	平成22年度 福島県平均	平成28年度 福島県平均	差	平成23年度 「小児健康診査」 平均値(e)	平成24年度 「小児健康診査」 平均値(f)	平成25年度 「小児健康診査」 平均値(g)	平成26年度 「小児健康診査」 平均値(h)	平成27年度 「小児健康診査」 平均値(i)	平成28年度 「小児健康診査」 平均値(j)	(j)-(e)	(j)-(b)		
	平均値(a)	平均値(b)	(b)-(a)	平均値(c)	平均値(d)	(d)-(c)	平均値(e)	平均値(f)	平均値(g)	平均値(h)	平均値(i)	平均値(j)	(j)-(e)	(j)-(b)		
6 歳	21.4	21.4	0.0	21.7	21.8	0.1	22.1	21.5	22.1	22.0	21.9	21.7	△ 0.4	0.3		
7 歳	24.0	24.0	0.0	24.3	24.8	0.5	24.8	24.8	24.8	25.2	25.2	25.1	0.3	1.1		
8 歳	27.2	27.2	0.0	27.5	29.0	1.5	28.4	28.0	28.1	28.1	28.4	28.6	0.2	1.4		
9 歳	30.5	30.6	0.1	31.6	31.1	△ 0.5	32.6	32.2	32.0	31.1	32.2	31.5	△ 1.1	0.9		
10 歳	34.1	34.0	△ 0.1	34.3	36.2	1.9	36.0	35.9	35.9	35.8	35.3	36.3	0.3	2.3		
11 歳	38.4	38.4	0.0	39.7	39.5	△ 0.2	40.5	40.7	40.6	41.0	40.4	39.2	△ 1.3	0.8		
12 歳	44.1	44.0	△ 0.1	45.7	46.2	0.5	46.9	45.4	45.8	45.9	44.9	45.0	△ 1.9	1.0		
13 歳	49.2	48.8	△ 0.4	50.6	50.5	△ 0.1	51.2	51.5	50.5	50.2	51.0	49.8	△ 1.4	1.0		
14 歳	54.4	53.9	△ 0.5	55.1	54.8	△ 0.3	56.1	56.1	56.2	55.3	54.8	56.0	△ 0.1	2.1		
15 歳	59.5	58.7	△ 0.8	61.7	60.2	△ 1.5	60.0	58.7	59.3	59.5	58.9	58.5	△ 1.5	△ 0.2		

文部科学省 平成22年度・平成28年度「学校保健統計調査」より抜粋

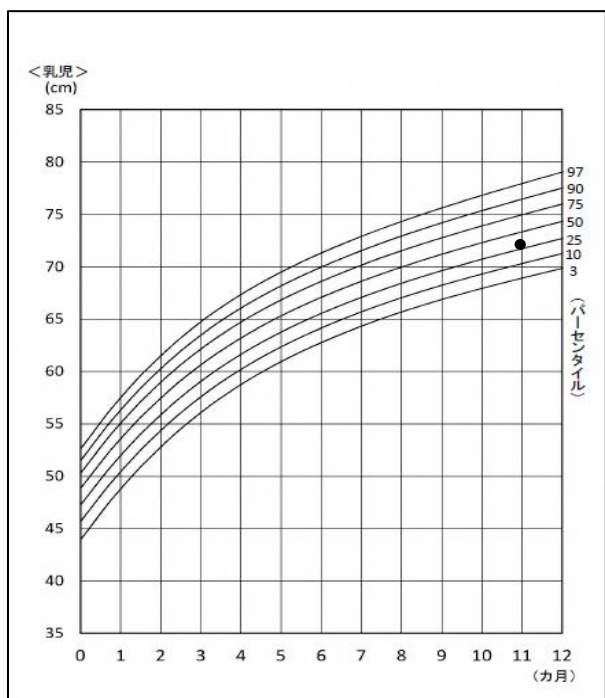
平成23～28年度 県民健康調査「小児健康診査」  
 文部科学省学校保健統計調査との比較（6歳～15歳） — 女子 —

年齢	文部科学省学校保健統計調査				県民健康調査「小児健康診査」				差					
	平成22年度 全国平均	平成28年度 全国平均	差	平成22年度 福島県平均	平成28年度 福島県平均	差	平成23年度 「小児健康診査」 平均値(e)	平成24年度 「小児健康診査」 平均値(f)	平成25年度 「小児健康診査」 平均値(g)	平成26年度 「小児健康診査」 平均値(h)	平成27年度 「小児健康診査」 平均値(i)	平成28年度 「小児健康診査」 平均値(j)		
	平均値(a)	平均値(b)	(b)-(a)	平均値(c)	平均値(d)	(d)-(c)	平均値(e)	平均値(f)	平均値(g)	平均値(h)	平均値(i)	平均値(j)		
小学校	6歳	115.8	115.6	△ 0.2	115.7	116.0	0.3	115.6	115.6	115.8	115.2	115.2	△ 0.4	△ 0.4
	7歳	121.7	121.5	△ 0.2	122.0	121.6	△ 0.4	121.5	121.6	121.8	122.0	120.9	0.1	0.1
	8歳	127.4	127.2	△ 0.2	128.1	127.6	△ 0.5	127.5	127.9	127.2	127.6	127.9	0.0	0.3
中学校	9歳	133.5	133.4	△ 0.1	133.5	133.5	0.0	133.6	133.9	133.8	133.7	133.6	0.6	0.8
	10歳	140.2	140.2	0.0	139.7	140.1	0.4	140.4	140.0	140.8	140.8	140.5	△ 0.5	△ 0.3
	11歳	146.8	146.8	0.0	146.9	146.5	△ 0.4	146.9	147.4	147.3	147.6	147.6	0.4	0.5
高等学校	12歳	151.9	151.9	0.0	151.6	152.0	0.4	152.2	152.1	151.7	152.0	152.1	△ 0.2	0.1
	13歳	155.0	154.8	△ 0.2	155.1	155.1	0.0	154.6	154.9	155.2	154.1	154.7	0.6	0.4
	14歳	156.5	156.5	0.0	156.2	156.2	0.0	156.4	156.4	156.4	156.4	155.8	0.3	0.2
15歳	157.1	157.1	0.0	156.7	156.5	△ 0.2	157.0	157.3	157.1	157.1	157.2	△ 1.1	△ 1.2	

年齢	文部科学省学校保健統計調査				県民健康調査「小児健康診査」				差					
	平成22年度 全国平均	平成28年度 全国平均	差	平成22年度 福島県平均	平成28年度 福島県平均	差	平成23年度 「小児健康診査」 平均値(e)	平成24年度 「小児健康診査」 平均値(f)	平成25年度 「小児健康診査」 平均値(g)	平成26年度 「小児健康診査」 平均値(h)	平成27年度 「小児健康診査」 平均値(i)	平成28年度 「小児健康診査」 平均値(j)		
	平均値(a)	平均値(b)	(b)-(a)	平均値(c)	平均値(d)	(d)-(c)	平均値(e)	平均値(f)	平均値(g)	平均値(h)	平均値(i)	平均値(j)		
小学校	6歳	21.0	20.9	△ 0.1	21.0	21.5	0.5	21.7	21.1	21.1	21.4	20.9	△ 0.8	0.0
	7歳	23.5	23.5	0.0	24.1	23.8	△ 0.3	24.1	24.0	24.0	23.6	23.7	△ 0.4	0.2
	8歳	26.5	26.4	△ 0.1	27.2	26.9	△ 0.3	27.4	27.2	27.1	26.9	27.5	0.1	1.1
中学校	9歳	30.0	29.8	△ 0.2	30.2	30.9	0.7	31.0	31.3	30.8	31.1	31.7	0.7	1.9
	10歳	34.1	34.0	△ 0.1	34.0	35.3	1.3	35.7	34.8	35.6	35.0	34.2	△ 1.5	0.2
	11歳	39.0	39.0	0.0	40.0	39.7	△ 0.3	40.5	40.7	40.6	40.2	40.4	△ 0.1	1.4
高等学校	12歳	43.8	43.7	△ 0.1	45.1	44.9	△ 0.2	45.8	44.0	43.8	44.4	43.9	△ 1.9	0.2
	13歳	47.3	47.2	△ 0.1	48.7	48.3	△ 0.4	48.5	47.4	47.8	46.7	48.0	△ 0.5	0.8
	14歳	50.0	50.0	0.0	51.2	51.1	△ 0.1	51.8	50.7	49.7	49.7	51.3	△ 0.5	1.3
15歳	51.6	51.7	0.1	53.1	52.2	△ 0.9	53.5	51.7	50.9	52.1	51.1	△ 2.4	△ 0.6	

文部科学省 平成22年度・平成28年度「学校保健統計調査」より抜粋

# 平成28年度 小児健康診査（0歳～6歳未満）男子 【身長】

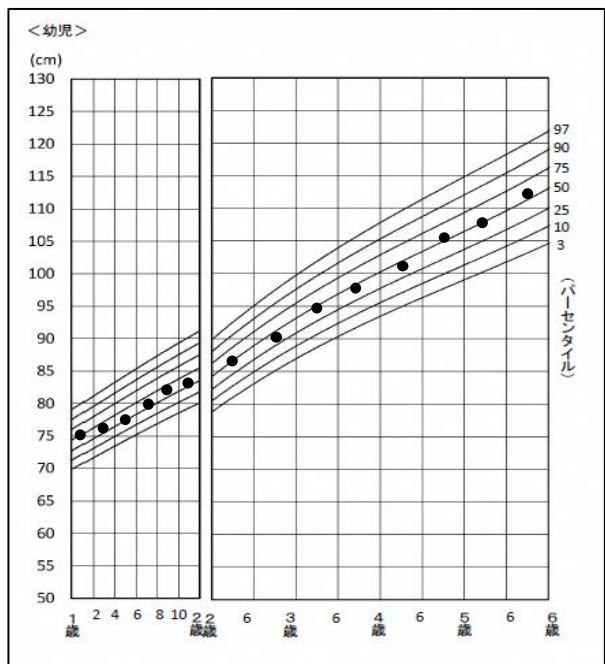


平成28年度小児健康診査【身長】集計結果

0歳10ヵ月～1歳未満（男子）

階級	人数（人）	平均（cm）
10ヵ月～1歳未満	23	72.3
合計	23	

- ◆成長曲線は厚生労働省「平成22年度乳幼児身体発育調査」より抜粋
- ◆グラフ上の点は、右表の平均値を成長曲線にプロットしたもの



平成28年度小児健康診査【身長】集計結果

1歳～2歳未満（男子）

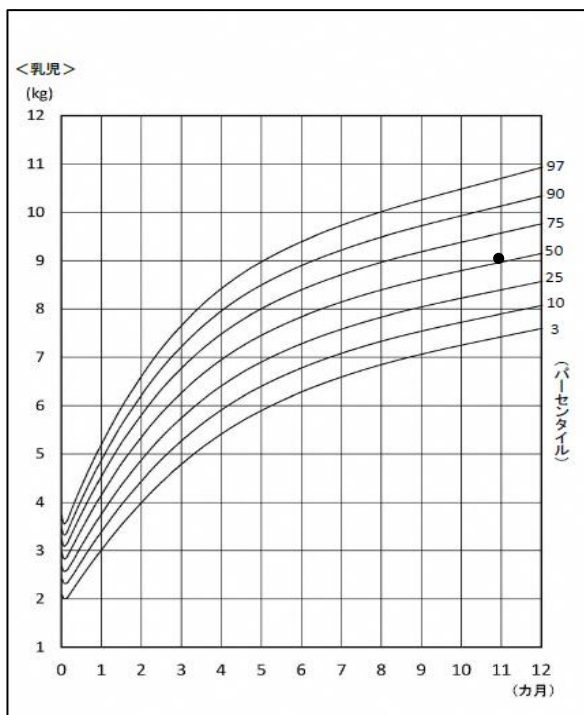
階級	人数（人）	平均（cm）
1歳0ヵ月～	25	75.0
1歳2ヵ月～	27	76.1
1歳4ヵ月～	31	77.5
1歳6ヵ月～	38	80.5
1歳8ヵ月～	26	82.1
1歳10ヵ月～2歳未満	27	83.1
合計	174	

2歳～6歳未満（男子）

階級	人数（人）	平均（cm）
2歳0ヵ月～	80	86.7
2歳6ヵ月～	73	90.7
3歳0ヵ月～	67	95.2
3歳6ヵ月～	70	97.3
4歳0ヵ月～	72	101.7
4歳6ヵ月～	81	105.2
5歳0ヵ月～	119	108.8
5歳6ヵ月～6歳未満	96	112.5
合計	658	

- ◆成長曲線は厚生労働省「平成22年度乳幼児身体発育調査」より抜粋
- ◆グラフ上の点は、右表の平均値を成長曲線にプロットしたもの

# 平成28年度 小児健康診査（0歳～6歳未満）男子 【体重】

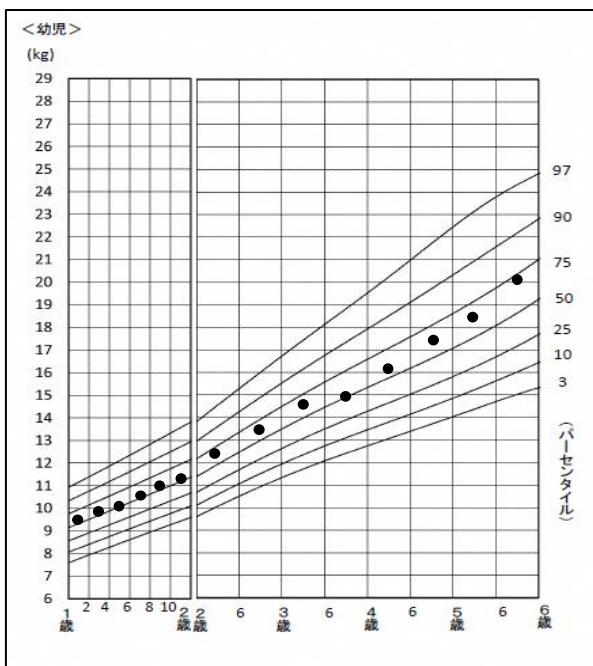


平成28年度小児健康診査【体重】集計結果

0歳10ヵ月～1歳未満（男子）

階級	人数（人）	平均（kg）
10ヵ月～1歳未満	23	9.1
合計	23	

- ◆成長曲線は厚生労働省「平成22年度乳幼児身体発育調査」より抜粋
- ◆グラフ上の点は、右表の平均値を成長曲線にプロットしたもの



平成28年度小児健康診査【体重】集計結果

1歳～2歳未満（男子）

階級	人数（人）	平均（kg）
1歳0ヵ月～	25	9.7
1歳2ヵ月～	27	9.9
1歳4ヵ月～	31	10.1
1歳6ヵ月～	38	10.9
1歳8ヵ月～	26	11.0
1歳10ヵ月～2歳未満	27	11.3
合計	174	

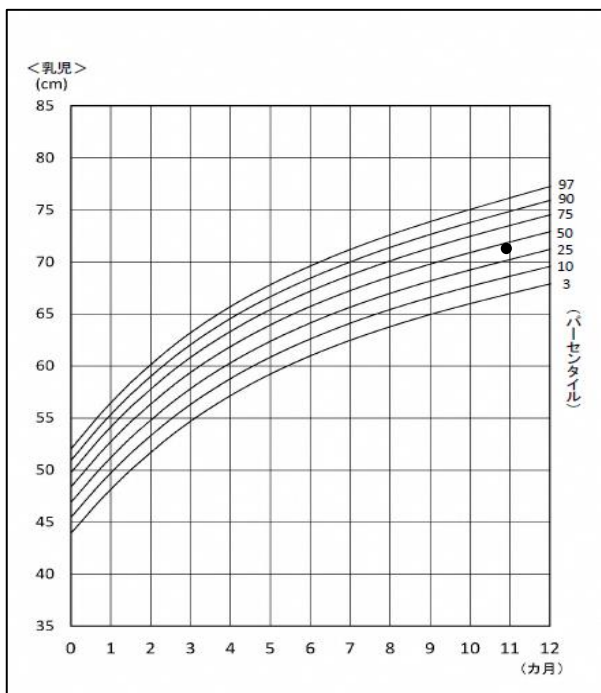
2歳～6歳未満（男子）

階級	人数（人）	平均（kg）
2歳0ヵ月～	80	12.4
2歳6ヵ月～	73	13.4
3歳0ヵ月～	67	14.7
3歳6ヵ月～	70	15.0
4歳0ヵ月～	72	16.3
4歳6ヵ月～	81	17.5
5歳0ヵ月～	119	18.6
5歳6ヵ月～6歳未満	96	20.1
合計	658	

- ◆成長曲線は厚生労働省「平成22年度乳幼児身体発育調査」より抜粋
- ◆グラフ上の点は、右表の平均値を成長曲線にプロットしたもの



# 平成28年度 小児健康診査（0歳～6歳未満）女子 【身長】

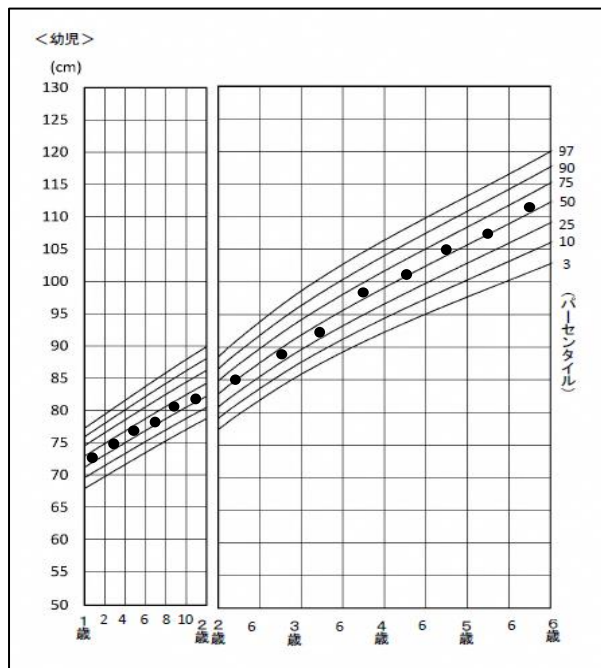


平成28年度小児健康診査【身長】集計結果

0歳10ヵ月～1歳未満（女子）

階級	人数（人）	平均（cm）
10ヵ月～1歳未満	27	71.1
合計	27	

- ◆成長曲線は厚生労働省「平成22年度乳幼児身体発育調査」より抜粋
- ◆グラフ上の点は、右表の平均値を成長曲線にプロットしたもの



平成28年度小児健康診査【身長】集計結果

1歳～2歳未満（女子）

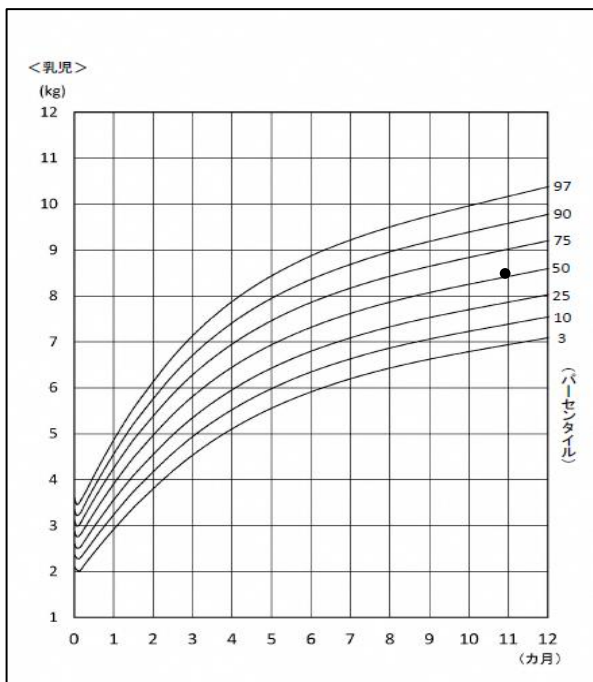
階級	人数（人）	平均（cm）
1歳0ヵ月～	37	73.3
1歳2ヵ月～	17	75.6
1歳4ヵ月～	18	77.5
1歳6ヵ月～	18	77.9
1歳8ヵ月～	16	80.9
1歳10ヵ月～2歳未満	21	81.5
合計	127	

2歳～6歳未満（女子）

階級	人数（人）	平均（cm）
2歳0ヵ月～	90	85.5
2歳6ヵ月～	61	89.8
3歳0ヵ月～	77	92.8
3歳6ヵ月～	73	98.2
4歳0ヵ月～	60	101.4
4歳6ヵ月～	94	105.1
5歳0ヵ月～	103	107.6
5歳6ヵ月～6歳未満	119	111.5
合計	677	

- ◆成長曲線は厚生労働省「平成22年度乳幼児身体発育調査」より抜粋
- ◆グラフ上の点は、右表の平均値を成長曲線にプロットしたもの

# 平成28年度 小児健康診査（0歳～6歳未満）女子 【体重】

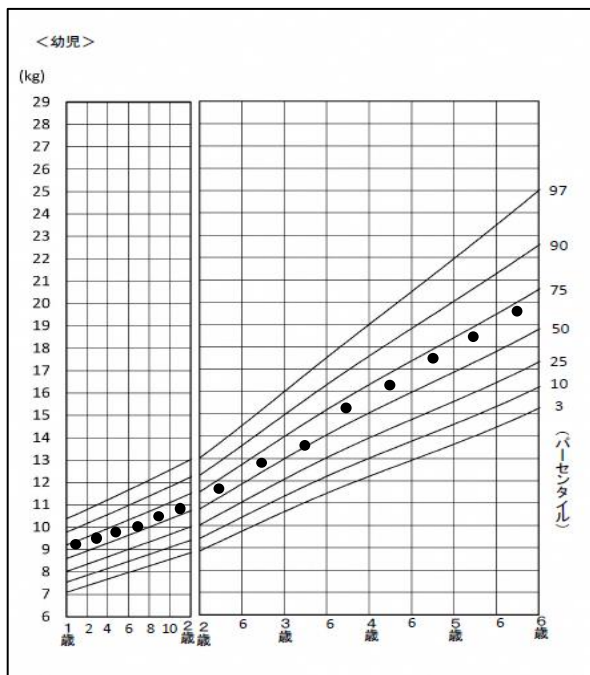


平成28年度小児健康診査【体重】集計結果

0歳10ヵ月～1歳未満（女子）

階級	人数（人）	平均（kg）
10ヵ月～1歳未満	27	8.5
合計	27	

- ◆成長曲線は厚生労働省「平成22年度乳幼児身体発育調査」より抜粋
- ◆グラフ上の点は、右表の平均値を成長曲線にプロットしたもの



平成28年度小児健康診査【体重】集計結果

1歳～2歳未満（女子）

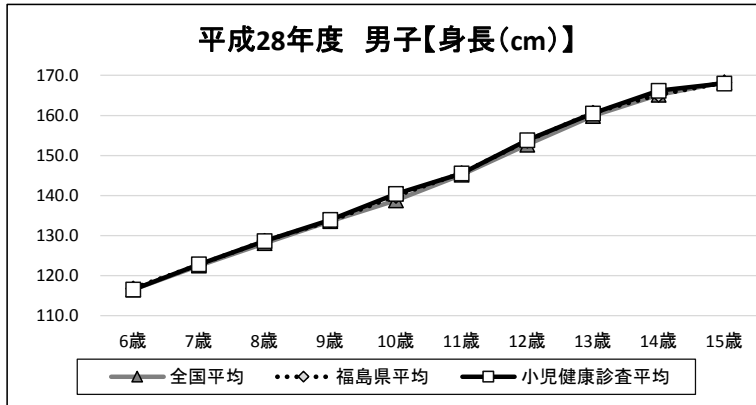
階級	人数（人）	平均（kg）
1歳0ヵ月～	37	9.2
1歳2ヵ月～	17	9.5
1歳4ヵ月～	18	9.7
1歳6ヵ月～	18	10.0
1歳8ヵ月～	16	10.6
1歳10ヵ月～2歳未満	21	10.9
合計	127	

2歳～6歳未満（女子）

階級	人数（人）	平均（kg）
2歳0ヵ月～	90	11.8
2歳6ヵ月～	61	12.9
3歳0ヵ月～	77	13.6
3歳6ヵ月～	73	15.3
4歳0ヵ月～	60	16.3
4歳6ヵ月～	94	17.4
5歳0ヵ月～	103	18.4
5歳6ヵ月～6歳未満	119	19.7
合計	677	

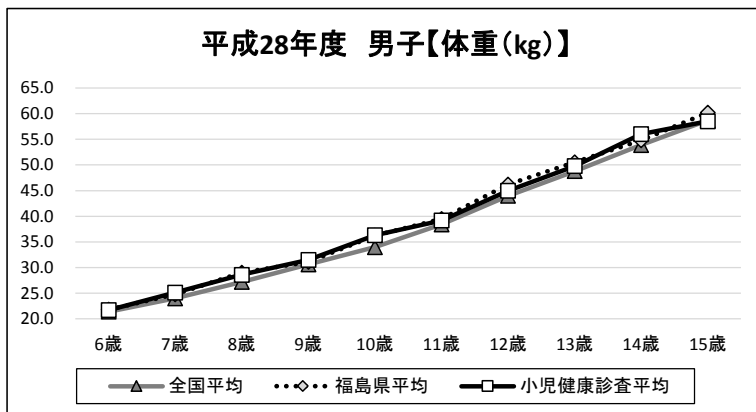
- ◆成長曲線は厚生労働省「平成22年度乳幼児身体発育調査」より抜粋
- ◆グラフ上の点は、右表の平均値を成長曲線にプロットしたもの

平成28年度 全国平均・福島県平均・小児健康診査平均の比較(身長・体重) 6歳～15歳 (男子)



平成28年度 男子【身長】 (cm)

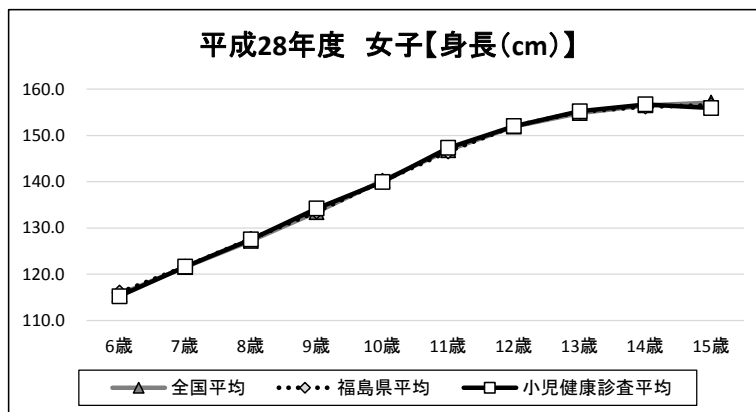
年齢	全国平均	福島県平均	小児健康診査平均
6歳	116.5	116.8	116.5
7歳	122.5	122.7	122.8
8歳	128.1	128.7	128.6
9歳	133.6	133.6	133.9
10歳	138.8	139.9	140.4
11歳	145.2	145.6	145.5
12歳	152.7	153.7	153.8
13歳	159.9	160.7	160.5
14歳	165.2	165.2	166.2
15歳	168.3	168.2	168.0



平成28年度 男子【体重】 (kg)

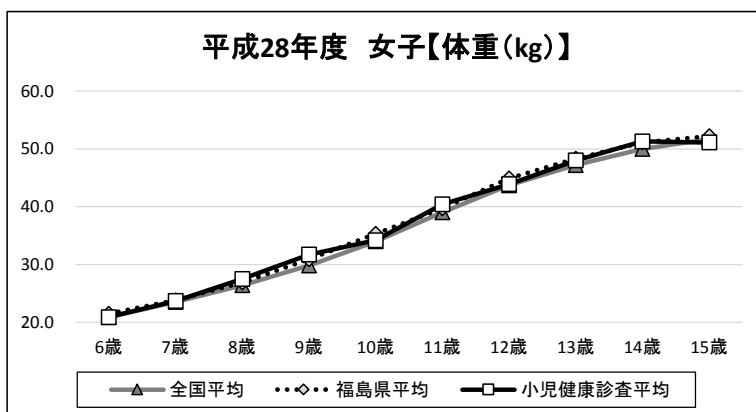
年齢	全国平均	福島県平均	小児健康診査平均
6歳	21.4	21.8	21.7
7歳	24.0	24.8	25.1
8歳	27.2	29.0	28.6
9歳	30.6	31.1	31.5
10歳	34.0	36.2	36.3
11歳	38.4	39.5	39.2
12歳	44.0	46.2	45.0
13歳	48.8	50.5	49.8
14歳	53.9	54.8	56.0
15歳	58.7	60.2	58.5

平成28年度 全国平均・福島県平均・小児健康診査平均の比較(身長・体重) 6歳～15歳 (女子)



平成28年度 女子【身長】 (cm)

年齢	全国平均	福島県平均	小児健康診査平均
6歳	115.6	116.0	115.2
7歳	121.5	121.6	121.6
8歳	127.2	127.6	127.5
9歳	133.4	133.5	134.2
10歳	140.2	140.1	139.9
11歳	146.8	146.5	147.3
12歳	151.9	152.0	152.0
13歳	154.8	155.1	155.2
14歳	156.5	156.2	156.7
15歳	157.1	156.5	155.9



平成28年度 女子【体重】 (kg)

年齢	全国平均	福島県平均	小児健康診査平均
6歳	20.9	21.5	20.9
7歳	23.5	23.8	23.7
8歳	26.4	26.9	27.5
9歳	29.8	30.9	31.7
10歳	34.0	35.3	34.2
11歳	39.0	39.7	40.4
12歳	43.7	44.9	43.9
13歳	47.2	48.3	48.0
14歳	50.0	51.1	51.3
15歳	51.7	52.2	51.1

## 平成23～28年度 県民健康調査「健康診査」 健診項目別受診実績基礎統計表

### 【対象】

平成23年時指定の避難区域等（以下「対象地域」という。）の住民及び基本調査の結果必要と認められた方

### 【対象地域】

田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯舘村の全域及び伊達市の一部（特定避難勧奨地点の属する区域）

### 【健診項目】

年齢区分	健診項目
0歳～6歳 (就学前乳幼児)	身長、体重、 [希望がある場合のみ] 血算（赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画）
7歳～15歳 (小学校1年生～中学校3年生)	身長、体重、血圧、 血算（赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画） [希望による追加項目] 血液生化学（AST、ALT、 $\gamma$ -GT、TG、HDL-C、LDL-C、HbA1c、血糖、 血清クレアチニン、尿酸）
16歳以上	身長、体重、腹囲（又はBMI）、血圧、 <u>血算（赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画）</u> 尿検査（尿蛋白、尿糖、尿潜血） 血液生化学（AST、ALT、 $\gamma$ -GT、TG、HDL-C、LDL-C、HbA1c、血糖、 <u>血清クレアチニン、eGFR、尿酸</u> ） ※下線部は、通常、特定健康診査では検査しない追加項目

※平成23～28年度の健診結果については、一般的な年齢区分と「健康診査」の健診項目の違いにより0～6歳、7～15歳、16～39歳、40～64歳、65歳以上の5つの年齢に区分し、それぞれ健診項目毎に結果をグラフ化した。

※平成28年度の健診結果については、上記の方法による区分に加え、さらに性別による2区分とかけ合わせ10区分とし、それぞれ健診項目毎に結果を集計した。

※集計結果には、同一年度に2回以上受診をした者（重複受診者）が含まれている。

※集計結果の基礎統計表の表章記号の規約は、厚生労働省の人口動態調査と同様に表記した。

計数のない場合	—
統計項目のない場合（年齢区分によって健診項目がない場合）	・
計数を表章することが不適当な場合	…
比率が微小（0.05未満）の場合	0.0%

※統計的な検定は行っていない。

※平成23年度と平成24年度～平成28年度では、健診の実施時期は異なる。

〈参考〉小児健康診査実施時期（0～15歳）

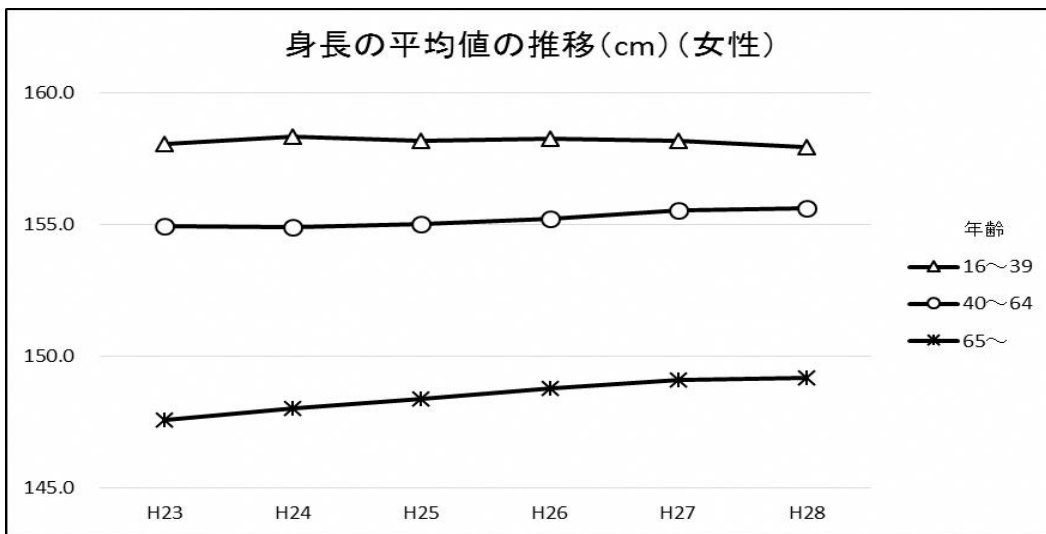
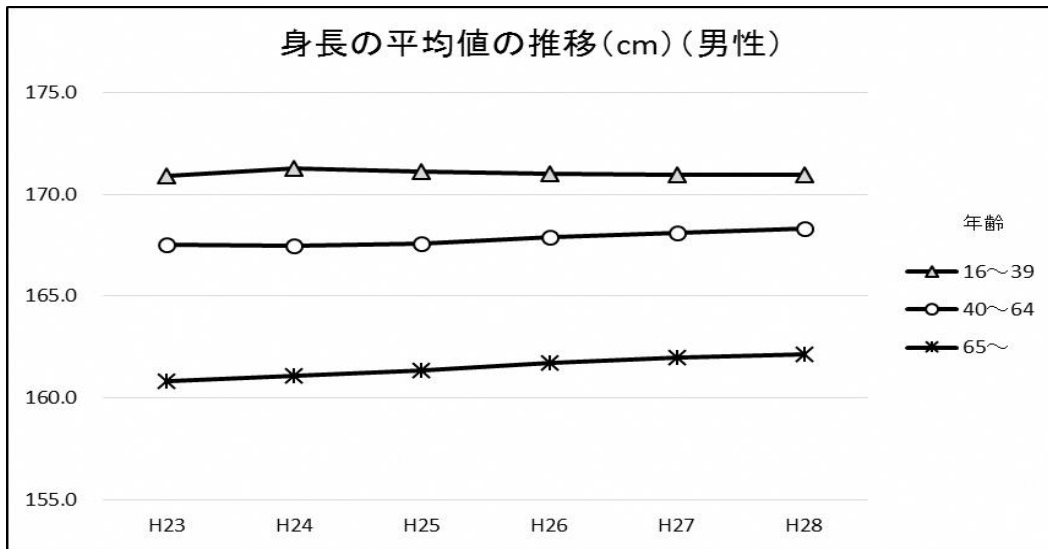
平成23年度：平成24年1月～3月	平成24年度：平成24年7月～12月
平成25年度：平成25年7月～12月	平成26年度：平成26年7月～12月
平成27年度：平成27年7月～12月	平成28年度：平成28年7月～12月

※参考資料

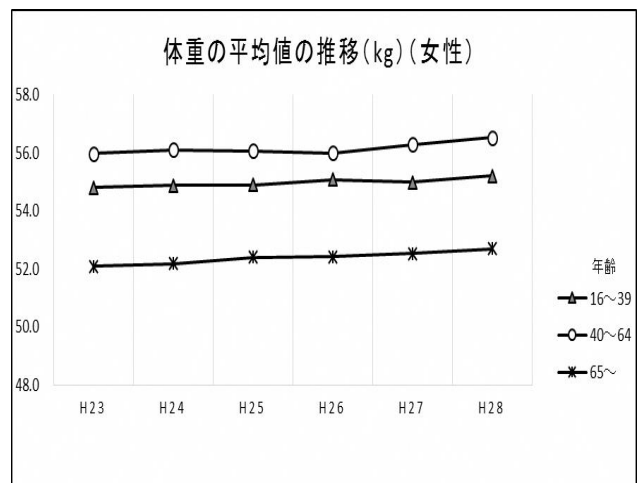
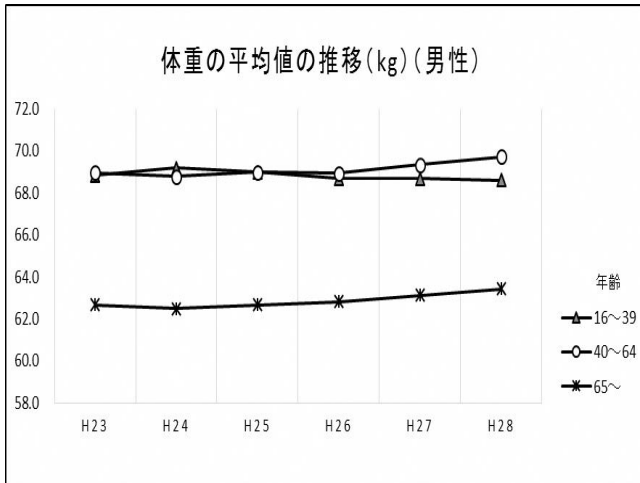
平成23～26年度；第21回検討委員会資料3-2「健診項目別受診実績基礎統計表」  
平成27年度；第26回検討委員会資料3-2「健診項目別受診実績基礎統計表」

【健診項目のまとめ】

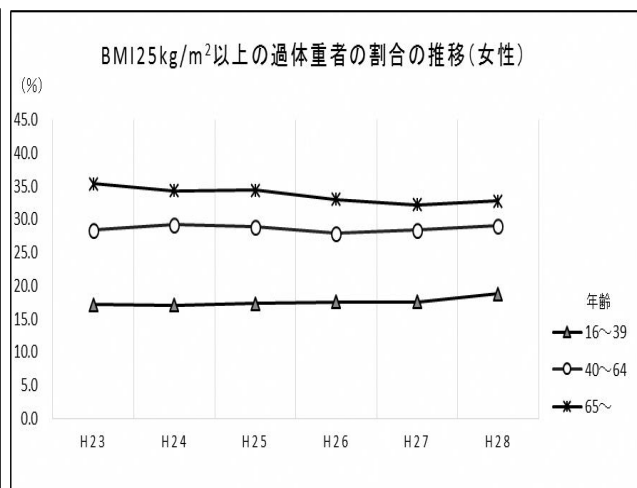
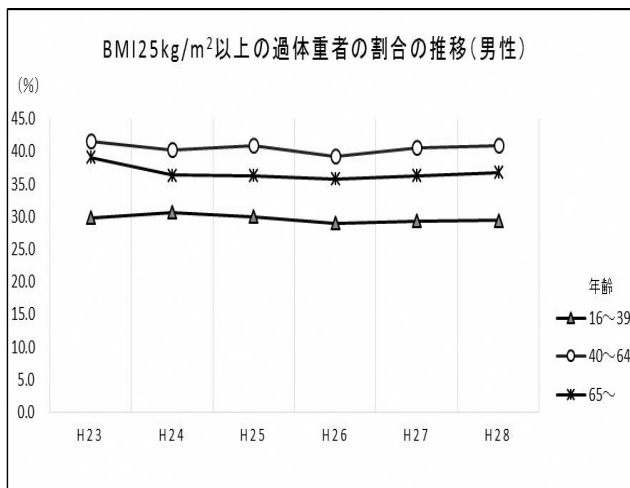
# 1.身体検査 (1) 身長



# 1.身体検査 (2) 体重



## 過体重者の割合

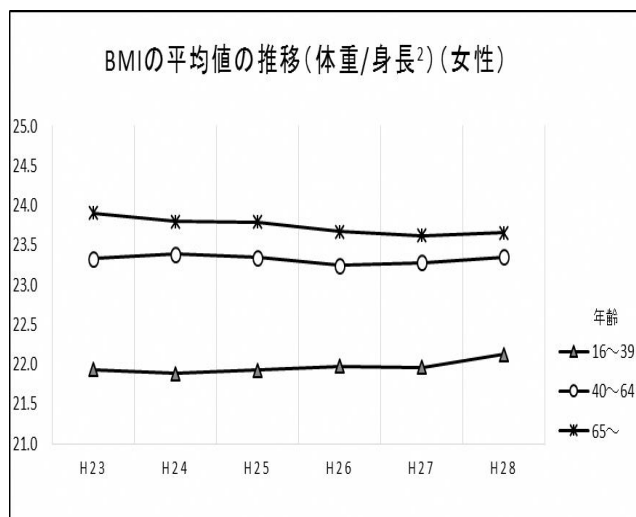
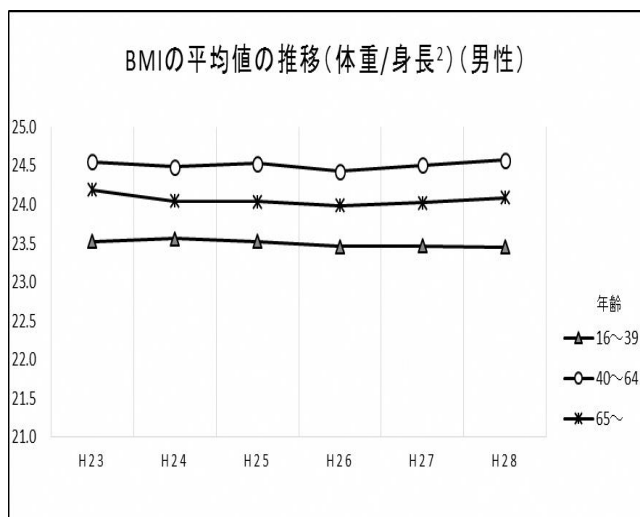


16~39歳、40~64歳では平成23年度から平成28年度まで男女とも変化がなかった。

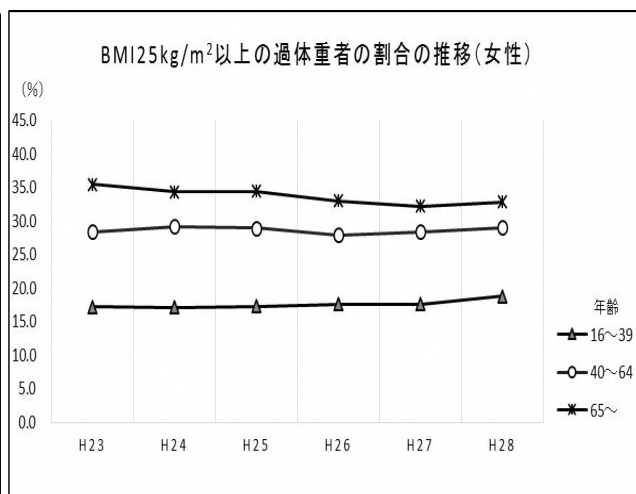
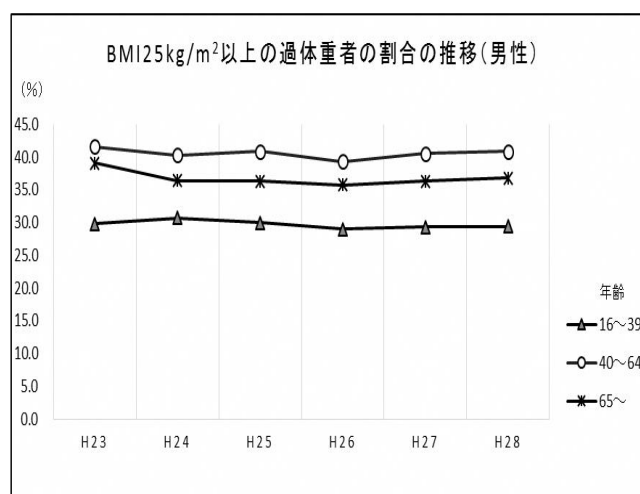
65歳以上では、男女とも平成23年度から平成28年度まで微増した(0.6~0.7kg)。

過体重者の割合(男性70kg以上、女性65kg以上)は、平成23年度から平成28年度まで、40歳以上男女で微増した。

# 1.身体検査 (3) BMI



## BMIが25kg/m<sup>2</sup>の過体重者の割合

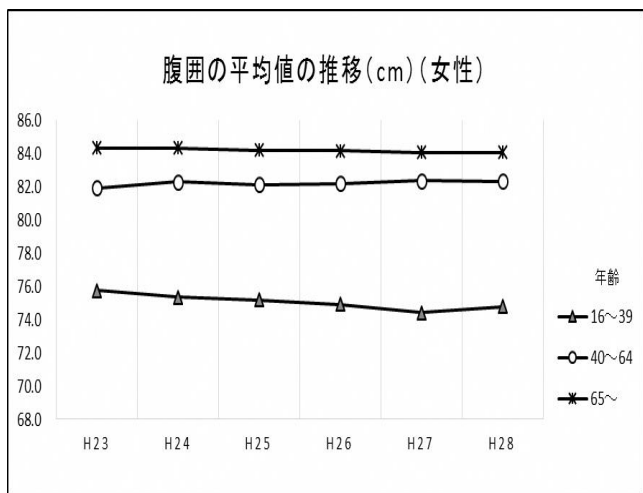
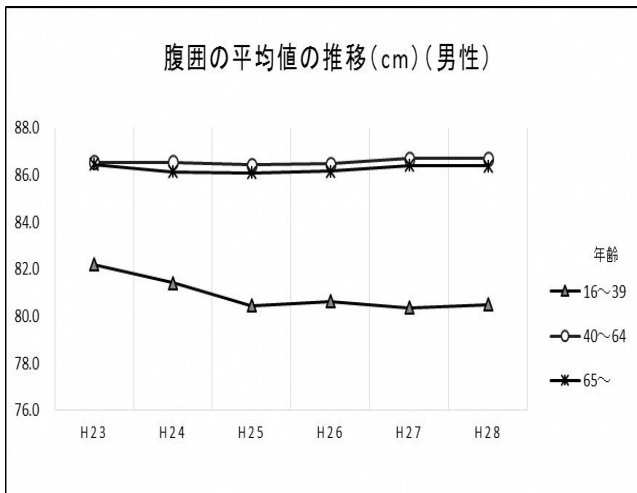


各年齢区別の平均 BMI は、男女とも平成23年度から平成28年度まで変わりなかった。BMIが25kg/m<sup>2</sup>以上の過体重者は、平成23年度では男女とも16~39歳から65歳以上まで年齢とともに増加していた。

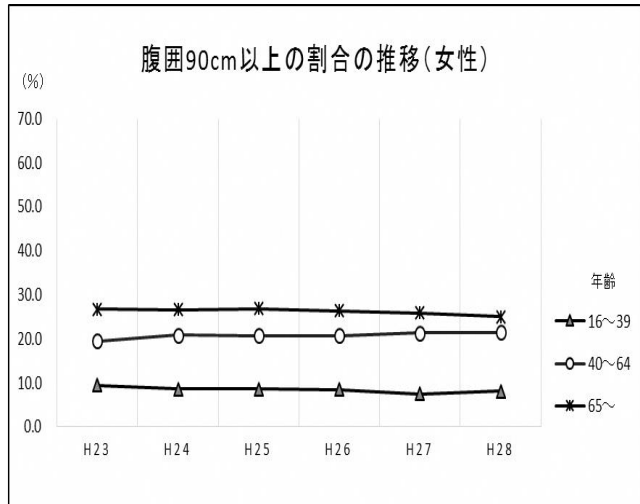
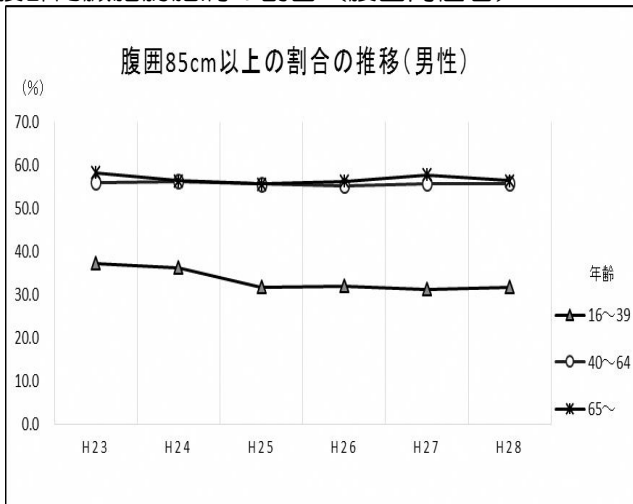
各年齢区別の過体重者は、平成23年度から平成24年度にかけて、男性16~39歳でわずかに増加したが、その後平成23年度レベルまで戻った。

一方、男女とも65歳以上で過体重者の割合は低下した。

# 1.身体検査（4）腹囲



## 腹部内臓脂肪肥満の割合（腹囲高値者）



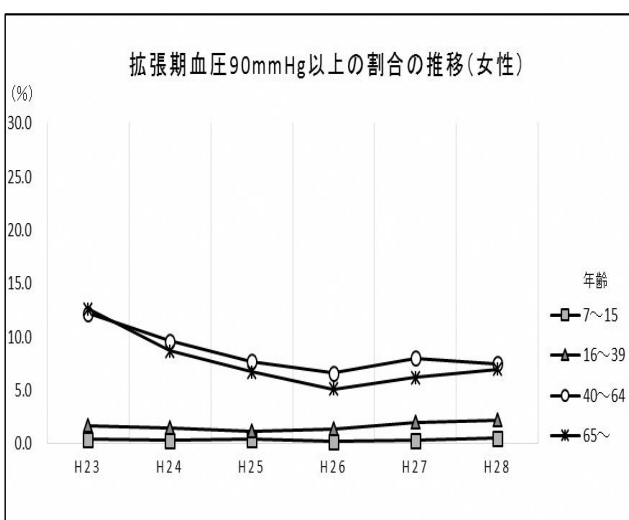
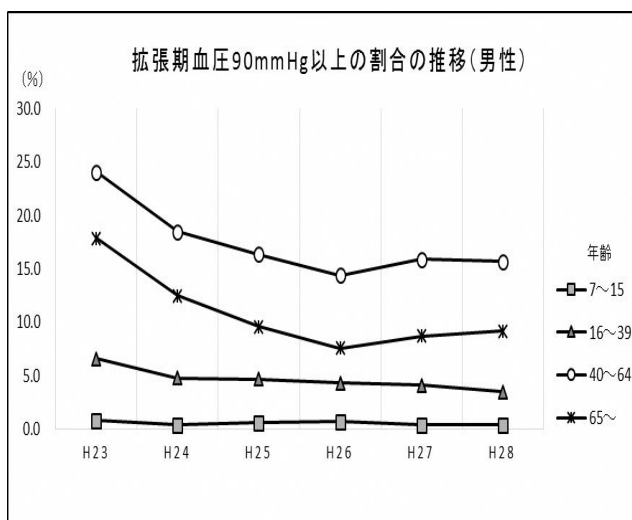
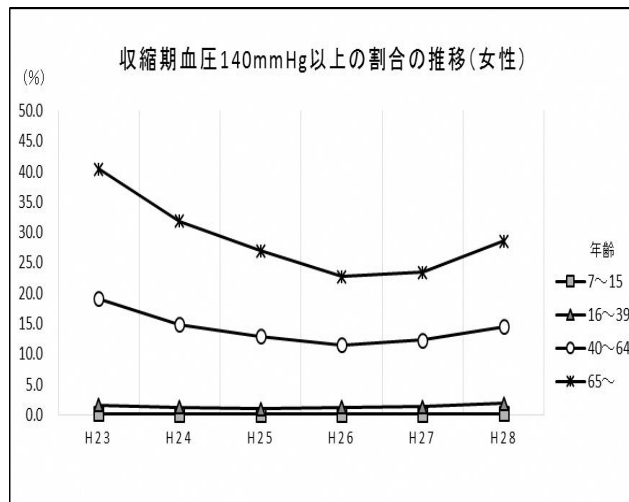
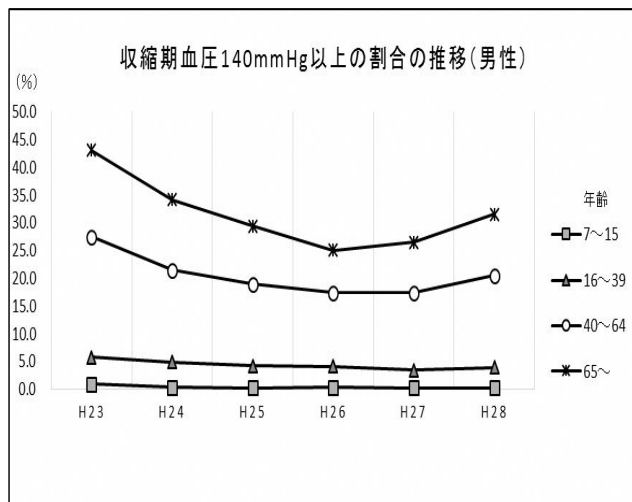
腹囲の平均値は、男性16~39歳で、平成23年度に対して平成28年度は低下した（平成23年度82.2cm、平成28年度80.5cm）。男性40歳以上、女性16歳以上の変化はなかった。

腹部内臓脂肪肥満の割合（腹囲高値者）は、男性（85cm以上）16~39歳、65歳以上で、平成23年度に対して平成28年度は低下した。女性（90cm以上）では、平成23年度から平成28年度にかけて、16~39歳、65歳以上でわずかに低下した。



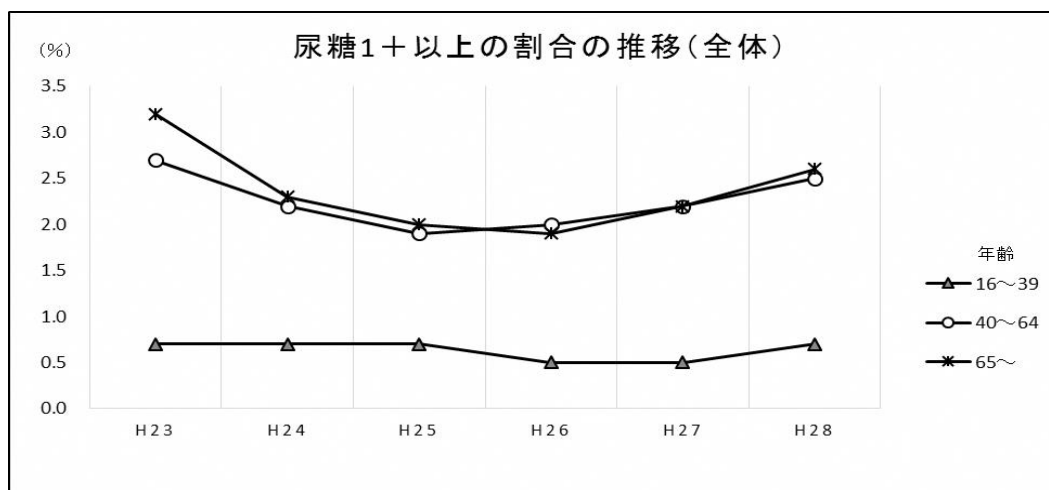
# 1.身体検査 (5) 血圧

## 高血圧者の割合



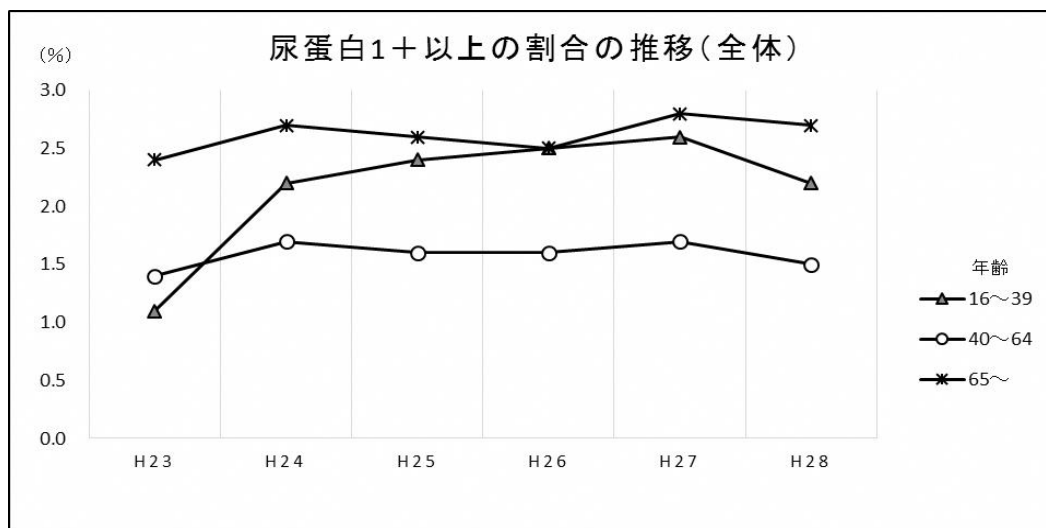
高血圧者（収縮期血圧140mmHg以上、拡張期血圧90mmHg以上）の割合は、40歳以上で男女ともに平成23年度から平成26年度まで経年的に減少したが、平成27年度から増加傾向にあり、平成28年度は平成27年度に比べてさらに軽度増加した。39歳以下では、男女ともに高血圧者の割合は低いですが、平成23年度に比べ、平成24～27年度はより低かったが、平成28年度は平成27年度に比べて軽度増加した。あらゆる年齢層で女性に比べ男性の高血圧者の割合は多かった。

## 2.尿検査（1）尿糖



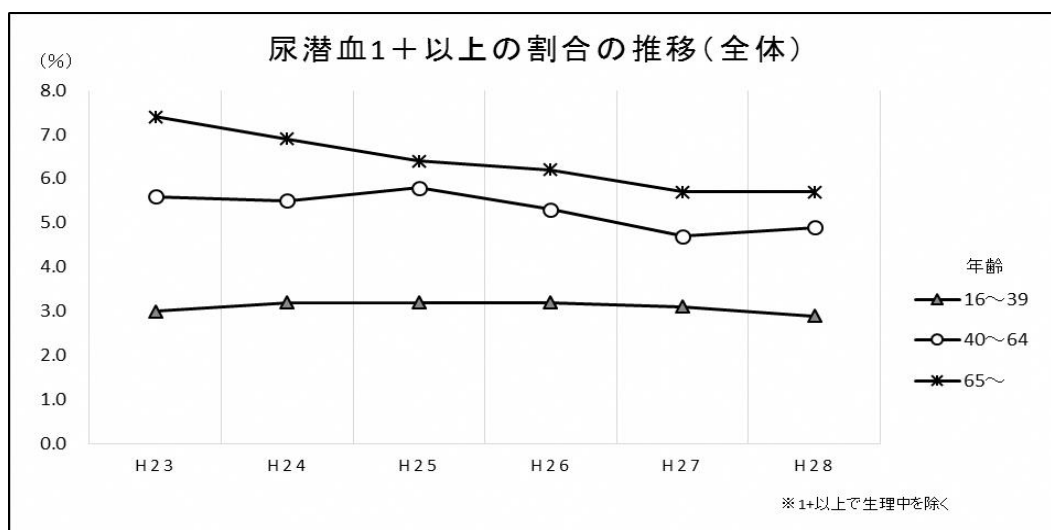
各年齢区分ともに平成23年度から低下傾向が見られたが、平成26年度以降は明らかな上昇傾向を示している。

## 2.尿検査 (2) 尿蛋白



各年齢区分ともに平成26年度から平成27年度にかけては、一度鈍化した増加傾向が再上昇したが、平成28年度には再び低下した。一定の傾向を示さなかった。

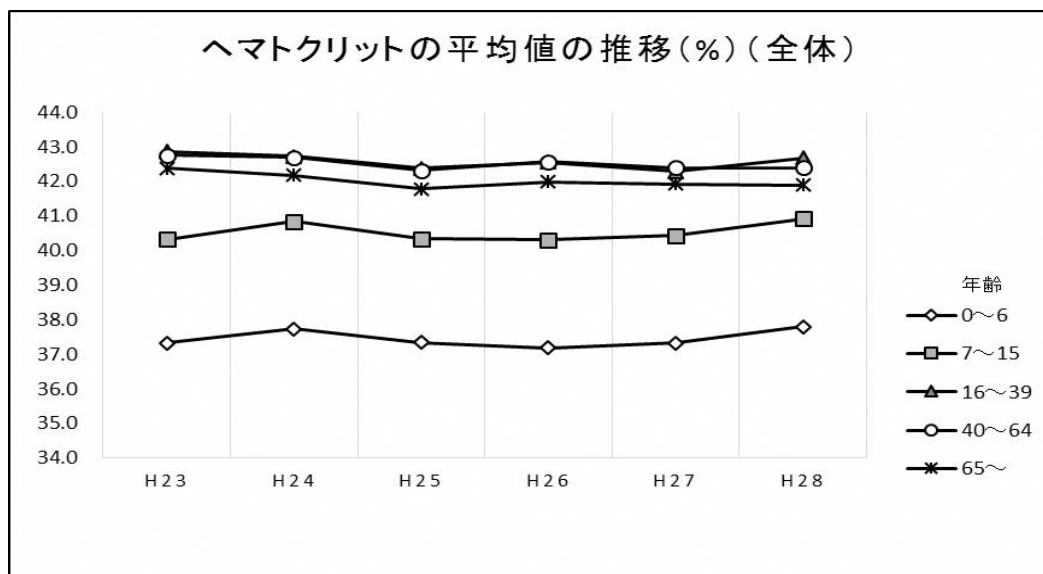
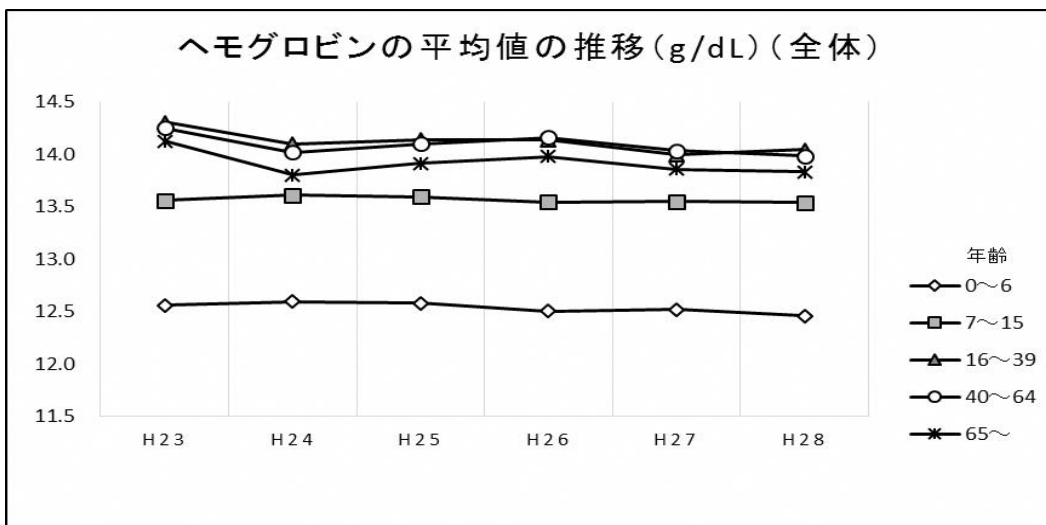
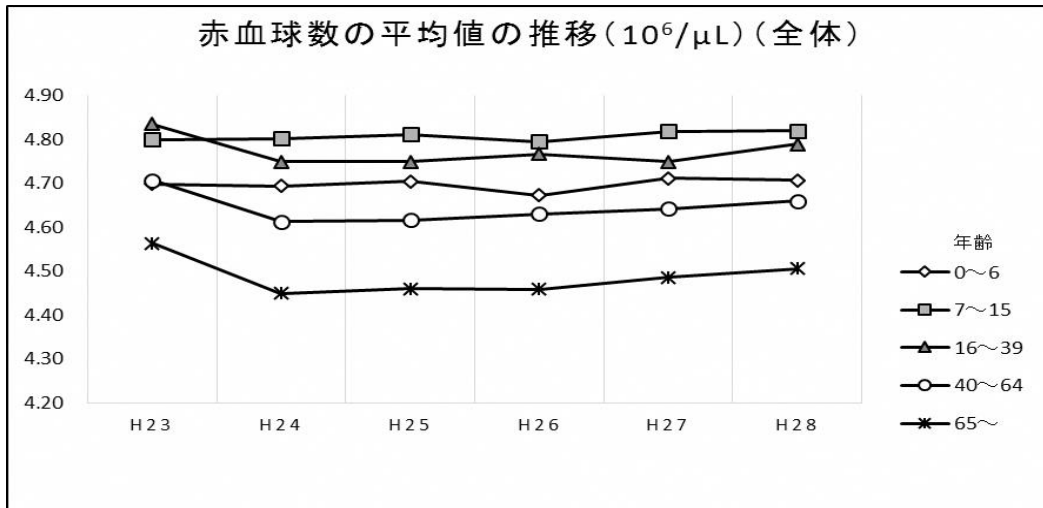
## 2.尿検査 (3) 尿潜血



低下傾向を示している。一般に尿潜血は閉経後女性に多いが、この集団では若年者と中高年者の差が経時的に小さくなってきていることも特徴的である。

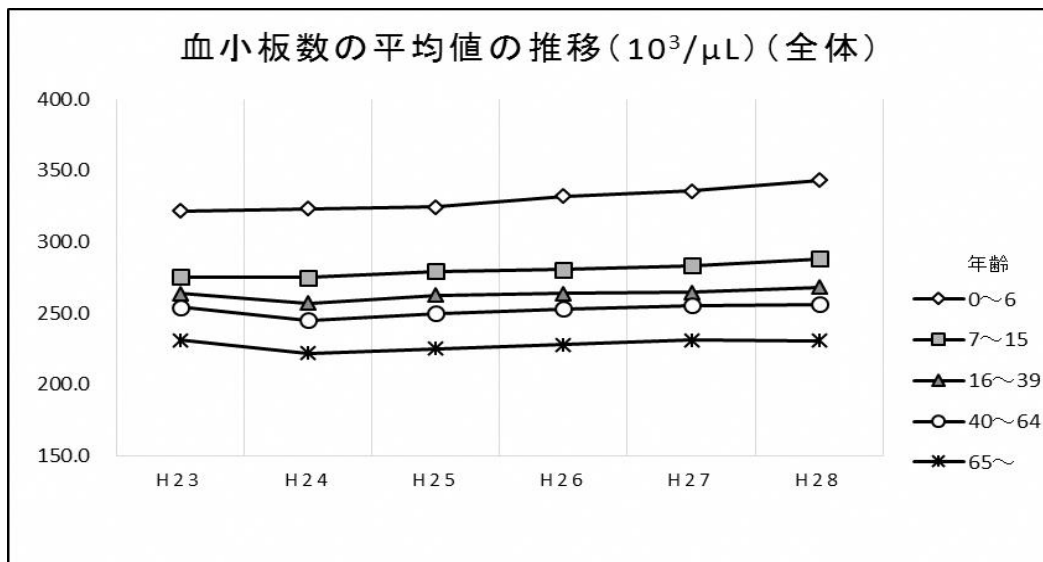
### 3.末梢血液検査

#### (1) 赤血球、ヘモグロビン、ヘマトクリット



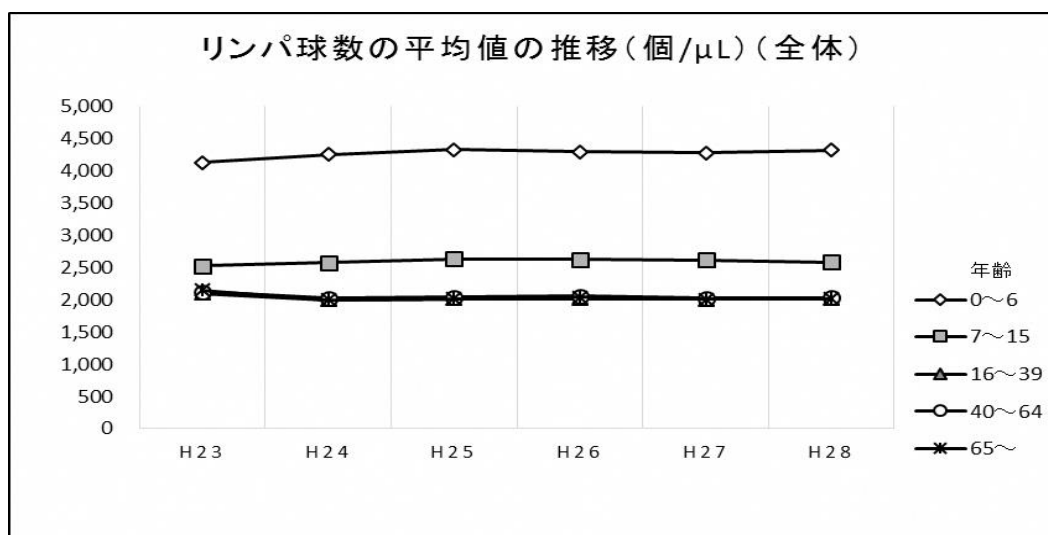
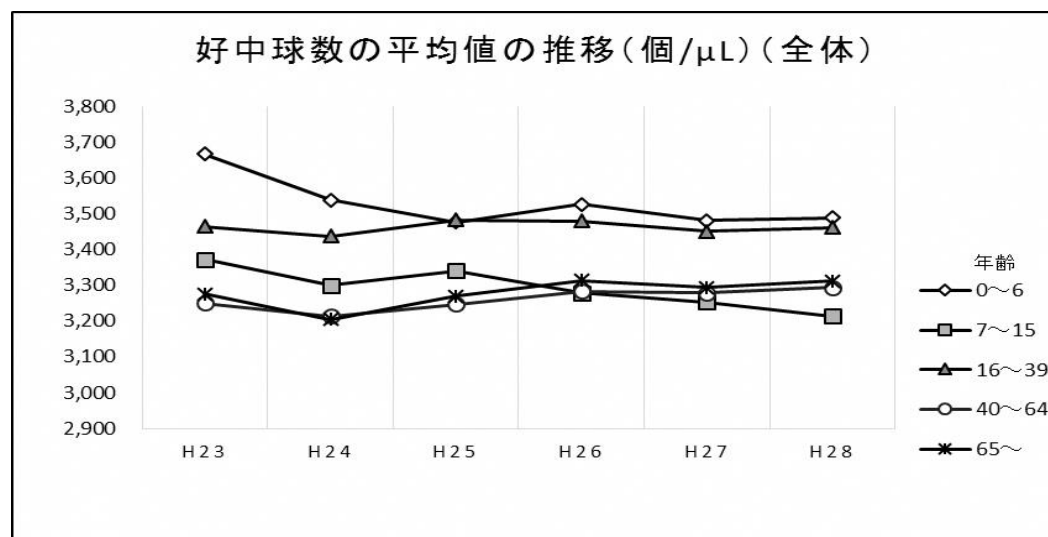
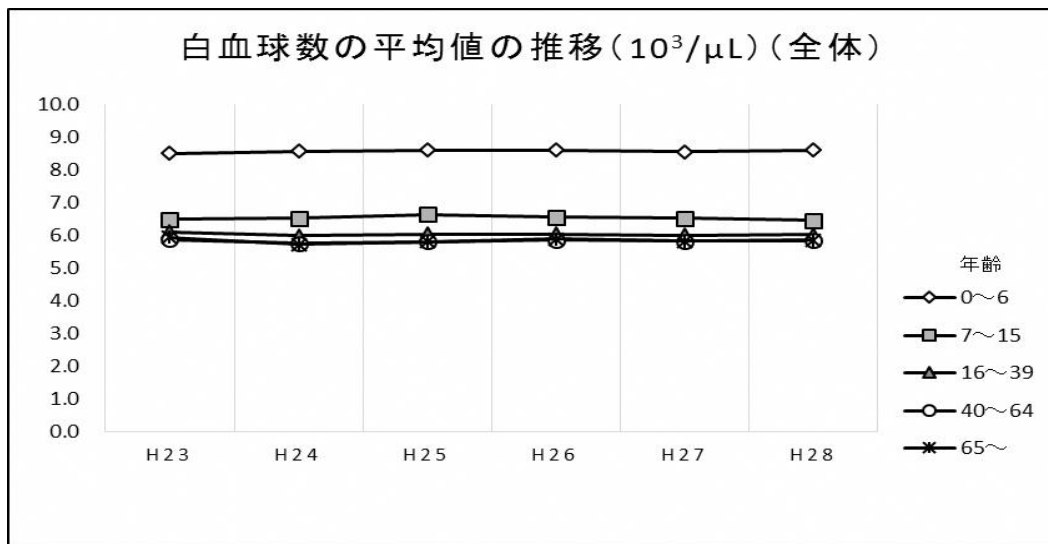
赤血球数、ヘモグロビンは16歳以上で平成23年度年から平成24年度にかけて減少しているが、平成25年度以降は増加し各年齢区分の平均値に大きな変化はない。

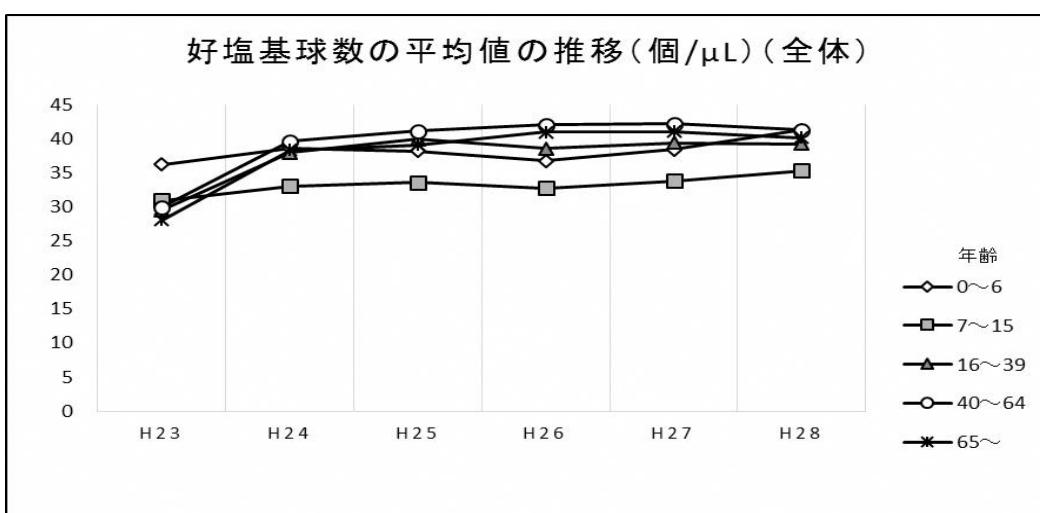
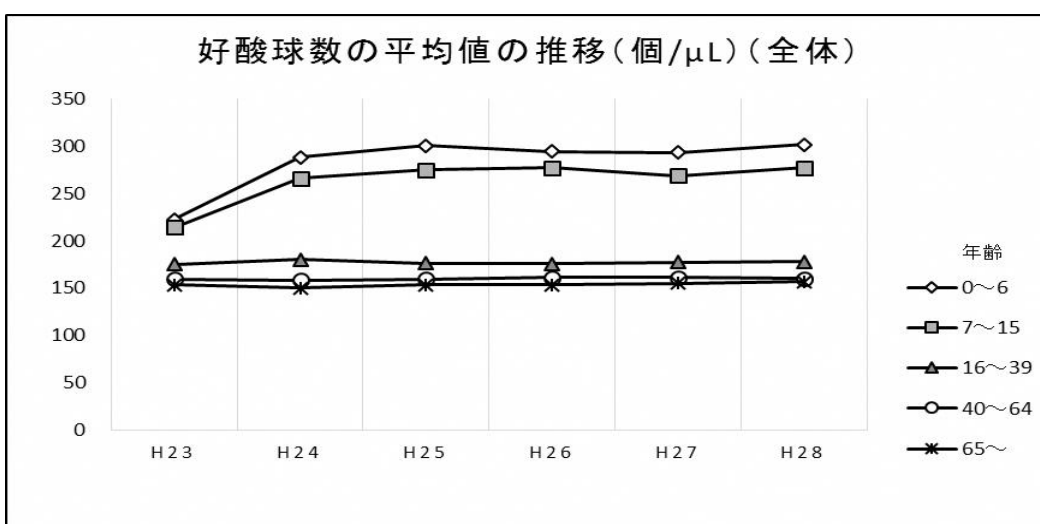
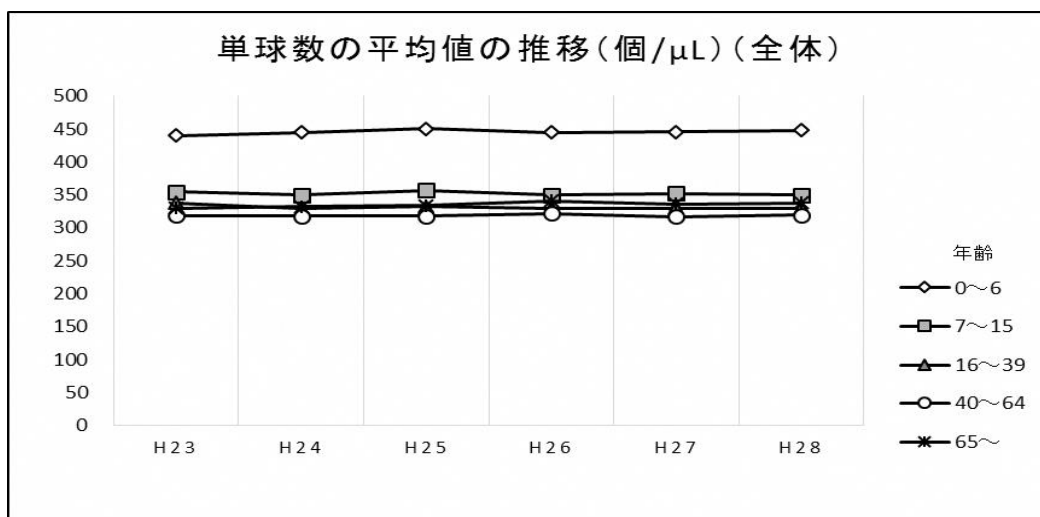
### 3.末梢血液検査 (2) 血小板数



平成23~28年度を通じて各年齢区分の平均値に大きな変化は認めない。

### 3.末梢血液検査 (3) 白血球数、白血球分画





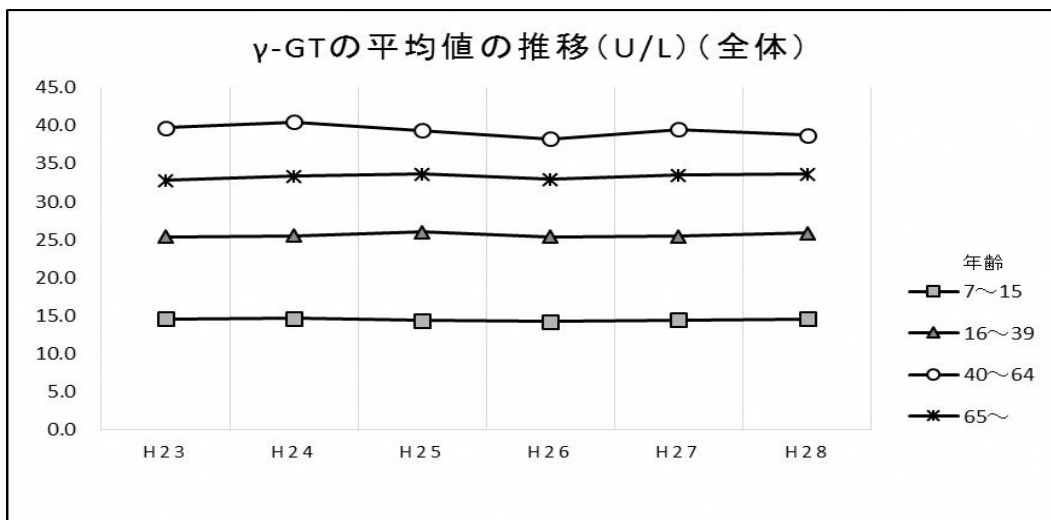
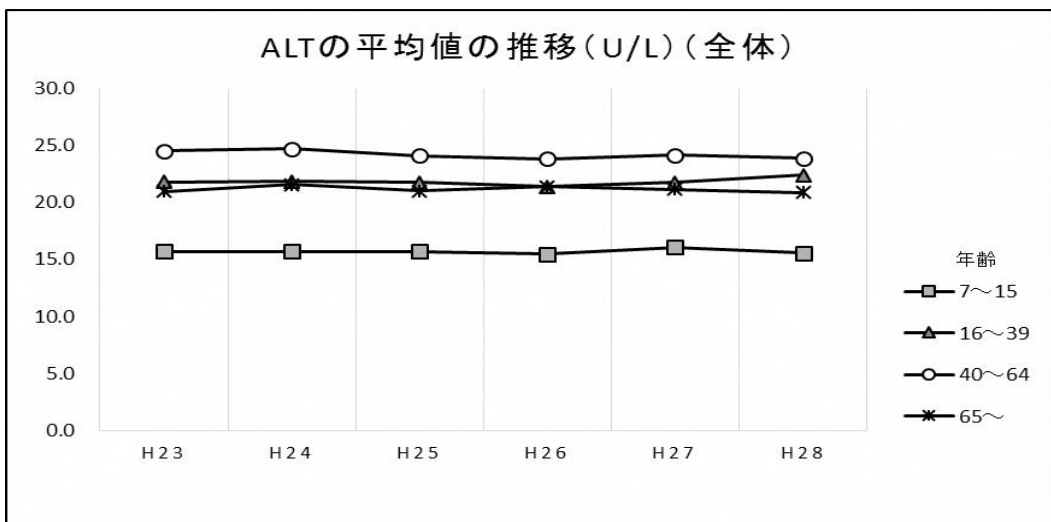
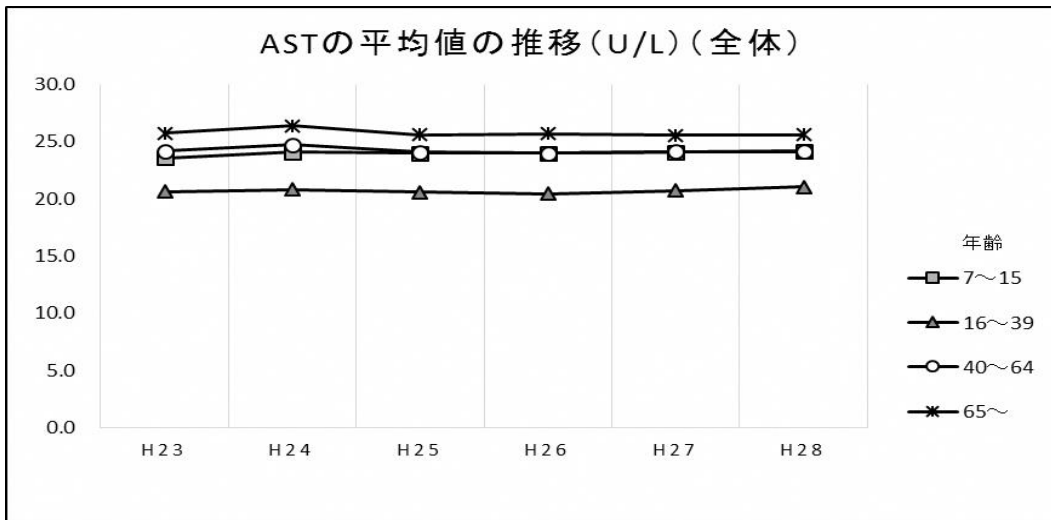
白血球数は、平成23~28年度を通じて各年齢層の平均値に大きな変化は認めない。

さらに白血球分画では、好中球数、リンパ球数、単球数、好酸球数、好塩基球数の平均値には、各年齢層において、平成23~28年度を通じて大きな変化は認めない。

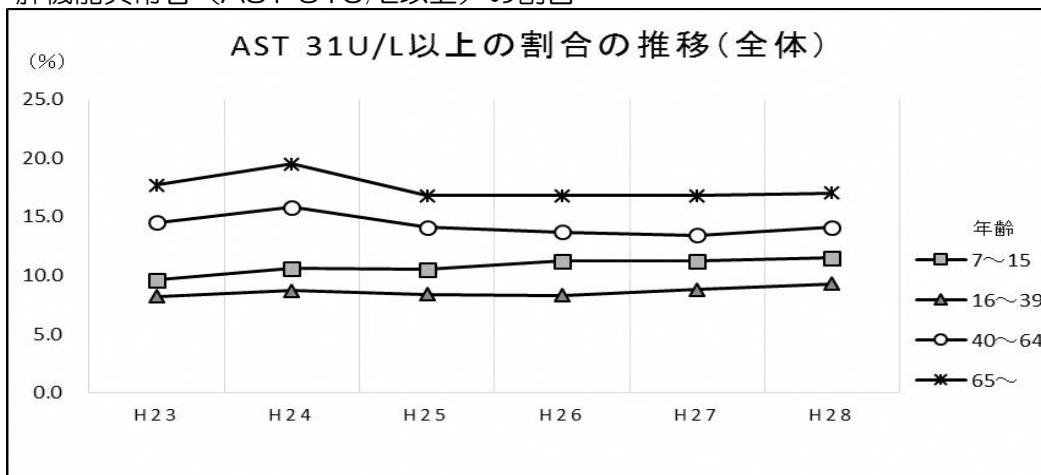
小児の赤血球数、白血球数、血小板数においては、平成23年度と比較して平成24~28年度は、赤血球数、白血球数、血小板数の値に変化はみられなかった。



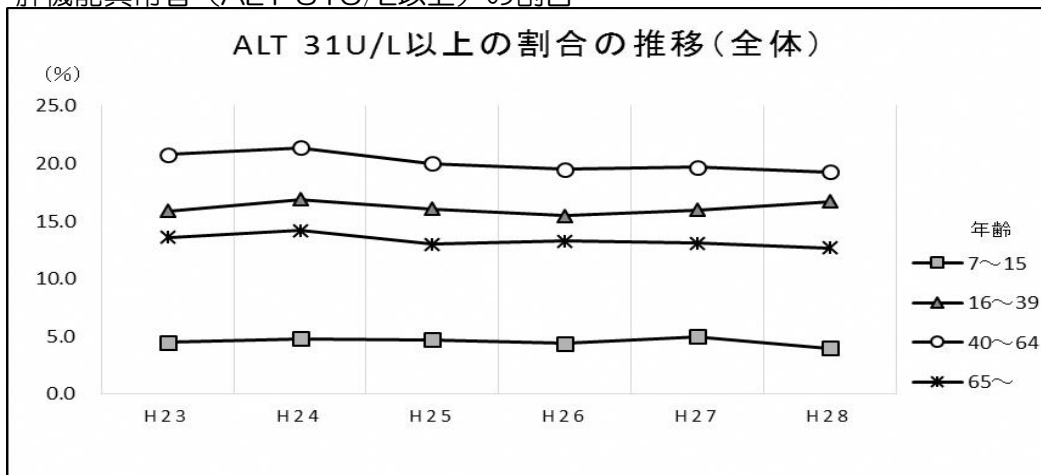
## 4.血液生化学 (1) 肝機能 (AST、ALT、 $\gamma$ -GT)



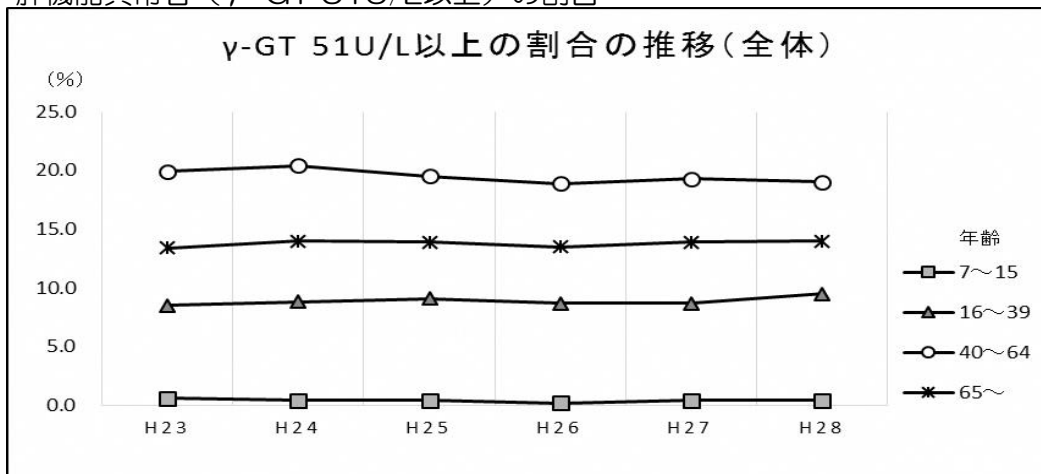
肝機能異常者（AST 31U/L以上）の割合



肝機能異常者（ALT 31U/L以上）の割合



肝機能異常者（ $\gamma$ -GT 51U/L以上）の割合

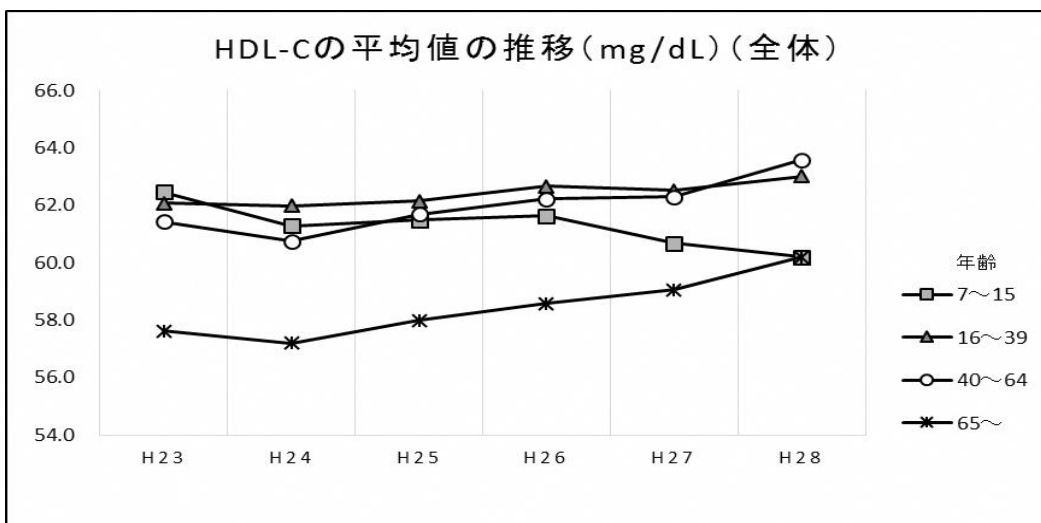
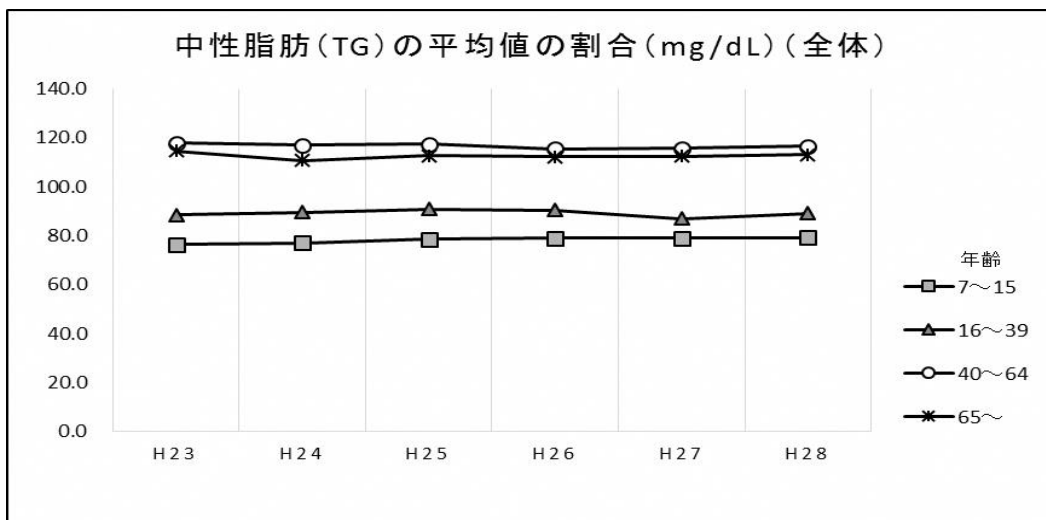
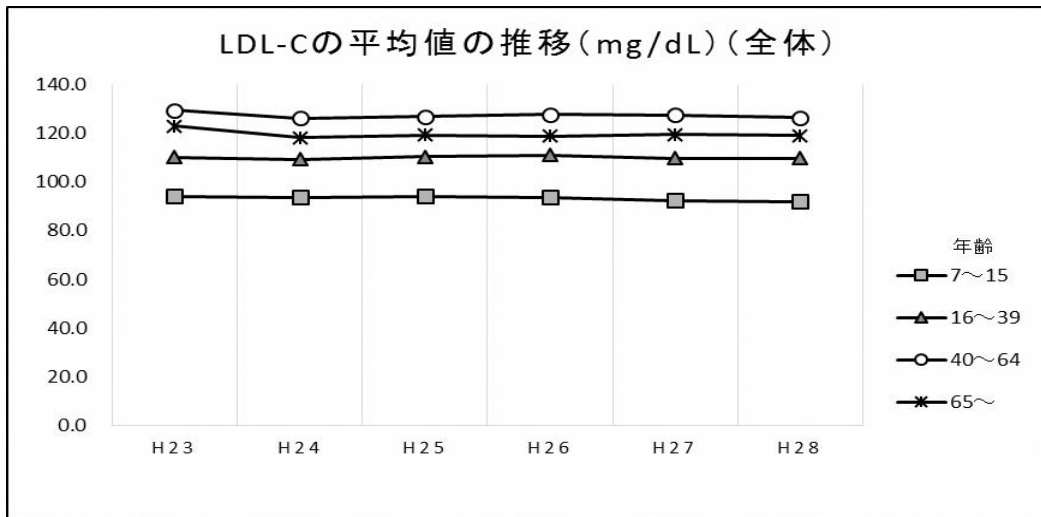


AST、ALT、 $\gamma$ -GTが基準値以上の肝機能異常者は、平成23年度から平成24年度にかけ増加を認めたが、平成25年度には平成23年度並みの頻度となった。平成26年度以降も全体では、ほぼ横ばいである。

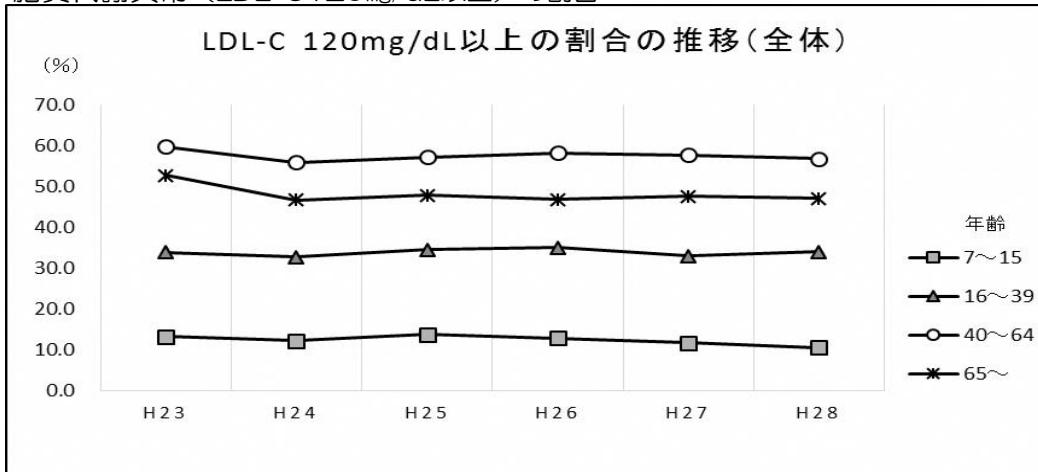
16～39歳の年齢区分では、基準値以上の割合が平成27年度に比べ平成28年度は、ASTが8.8%から9.3%、ALTが16.0%から16.7%、 $\gamma$ -GTが8.7%から9.5%へ増加し、それぞれの平均値も増加した。

## 4.血液生化学

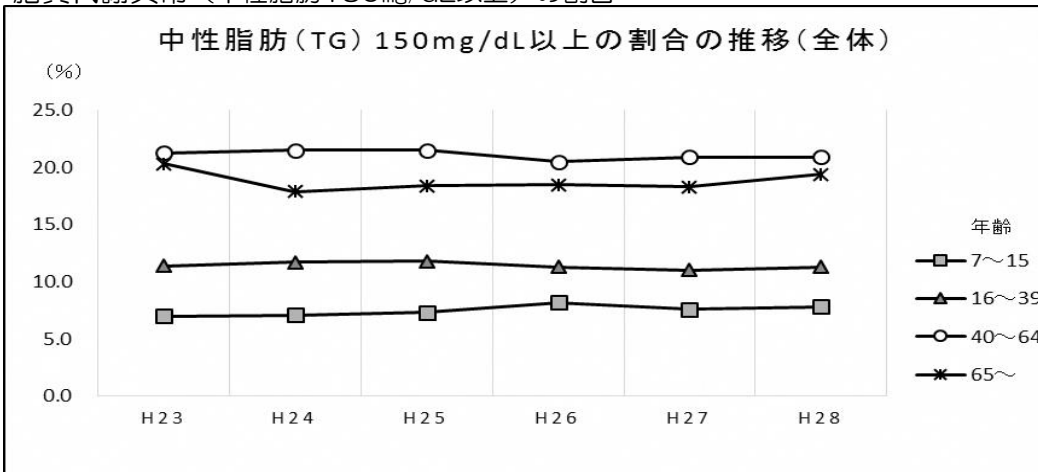
### (2) 脂質 (LDLコレステロール、中性脂肪、HDLコレステロール)



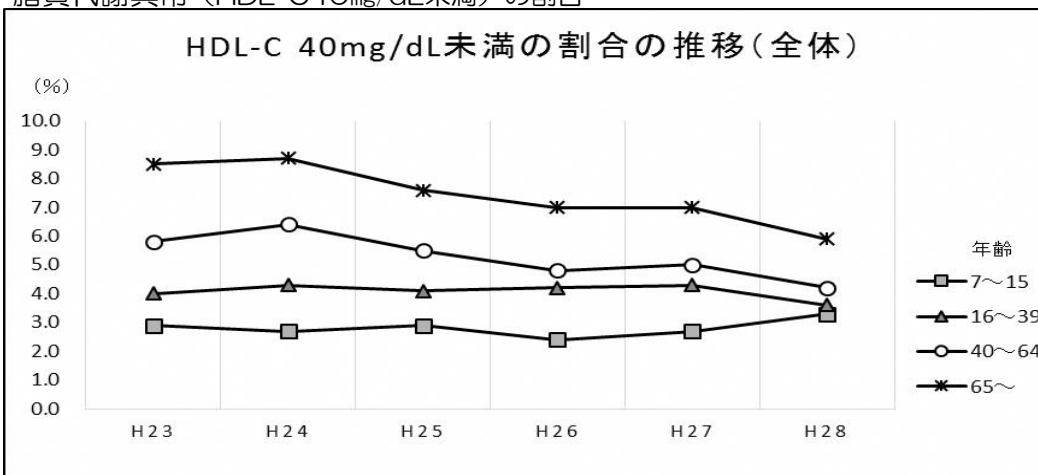
脂質代謝異常（LDL-C120mg/dL以上）の割合



脂質代謝異常（中性脂肪150mg/dL以上）の割合



脂質代謝異常（HDL-C40mg/dL未満）の割合

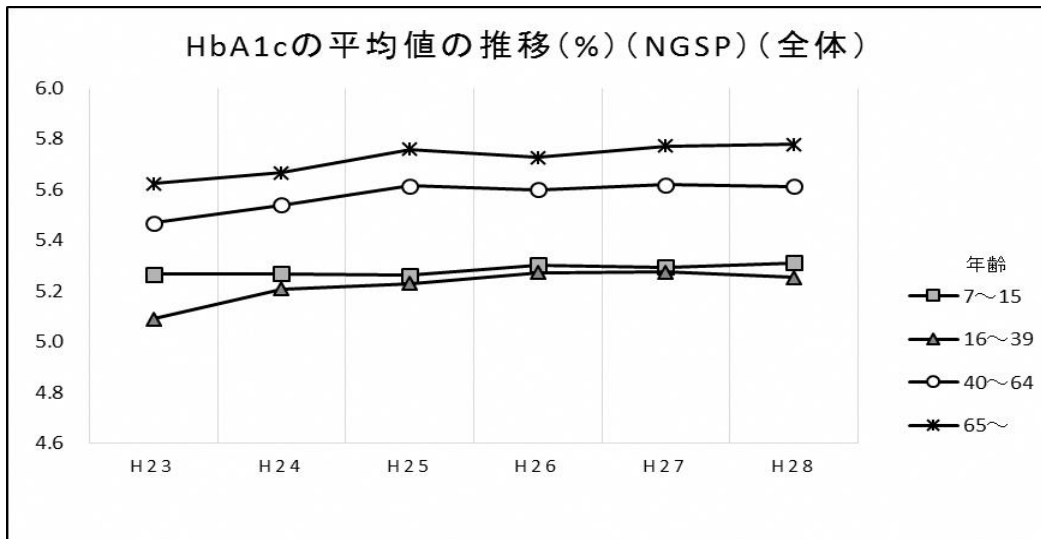
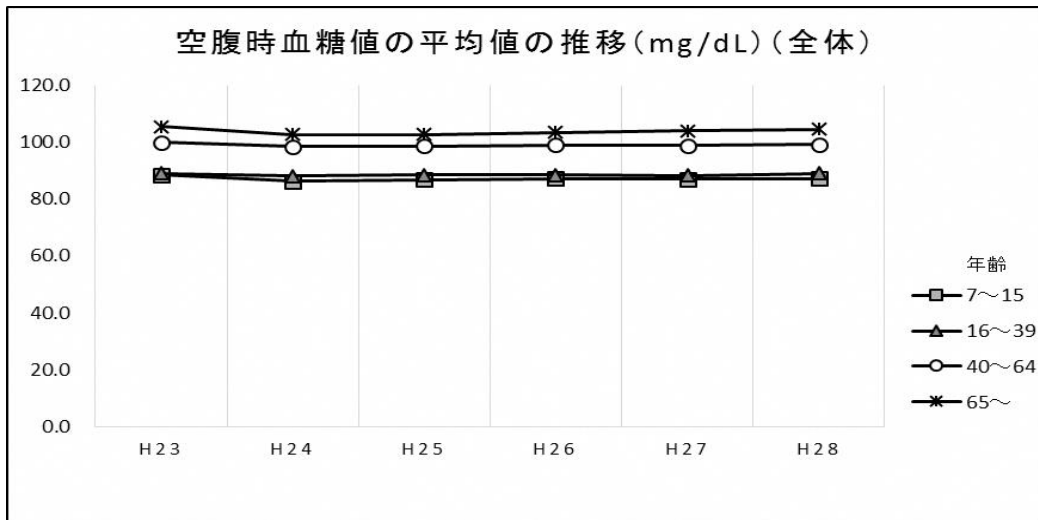


脂質代謝異常である120mg/dL以上の高LDLコレステロール血症、150mg/dL以上の高中性脂肪血症、及び40mg/dL未満の低HDLコレステロール血症は、平成23年度では7～15歳の若年者でそれぞれ13.2%、7.0%、2.9%を占め、年齢と共に増加したが、高LDLコレステロール血症と高中性脂肪血症では、65歳以上より40～64歳が高い割合である。また、この傾向は平成28年度まで同様にみられた。

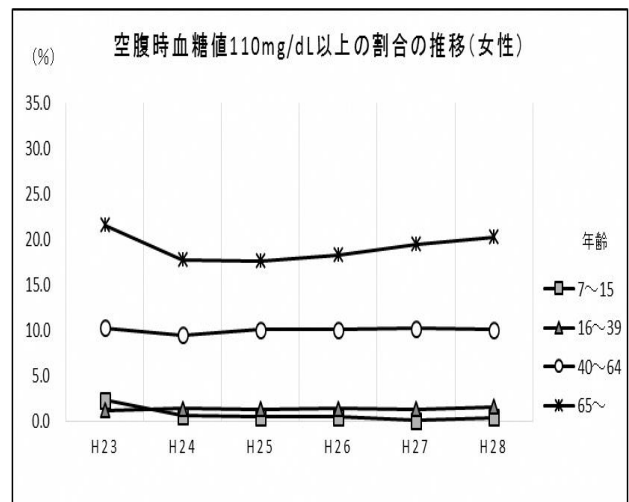
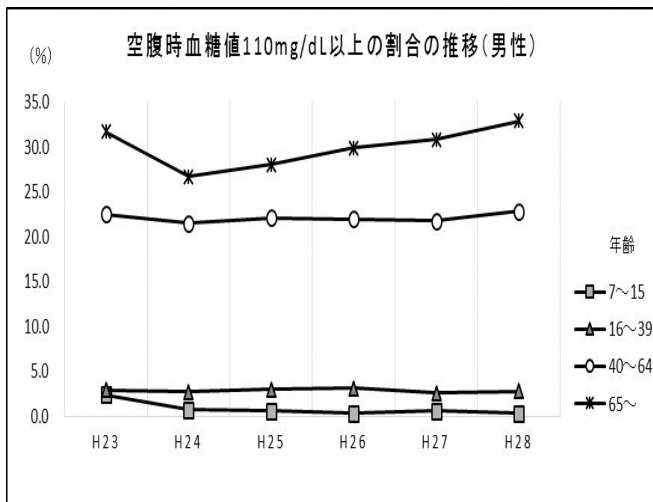
65歳以上では、低HDLコレステロール血症の割合は、平成23,24年度で横ばいであったが、平成25年度にやや減少し、その後は平成27年度まで横ばいで、平成28年度に再び減少傾向が認められた。

一方、7～15歳の若年者で高中性脂肪血症は、平成26年度まで漸増傾向を認めたと、それ以降はほぼ横ばいであった。

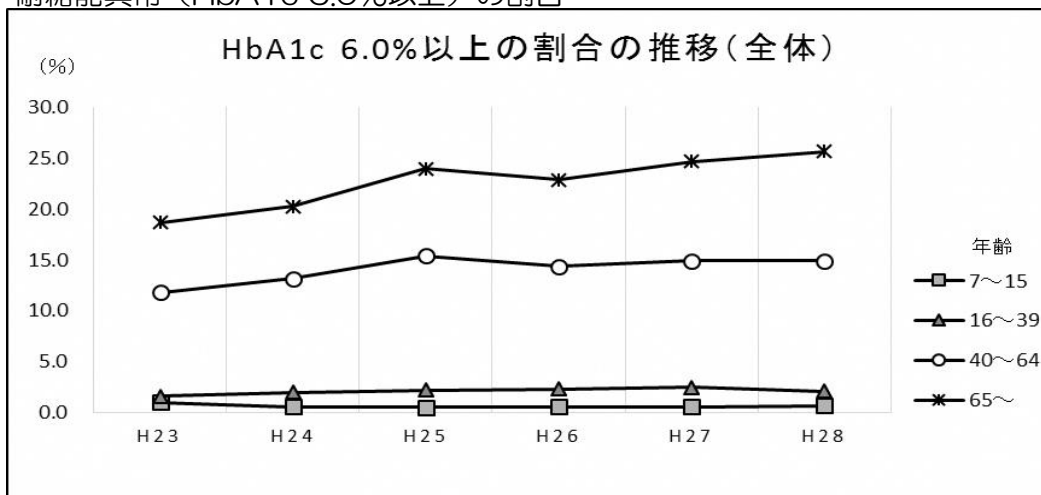
## 4.血液生化学 (3) 糖 (空腹時血糖、HbA1c)



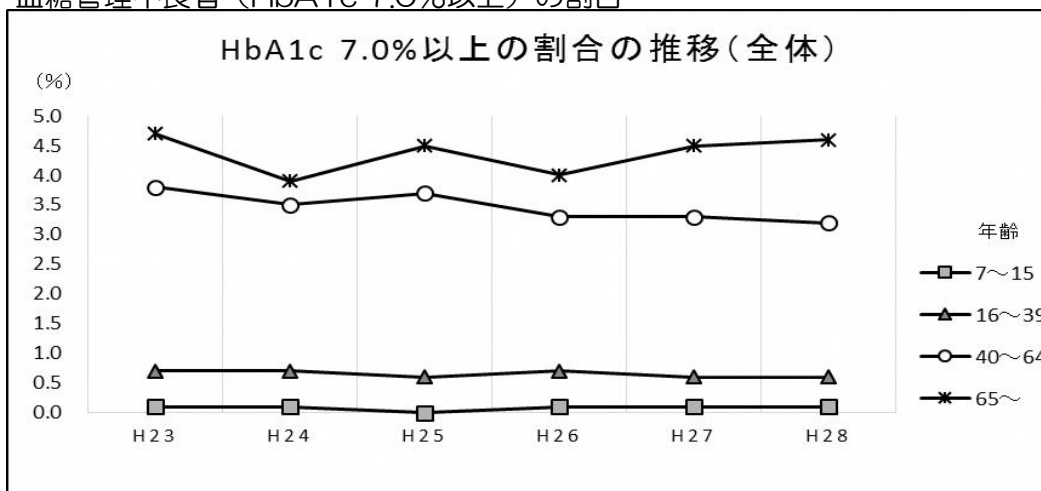
### 耐糖能異常 (空腹時血糖値110mg/dL以上) の割合



## 耐糖能異常（HbA1c 6.0%以上）の割合



## 血糖管理不良者（HbA1c 7.0%以上）の割合



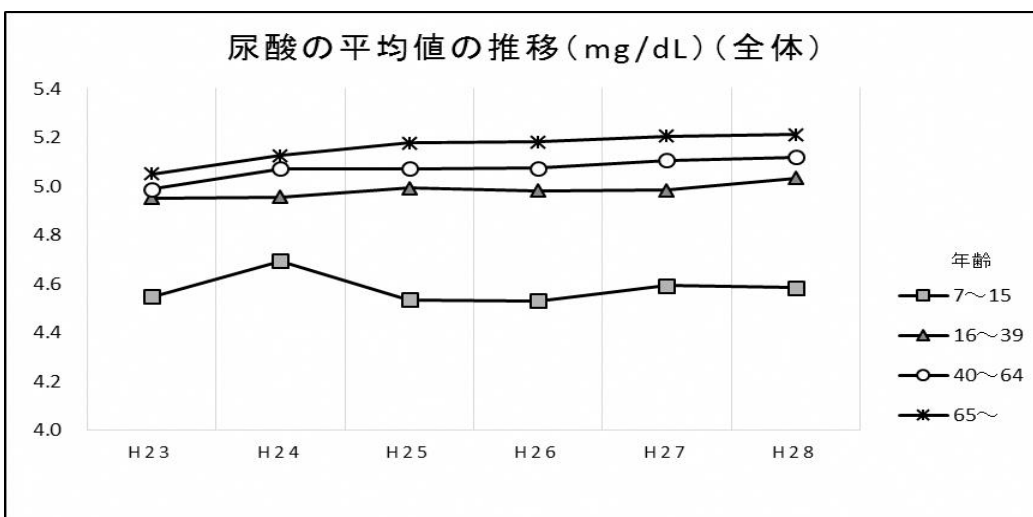
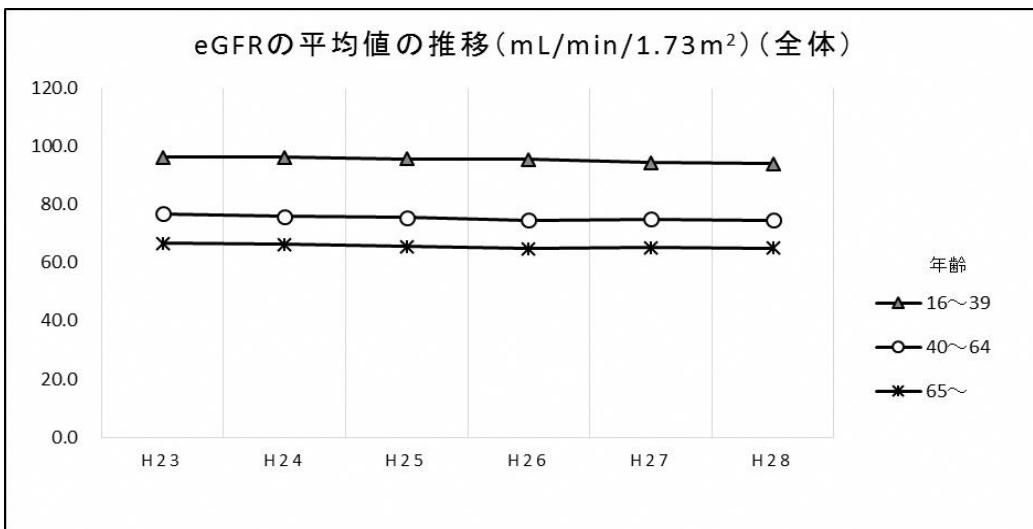
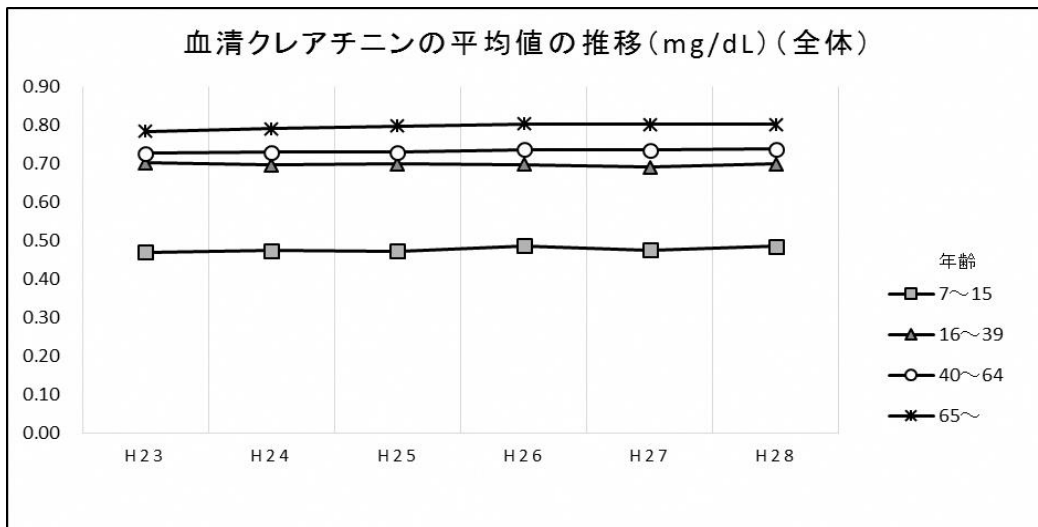
空腹時血糖値110mg/dL以上の耐糖能異常の割合は、男女とも65歳以上で、平成24年度に低下し以後平成28年度にかけて徐々に平成23年度のレベルに服した。7～15歳は、平成23年度男性2.4%、女性2.3%であったが、平成24年以後1%以下となった。16～39歳、40～64歳は、男女とも平成23年度と平成28年度でほぼ同率である。

HbA1c6.0%以上の耐糖能異常の割合は、男性40～64歳と65歳以上で、平成23年度はそれぞれ16.1%、22.4%であったのに対して、平成28年度は18.8%、28.2%と上昇していた。女性でも40～64歳と65歳以上で、平成23年度はそれぞれ8.9%、15.8%であったのに対して、平成28年度は12.6%、23.5%と上昇していた。

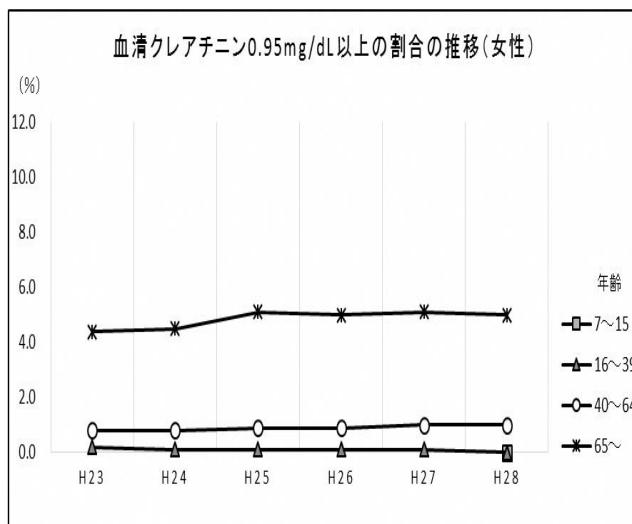
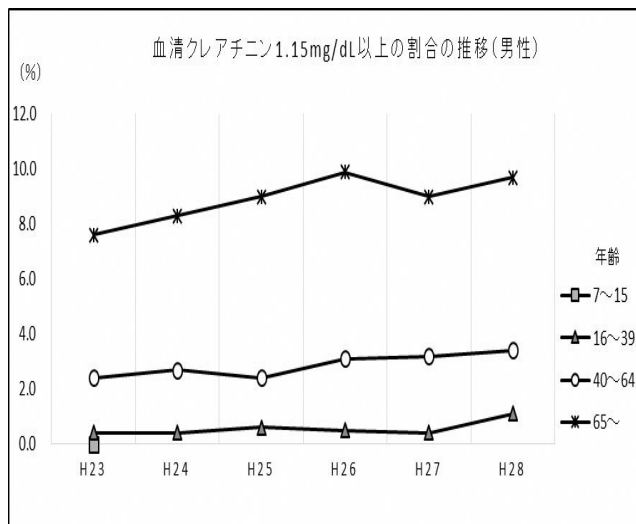
HbA1c7.0%以上の血糖管理不良の割合は、男性では平成23年度（40～64歳5.7%、65歳以上5.9%）と比べ平成28年度（5.1%、5.8%）、女性では、平成23年度（40～64歳2.6%、65歳以上3.7%）と比べ平成28年度（2.1%、3.6%）と明らかな変化はない。

## 4.血液生化学

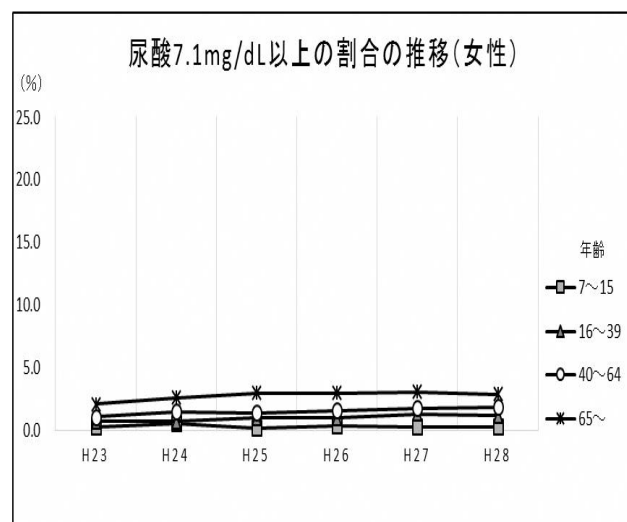
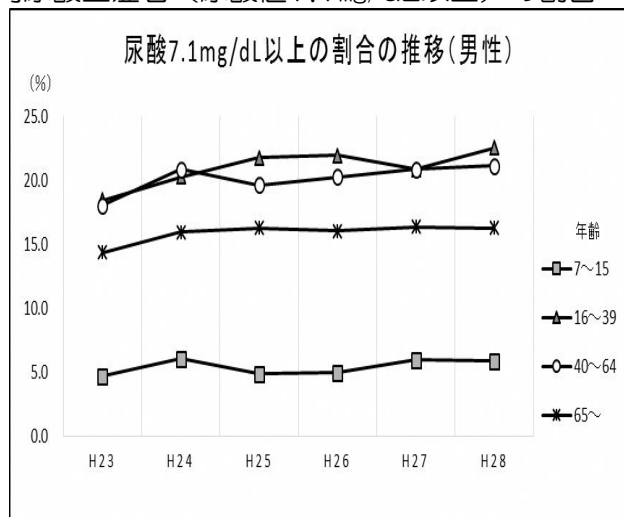
### (4) 腎機能 (血清クレアチニン、eGFR、尿酸)



血清クレアチニン（男性）1.15mg/dL以上の割合と（女性）0.95mg/dL以上の割合



高尿酸血症者（尿酸値7.1mg/dL以上）の割合



eGFRは、平成23年度から平成28年度にわたり、各年齢層の平均値において大きな変化は認めない。血清クレアチニンは、男性で腎機能低下を示す血清クレアチニン1.15mg/dL以上の割合は、平成23年度は40~64歳と65歳以上でそれぞれ2.4%、7.6%であったのに対して、平成24年度以降も高い割合が続き、平成28年度もそれぞれ3.4%、9.7%と高い割合が持続していた。尿酸は、増加し続けている。



【平成28年度健康診査結果詳細】

1.身体検査 (1) 身長

身長 (cm) (全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0~6	2,057	3.7	96.1
7~15	4,315	10.9	142.0
16~39	4,632	29.2	162.8
40~64	13,384	55.1	160.3
65~	19,765	73.3	155.1

身長 (cm) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	150cm以下	170cm以上
0~6	1,036	3.7	96.3	...	...
7~15	2,239	11.0	143.6	...	...
16~39	1,729	28.1	170.9	0.6%	56.9%
40~64	4,903	55.5	168.3	0.1%	39.2%
65~	9,037	73.3	162.1	2.7%	10.3%

身長 (cm) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	140cm以下	160cm以上
0~6	1,021	3.8	95.9	...	...
7~15	2,076	10.8	140.2	...	...
16~39	2,903	29.9	157.9	0.3%	36.0%
40~64	8,481	54.9	155.6	0.4%	22.0%
65~	10,728	73.2	149.2	6.7%	3.0%

1.身体検査 (2) 体重

体重 (kg) (全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0~6	2,057	3.7	15.2
7~15	4,315	10.9	37.8
16~39	4,632	29.2	60.2
40~64	13,384	55.1	61.4
65~	19,768	73.3	57.6

体重 (kg) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	50kg以下	70kg以上
0~6	1,036	3.7	15.3	...	...
7~15	2,239	11.0	38.9	...	...
16~39	1,729	28.1	68.6	5.1%	39.0%
40~64	4,903	55.5	69.7	1.9%	44.1%
65~	9,039	73.3	63.4	7.0%	22.8%

体重 (kg) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	45kg以下	65kg以上
0~6	1,021	3.8	15.0	...	...
7~15	2,076	10.8	36.7	...	...
16~39	2,903	29.9	55.2	14.2%	14.6%
40~64	8,481	54.9	56.5	9.2%	17.5%
65~	10,729	73.2	52.7	18.2%	8.3%

## 1.身体検査 (3) BMI

BMI (体重/身長 <sup>2</sup> ) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	18未満	25以上
0~6	.	.	.	.	.
7~15	.	.	.	.	.
16~39	4,632	29.2	22.6	8.8%	22.7%
40~64	13,384	55.1	23.8	3.6%	33.3%
65~	19,765	73.3	23.9	3.2%	34.6%

BMI (体重/身長 <sup>2</sup> ) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	18未満	25以上
0~6	.	.	.	.	.
7~15	.	.	.	.	.
16~39	1,729	28.1	23.5	6.1%	29.4%
40~64	4,903	55.5	24.6	1.3%	40.9%
65~	9,037	73.3	24.1	2.0%	36.8%

BMI (体重/身長 <sup>2</sup> ) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	18未満	25以上
0~6	.	.	.	.	.
7~15	.	.	.	.	.
16~39	2,903	29.9	22.1	10.4%	18.8%
40~64	8,481	54.9	23.3	4.9%	29.0%
65~	10,728	73.2	23.7	4.1%	32.8%

## 1.身体検査 (4) 腹囲

腹囲 (cm) (全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0~6	.	.	.
7~15	.	.	.
16~39	1,044	29.0	77.2
40~64	13,385	55.1	83.9
65~	12,895	69.5	85.1

腹囲 (cm) (男性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	85cm以上
0~6	.	.	.	.
7~15	.	.	.	.
16~39	440	28.6	80.5	31.8%
40~64	4,903	55.5	86.7	55.7%
65~	5,900	69.5	86.4	56.4%

腹囲 (cm) (女性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	90cm以上
0~6	.	.	.	.
7~15	.	.	.	.
16~39	604	29.3	74.8	8.1%
40~64	8,482	54.9	82.4	21.5%
65~	6,995	69.5	84.1	25.0%

# 1.身体検査 (5) 血圧

収縮期血圧 (mmHg) (全体)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	140mmHg以上
0~6	.	.	.	.
7~15	4,310	10.9	105.2	0.3%
16~39	4,632	29.2	111.9	2.6%
40~64	13,386	55.1	124.3	16.7%
65~	19,768	73.3	131.8	30.0%

収縮期血圧 (mmHg) (男性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	140mmHg以上
0~6	.	.	.	.
7~15	2,236	11.0	106.5	0.3%
16~39	1,729	28.1	117.3	3.9%
40~64	4,903	55.5	127.2	20.5%
65~	9,040	73.3	132.6	31.6%

収縮期血圧 (mmHg) (女性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	140mmHg以上
0~6	.	.	.	.
7~15	2,074	10.8	103.8	0.2%
16~39	2,903	29.9	108.7	1.9%
40~64	8,483	54.9	122.6	14.5%
65~	10,728	73.2	131.2	28.6%

拡張期血圧 (mmHg) (全体)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	90mmHg以上
0~6	.	.	.	.
7~15	4,308	10.9	61.1	0.5%
16~39	4,632	29.2	67.0	2.7%
40~64	13,386	55.1	75.4	10.5%
65~	19,768	73.3	74.0	8.0%

拡張期血圧 (mmHg) (男性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	90mmHg以上
0~6	.	.	.	.
7~15	2,234	11.0	61.5	0.4%
16~39	1,729	28.1	69.5	3.5%
40~64	4,903	55.5	78.6	15.7%
65~	9,040	73.3	75.1	9.2%

拡張期血圧 (mmHg) (女性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	90mmHg以上
0~6	.	.	.	.
7~15	2,074	10.8	60.7	0.5%
16~39	2,903	29.9	65.5	2.2%
40~64	8,483	54.9	73.5	7.5%
65~	10,728	73.2	73.1	7.0%

## 2.尿検査（1）尿糖

尿糖（全体）			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
0～6	.	.	.
7～15	.	.	.
16～39	4,585	29.2	0.7%
40～64	13,360	55.1	2.5%
65～	19,710	73.3	2.6%

尿糖（男性）			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
0～6	.	.	.
7～15	.	.	.
16～39	1,728	28.1	0.8%
40～64	4,895	55.6	4.4%
65～	9,024	73.3	4.3%

尿糖（女性）			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
0～6	.	.	.
7～15	.	.	.
16～39	2,857	30.0	0.7%
40～64	8,465	54.9	1.5%
65～	10,686	73.2	1.2%

## 2.尿検査（2）尿蛋白

尿蛋白（全体）			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
0～6	.	.	.
7～15	.	.	.
16～39	4,585	29.2	2.2%
40～64	13,360	55.1	1.5%
65～	19,710	73.3	2.7%

尿蛋白（男性）			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
0～6	.	.	.
7～15	.	.	.
16～39	1,728	28.1	2.1%
40～64	4,895	55.6	2.0%
65～	9,024	73.3	4.4%

尿蛋白（女性）			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
0～6	.	.	.
7～15	.	.	.
16～39	2,857	30.0	2.2%
40～64	8,465	54.9	1.2%
65～	10,686	73.2	1.3%

## 2.尿検査 (3) 尿潜血

尿潜血 (全体)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上	(1+)以上で生理中を除く
0~6	.	.	.	.
7~15	.	.	.	.
16~39	4,581	29.3	6.5%	2.9%
40~64	13,357	55.1	6.0%	4.9%
65~	19,710	73.3	5.7%	5.7%

尿潜血 (男性)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
0~6	.	.	.
7~15	.	.	.
16~39	1,726	28.1	0.9%
40~64	4,895	55.6	2.6%
65~	9,024	73.3	4.4%

尿潜血 (女性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上	(1+)以上で生理中を除く
0~6	.	.	.	.
7~15	.	.	.	.
16~39	2,855	30.0	9.9%	4.2%
40~64	8,462	54.9	8.0%	6.2%
65~	10,686	73.2	6.9%	6.9%

## 3.末梢血液検査 (1) \_1 赤血球

赤血球数 ( $10^6/\mu\text{L}$ ) (全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0~6	1,933	3.8	4.71
7~15	4,300	10.9	4.82
16~39	4,629	29.2	4.79
40~64	13,384	55.1	4.66
65~	19,756	73.3	4.51

赤血球数 ( $10^6/\mu\text{L}$ ) (男性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	$3.69 \times 10^6/\mu\text{L}$ 以下	$3.99 \times 10^6/\mu\text{L}$ 以下	$5.80 \times 10^6/\mu\text{L}$ 以上
0~6	966	3.7	4.74	-	0.7%	0.2%
7~15	2,234	11.0	4.93	-	0.2%	0.9%
16~39	1,728	28.1	5.21	-	0.1%	5.5%
40~64	4,902	55.5	4.94	0.5%	1.6%	2.5%
65~	9,035	73.3	4.68	2.7%	7.7%	1.0%

赤血球数 ( $10^6/\mu\text{L}$ ) (女性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	$3.39 \times 10^6/\mu\text{L}$ 以下	$3.69 \times 10^6/\mu\text{L}$ 以下	$5.50 \times 10^6/\mu\text{L}$ 以上
0~6	967	3.8	4.67	-	0.3%	1.1%
7~15	2,066	10.8	4.70	-	0.1%	0.5%
16~39	2,901	29.9	4.54	0.1%	0.8%	0.4%
40~64	8,482	54.9	4.50	0.2%	1.1%	0.6%
65~	10,721	73.2	4.36	1.2%	4.9%	0.3%

### 3.末梢血液検査 (1) \_2 ヘモグロビン

ヘモグロビン (g/dL) (全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0~6	1,933	3.8	12.5
7~15	4,300	10.9	13.5
16~39	4,629	29.2	14.0
40~64	13,385	55.1	14.0
65~	19,756	73.3	13.8

ヘモグロビン (g/dL) (男性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	12.0g/dL以下	13.0g/dL以下	18.0g/dL以上
0~6	966	3.7	12.4	29.7%	76.2%	-
7~15	2,234	11.0	13.8	2.9%	24.8%	-
16~39	1,728	28.1	15.6	0.3%	0.8%	0.9%
40~64	4,902	55.5	15.2	0.9%	3.0%	1.1%
65~	9,035	73.3	14.6	3.9%	12.5%	0.9%

ヘモグロビン (g/dL) (女性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	11.0g/dL以下	12.0g/dL以下	16.0g/dL以上
0~6	967	3.8	12.5	4.8%	26.9%	-
7~15	2,066	10.8	13.3	1.5%	7.8%	0.0%
16~39	2,901	29.9	13.1	5.1%	14.7%	0.1%
40~64	8,483	54.9	13.3	4.5%	11.7%	0.6%
65~	10,721	73.2	13.2	3.3%	13.9%	0.5%

### 3.末梢血液検査 (1) \_3 ヘマトクリット

ヘマトクリット (%) (全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0~6	1,933	3.8	37.8
7~15	4,300	10.9	40.9
16~39	4,629	29.2	42.7
40~64	13,384	55.1	42.4
65~	19,756	73.3	41.9

ヘマトクリット (%) (男性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	35.9%以下	37.9%以下	55.0%以上
0~6	966	3.7	37.6	23.9%	56.1%	-
7~15	2,234	11.0	41.5	2.4%	12.8%	-
16~39	1,728	28.1	46.6	0.1%	0.6%	0.2%
40~64	4,902	55.5	45.5	0.6%	1.3%	0.3%
65~	9,035	73.3	43.8	3.1%	6.8%	0.4%

ヘマトクリット (%) (女性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	28.9%以下	32.9%以下	48.0%以上
0~6	967	3.8	38.0	0.1%	2.2%	-
7~15	2,066	10.8	40.3	0.0%	0.7%	0.0%
16~39	2,901	29.9	40.4	0.1%	1.7%	0.3%
40~64	8,482	54.9	40.6	0.6%	2.3%	0.8%
65~	10,721	73.2	40.3	0.2%	1.8%	0.7%

### 3.末梢血液検査 (2) 血小板数

血小板数 ( $10^3/\mu\text{L}$ ) (全体)							
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	$89\times 10^3/\mu\text{L}$ 以下	$129\times 10^3/\mu\text{L}$ 以下	$370\times 10^3/\mu\text{L}$ 以上	$450\times 10^3/\mu\text{L}$ 以上
0~6	1,931	3.8	343.5	0.2%	0.2%	31.0%	9.3%
7~15	4,300	10.9	288.1	0.1%	0.2%	9.4%	1.3%
16~39	4,629	29.2	268.1	0.0%	0.3%	5.2%	0.5%
40~64	13,384	55.1	256.3	0.1%	0.6%	4.0%	0.6%
65~	19,742	73.3	230.6	0.3%	1.8%	1.7%	0.3%

血小板数 ( $10^3/\mu\text{L}$ ) (男性)							
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	$89\times 10^3/\mu\text{L}$ 以下	$129\times 10^3/\mu\text{L}$ 以下	$370\times 10^3/\mu\text{L}$ 以上	$450\times 10^3/\mu\text{L}$ 以上
0~6	965	3.7	341.8	0.1%	0.1%	31.7%	8.7%
7~15	2,234	11.0	288.1	0.0%	0.1%	9.4%	1.3%
16~39	1,728	28.1	258.9	-	0.3%	3.2%	0.1%
40~64	4,901	55.5	248.9	0.1%	0.7%	2.7%	0.2%
65~	9,025	73.3	222.9	0.3%	2.3%	1.6%	0.4%

血小板数 ( $10^3/\mu\text{L}$ ) (女性)							
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	$89\times 10^3/\mu\text{L}$ 以下	$129\times 10^3/\mu\text{L}$ 以下	$370\times 10^3/\mu\text{L}$ 以上	$450\times 10^3/\mu\text{L}$ 以上
0~6	966	3.8	345.1	0.2%	0.3%	30.3%	9.8%
7~15	2,066	10.8	288.1	0.1%	0.2%	9.5%	1.2%
16~39	2,901	29.9	273.6	0.0%	0.2%	6.3%	0.8%
40~64	8,483	54.9	260.5	0.1%	0.6%	4.8%	0.8%
65~	10,717	73.2	237.2	0.3%	1.4%	1.8%	0.3%

### 3.末梢血液検査 (3) \_1 白血球数

白血球数 ( $10^3/\mu\text{L}$ ) (全体)							
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	$2.9\times 10^3/\mu\text{L}$ 以下	$3.9\times 10^3/\mu\text{L}$ 以下	$9.6\times 10^3/\mu\text{L}$ 以上	$11.1\times 10^3/\mu\text{L}$ 以上
0~6	1,933	3.8	8.6	-	0.2%	28.3%	13.7%
7~15	4,300	10.9	6.5	0.1%	2.4%	4.8%	1.2%
16~39	4,629	29.2	6.0	0.4%	7.4%	3.1%	1.1%
40~64	13,385	55.1	5.8	0.9%	8.9%	3.0%	0.9%
65~	19,756	73.3	5.9	0.5%	7.2%	2.2%	0.7%

白血球数 ( $10^3/\mu\text{L}$ ) (男性)							
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	$2.9\times 10^3/\mu\text{L}$ 以下	$3.9\times 10^3/\mu\text{L}$ 以下	$9.6\times 10^3/\mu\text{L}$ 以上	$11.1\times 10^3/\mu\text{L}$ 以上
0~6	966	3.7	8.6	-	0.3%	28.1%	13.9%
7~15	2,234	11.0	6.4	0.1%	2.3%	4.7%	1.0%
16~39	1,728	28.1	6.1	0.5%	7.3%	3.7%	1.4%
40~64	4,902	55.5	6.3	0.4%	5.0%	4.7%	1.5%
65~	9,035	73.3	6.1	0.4%	5.2%	3.0%	1.0%

白血球数 ( $10^3/\mu\text{L}$ ) (女性)							
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	$2.9\times 10^3/\mu\text{L}$ 以下	$3.9\times 10^3/\mu\text{L}$ 以下	$9.6\times 10^3/\mu\text{L}$ 以上	$11.1\times 10^3/\mu\text{L}$ 以上
0~6	967	3.8	8.7	-	0.1%	28.5%	13.5%
7~15	2,066	10.8	6.5	0.0%	2.4%	4.8%	1.4%
16~39	2,901	29.9	6.0	0.4%	7.4%	2.8%	1.0%
40~64	8,483	54.9	5.6	1.1%	11.2%	2.0%	0.5%
65~	10,721	73.2	5.7	0.7%	8.8%	1.6%	0.5%

### 3.末梢血液検査 (3) \_2 白血球分画 (好中球)

好中球数 (個/ $\mu$ L) (全体)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値	500/ $\mu$ L以下
0~6	1,932	3.8	3,489	157	14,532	0.1%
7~15	4,298	10.9	3,214	526	12,701	-
16~39	4,627	29.2	3,465	657	11,172	-
40~64	13,384	55.1	3,294	646	15,150	-
65~	19,755	73.3	3,311	494	79,443	0.0%

好中球数 (個/ $\mu$ L) (男性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値	500/ $\mu$ L以下
0~6	966	3.7	3,455	213	13,231	0.1%
7~15	2,232	11.0	3,140	526	12,701	-
16~39	1,728	28.1	3,408	657	11,172	-
40~64	4,902	55.5	3,531	920	13,604	-
65~	9,034	73.3	3,490	494	79,443	0.0%

好中球数 (個/ $\mu$ L) (女性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値	500/ $\mu$ L以下
0~6	966	3.8	3,523	157	14,532	0.1%
7~15	2,066	10.8	3,295	899	11,146	-
16~39	2,899	29.9	3,499	710	10,764	-
40~64	8,482	54.9	3,158	646	15,150	-
65~	10,721	73.2	3,161	623	35,839	-

### 3.末梢血液検査 (3) \_3 白血球分画 (リンパ球)

リンパ球数 (個/ $\mu$ L) (全体)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値	500/ $\mu$ L以下
0~6	1,932	3.8	4,323	1,098	17,654	-
7~15	4,298	10.9	2,585	836	7,434	-
16~39	4,627	29.2	2,017	247	5,740	0.0%
40~64	13,384	55.1	2,031	366	7,227	0.0%
65~	19,755	73.3	2,014	356	18,592	0.0%

リンパ球数 (個/ $\mu$ L) (男性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値	500/ $\mu$ L以下
0~6	966	3.7	4,264	1,259	13,041	-
7~15	2,232	11.0	2,576	836	7,070	-
16~39	1,728	28.1	2,093	466	5,475	0.1%
40~64	4,902	55.5	2,135	453	5,619	0.0%
65~	9,034	73.3	2,018	356	18,592	0.1%

リンパ球数 (個/ $\mu$ L) (女性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値	500/ $\mu$ L以下
0~6	966	3.8	4,382	1,098	17,654	-
7~15	2,066	10.8	2,595	864	7,434	-
16~39	2,899	29.9	1,972	247	5,740	0.0%
40~64	8,482	54.9	1,970	366	7,227	0.0%
65~	10,721	73.2	2,010	470	8,044	0.0%



### 3.末梢血液検査 (3) \_4 白血球分画 (单球)

单球数 (個/ $\mu$ L) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均值	最小値	最大値
0~6	1,932	3.8	448	0	1,515
7~15	4,298	10.9	350	36	1,239
16~39	4,627	29.2	330	45	1,029
40~64	13,384	55.1	320	46	2,935
65~	19,755	73.3	338	50	5,928

单球数 (個/ $\mu$ L) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均值	最小値	最大値
0~6	966	3.7	460	126	1,515
7~15	2,232	11.0	359	43	1,000
16~39	1,728	28.1	351	45	979
40~64	4,902	55.5	365	72	1,414
65~	9,034	73.3	375	50	5,928

单球数 (個/ $\mu$ L) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均值	最小値	最大値
0~6	966	3.8	436	0	1,241
7~15	2,066	10.8	339	36	1,239
16~39	2,899	29.9	318	54	1,029
40~64	8,482	54.9	293	46	2,935
65~	10,721	73.2	307	73	1,918

### 3.末梢血液検査 (3) \_5 白血球分画 (好酸球)

好酸球数 (個/ $\mu$ L) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均值	最小値	最大値
0~6	1,932	3.8	302	0	1,899
7~15	4,298	10.9	277	0	2,819
16~39	4,627	29.2	178	0	1,718
40~64	13,384	55.1	160	0	2,387
65~	19,755	73.3	157	0	7,938

好酸球数 (個/ $\mu$ L) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均值	最小値	最大値
0~6	966	3.7	336	0	1,899
7~15	2,232	11.0	310	0	2,819
16~39	1,728	28.1	204	0	1,618
40~64	4,902	55.5	192	0	2,125
65~	9,034	73.3	181	0	7,938

好酸球数 (個/ $\mu$ L) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均值	最小値	最大値
0~6	966	3.8	267	0	1,824
7~15	2,066	10.8	242	0	2,024
16~39	2,899	29.9	162	0	1,718
40~64	8,482	54.9	142	0	2,387
65~	10,721	73.2	137	0	3,364

### 3.末梢血液検査 (3) \_6 白血球分画 (好塩基球)

好塩基球数 (個/ $\mu$ L) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0~6	1,932	3.8	41	0	507
7~15	4,298	10.9	35	0	243
16~39	4,627	29.2	39	0	198
40~64	13,384	55.1	41	0	1,332
65~	19,755	73.3	40	0	1,185

好塩基球数 (個/ $\mu$ L) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0~6	966	3.7	45	0	507
7~15	2,232	11.0	38	0	243
16~39	1,728	28.1	40	0	198
40~64	4,902	55.5	45	0	183
65~	9,034	73.3	42	0	1,185

好塩基球数 (個/ $\mu$ L) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0~6	966	3.8	38	0	323
7~15	2,066	10.8	32	0	212
16~39	2,899	29.9	39	0	186
40~64	8,482	54.9	39	0	1,332
65~	10,721	73.2	38	0	218

### 4.血液生化学 (1) \_1 肝機能 (AST)

AST (U/L) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/L以上	51 U/L以上
0~6	.	.	.	.	.
7~15	4,216	10.9	24.1	11.5%	0.7%
16~39	4,630	29.2	21.1	9.3%	2.1%
40~64	13,385	55.1	24.2	14.1%	2.6%
65~	19,756	73.3	25.6	17.0%	2.6%

AST (U/L) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/L以上	51 U/L以上
0~6	.	.	.	.	.
7~15	2,192	11.0	25.6	15.3%	1.1%
16~39	1,729	28.1	25.0	17.6%	4.1%
40~64	4,902	55.5	26.7	21.6%	4.2%
65~	9,035	73.3	26.5	21.3%	3.1%

AST (U/L) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/L以上	51 U/L以上
0~6	.	.	.	.	.
7~15	2,024	10.9	22.5	7.4%	0.2%
16~39	2,901	29.9	18.7	4.4%	0.8%
40~64	8,483	54.9	22.7	9.8%	1.7%
65~	10,721	73.2	24.8	13.4%	2.1%

## 4.血液生化学 (1)\_2 肝機能 (ALT)

ALT (U/L) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/L以上	51 U/L以上
0~6	.	.	.	.	.
7~15	4,216	10.9	15.6	4.0%	1.3%
16~39	4,630	29.2	22.4	16.7%	7.3%
40~64	13,385	55.1	23.9	19.3%	6.4%
65~	19,756	73.3	20.9	12.7%	3.2%

ALT (U/L) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/L以上	51 U/L以上
0~6	.	.	.	.	.
7~15	2,192	11.0	17.6	6.3%	2.0%
16~39	1,729	28.1	32.9	33.1%	15.3%
40~64	4,902	55.5	29.6	31.3%	10.9%
65~	9,035	73.3	22.8	17.1%	4.0%

ALT (U/L) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/L以上	51 U/L以上
0~6	.	.	.	.	.
7~15	2,024	10.9	13.4	1.6%	0.4%
16~39	2,901	29.9	16.1	7.0%	2.6%
40~64	8,483	54.9	20.5	12.4%	3.8%
65~	10,721	73.2	19.2	9.1%	2.4%

## 4.血液生化学 (1)\_3 肝機能 ( $\gamma$ -GT)

$\gamma$ -GT (U/L) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	51 U/L以上	101 U/L以上
0~6	.	.	.	.	.
7~15	4,216	10.9	14.6	0.4%	0.1%
16~39	4,630	29.2	25.9	9.5%	2.3%
40~64	13,385	55.1	38.8	19.0%	6.0%
65~	19,756	73.3	33.6	14.0%	3.9%

$\gamma$ -GT (U/L) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	51 U/L以上	101 U/L以上
0~6	.	.	.	.	.
7~15	2,192	11.0	15.7	0.6%	0.1%
16~39	1,729	28.1	38.3	19.5%	5.2%
40~64	4,902	55.5	57.8	34.5%	12.0%
65~	9,035	73.3	43.8	22.5%	6.6%

$\gamma$ -GT (U/L) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	51 U/L以上	101 U/L以上
0~6	.	.	.	.	.
7~15	2,024	10.9	13.3	0.1%	0.0%
16~39	2,901	29.9	18.5	3.6%	0.5%
40~64	8,483	54.9	27.8	10.1%	2.5%
65~	10,721	73.2	25.0	6.8%	1.5%

## 4.血液生化学 (2) \_1 脂質 (LDLコレステロール)

LDL-C (mg/dL) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	120 mg/dL以上	140 mg/dL以上
0~6	.	.	.	.	.
7~15	4,213	10.9	91.9	10.6%	2.8%
16~39	4,630	29.2	109.7	34.0%	15.7%
40~64	13,385	55.1	126.3	56.8%	32.3%
65~	19,756	73.3	118.9	47.1%	23.1%

LDL-C (mg/dL) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	120 mg/dL以上	140 mg/dL以上
0~6	.	.	.	.	.
7~15	2,190	11.0	90.2	9.7%	2.8%
16~39	1,729	28.1	113.6	41.1%	20.5%
40~64	4,902	55.5	124.3	54.5%	30.5%
65~	9,035	73.3	114.9	42.8%	20.2%

LDL-C (mg/dL) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	120 mg/dL以上	140 mg/dL以上
0~6	.	.	.	.	.
7~15	2,023	10.9	93.8	11.5%	2.8%
16~39	2,901	29.9	107.3	29.7%	12.8%
40~64	8,483	54.9	127.4	58.1%	33.4%
65~	10,721	73.2	122.3	50.8%	25.7%

## 4.血液生化学 (2) \_2 脂質 (中性脂肪)

中性脂肪 (TG) (mg/dL) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	150 mg/dL以上	300 mg/dL以上
0~6	.	.	.	.	.
7~15	4,214	10.9	79.1	7.8%	0.6%
16~39	4,630	29.2	89.1	11.3%	1.9%
40~64	13,385	55.1	116.6	20.9%	3.1%
65~	19,756	73.3	113.2	19.4%	1.7%

中性脂肪 (TG) (mg/dL) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	150 mg/dL以上	300 mg/dL以上
0~6	.	.	.	.	.
7~15	2,190	11.0	77.7	8.0%	0.8%
16~39	1,729	28.1	111.1	19.4%	3.8%
40~64	4,902	55.5	141.8	31.7%	6.0%
65~	9,035	73.3	118.6	22.5%	2.5%

中性脂肪 (TG) (mg/dL) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	150 mg/dL以上	300 mg/dL以上
0~6	.	.	.	.	.
7~15	2,024	10.9	80.6	7.6%	0.5%
16~39	2,901	29.9	76.1	6.4%	0.8%
40~64	8,483	54.9	102.0	14.6%	1.5%
65~	10,721	73.2	108.7	16.8%	1.1%

## 4.血液生化学 (2) \_3 脂質 (HDLコレステロール)

HDL-C (mg/dL) (全体)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	40 mg/dL未満
0~6	.	.	.	.
7~15	4,215	10.9	60.2	3.3%
16~39	4,630	29.2	63.0	3.6%
40~64	13,385	55.1	63.6	4.2%
65~	19,756	73.3	60.2	5.9%

HDL-C (mg/dL) (男性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	40 mg/dL未満
0~6	.	.	.	.
7~15	2,191	11.0	60.6	3.3%
16~39	1,729	28.1	56.6	7.0%
40~64	4,902	55.5	57.4	8.4%
65~	9,035	73.3	56.8	9.3%

HDL-C (mg/dL) (女性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	40 mg/dL未満
0~6	.	.	.	.
7~15	2,024	10.9	59.8	3.4%
16~39	2,901	29.9	66.8	1.6%
40~64	8,483	54.9	67.2	1.8%
65~	10,721	73.2	63.0	3.0%

## 4.血液生化学 (3) \_1 糖 (空腹時血糖)

空腹時血糖値 (mg/dL) (全体)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	110 mg/dL以上	130 mg/dL以上	160 mg/dL以上
0~6	.	.	.	.	.	.
7~15	2,847	11.2	87.1	0.4%	0.1%	0.1%
16~39	4,090	29.2	88.9	2.0%	0.8%	0.3%
40~64	12,085	55.1	99.1	14.7%	4.8%	1.6%
65~	16,980	73.0	104.5	26.0%	8.6%	2.0%

空腹時血糖値 (mg/dL) (男性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	110 mg/dL以上	130 mg/dL以上	160 mg/dL以上
0~6	.	.	.	.	.	.
7~15	1,491	11.2	88.0	0.3%	0.1%	0.1%
16~39	1,512	28.0	90.4	2.8%	1.1%	0.4%
40~64	4,363	55.6	103.8	22.8%	8.0%	2.8%
65~	7,752	73.1	107.8	32.9%	11.7%	2.8%

空腹時血糖値 (mg/dL) (女性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	110 mg/dL以上	130 mg/dL以上	160 mg/dL以上
0~6	.	.	.	.	.	.
7~15	1,356	11.1	86.1	0.4%	0.1%	0.1%
16~39	2,578	29.9	88.1	1.6%	0.7%	0.3%
40~64	7,722	54.8	96.4	10.1%	2.9%	0.9%
65~	9,228	73.0	101.8	20.3%	6.0%	1.3%

## 4.血液生化学 (3) \_2 糖 (HbA1c)

HbA1c (%) (NGSP) (全体)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	6.0%以上	7.0%以上	8.0%以上
0~6	.	.	.	.	.	.
7~15	4,214	10.9	5.3	0.7%	0.1%	0.0%
16~39	4,630	29.2	5.3	2.1%	0.6%	0.3%
40~64	13,385	55.1	5.6	14.9%	3.2%	1.3%
65~	19,756	73.3	5.8	25.7%	4.6%	1.0%

HbA1c (%) (NGSP) (男性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	6.0%以上	7.0%以上	8.0%以上
0~6	.	.	.	.	.	.
7~15	2,191	11.0	5.3	0.8%	0.1%	0.0%
16~39	1,729	28.1	5.3	2.6%	0.5%	0.1%
40~64	4,902	55.5	5.7	18.8%	5.1%	2.0%
65~	9,035	73.3	5.8	28.2%	5.8%	1.3%

HbA1c (%) (NGSP) (女性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	6.0%以上	7.0%以上	8.0%以上
0~6	.	.	.	.	.	.
7~15	2,023	10.9	5.3	0.6%	0.0%	-
16~39	2,901	29.9	5.3	1.8%	0.6%	0.3%
40~64	8,483	54.9	5.6	12.6%	2.1%	0.9%
65~	10,721	73.2	5.8	23.5%	3.6%	0.7%

## 4.血液生化学 (4) \_1 腎機能 (血清クレアチニン)

血清クレアチニン (mg/dL) (全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0~6	.	.	.
7~15	4,215	10.9	0.49
16~39	4,630	29.2	0.70
40~64	13,385	55.1	0.74
65~	19,756	73.3	0.80

血清クレアチニン (mg/dL) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	1.15mg/dL以上	1.35mg/dL以上
0~6	.	.	.	.	.
7~15	2,192	11.0	0.50	-	-
16~39	1,729	28.1	0.83	1.1%	0.1%
40~64	4,902	55.5	0.88	3.4%	1.0%
65~	9,035	73.3	0.92	9.7%	3.4%

血清クレアチニン (mg/dL) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	0.95mg/dL以上	1.15mg/dL以上
0~6	.	.	.	.	.
7~15	2,023	10.9	0.46	0.0%	0.0%
16~39	2,901	29.9	0.62	0.0%	-
40~64	8,483	54.9	0.66	1.0%	0.4%
65~	10,721	73.2	0.70	5.0%	1.5%

## 4.血液生化学 (4) \_2 腎機能 (eGFR)

eGFR (mL/min/1.73m <sup>2</sup> ) (全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0~6	.	.	.
7~15	.	.	.
16~39	4,630	29.2	93.9
40~64	13,385	55.1	74.5
65~	19,756	73.3	65.1

eGFR (mL/min/1.73m <sup>2</sup> ) (男性)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0~6	.	.	.
7~15	.	.	.
16~39	1,729	28.1	93.9
40~64	4,902	55.5	74.6
65~	9,035	73.3	65.6

eGFR (mL/min/1.73m <sup>2</sup> ) (女性)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0~6	.	.	.
7~15	.	.	.
16~39	2,901	29.9	94.2
40~64	8,483	54.9	74.5
65~	10,721	73.2	64.6

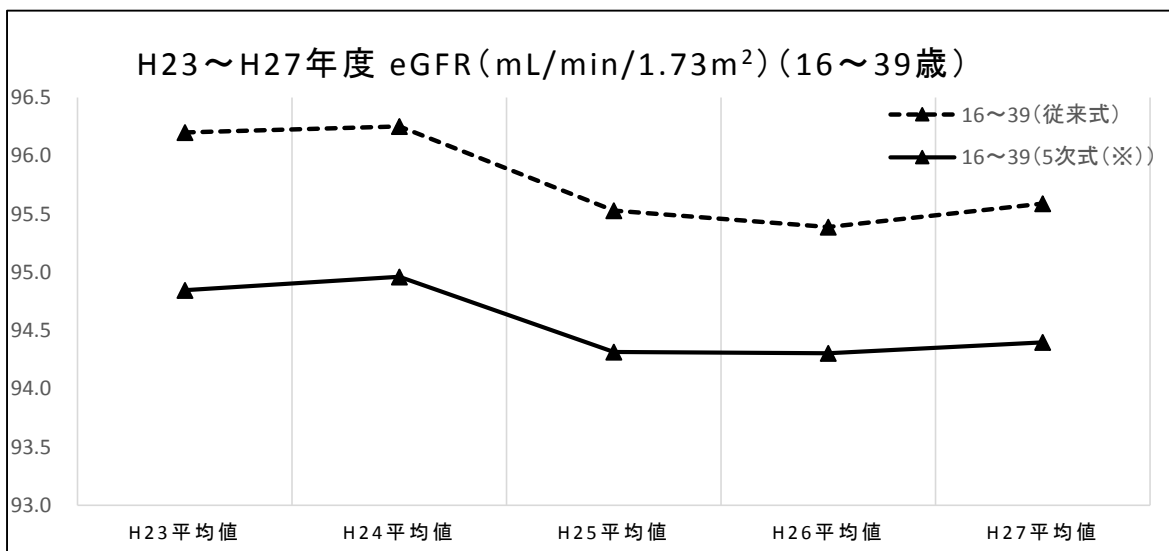
## 4.血液生化学 (4) \_3 腎機能 (尿酸)

尿酸 (mg/dL) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	7.1mg/dL以上	8.0mg/dL以上
0~6	.	.	.	.	.
7~15	4,215	10.9	4.6	3.2%	0.8%
16~39	4,630	29.2	5.0	9.2%	3.3%
40~64	13,385	55.1	5.1	9.0%	2.9%
65~	19,756	73.3	5.2	9.0%	2.6%

尿酸 (mg/dL) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	7.1mg/dL以上	8.0mg/dL以上
0~6	.	.	.	.	.
7~15	2,192	11.0	4.8	5.9%	1.4%
16~39	1,729	28.1	6.2	22.6%	8.3%
40~64	4,902	55.5	6.1	21.2%	7.3%
65~	9,035	73.3	5.8	16.3%	4.9%

尿酸 (mg/dL) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	7.1mg/dL以上	8.0mg/dL以上
0~6	.	.	.	.	.
7~15	2,023	10.9	4.3	0.3%	0.1%
16~39	2,901	29.9	4.4	1.2%	0.3%
40~64	8,483	54.9	4.6	1.9%	0.4%
65~	10,721	73.2	4.7	2.9%	0.7%

## eGFRの算出式について



16～39歳 eGFR (mL/min/1.73m <sup>2</sup> )				
年度	受診者数(人)	平均年齢	従来式平均値	5次式(※)平均値
平成23年度	14,753	28.1	96.2	94.8
平成24年度	8,478	28.6	96.3	95.0
平成25年度	6,535	29.0	95.5	94.3
平成26年度	5,843	29.0	95.4	94.3
平成27年度	5,352	29.2	95.6	94.4

※18歳以上は従来式で算出

16～17歳は新たな計算式を用いて算出（小児のeGFRの新たなガイドライン（5次式）が出来たため）

5次式（2歳以上19歳未満）

身長をHt(m)として。血清Cr基準値を算出し、それを基にeGFRを算出する。

$$eGFR \text{ (mL/min/1.73m}^2\text{)} = 110.2 \times (\text{血清Cr基準値(mg/dL)/血清Cr実測値(mg/dL)}) + 2.93$$

血清Cr基準値 (mg/dL)

$$\text{男児: } -1.259Ht^5 + 7.815Ht^4 - 18.57Ht^3 + 21.39Ht^2 - 11.71Ht + 2.628$$

$$\text{女児: } -4.536Ht^5 + 27.16Ht^4 - 63.47Ht^3 + 72.43Ht^2 - 40.06Ht + 8.778$$

Uemura O, et al. Clin Exp Nephrol 2013 ; Epub ahead of print

「小児慢性腎臓病（小児CKD）診断時の腎機能評価の手引き - 血清クレアチンを測定したときに知っておきたいこと - 」

2014. 2. 28発行より抜粋

18歳以上は従来の計算式を用いて算出

$$\text{男性: } eGFR = 194 \times \text{クレアチニン (mg/dL)}^{-1.094} \times \text{受診年齢}^{-0.287}$$

$$\text{女性: } eGFR = 194 \times \text{クレアチニン (mg/dL)}^{-1.094} \times \text{受診年齢}^{-0.287} \times 0.739$$



## 【 判定基準一覧表 】

※集団健診・個別健診で使用している基準値

※小児は、年齢や月齢で基準が異なるため基準値は定めていない（参考値のみ有り）。

※白血球分画について、以下は「%」で参考値を示しているが、基礎統計表では「個数」を示している。

項目	判定区分		基準範囲内	軽度異常		異常	単位	
	項目							
肥満度	BMI (体格指数)		18.5~24.9	18.4 以下	25.0 以上	—	kg/m <sup>3</sup>	
	腹囲	男	84.9 以下	85.0 以上		—	cm	
		女	89.9 以下	90.0 以上		—		
血圧	収縮期(最高)血圧		129 以下	130~139		140 以上	mmHg	
	拡張期(最低)血圧		84 以下	85~89		90 以上		
腎臓・ 尿路	血清クレアチニン (酵素法)	男	0.45~1.14	1.15~1.34		1.35 以上	mg/dL	
		女	0.35~0.94	0.95~1.14		1.15 以上		
	eGFR(推算糸球体濾過量)		60以上	50~59		49 以下	mL/min./1.73m <sup>2</sup>	
	尿蛋白		(-)	(±)		(+) 以上		
	尿潜血		(-)	(±)		(+) 以上		
糖	尿糖		(-)	(±)		(+) 以上		
	血糖	空腹時	99 以下	100~125		126 以上	mg/dL	
		随時	139 以下	140~199		200 以上		
	ヘモグロビンA1c (NGSP)		5.5 以下	5.6~6.4		6.5以上	%	
脂質	HDLコレステロール		40 以上	35~39		34 以下	mg/dL	
	LDLコレステロール		119 以下	120~139		140 以上	mg/dL	
	中性脂肪		149以下	150~299		300 以上	mg/dL	
肝臓	AST(GOT)		30 以下	31~50		51 以上	U/L	
	ALT(GPT)		30 以下	31~50		51 以上	U/L	
	γ-GT		50 以下	51~100		101 以上	U/L	
痛風	尿酸 (UA)		7.0 以下	7.1~7.9		8.0 以上	mg/dL	
血液一般	赤血球数	男	4.00~5.79	3.70~3.99	5.80 以上	3.69 以下	×10 <sup>6</sup> /μL	
		女	3.70~5.49	3.40~3.69	5.50 以上	3.39 以下		
	血色素量	男	13.1~17.9	12.1~13.0		12.0 以下	18.0 以上	g/dL
		女	12.1~15.9	11.1~12.0		11.0 以下	16.0 以上	
	ヘマトクリット値	男	38.0~54.9	36.0~37.9	55.0 以上	35.9 以下		%
		女	33.0~47.9	29.0~32.9	48.0 以上	28.9 以下		
血小板数		130~369	90~129	370~449	89以下	450以上	×10 <sup>3</sup> /μL	
白血球数		4.0~9.5	3.0~3.9	9.6~11.0	2.9 以下	11.1 以上	×10 <sup>3</sup> /μL	
( 白 参 考 値 分 画 )	好中球		40.0~75.0					%
	リンパ球		20.0~55.0					
	単球		0~12.0					
	好酸球		0~10.0					
	好塩基球		0~3.0					

# 県民健康調査「健康診査」関連論文の紹介 (避難生活による影響)

放射線医学県民健康管理センター  
健康診査・健康増進室

## 県民健康調査「健康診査」事業計画

### 1 目的

東日本大震災による東京電力福島第一原子力発電所事故に伴い、国が指定した警戒区域等の避難区域に居住していた住民を中心に、多くの方が突然、避難を余儀なくされ、生活スタイルが今までとは全く異なるものとなったり、食生活や運動習慣などの生活習慣にも大きな変化があったり、さらには、受診すべき健康診査も受けることができなくなるなど、自分の健康に不安を抱えている状況にあった。

県民の健康維持・増進を図るためには、住民一人一人が自分の健康状態を把握し、生活習慣病の予防や疾病の早期発見、早期治療につなげていくことが必要であることから、避難区域等の住民を対象とした、健康診査を実施する。

### 2 対象者

平成 23 年時指定の避難区域等（以下「対象地域」という。）の住民及び基本調査の結果必要と認められた方

【対象地域】

田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楢葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村の全域及び伊達市の一部（特定避難勧奨地点の属する区域）

### 3 健康診査の項目

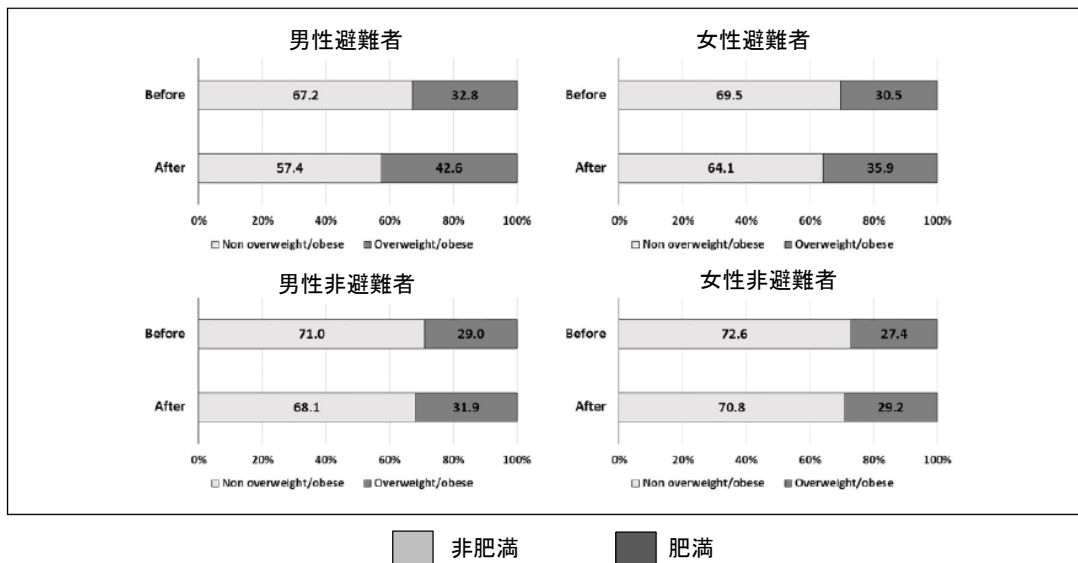
年齢区分	健診項目
0歳～6歳 (就学前乳幼児)	身長、体重、 [希望がある場合のみ] 血算（赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画）
7歳～15歳 (小学校1年生～中学校3年生)	身長、体重、血圧、 血算（赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画） [希望による追加項目] 血液生化学（AST、ALT、γ-GT、TG、HDL-C、LDL-C、HbA1c、血糖、 血清クレアチニン、尿酸）
16歳以上	身長、体重、BMI（又はBMD）、血圧、 血算（赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画）、 尿検査（尿蛋白、尿糖、尿潜血） 血液生化学（AST、ALT、γ-GT、TG、HDL-C、LDL-C、HbA1c、血糖、 血清クレアチニン、eGFR、尿酸） ※下線部は、通常、特定健康診査では検査しない追加項目

参考論文1&2

2

## 東日本大震災前後での肥満の割合の変化 (男女別と避難の有無による違い)

Ohira T, Asia Pacific J Public Health 2017

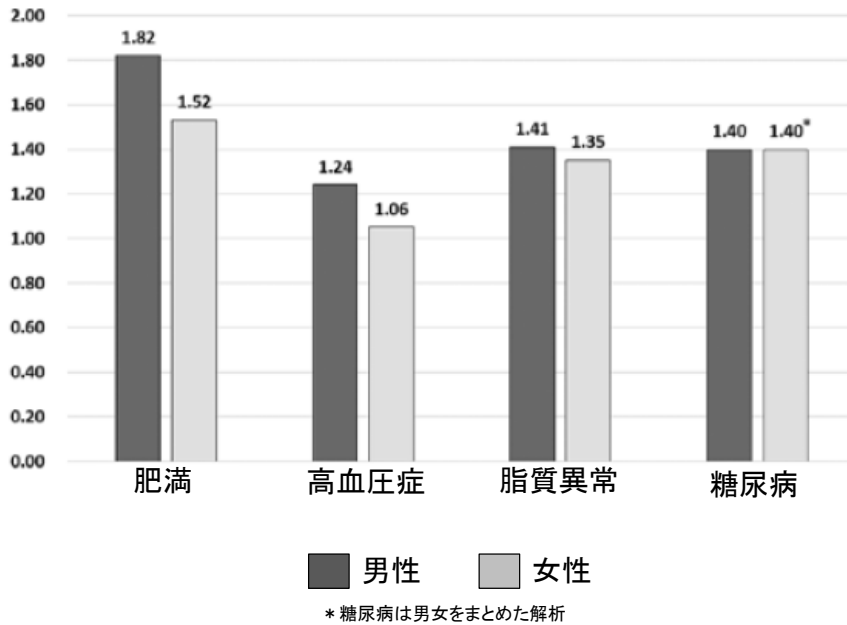


参考論文3

3

## 避難生活が肥満、高血圧症、脂質異常、糖尿病発症に及ぼす影響 (ハザード比)

Ohira T, Asia Pacific J Public Health 2017



4

## 東日本大震災後の避難生活は高血圧症の危険因子

表 震災後の高血圧症の発症

	非避難住民	避難住民	P Value
<b>男性</b>			
調査対象の非高血圧人数	2977	1538	...
高血圧症発症人数	761	481	...
高血圧症発症人数/ 1000人年	118	146	...
年齢調整ハザードリスク(95%CI)	Reference	1.24 1.11-1.39	<0.001
<b>女性</b>			
調査対象の非高血圧人数	4229	2293	...
高血圧症発症人数	855	507	...
高血圧症発症人数/ 1000人年	93	101	...
年齢調整ハザードリスク(95%CI)	Reference	1.05 0.94-1.17	0.37

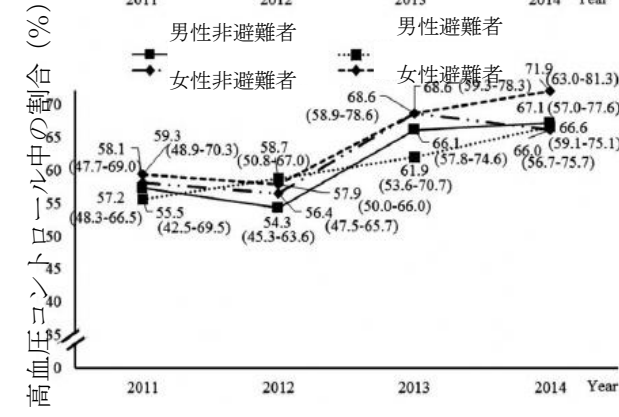
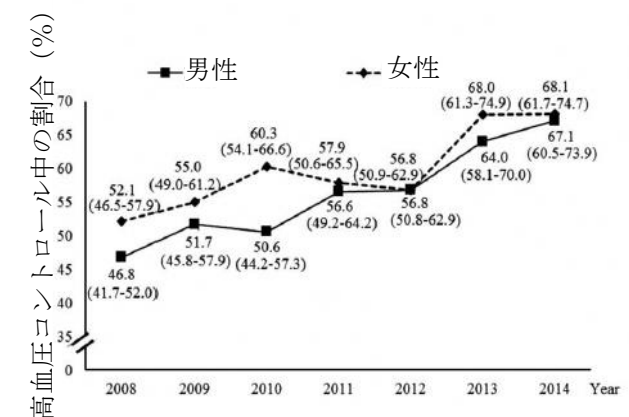
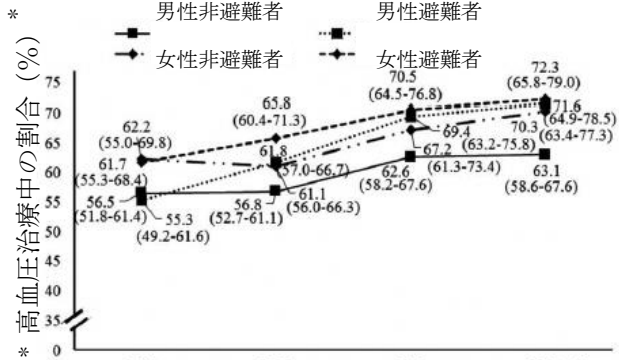
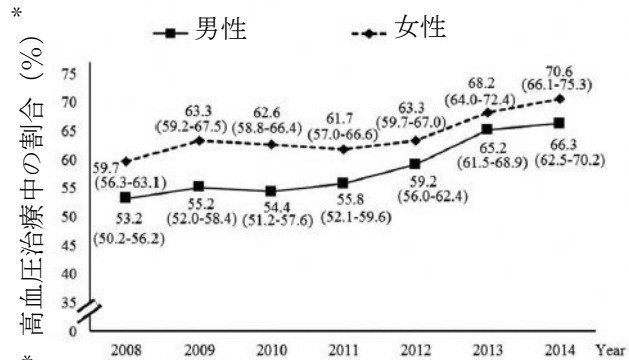
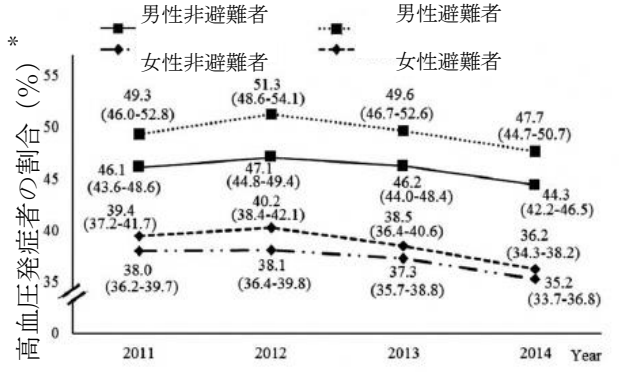
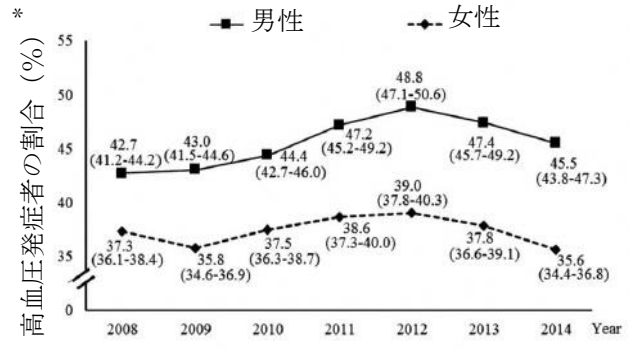
# 東日本大震災前後の高血圧発症とその治療、コントロール者の割合

男女別

\* 年令調整

男女別避難生活の有無

\* 年令調整



参考論文 5

# 東日本大震災後の避難生活は糖尿病発症の危険因子

表 震災直後の糖尿病の発症

震災前	震災後の糖尿病発症数 (N)			P value <sup>a</sup>
	総数	非避難者	避難者	
非糖尿病型 (N = 24,935)	3.0% (743)	2.6% (430)	3.6% (313)	0.00002
正常 (N = 16,760)	0.5% (85)	0.4% (44)	0.7% (41)	0.004
正常高血糖 (N = 6,440)	3.5% (223)	3.2% (132)	3.9% (91)	0.15
境界型 (N = 1,735)	25.1% (435)	25.1% (254)	25.0% (181)	0.95

参考論文6

7

## 東日本大震災後の避難生活は糖尿病発症の危険因子 - 4年間の追跡調査 -

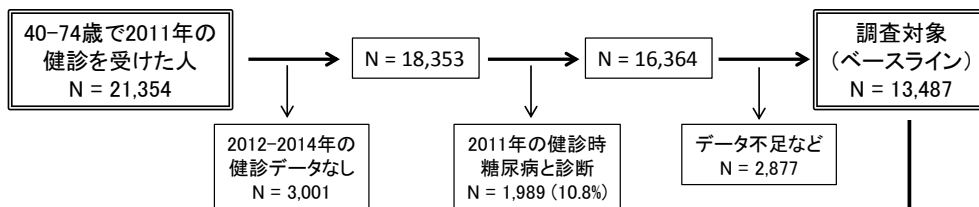


表 震災直後の調査対象者の特徴

調査対象者の特徴	非避難者	避難者	P <sup>a</sup>
対象人数	9252	4235	
性別 (% male)	44.2%	41.9%	< 0.001
年齢 (years)	64.3 ± 7.8	63.1 ± 8.9	< 0.001
HbA1c (%)	5.3 ± 0.3	5.3 ± 0.3	0.071
HbA1c (mmol L <sup>-1</sup> )	34.4 ± 3.3	34.4 ± 3.3	0.071
肥満 (%) <sup>b</sup>	26.7	36.0	< 0.001
高血圧症 (%) <sup>c</sup>	52.7	51.9	0.374
脂質異常 (%) <sup>d</sup>	50.0	56.0	< 0.001
体重変動 (≥ 10 kg) from age 20 (%)	31.3	39.6	< 0.001
体重変動 (≥ 3 kg) within 1 year (%)	19.2	40.1	< 0.001
定期的な運動 (%)	34.5	34.3	0.847
適度な睡眠 (%)	75.1	64.0	< 0.001
喫煙習慣 (%)	12.2	15.1	< 0.001
アルコール摂取 (%)			
飲酒なし	29.5	33.8	< 0.001
軽度の飲酒	51.9	48.2	
中等度/大量飲酒	18.6	18.0	

612人(4.54%)が糖尿病を発症

避難者 23.2/1000人年  
非避難者 14.4/1000人年

参考論文7

8

## 東日本大震災後の避難生活は 低HDLコレステロール血症の危険因子

表 避難生活の有無と低HDLコレステロール血症の発症(男女別)

HDL-C $\geq$ 40 mg/dL 震災前	低HDLコレステロール血症 (<40mg/dL)の発症(震災後)(n)			
	総数	非避難者	避難者	p value*
総数 (n = 25,835)	3.81% (985)	3.23% (540)	4.89% (445)	< 0.0001
男性 (n = 11,248)	5.88% (661)	4.93% (364)	7.67% (297)	< 0.0001
女性 (n = 14,587)	2.22% (324)	1.88% (176)	2.83% (148)	0.0002

参考論文8

9

## 東日本大震災後の避難生活は メタボリック症候群の危険因子

表 メタボリック症候群発症に関係する要因

	オッズ比 (95% CIs)			
	男性		女性	
	粗解析	多変量解析	粗解析	多変量解析
避難生活(対:非避難生活)	1.92 (1.59-2.31)	1.89 (1.55-2.31)	1.44 (1.12-1.85)	1.45 (1.10-1.92)
年齢(1歳増加ごと)	1.01 (0.997-1.02)	1.02 (1.004-1.03)	1.02 (1.002-1.04)	1.03 (1.01-1.05)
腹囲(1cm増加ごと)	1.11 (1.10-1.13)	1.11 (1.10-1.13)	1.17 (1.15-1.19)	1.17 (1.15-1.19)
1年以内に3kg以上体重増加(対:体重増加なし)	1.44 (1.16-1.80)	1.14 (0.90-1.45)	1.81 (1.37-2.39)	1.22 (0.89-1.68)
運動1*(対:運動なし)	1.08 (0.88-1.21)	1.01 (0.80-1.29)	1.18 (0.90-1.54)	1.20 (0.87-1.66)
運動2*(対:運動なし)	1.03 (0.85-1.25)	1.02 (0.81-1.28)	0.97 (0.74-1.26)	0.91 (0.67-1.26)
良好な睡眠(対:不眠)	1.02 (0.82-1.29)	0.91 (0.71-1.17)	1.13 (0.85-1.51)	1.02 (0.74-1.40)
喫煙(対:過去の喫煙歴なまたは喫煙後禁煙)	0.98 (0.80-1.21)	1.18 (0.94-1.48)	1.27 (0.74-2.17)	1.30 (0.67-2.50)
飲酒(対:過去の飲酒歴なまたは飲酒後禁酒)				
< 44 g/day	0.81 (0.60-1.10)	0.86 (0.62-1.18)	0.88 (0.69-1.14)	0.86 (0.65-1.13)
$\geq$ 44 g/day	1.17 (0.87-1.57)	1.16 (0.85-1.58)	0.57 (0.21-1.58)	0.65 (0.22-1.95)

オッズ比:ある事象の起こりやすさを2つの群で比較。したがって、ある事象の起こる確率をpとして、p/(1-p)の値

\*運動1:毎日最低30分以上の運動を週2回以上1年以上

#運動2:1日最低1時間以上のウォーキング

参考論文9

10

## 東日本大震災後の心房細動有病率の増加

表1 震災後避難地区住民の心房細動有病率の変化

	総数			男性			女性		
	震災前	震災後	P-value	震災前	震災後	P-value	震災前	震災後	P-value
人数	12,410			5,704			6,706		
心房細動有病率 (%)	231 (1.9) <sup>a</sup>	293 (2.4)	<.001	166 (2.9)	214 (3.8)	<.001	65 (1.0)	79 (1.2)	<.01
年齢									
40-69 years (n = 7174)	72 (1.0)	89 (1.2)	<.01	60 (1.9)	74 (2.3)	.01	12 (0.3)	15 (0.4)	.25
70-90 years (n = 5236)	159 (3.0)	204 (3.9)	<.001	106 (4.3)	140 (5.7)	<.001	53 (1.9)	64 (2.3)	.02

表2 心房細動発症のリスク因子

	ハザード比	95%信頼区間	P-value
年齢 (年)	1.11	1.07-1.14	<.0001
性別 (男性)	3.77	2.17-6.53	<.001
肥満 ( $\geq 25.0 \text{ kg/m}^2$ )	1.87	1.19-2.94	.007
過度のアルコール摂取 ( $\geq 44 \text{ g/day}$ )	3.07	1.55-6.08	.001
喫煙中 (yes)	1.12	0.60-2.07	.73
高血圧症 (yes)	1.08	0.66-1.77	.76
糖尿病 (yes)	0.92	0.46-1.86	.82

参考文献10

11

## 東日本大震災後の避難生活は肝機能障害の危険因子

表 震災前には肝機能障害のなかった14,519人から震災後1,960人の肝機能障害をきたした要因

	非飲酒者		軽度飲酒者		中等度/多量飲酒者	
	オッズ比 (95% CI)	p-Value	オッズ比 (95% CI)	p-Value	オッズ比 (95% CI)	p-Value
年齢/1歳ごと	0.96 (0.96-0.97)	<.0001	0.97 (0.97-0.98)	<.0001	0.98 (0.97-0.98)	<.0001
女性 vs 男性	0.45 (0.39-0.53)	<.0001	0.46 (0.41-0.52)	<.0001	0.41 (0.30-0.56)	<.0001
BMI/1 kg/m <sup>2</sup> 増加ごと	1.15 (1.14-1.17)	<.0001	1.13 (1.12-1.15)	<.0001	1.14 (1.11-1.17)	<.0001
喫煙 (有)	1.00 (0.78-1.28)	0.981	0.97 (0.83-1.13)	0.654	1.45 (1.26-1.67)	<.0001
避難生活 (有)	1.38 (1.20-1.58)	<.0001	1.43 (1.29-1.59)	<.0001	1.24 (1.09-1.42)	0.001

オッズ比: ある事象の起こりやすさを2つの群で比較。したがって、ある事象の起こる確率をpとして、p/(1-p)の値

参考文献11

12



## 肝胆道系酵素異常は東日本大震災後3-4年で減少傾向にある

表 飲酒量別肝胆道系酵素異常に影響する要因 (2011-2012年と2013-2014年の比較)

	非飲酒者			軽度飲酒者			中等度/多量飲酒者			全体		
	2011-2012	2013-2014	p-value	2011-2012	2013-2014	p-value	2011-2012	2013-2014	p-value	2011-2012	2013-2014	p-value
人数	6,264			9,315			4,816			20,395		
性別(男性/女性)	1,231/5,033			3,543/5,772			4,245/571			9,019/11,376		
年齢	64.6 (7.7)	67.1 (7.8)		63.4 (8.0)	65.9 (8.0)		62.9 (7.8)	65.4 (7.9)		63.6 (7.9)	66.2 (7.9)	
体重 (kg)	55.8 (10.1)	55.4 (10.3)	<0.001	58.1 (10.2)	57.8 (10.4)	<0.001	64.2 (10.1)	63.9 (10.3)	<0.001	58.8 (10.6)	58.5 (10.8)	<0.001
BMI (kg/m <sup>2</sup> )	23.7 (3.6)	23.6 (3.7)	0.007	23.69 (3.4)	23.65 (3.5)	<0.001	24.1 (3.1)	24.0 (3.2)	<0.001	23.8 (3.4)	23.7 (3.5)	<0.001
肥満 (≥25%)	32.8	32.0	0.045	31.3	31.2	0.627	35.8	35.1	0.125	32.8	32.3	0.025
喫煙中	7.2	6.7	0.001	10.2	9.5	<0.001	27.9	25.5	<0.001	13.5	12.4	<0.001
高血圧症 (%)	53.1	54.5	0.005	50.1	51.3	0.001	62.0	63.2	0.032	53.9	55.1	<0.001
脂質異常 (%)	57.9	60.3	<0.001	51.5	56.0	<0.001	35.9	38.8	<0.001	49.8	53.3	<0.001
糖尿病 (%)	10.9	13.8	<0.001	9.2	12.2	<0.001	13.0	16.4	<0.001	10.6	13.7	<0.001
AST (U/L)*	22 (19-26)	22 (19-26)	<0.001	23 (20-27)	23 (19-27)	<0.001	25 (21-31)	25 (21-30)	<0.001	23 (20-28)	23 (20-27)	<0.001
ALT (U/L)*	18 (14-24)	17 (14-23)	<0.001	18 (14-25)	18 (14-24)	<0.001	21 (16-30)	21 (16-28)	<0.001	19 (14-26)	18 (14-25)	<0.001
γ-GTP (U/L)*	19 (15-28)	19 (14-27)	<0.001	22 (16-34)	21 (16-31)	<0.001	41 (26-69)	38 (24-64)	<0.001	24 (16-39)	22 (16-36)	<0.001
肝胆道系酵素異常 (%)	21.9	19.3	<0.001	25.1	22.6	<0.001	49.8	46.1	<0.001	29.9	27.1	<0.001

参考文献12

13

## 肝胆道系酵素異常は日常的な運動と朝食を摂ることで改善する

表 18,070人の調査対象者で2011-2012年から2013-2014年で肝機能異常の改善に影響した要因

	非飲酒者		軽度飲酒者		中等度/多量飲酒者		全体	
	オッズ比 (95%信頼区間)	p-value	オッズ比 (95%信頼区間)	p-value	オッズ比 (95%信頼区間)	p-value	オッズ比 (95%信頼区間)	p-value
日常運動 (改善)	1.14 (1.11-1.78)	0.004	1.23 (1.02-1.50)	0.033	1.28 (1.00-1.63)	0.046	1.30 (1.15-1.48)	<0.001
睡眠 (改善)	0.99 (0.75-1.29)	0.924	1.00 (0.80-1.24)	0.967	0.99 (0.76-1.30)	0.970	0.99 (0.86-1.15)	0.934
就寝前の食事 (改善)	0.96 (0.69-1.34)	0.812	0.94 (0.74-1.20)	0.615	1.13 (0.88-1.46)	0.347	1.00 (0.86-1.17)	0.961
夕食後のおやつ (改善)	0.83 (0.56-1.23)	0.348	1.04 (0.77-1.39)	0.814	0.83 (0.53-1.31)	0.428	0.92 (0.75-1.14)	0.456
朝食なし (改善)	1.37 (0.80-2.32)	0.249	1.53 (1.04-2.25)	0.032	1.38 (0.85-2.25)	0.187	1.43 (1.10-1.86)	0.008
食事のスピード (改善)	0.94 (0.66-1.32)	0.709	0.90 (0.68-1.18)	0.445	1.17 (0.87-1.58)	0.311	0.99 (0.83-1.17)	0.870

オッズ比: ある事象の起こりやすさを2つの群で比較。したがって、ある事象の起こる確率をpとして、p/(1-p)の値

参考文献12

14

## 東日本大震災後の避難者と非避難者での腎機能障害有病率の検討

表 腎機能障害に影響する要因

要因	eGFR < 60 mL/min/1.73m <sup>2</sup>		Proteinuria	
	オッズ比 (95% CI)	p value	オッズ比 (95% CI)	p value
避難生活	0.962 (0.902-1.027)	0.2465	0.934 (0.774-1.127)	0.4746
年齢 (years)	1.094 (1.089-1.098)	< 0.0001	1.022 (1.010-1.033)	0.0001
性別 (0, men; 1, women)	1.276 (1.196-1.362)	< 0.0001	0.401 (0.328-0.492)	< 0.0001
BMI < 18.5 kg/m <sup>2</sup>	0.813 (0.686-0.964)	0.0172	1.353 (0.819-2.236)	0.2379
BMI ≥ 25 kg/m <sup>2</sup>	1.254 (1.174-1.339)	< 0.0001	1.193 (0.990-1.439)	0.0638
糖尿病	1.078 (0.980-1.186)	0.1245	3.357 (2.764-4.077)	< 0.0001
脂質異常	1.325 (1.244-1.412)	< 0.0001	1.196 (0.995-1.437)	0.0567
高血圧症	1.313 (1.225-1.406)	< 0.0001	2.469 (1.946-3.133)	< 0.0001
喫煙中 (0, no; 1, yes)	0.827 (0.734-0.933)	0.0020	1.528 (1.195-1.954)	0.0007

オッズ比: ある事象の起こりやすさを2つの群で比較。したがって、ある事象の起こる確率をpとして、p/(1-p)の値

参考文献13

15

## 東日本大震災後の避難生活は慢性腎疾患の危険因子

表 eGFR低下と尿蛋白陽性に関係する要因のハザード比 (HR)

	eGFR < 60 ml/min/1.73 m <sup>2</sup>		尿中蛋白陽性	
	年齢と性別調整したHR	多変量解析によるHR	年齢と性別調整したHR	多変量解析によるHR
避難生活 (対: 非避難生活)	1.45 (1.35-1.57)	1.48 (1.37-1.60)	1.35 (1.05-1.74)	1.21 (0.93-1.56)
年齢 (1歳ごと)	1.06 (1.05-1.06)	1.04 (1.03-1.04)	1.03 (1.02-1.05)	1.03 (1.02-1.05)
女性 (対: 男性)	1.28 (1.19-1.38)	1.09 (1.01-1.18)	0.45 (0.35-0.58)	0.58 (0.44-0.75)
eGFR				
≥75	Ref	Ref	Ref	Ref
≥60 to <75	19.78 (16.58-23.59)	19.81 (16.60-23.63)	1.02 (0.80-1.31)	1.00 (0.78-1.29)
BMI <sup>a</sup>				
正常以下	0.84 (0.69-1.014)	1.06 (0.87-1.28)	1.10 (0.58-2.09)	1.28 (0.67-2.45)
正常	Ref	Ref	Ref	Ref
肥満	1.31 (1.21-1.42)	1.14 (1.06-1.24)	1.92 (1.51-2.45)	1.55 (1.20-2.00)
高血圧症 (対: 非高血圧症)	1.27 (1.17-1.37)	1.22 (1.13-1.33)	2.13 (1.61-2.82)	1.86 (1.40-2.48)
糖尿病 (対: 非糖尿病)	1.13 (1.00-1.26)	1.11 (0.99-1.25)	2.49 (1.88-3.31)	2.09 (1.57-2.78)
脂質異常 (対: 非脂質異常)	1.25 (1.14-1.36)	1.09 (1.00-1.19)	1.66 (1.28-2.14)	1.38 (1.06-1.79)
喫煙 (対: 非喫煙)	0.84 (0.73-0.96)	0.91 (0.79-1.04)	1.93 (1.42-2.62)	1.95 (1.43-2.65)

参考文献14

16

## 東日本大震災後の避難生活は多血症の危険因子

表 肥満、喫煙、高血圧症の有無から見た避難生活と多血症の関係

要因		人数	多血症の発症数(%)				
			震災前	2011-2012	p <sup>a</sup>	2013-2014	p <sup>a</sup>
全体	非避難	2349	22(0.94)	24 (1.02)	0.86	18 (0.77)	0.56
	避難	5364	47(0.88)	76 (1.42)	<0.0001	90 (1.68)	<0.0001
過体重/肥満	(+) 非避難	666	9(1.35)	11 (1.65)	0.79	6 (0.9)	0.51
	(+) 避難	1704	25(1.47)	38 (2.23)	<0.05	37 (2.17)	0.09
	(-) 非避難	1683	13(0.77)	13 (0.77)	1	12 (0.71)	1
	(-) 避難	3660	22(0.6)	38 (1.04)	0.01	53 (1.45)	<0.0001
喫煙	(+) 非避難	233	3(1.29)	3 (1.29)	1	3 (1.29)	1
	(+) 避難	647	12(1.85)	20 (3.09)	0.13	18 (2.78)	0.24
	(-) 非避難	2116	19(0.9)	21 (0.99)	0.86	15 (0.71)	0.54
	(-) 避難	4717	35(0.74)	56 (1.19)	<0.005	72 (1.53)	<0.0001
高血圧症	(+) 非避難	1322	15(1.13)	14 (1.06)	1	10 (0.76)	0.3
	(+) 避難	2903	34(1.17)	48 (1.65)	0.06	51 (1.76)	0.03
	(-) 非避難	1027	7(0.68)	10 (0.97)	0.55	8 (0.78)	1
	(-) 避難	2461	13(0.53)	28 (1.14)	<0.01	39 (1.58)	<0.0001

参考論文15 & 16

17

## 東日本大震災後の避難地区住民における白血球数と白血球分画

表 避難地区13市町村の白血球数(好中球、リンパ球数)とその数が少ない人の割合

		田村	南相馬	川俣	広野	楢葉	富岡	川内	大熊	双葉	浪江	葛尾	飯館	伊達	P for difference <sup>a</sup>
人数		8680	15646	3894	992	1426	2498	572	2358	1026	4398	471	1788	771	
白血球	Mean (μL)	5865.28	5986.96	6079.51	5851.11	6019.07	6108.53	6202.62	6010.86	6117.25	5995.41	6076.65	6088.65	6022.18	<0.001
	<4000/μL (%) <sup>b</sup>	9.75	8.22	6.86	9.88	7.71	8.41	5.59	7.97	8.19	8.03	6.58	7.89	8.56	<0.001
好中球	Mean (μL)	3228.33	3296.10	3411.98	3230.31	3340.14	3445.06	3494.40	3363.07	3438.17	3321.82	3355.52	3351.04	3406.32	<0.001
	<1600/μL (%) <sup>b</sup>	3.72	3.14	2.16	4.03	3.09	3.16	2.27	2.93	3.22	2.77	1.91	3.47	2.98	0.00
リンパ球	Mean (μL)	2124.02	2166.81	2136.40	2110.91	2158.13	2140.07	2173.11	2127.29	2150.44	2158.06	2202.14	2195.81	2083.63	<0.001
	<800/μL (%) <sup>b</sup>	0.29	0.22	0.26	0.20	0.14	0.28	0.00	0.42	0.29	0.25	0.00	0.28	0.52	0.46

a 年齢、性別、喫煙の有無で調整

b 白血球の正常値は  $4.0 - 9.0 \times 10^3/\mu\text{L}$ ; 好中球、リンパ球分画の正常値はそれぞれ40.0% - 70.0%、20.0% - 55.0%

参考論文17

18

## まとめ

- 東日本大震災後の避難生活が危険因子と考えられる疾患
  - 肥満
  - 高血圧症
  - 糖尿病
  - 脂質異常(低HDLコレステロール)
  - 慢性腎臓疾患
  - 肝機能障害
  - 多血症
  
- 東日本大震災後増加した疾患
  - 心房細動
  
- 東日本大震災後増加し2013年以降改善した疾患
  - 肝機能障害: 日常の運動と朝食摂取が重要

## 主要論文の紹介

### 1 The Basic Data for residents aged 15 years or younger who received a Comprehensive Health Check in 2011–2012 as a part of the Fukushima Health Management Survey after the Great East Japan Earthquake.

「Fukushima Journal of Medical Science」(2015)

東日本大震災後の福島県「県民健康調査」の一環として 2011 年～2012 年に総合的健康診査を受けた 15 歳以下の居住者に関する基礎データ

川崎幸彦 (福島県立医科大学) 他

### 2 The Basic Data for residents aged 16 years or older who received a Comprehensive Health Check Examinations in 2011–2012 as a part of the Fukushima Health Management Survey after the Great East Japan Earthquake.

「Fukushima Journal of Medical Science」(2014)

東日本大震災後の 2011 年～2012 年の「県民健康調査」における総合的健康診査を受けた 16 歳以上の住民の基礎データ

川崎幸彦 (福島県立医科大学医学部小児科学講座) 他

### 3 Effect of Evacuation on Body Weight After the Great East Japan Earthquake.

「American Journal of Preventive Medicine」(2016)

東日本大震災後の避難が体重に及ぼした影響

大平哲也 (放射線医学県民健康管理センター) 他

### 4 Evacuation and Risk of Hypertension After the Great East Japan Earthquake : The Fukushima Health Management Survey.

「Hypertension」(2016)

東日本大震災後の避難生活と高血圧症のリスク

大平哲也 (福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター) 他

### 5 Impact of evacuation on trends in the prevalence, treatment, and control of hypertension before and after a disaster.

「J Hypertens」(2017)

震災前後の高血圧の有病割合、治療割合、管理割合の推移に対する避難の影響

永井雅人 (福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター) 他

### 6 Evacuation after the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant Accident Is a Cause of Diabetes: Results from the Fukushima Health Management Survey.

「Journal of Diabetes Research」(2015)

福島第一原子力発電所事故後の避難は糖尿病のひとつの要因である：福島県「県民健康調査」の結果

佐藤博亮 (福島県立医科大学 医学部腎臓高血圧・糖尿病内分泌代謝内科学講座) 他

### 7 Evacuation is a risk factor for diabetes development among evacuees of the Great East Japan earthquake: A 4-year follow-up of the Fukushima Health Management Survey.

「Diabetes and Metabolism」(2017)

東日本大震災後の避難生活は糖尿病発症の危険因子である：福島県民健康調査の4年間の追跡調査の結果から

佐藤博亮 (順天堂大学大学院医学研究科代謝内分泌学) 他

### 8 Hypo-high-density Lipoprotein Cholesterolemia Caused by Evacuation after the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant Accident: Results from the Fukushima Health Management Survey.

「Internal Medicine」(2016)

福島第一原子力発電所事故後の避難は、低 HDL コレステロール血症の危険因子の一つである：福島県民健康調査結果から

佐藤博亮 (福島県立医科大学 医学部腎臓高血圧・糖尿病内分泌代謝内科学講座) 他

**9 Influence of post-disaster evacuation on incidence of metabolic syndrome.**

「Journal of Atherosclerosis and Thrombosis」(2017)  
震災後避難がメタボリックシンドロームに及ぼす影響について  
橋本重厚（福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター）他

**10 Increased prevalence of atrial fibrillation after the Great East Japan Earthquake: Results from the Fukushima Health Management Survey.**

「International Journal of Cardiology」(2015)  
東日本大震災後の心房細動有病率の増加：福島県「県民健康調査」による結果  
鈴木均（福島県立医科大学医学部循環器・血液内科学講座）他

**11 Effect of evacuation on liver function after the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant accident: The Fukushima Health Management Survey.** 「Journal of Epidemiology」(2017)

福島第一原発事故後の避難生活が肝機能に及ぼした影響  
高橋敦史（福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター）他

**12 Changes in Hepatobiliary Enzyme Abnormality After the Great East Japan Earthquake: The Fukushima Health Management Survey.** 「Scientific Reports」(2017)

東日本大震災後の肝胆道系酵素異常における変化：福島県「県民健康調査」  
高橋敦史（福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター）他

**13 Prevalence of renal dysfunction among evacuees and non-evacuees after the Great East Earthquake: Results from the Fukushima Health Management Survey.** 「Internal Medicine」(2016)

東日本大震災後の避難者と非避難者での腎機能障害有病率の検討：福島県民健康調査の結果から  
佐藤博亮（福島県立医科大学医学部腎臓高血圧・糖尿病内分泌代謝内科学講座）他

**14 The impact of evacuation on the incidence of chronic kidney disease after the Great East Japan Earthquake: The Fukushima Health Management Survey.**

「Clinical and Experimental Nephrology」(2017)  
東日本大震災後のCKD発症における避難の影響：福島県民健康調査から  
林義満（福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター）他

**15 Life as an evacuee after the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant accident is a cause of polycythemia: The Fukushima Health Management Survey.** 「BMC Public Health」(2014, 14:1318 doi:10.1186/1471-2458-14-1318)

福島第一原発事故後の避難生活は多血症の原因となる～福島県県民健康調査～  
坂井晃（福島県立医科大学医学部放射線生命科学講座）他

**16 Persistent prevalence of polycythemia among evacuees 4 years after the Great East Japan Earthquake: A follow-up study.** 「Preventive Medicine Reports」(2017)

東日本大震災4年後も継続する避難住民における多血症の発症：経過観察研究  
坂井晃（福島県立医科大学医学部放射線生命科学講座）他

**17 White Blood Cell, Neutrophil, and Lymphocyte Counts in Individuals in the Evacuation Zone Designated by the Government After the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant accident: The Fukushima Health Management Survey** 「Journal of Epidemiology」(25 (1): 80-87, 2015)

福島第一原発事故後の避難地区住民における白血球数と白血球分画～福島県県民健康調査～  
坂井晃（福島県立医科大学医学部放射線生命科学講座）他

## 県民健康調査「健康診査」平成30年度実施計画（案）

### 1 目的

東日本大震災による東京電力福島第一原子力発電所事故に伴い、国が指定した警戒区域等の避難区域に居住していた住民を中心に、多くの方が突然、避難を余儀なくされ、生活スタイルが今までとは全く異なるものとなったり、食生活や運動習慣などの生活習慣にも大きな変化があったり、さらには、受診すべき健康診査も受けることができなくなるなど、自分の健康に不安を抱えている状況にあった。

県民の健康維持・増進を図るためには、住民一人一人が自分の健康状態を把握し、生活習慣病の予防や疾病の早期発見、早期治療につなげていくことが必要であることから、避難区域等の住民を対象とした、健康診査を実施する。

### 2 対象者

平成23年時指定の避難区域等（以下「対象地域」という。）の住民及び基本調査の結果必要と認められた方

#### 【対象地域】

田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村の全域及び伊達市の一部（特定避難勧奨地点の属する区域）

### 3 健診項目

年齢区分	健診項目
0歳～6歳 (就学前乳幼児)	身長、体重、 [希望がある場合のみ] 血算（赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画）
7歳～15歳 (小学校1年生～中学校3年生)	身長、体重、血圧、 血算（赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画） [希望による追加項目] 血液生化学（AST、ALT、 $\gamma$ -GT、TG、HDL-C、LDL-C、HbA1c、血糖、血清クレアチニン、尿酸）
16歳以上	身長、体重、腹囲（又はBMI）、血圧、 血算（赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画） 尿検査（尿蛋白、尿糖、尿潜血） 血液生化学（AST、ALT、 $\gamma$ -GT、TG、HDL-C、LDL-C、HbA1c、血糖、血清クレアチニン、eGFR、尿酸） ※下線部は、通常、特定健康診査では検査しない追加項目

#### 4 実施方法

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
16歳以上	県内	市町村が実施する特定健診・総合健診での 上乗せ健診										集団健診		医療機関での 個別健診
	県外	県外指定医療機関での健診												
15歳以下	県内	県内指定医療機関での小児健診												
	県外	県外指定医療機関での小児健診												

- ・ 県内に居住している対象者

次年度も引き続き、市町村が行う特定健診・総合健診で追加項目を上乗せして同時に実施するとともに、集団健診や医療機関での個別健診、小児健診を実施する。

- ・ 県外に避難している対象者

次年度も引き続き、各都道府県の医療機関での個別健診、小児健診を実施する。

#### 5 受診率向上の取組み

- ア 健康セミナーの実施
- イ 生活習慣病予防等のための取組み
- ウ 集団健診会場の確保
- エ 受診勧奨（リマインダー）の実施



## I 調査概要

### 1. 目的

子どもたちの健康を長期に見守るために、現時点での甲状腺の状態を把握するための先行検査及び甲状腺の状態を継続して確認するための本格検査（検査2回目）に引き続き、本格検査（検査3回目）を実施している。

### 2. 対象者

先行検査における対象者（平成4年4月2日から平成23年4月1日までに生まれた福島県民）に加え、本格検査（検査2回目）から平成23年4月2日から平成24年4月1日までに生まれた福島県民にまで拡大して検査を実施している。

### 3. 実施期間

平成28年5月1日から検査を開始し、20歳を超えるまでの対象者に、平成28年度及び平成29年度の2か年で市町村順に検査を実施し、それ以降は市町村順の枠組みをなくし、受診者に対し受診時期を分かり易くするため、25歳、30歳等の5年ごとの節目の検査を実施している。ただし、25歳時の検査までは5年以上空けないこととする。

### 4. 実施機関

福島県から委託を受けた福島県立医科大学が、対象者の利便性も考慮し、福島県内外の医療機関等と連携して検査を実施している。（平成29年12月31日現在の協定締結数）

#### （1）一次検査

- （i） 県内検査実施機関 68 か所
- （ii） 県外検査実施機関 108 か所

#### （2）二次検査

- （i） 県内検査実施機関 5 か所（福島県立医科大学を含む）
- （ii） 県外検査実施機関 36 か所

### 5. 検査方法

#### （1）一次検査

超音波画像診断装置により甲状腺の超音波検査を実施。

なお、検査の結果は、以下の基準により複数の専門医により判定している。

- （i） A判定：A1、A2判定の場合は次回（平成30年度以降）の一次検査を行う。
  - （A1） 結節やのう胞を認めなかった場合。
  - （A2） 5.0 mm以下の結節や20.0 mm以下ののう胞を認めた場合。
- （ii） B判定：B判定の場合は二次検査を実施している。
  - 5.1 mm以上の結節や20.1 mm以上ののう胞を認めた場合。
  - なお、A2の判定内容であっても、甲状腺の状態等から二次検査を要すると判断した方については、B判定としている。
- （iii） C判定：C判定の場合は二次検査を実施している。
  - 甲状腺の状態等から判断して、直ちに二次検査を要する場合。

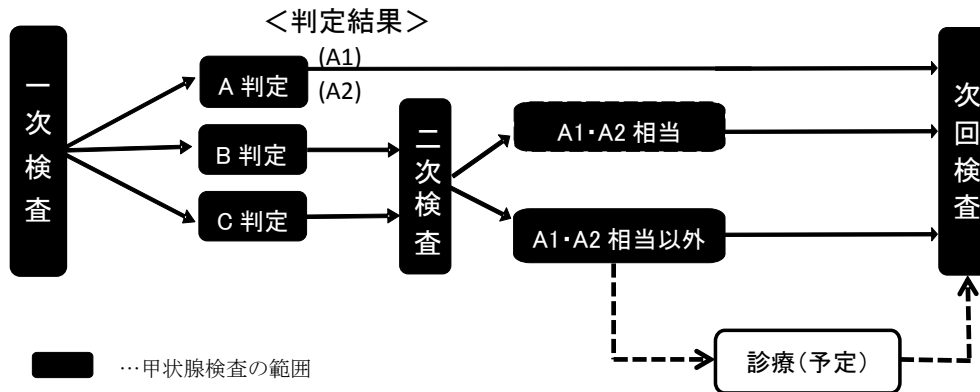
(2) 二次検査

一次検査の結果、B判定またはC判定となった場合は、二次検査の対象となる。二次検査では、詳細な超音波検査、血液検査及び尿検査を行い、必要に応じて穿刺吸引細胞診を実施する。早期に診察が必要と判断した方については優先的に二次検査を実施する。

なお、二次検査の結果、診療（予定）となる方がいる。

(3) 検査の流れ

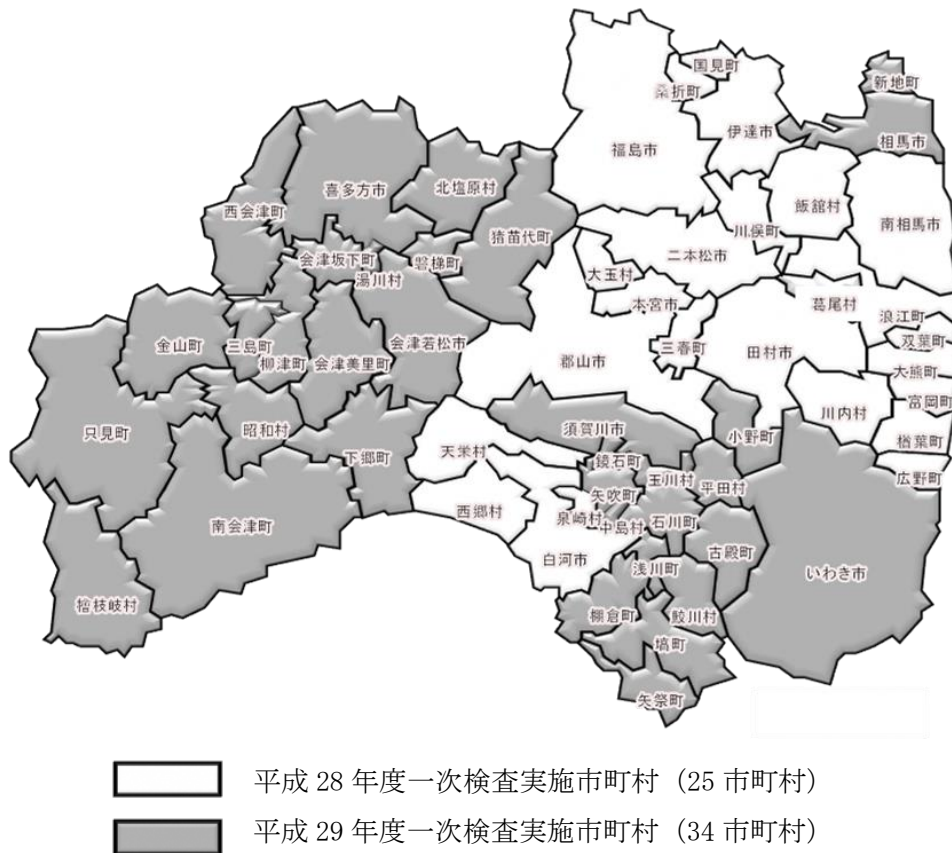
図 1.検査の流れ



6. 実施対象年度別市町村

平成 28 年度及び平成 29 年度の各実施対象市町村は次のとおり。

図 2. 実施対象年度別市町村



## II 調査結果概要（平成 29 年 12 月 31 日現在）

### 1. 一次検査結果

#### （1）一次検査実施状況

平成 28 年 5 月 1 日から検査を開始し、平成 28 年度の 25 市町村及び平成 29 年度の 34 市町村の計 59 市町村 336,654 人を対象として、191,669 人（56.9%）の検査を実施した。

※<sup>1,2</sup>

そのうち、179,038 人（93.4%）の受診者について検査結果が確定し、結果通知を発送している。※<sup>3</sup>

検査結果は A 判定（表 1 の A1 及び A2 判定）の方が 177,839 人（99.3%）、B 判定の方が 1,199 人（0.7%）、C 判定の方は 0 人であった。

表 1.一次検査進捗状況

平成 29 年 12 月 31 日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数(人)		判定率 (%) ウ (ウ/イ)	結果判定数(人)				
		受診率 (%) イ (イ/ア)	うち県外 受診		判定区分別内訳(割合(%))				
					A		二次検査対象者		
					A1	エ (エ/ウ)	A2	オ (オ/ウ)	B
平成28年度 実施対象市町村計	191,872	123,191 (64.2)	8,537	122,386 (99.3)	42,609 (34.8)	79,017 (64.6)	760 (0.6)	0 (0.0)	
平成29年度 実施対象市町村計	144,782	68,478 (47.3)	2,954	56,652 (82.7)	20,705 (36.5)	35,508 (62.7)	439 (0.8)	0 (0.0)	
合計	336,654	191,669 (56.9)	11,491	179,038 (93.4)	63,314 (35.4)	114,525 (64.0)	1,199 (0.7)	0 (0.0)	

表 2.結節・のう胞の人数・割合

平成 29 年 12 月 31 日現在

	結果確定数(人) ア	アに対する結節・のう胞の人数(割合(%))			
		結節		のう胞	
		5.1mm以上 イ (イ/ア)	5.0mm以下 ウ (ウ/ア)	20.1mm以上 エ (エ/ア)	20.0mm以下 オ (オ/ア)
平成28年度 実施対象市町村計	122,386	760 (0.6)	405 (0.3)	0 (0.0)	79,382 (64.9)
平成29年度 実施対象市町村計	56,652	439 (0.8)	260 (0.5)	0 (0.0)	35,706 (63.0)
合計	179,038	1,199 (0.7)	665 (0.4)	0 (0.0)	115,088 (64.3)

※<sup>1</sup> 市町村別受診状況は、別表 1 のとおり。

※<sup>2</sup> 本県以外の都道府県別受診状況は、別表 2 のとおり。

※<sup>3</sup> 市町村別結果状況は、別表 3 のとおり。

- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。
- 平成 28 年度実施対象市町村及び平成 29 年度実施対象市町村の対象者は、2 年間で、前半・後半に分けて、市町村ごとに行う本格検査対象者を計上しており、5 年ごとの節目に検査を行う節目の検査対象者（平成 4 年度、平成 5 年度生まれ）を除いている。今後、この節目の検査対象者については、別途、計上する。

(2) 年齢階級別受診率

平成 28 年度実施対象市町村の平成 28 年 4 月 1 日時点の年齢階級別の受診率は、18 歳以上の年齢階級で 15.8%となっている。

平成 29 年度実施対象市町村の平成 29 年 4 月 1 日時点の年齢階級別の受診率は、18 歳以上の年齢階級 11.6%となっている。

表 3.実施対象市町村における年齢階級受診率

平成 29 年 12 月 31 日現在

	年齢階級	計	年齢階級別内訳			
			4～7歳	8～12歳	13～17歳	18～23歳
平成28年度実施対象市町村計	対象者数(人) ア	191,872	36,617	51,002	56,840	47,413
	受診者数(人) イ	123,191	25,562	44,520	45,641	7,468
	受診率(%) イ/ア	64.2	69.8	87.3	80.3	15.8
	年齢階級		5～7歳	8～12歳	13～17歳	18～24歳
平成29年度実施対象市町村計	対象者数(人) ア	144,782	19,305	37,163	41,994	46,320
	受診者数(人) イ	68,478	10,745	22,429	29,927	5,377
	受診率(%) イ/ア	47.3	55.7	60.4	71.3	11.6
	年齢階級		5～7歳	8～12歳	13～17歳	18～24歳
合 計	対象者数(人) ア	336,654	55,922	88,165	98,834	93,733
	受診者数(人) イ	191,669	36,307	66,949	75,568	12,845
	受診率(%) イ/ア	56.9	64.9	75.9	76.5	13.7

- 年齢階級は、各年度 4 月 1 日時点の年齢。

(3) 本格検査（検査 2 回目）結果との比較

本格検査（検査 3 回目）を受診した方の本格検査（検査 2 回目）結果との比較については、表 4 のとおり。

検査 2 回目で A 判定（A1 及び A2 判定）と判断された 166,744 人のうち、検査 3 回目で A 判定（A1 及び A2 判定）は 166,189 人（99.7%）、B 判定は 555 人（0.3%）であった。

また、検査 2 回目で B 判定と判断された 953 人のうち、検査 3 回目で A 判定（A1 及び A2 判定）は 381 人（40.0%）、B 判定は 572 人（60.0%）であった。

表 4.本格検査(検査 2 回目)結果との比較

平成 29 年 12 月 31 日現在

	本格検査 (検査2回目)結果 計 注1	本格検査(検査3回目)結果内訳 注2				
		A		B エ (エ/ア)	C オ (オ/ア)	
		A1 イ (イ/ア)	A2 ウ (ウ/ア)			
本格検査 (検査2回目) 検査結果	A1	67,144 (100.0)	48,584 (72.4)	18,454 (27.5)	106 (0.2)	0 (0.0)
	A2	99,600 (100.0)	9,796 (9.8)	89,355 (89.7)	449 (0.5)	0 (0.0)
	B	953 (100.0)	56 (5.9)	325 (34.1)	572 (60.0)	0 (0.0)
	C	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	受診なし	11,341 (100.0)	4,878 (43.0)	6,391 (56.4)	72 (0.6)	0 (0.0)
計	179,038 (100.0)	63,314 (35.4)	114,525 (64.0)	1,199 (0.7)	0 (0.0)	

注 1 上段は検査 3 回目結果確定者の検査 2 回目検査結果（人）。検査 2 回目結果総数（270,515 人）の内訳ではない。

注 2 上段は検査 2 回目結果に対する検査 3 回目結果内訳（人）。下段は割合（%）。

## 2. 二次検査結果

### (1) 二次検査実施状況

平成28年10月からは二次検査を実施しており、対象者1,199人のうち659人(55.0%)が受診し、そのうち573人(86.9%)が二次検査を終了している。※<sup>4</sup>

その573人のうち、57人(表5のA1相当とA2相当)(9.9%)は、詳細な検査の結果、一次検査基準でA1、A2の範囲内であることが確認された方(甲状腺に疾病のある方を含む)として次回検査となり、516人(表5のA1・A2相当以外)(90.1%)は、概ね6か月後または1年後に診療(予定)となる方およびA2の基準値を超えるが次回検査となる方であった。

表5.二次検査進捗状況

平成29年12月31日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数(人) 受診率 (%) イ(イ/ア)	結果確定数(人)				
			確定率 (%) ウ(ウ/イ)	A1相当	A2相当	A1・A2相当以外	
				エ(エ/ウ)	オ(オ/ウ)	カ(カ/ウ)	うち細胞診受診者 キ(キ/カ)
平成28年度 実施対象市町村計	760	532 (70.0)	494 (92.9)	4 (0.8)	48 (9.7)	442 (89.5)	26 (5.9)
平成29年度 実施対象市町村計	439	127 (28.9)	79 (62.2)	1 (1.3)	4 (5.1)	74 (93.7)	5 (6.8)
合計	1,199	659 (55.0)	573 (86.9)	5 (0.9)	52 (9.1)	516 (90.1)	31 (6.0)

※<sup>4</sup>地域別実施状況については別表5のとおり。

### (2) 細胞診等結果

穿刺吸引細胞診を行った方のうち、10人が「悪性ないし悪性疑い」の判定となった。

10人の性別は男性6人、女性4人であった。また、二次検査時点での年齢は12歳から22歳(平均年齢は16.4±2.8歳)、腫瘍の大きさは8.7mmから33.0mm(平均腫瘍径は14.0±7.2mm)であった。

なお、10人の本格検査(検査2回目)の結果は、A判定が7人(A1が1人、A2が6人)、B判定が1人であり、未受診の方が2人であった。

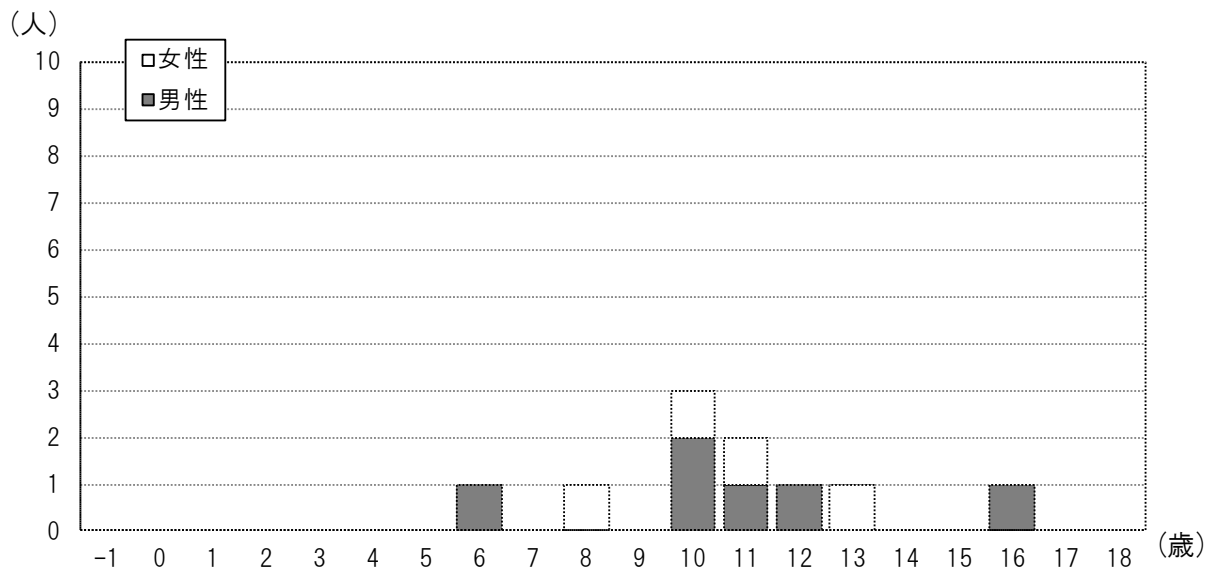
表6.細胞診結果(平均年齢と平均腫瘍径の( )内は範囲を示す)

ア	平成28年度実施対象市町村	
	・悪性ないし悪性疑い	9人※ <sup>5</sup>
	・男性：女性	5人：4人
イ	平成29年度実施対象市町村	
	・悪性ないし悪性疑い	1人※ <sup>5</sup>
	・男性：女性	1人：0人
ウ	合計	
	・悪性ないし悪性疑い	10人※ <sup>5</sup>
	・男性：女性	6人：4人
	・平均年齢	16.4±2.8歳(12-22歳)、震災当時10.7±2.7歳(6-16歳)
	・平均腫瘍径	14.0±7.2mm(8.7-33.0mm)

※<sup>5</sup>手術症例については別表6のとおり。

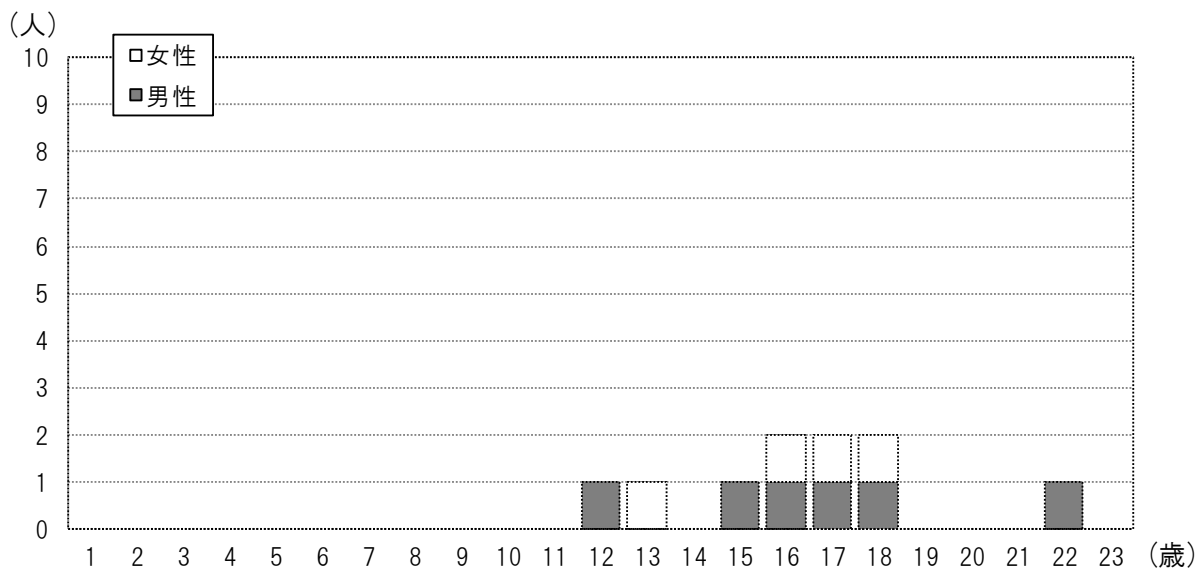
(3) 細胞診等で悪性ないし悪性疑いであった10人の年齢、性分布

図3.平成23年3月11日時点の年齢による分布



-1は、平成23年4月2日から平成24年4月1日までに生まれた福島県民

図4.二次検査時点の年齢による分布



(4) 細胞診等による悪性ないし悪性疑い10人の基本調査結果

10人のうち基本調査問診票を提出した方は4人(40.0%)で、結果が通知された方は4人であった。このうち最大実効線量は1.5mSvであった。

今後も、引き続き問診票の意義や重要性を説明し提出していただくよう働きかけていく。

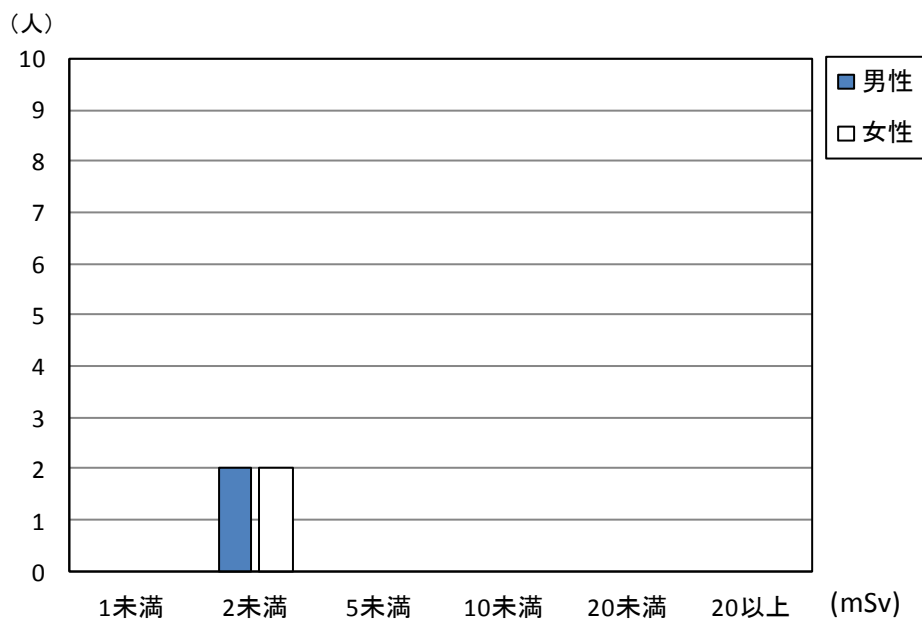
表7. 基本調査提出者の実効線量推計内訳(人)

平成29年12月31日現在

実効線量 (mSv)	震災時年齢(歳)								合計	
	0~5		6~10		11~15		16~18		男性	女性
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性		
1未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2未満	0	0	1	1	1	1	0	0	2	2
5未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	1	1	1	1	0	0	2	2

- 推計値は外部被ばく実効線量を推計したものの。

図5.基本調査提出者の実効線量推計内訳



(5) 血液検査及び尿中ヨウ素(平成29年12月31日現在)

表8.血液データ 平均±SD(異常値の割合)

	FT4 注3 (ng/dL)	FT3 注4 (pg/mL)	TSH 注5 ( $\mu$ IU/mL)	Tg 注6 (ng/mL)	TgAb 注7 (IU/mL)	TPOAb 注8 (IU/mL)
基準値	0.95~1.74 注9	2.13~4.07 注9	0.340~3.880 注9	33.7 以下	28.0 未満	16.0 未満
悪性ないし悪性疑い10人	1.2 ± 0.1 (0.0%)	3.6 ± 0.7 (10.0%)	1.5 ± 0.6 (10.0%)	38.0 ± 50.9 (30.0%)	— (10.0%)	— (10.0%)
その他547人	1.2 ± 0.2 (5.3%)	3.6 ± 0.5 (5.7%)	1.3 ± 0.8 (7.5%)	26.8 ± 70.2 (14.3%)	— (8.2%)	— (13.9%)

表9.尿中ヨウ素データ

$\mu$ g/day

	最小値	25%値	中央値	75%値	最大値
悪性ないし悪性疑い10人	69	135.3	221.5	280.8	424
その他547人	26	108	171	318	8910

- 注 3 FT4（遊離サイロキシシン）・・・ヨードの数が 4 つの甲状腺ホルモン。甲状腺中毒症では高値（代表的疾患：バセドウ病）、甲状腺機能低下症では低値（代表的疾患：橋本病）になることが多い。
- 注 4 FT3（遊離トリヨードサイロニン）・・・ヨードの数が 3 つの甲状腺ホルモン。甲状腺中毒症では高値（代表的疾患：バセドウ病）、甲状腺機能低下症では低値（代表的疾患：橋本病）になることが多い。
- 注 5 TSH（甲状腺刺激ホルモン）・・・脳の下垂体から出ているホルモンで甲状腺へ甲状腺ホルモンを出すよう命令する。  
橋本病では高値、バセドウ病では低値になることが多い。
- 注 6 Tg(サイログロブリン)・・・甲状腺ホルモンになる直前の物質。甲状腺内に多量に存在する。  
甲状腺が破壊されたり、腫瘍が Tg を産生していたりする場合に高値になることが多い。
- 注 7 TgAb（抗サイログロブリン抗体）・・・サイログロブリンに対する自己抗体。橋本病やバセドウ病で高値になることが多い。
- 注 8 TPOAb（抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体）・・・ペルオキシダーゼという酵素に対する自己抗体。橋本病やバセドウ病で高値。
- 注 9 基準値は年齢ごとに異なる。



(6) 地域別二次検査結果（平成 29 年 12 月 31 日現在）

二次検査における悪性ないし悪性疑いの割合は、国が指定した避難区域等の 13 市町村が 0.02%、中通り、浜通り及び会津地方でともに 0%である。

表10. 地域別結果

	一次検査受診者 (人) ア	二次検査対象者 (人) イ	二次検査対象者 の割合(%) イ/ア	二次検査受診者 (人)	悪性ないし悪性 疑い(人) ウ	悪性ないし悪性 疑いの割合(%) ウ/ア
避難区域等 13市町村 注1	25,218	196	0.8	134	4	0.02
中通り 注2	120,162	721	0.6	463	6	0.00
浜通り 注3	19,587	139	0.7	37	0	0.00
会津地方 注4	26,702	143	0.5	25	0	0.00
合計	191,669	1,199	0.6	659	10	0.01

● 早期に診察が必要と判断した方については優先的に二次検査を実施。

- 注 1 田村市、南相馬市、伊達市、川俣町、広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯舘村
- 注 2 福島市、郡山市、白河市、須賀川市、二本松市、本宮市、桑折町、国見町、大玉村、鏡石町、天栄村、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町
- 注 3 いわき市、相馬市、新地町
- 注 4 会津若松市、喜多方市、下郷町、檜枝岐村、只見町、南会津町、北塩原村、西会津町、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、湯川村、柳津町、三島町、金山町、昭和村、会津美里町

### 3. こころのケア・サポート

#### (1) 一次検査におけるサポートについて

平成27年7月から公共施設等の一般会場での一次検査では検査結果説明ブースを設置し、検査終了後、医師が超音波画像を提示しながら、結果を説明している。平成29年12月31日現在で、説明ブースを利用した方は受診者30,509人のうち25,556人(83.8%)であった。また、説明ブースを設置できない学校での検査については、学校説明会での対応や必要に応じて電話相談などの代替手段を行っている。

※説明ブースを利用した方には、検査2回目の方、節目の検査対象者の方も含む。

#### (2) 二次検査におけるサポートについて

二次検査対象者については、サポートチームを立ち上げ、心配や不安に対する、こころのケア・サポートに努め、「WEB相談」による質問・相談を受け付けるなどの対応を行っている。

なお、本格検査開始以降、平成29年12月31日現在で、992人のサポートをしており、性別は男性346人、女性646人であった。この方々にのべ2,157回の相談対応等をしており、その内訳は初回受診時1214回(56.3%)、2回目以降受診時889回(41.2%)（うち穿刺吸引細胞診時129回(6.0%)）、インフォームドコンセント時54回(2.5%)であった。

また、保険診療移行後についても病院のチームと連携し、継続して支援を行っている。

※二次検査におけるサポートをした方には、検査2回目の方、節目の検査対象者の方も含む。

### 4. 本格検査（検査3回目）未受診者に対する取り組みについて

本格検査（検査3回目）が平成30年3月末で終了することから、本格検査（検査3回目）の未受診者を対象として、再度、検査の案内を行い、周知を図る。

検査は、県内・県外の検査実施機関の他、公共施設等の一般会場検査等を追加で実施する。

別表 1

市町村別一次検査実施状況

平成 29 年 12 月 31 日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数 (人) イ	うち 県外受診 ※1	受診率 (%) イ/ア	年齢階級別受診者数(人) 年齢階級別内訳(%) ※2				イのうち県 外居住者 数(人) ウ※3	イのうち県 外居住者 の割合 (%) ウ/イ
					4~9歳	10~14歳	15~19歳	20歳以上		
平成28年度実施対象市町村										
川俣町	2,142	1,398	33	65.3	407 29.1	544 38.9	406 29.0	41 2.9	40	2.9
浪江町	3,314	1,715	488	51.8	505 29.4	555 32.4	542 31.6	113 6.6	553	32.2
飯館村	987	601	23	60.9	174 29.0	261 43.4	150 25.0	16 2.7	31	5.2
南相馬市	11,540	6,852	1,196	59.4	2,146 31.3	2,654 38.7	1,791 26.1	261 3.8	1,229	17.9
伊達市	10,210	7,030	234	68.9	2,017 28.7	2,667 37.9	2,085 29.7	261 3.7	234	3.3
田村市	6,344	4,028	96	63.5	1,260 31.3	1,589 39.4	1,095 27.2	84 2.1	101	2.5
広野町	975	407	61	41.7	124 30.5	125 30.7	130 31.9	28 6.9	55	13.5
檜葉町	1,281	502	94	39.2	125 24.9	152 30.3	186 37.1	39 7.8	95	18.9
富岡町	2,751	1,083	284	39.4	262 24.2	321 29.6	407 37.6	93 8.6	300	27.7
川内村	297	159	14	53.5	41 25.8	68 42.8	48 30.2	2 1.3	15	9.4
大熊町	2,259	974	261	43.1	293 30.1	306 31.4	313 32.1	62 6.4	284	29.2
双葉町	1,133	346	111	30.5	102 29.5	124 35.8	104 30.1	16 4.6	115	33.2
葛尾村	211	123	4	58.3	33 26.8	49 39.8	31 25.2	10 8.1	5	4.1
福島市	49,341	33,624	2,015	68.1	10,176 30.3	12,103 36.0	10,073 30.0	1,272 3.8	2,222	6.6
二本松市	9,308	6,308	216	67.8	1,948 30.9	2,450 38.8	1,735 27.5	175 2.8	221	3.5
本宮市	5,615	3,873	120	69.0	1,306 33.7	1,445 37.3	1,022 26.4	100 2.6	115	3.0
大玉村	1,468	1,048	34	71.4	357 34.1	405 38.6	255 24.3	31 3.0	36	3.4
郡山市	59,468	37,608	2,735	63.2	11,467 30.5	14,301 38.0	10,482 27.9	1,358 3.6	2,876	7.6
桑折町	1,854	1,341	36	72.3	424 31.6	499 37.2	365 27.2	53 4.0	39	2.9
国見町	1,405	1,006	29	71.6	273 27.1	383 38.1	302 30.0	48 4.8	26	2.6
天栄村	966	626	24	64.8	189 30.2	258 41.2	160 25.6	19 3.0	21	3.4
白河市	11,351	7,507	271	66.1	2,231 29.7	2,825 37.6	2,220 29.6	231 3.1	297	4.0
西郷村	3,722	2,502	104	67.2	768 30.7	943 37.7	696 27.8	95 3.8	111	4.4
泉崎村	1,163	788	12	67.8	236 29.9	309 39.2	220 27.9	23 2.9	18	2.3
三春町	2,767	1,742	42	63.0	451 25.9	624 35.8	583 33.5	84 4.8	46	2.6
小計	191,872	123,191	8,537	64.2	37,315 30.3	45,960 37.3	35,401 28.7	4,515 3.7	9,085	7.4

※1 受診者のうち県外検査実施機関で検査を受診した人数及び福島県立医科大学から県外へ出向いて実施した検査を受診した人数（平成 29 年 11 月 30 日現在）。

※2 上段には受診者数を、下段には受診者数イの階級別割合を記載。

※3 受診者のうち県外住所の方の人数。

- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。
- 年齢階級は本格検査（検査 3 回目）の検査受診時点の年齢。

	対象者数 (人) ア	受診者数 (人) イ	うち 県外受診 ※1	受診率 (%) イ/ア	年齢階級別受診者数(人) 年齢階級別内訳(%) ※2				イのうち県 外居住者 数(人) ウ※3	イのうち県 外居住者 の割合 (%) ウ/イ
					4~9歳	10~14歳	15~19歳	20歳以上		
平成29年度実施対象市町村										
いわき市	56,803	15,025	1,651	26.5	2,345 15.6	2,424 16.1	8,801 58.6	1,455 9.7	1,588	10.6
須賀川市	14,110	9,053	246	64.2	2,550 28.2	3,453 38.1	2,607 28.8	443 4.9	247	2.7
相馬市	6,252	3,727	223	59.6	1,119 30.0	1,393 37.4	1,064 28.5	151 4.1	257	6.9
鏡石町	2,416	1,566	39	64.8	430 27.5	612 39.1	463 29.6	61 3.9	39	2.5
新地町	1,320	835	33	63.3	211 25.3	331 39.6	256 30.7	37 4.4	39	4.7
中島村	972	631	6	64.9	176 27.9	239 37.9	195 30.9	21 3.3	5	0.8
矢吹町	3,041	1,936	42	63.7	625 32.3	736 38.0	512 26.4	63 3.3	50	2.6
石川町	2,530	1,586	33	62.7	481 30.3	591 37.3	458 28.9	56 3.5	40	2.5
矢祭町	930	568	14	61.1	184 32.4	219 38.6	143 25.2	22 3.9	13	2.3
浅川町	1,210	811	26	67.0	214 26.4	315 38.8	246 30.3	36 4.4	29	3.6
平田村	1,101	675	8	61.3	207 30.7	262 38.8	189 28.0	17 2.5	11	1.6
棚倉町	2,749	1,706	33	62.1	525 30.8	672 39.4	464 27.2	45 2.6	32	1.9
塙町	1,492	876	23	58.7	256 29.2	347 39.6	241 27.5	32 3.7	21	2.4
鮫川村	617	376	9	60.9	118 31.4	153 40.7	95 25.3	10 2.7	15	4.0
小野町	1,716	1,009	19	58.8	314 31.1	421 41.7	245 24.3	29 2.9	17	1.7
玉川村	1,210	787	9	65.0	221 28.1	332 42.2	214 27.2	20 2.5	9	1.1
古殿町	946	609	15	64.4	195 32.0	229 37.6	152 25.0	33 5.4	13	2.1
檜枝岐村	94	45	5	47.9	14 31.1	13 28.9	15 33.3	3 6.7	4	8.9
南会津町	2,512	1,452	22	57.8	430 29.6	557 38.4	425 29.3	40 2.8	17	1.2
金山町	177	89	1	50.3	19 21.3	42 47.2	25 28.1	3 3.4	1	1.1
昭和村	127	71	0	55.9	25 35.2	26 36.6	20 28.2	0 0.0	2	2.8
三島町	174	105	1	60.3	24 22.9	44 41.9	35 33.3	2 1.9	1	1.0
下郷町	873	523	7	59.9	159 30.4	200 38.2	146 27.9	18 3.4	6	1.1
喜多方市	8,079	4,817	59	59.6	1,318 27.4	1,895 39.3	1,486 30.8	118 2.4	79	1.6
西会津町	885	467	8	52.8	134 28.7	175 37.5	139 29.8	19 4.1	12	2.6
只見町	642	387	4	60.3	119 30.7	147 38.0	110 28.4	11 2.8	4	1.0
猪苗代町	2,383	1,470	31	61.7	450 30.6	554 37.7	409 27.8	57 3.9	41	2.8
磐梯町	555	348	8	62.7	105 30.2	142 40.8	93 26.7	8 2.3	8	2.3
北塩原村	502	315	7	62.7	96 30.5	129 41.0	78 24.8	12 3.8	8	2.5
会津美里町	3,311	2,019	37	61.0	563 27.9	830 41.1	537 26.6	89 4.4	30	1.5
会津坂下町	2,790	1,712	43	61.4	486 28.4	677 39.5	478 27.9	71 4.1	33	1.9
柳津町	538	338	3	62.8	103 30.5	129 38.2	93 27.5	13 3.8	3	0.9
会津若松市	21,119	12,140	286	57.5	3,442 28.4	4,646 38.3	3,736 30.8	316 2.6	335	2.8
湯川村	606	404	3	66.7	121 30.0	159 39.4	110 27.2	14 3.5	3	0.7
小計	144,782	68,478	2,954	47.3	17,779 26.0	23,094 33.7	24,280 35.5	3,325 4.9	3,012	4.4
合計	336,654	191,669	11,491	56.9	55,094 28.7	69,054 36.0	59,681 31.1	7,840 4.1	12,097	6.3

## 別表 2

## 都道府県別県外検査実施状況

平成 29 年 11 月 30 日現在

都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)
北海道	6	328
青森県	1	132
岩手県	3	274
宮城県	2	2,431
秋田県	1	175
山形県	3	562
茨城県	4	720
栃木県	7	702
群馬県	2	214
埼玉県	2	520
千葉県	4	493
東京都	12	1,840
神奈川県	5	939
新潟県	2	546
富山県	2	21
石川県	1	40

都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)
福井県	1	20
山梨県	2	103
長野県	2	130
岐阜県	1	42
静岡県	2	99
愛知県	4	213
三重県	1	20
滋賀県	1	22
京都府	3	94
大阪府	7	224
兵庫県	2	129
奈良県	2	29
和歌山県	1	6
鳥取県	1	10
島根県	1	14
岡山県	3	54

都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)
広島県	1	32
山口県	1	22
徳島県	1	9
香川県	1	14
愛媛県	1	12
高知県	1	13
福岡県	3	78
佐賀県	1	5
長崎県	2	22
熊本県	1	29
大分県	1	14
宮崎県	1	29
鹿児島県	1	18
沖縄県	1	48
合計	108	11,491

- 受診者数は県外検査実施機関で検査を受診した人数及び福島県立医科大学から県外へ出向いて実施した検査を受診した人数。
- 福島県立医科大学から県外へ出向いて検査を行ったのは、神奈川県（1回）。

別表 3

市町村別一次検査結果

平成 29 年 12 月 31 日現在

	受診者 (人) ア	結果確定数 (人) イ 進捗状況 イ/ア(%)	判定区分別人数(人)				結節(人)		のう胞(人)	
			判定区分別割合(%)				結節の割合(%)		のう胞の割合(%)	
			A1	A2	B	C	5.1mm 以上	5.0mm 以下	20.1mm 以上	20.0mm 以下
平成28年度実施対象市町村										
川俣町	1,398	1,396 99.9	484 34.7	903 64.7	9 0.6	0 0.0	9 0.6	6 0.4	0 0.0	908 65.0
浪江町	1,715	1,643 95.8	559 34.0	1,071 65.2	13 0.8	0 0.0	13 0.8	8 0.5	0 0.0	1,073 65.3
飯館村	601	599 99.7	199 33.2	396 66.1	4 0.7	0 0.0	4 0.7	2 0.3	0 0.0	396 66.1
南相馬市	6,852	6,782 99.0	2,460 36.3	4,270 63.0	52 0.8	0 0.0	52 0.8	29 0.4	0 0.0	4,294 63.3
伊達市	7,030	7,027 100.0	2,438 34.7	4,541 64.6	48 0.7	0 0.0	48 0.7	23 0.3	0 0.0	4,565 65.0
田村市	4,028	4,018 99.8	1,479 36.8	2,495 62.1	44 1.1	0 0.0	44 1.1	22 0.5	0 0.0	2,518 62.7
広野町	407	370 90.9	132 35.7	235 63.5	3 0.8	0 0.0	3 0.8	3 0.8	0 0.0	234 63.2
榑葉町	502	414 82.5	147 35.5	265 64.0	2 0.5	0 0.0	2 0.5	0 0.0	0 0.0	266 64.3
富岡町	1,083	967 89.3	349 36.1	609 63.0	9 0.9	0 0.0	9 0.9	0 0.0	0 0.0	613 63.4
川内村	159	154 96.9	38 24.7	115 74.7	1 0.6	0 0.0	1 0.6	0 0.0	0 0.0	116 75.3
大熊町	974	824 84.6	283 34.3	531 64.4	10 1.2	0 0.0	10 1.2	3 0.4	0 0.0	532 64.6
双葉町	346	312 90.2	133 42.6	178 57.1	1 0.3	0 0.0	1 0.3	0 0.0	0 0.0	178 57.1
葛尾村	123	118 95.9	43 36.4	75 63.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.8	0 0.0	75 63.6
福島市	33,624	33,544 99.8	11,771 35.1	21,588 64.4	185 0.6	0 0.0	185 0.6	100 0.3	0 0.0	21,681 64.6
二本松市	6,308	6,307 100.0	2,251 35.7	4,011 63.6	45 0.7	0 0.0	45 0.7	22 0.3	0 0.0	4,035 64.0
本宮市	3,873	3,869 99.9	1,342 34.7	2,510 64.9	17 0.4	0 0.0	17 0.4	8 0.2	0 0.0	2,521 65.2
大玉村	1,048	1,046 99.8	371 35.5	669 64.0	6 0.6	0 0.0	6 0.6	3 0.3	0 0.0	673 64.3
郡山市	37,608	37,503 99.7	12,868 34.3	24,411 65.1	224 0.6	0 0.0	224 0.6	128 0.3	0 0.0	24,515 65.4
桑折町	1,341	1,340 99.9	489 36.5	841 62.8	10 0.7	0 0.0	10 0.7	3 0.2	0 0.0	848 63.3
国見町	1,006	1,006 100.0	335 33.3	663 65.9	8 0.8	0 0.0	8 0.8	2 0.2	0 0.0	668 66.4
天栄村	626	626 100.0	207 33.1	412 65.8	7 1.1	0 0.0	7 1.1	1 0.2	0 0.0	417 66.6
白河市	7,507	7,499 99.9	2,602 34.7	4,859 64.8	38 0.5	0 0.0	38 0.5	21 0.3	0 0.0	4,882 65.1
西郷村	2,502	2,493 99.6	808 32.4	1,674 67.1	11 0.4	0 0.0	11 0.4	7 0.3	0 0.0	1,678 67.3
泉崎村	788	788 100.0	266 33.8	520 66.0	2 0.3	0 0.0	2 0.3	5 0.6	0 0.0	520 66.0
三春町	1,742	1,741 99.9	555 31.9	1,175 67.5	11 0.6	0 0.0	11 0.6	8 0.5	0 0.0	1,176 67.5
小計	123,191	122,386 99.3	42,609 34.8	79,017 64.6	760 0.6	0 0.0	760 0.6	405 0.3	0 0.0	79,382 64.9

- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。

受診者 (人) ア	結果確定数 (人) イ	判定区分別人数(人)				結節(人)		のう胞(人)	
		判定区分別割合(%)				結節の割合(%)		のう胞の割合(%)	
		A		B	C	5.1mm 以上	5.0mm 以下	20.1mm 以上	20.0mm 以下
		A1	A2						

平成29年度実施対象市町村

いわき市	15,025	8,666	3,463	5,103	100	0	100	51	0	5,147
		57.7	40.0	58.9	1.2	0.0	1.2	0.6	0.0	59.4
須賀川市	9,053	9,014	3,158	5,778	78	0	78	38	0	5,819
		99.6	35.0	64.1	0.9	0.0	0.9	0.4	0.0	64.6
相馬市	3,727	3,711	1,493	2,186	32	0	32	20	0	2,203
		99.6	40.2	58.9	0.9	0.0	0.9	0.5	0.0	59.4
鏡石町	1,566	1,563	518	1,033	12	0	12	7	0	1,039
		99.8	33.1	66.1	0.8	0.0	0.8	0.4	0.0	66.5
新地町	835	830	299	524	7	0	7	4	0	526
		99.4	36.0	63.1	0.8	0.0	0.8	0.5	0.0	63.4
中島村	631	629	216	411	2	0	2	4	0	410
		99.7	34.3	65.3	0.3	0.0	0.3	0.6	0.0	65.2
矢吹町	1,936	1,932	668	1,257	7	0	7	4	0	1,259
		99.8	34.6	65.1	0.4	0.0	0.4	0.2	0.0	65.2
石川町	1,586	1,584	625	951	8	0	8	4	0	954
		99.9	39.5	60.0	0.5	0.0	0.5	0.3	0.0	60.2
矢祭町	568	567	193	371	3	0	3	1	0	373
		99.8	34.0	65.4	0.5	0.0	0.5	0.2	0.0	65.8
浅川町	811	808	288	511	9	0	9	3	0	517
		99.6	35.6	63.2	1.1	0.0	1.1	0.4	0.0	64.0
平田村	675	674	265	404	5	0	5	2	0	405
		99.9	39.3	59.9	0.7	0.0	0.7	0.3	0.0	60.1
棚倉町	1,706	1,702	615	1,078	9	0	9	8	0	1,084
		99.8	36.1	63.3	0.5	0.0	0.5	0.5	0.0	63.7
塙町	876	872	315	548	9	0	9	4	0	551
		99.5	36.1	62.8	1.0	0.0	1.0	0.5	0.0	63.2
鮫川村	376	376	139	234	3	0	3	3	0	236
		100.0	37.0	62.2	0.8	0.0	0.8	0.8	0.0	62.8
小野町	1,009	1,008	302	699	7	0	7	3	0	702
		99.9	30.0	69.3	0.7	0.0	0.7	0.3	0.0	69.6
玉川村	787	786	279	504	3	0	3	6	0	505
		99.9	35.5	64.1	0.4	0.0	0.4	0.8	0.0	64.2
古殿町	609	603	229	372	2	0	2	2	0	372
		99.0	38.0	61.7	0.3	0.0	0.3	0.3	0.0	61.7
檜枝岐村	45	42	19	23	0	0	0	0	0	23
		93.3	45.2	54.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	54.8
南会津町	1,452	1,426	533	882	11	0	11	3	0	886
		98.2	37.4	61.9	0.8	0.0	0.8	0.2	0.0	62.1
金山町	89	86	31	54	1	0	1	1	0	54
		96.6	36.0	62.8	1.2	0.0	1.2	1.2	0.0	62.8
昭和村	71	71	34	37	0	0	0	0	0	37
		100.0	47.9	52.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	52.1
三島町	105	102	27	74	1	0	1	1	0	75
		97.1	26.5	72.5	1.0	0.0	1.0	1.0	0.0	73.5
下郷町	523	519	216	299	4	0	4	1	0	302
		99.2	41.6	57.6	0.8	0.0	0.8	0.2	0.0	58.2
喜多方市	4,817	3,562	1,263	2,277	22	0	22	16	0	2,282
		73.9	35.5	63.9	0.6	0.0	0.6	0.4	0.0	64.1
西会津町	467	450	169	277	4	0	4	1	0	276
		96.4	37.6	61.6	0.9	0.0	0.9	0.2	0.0	61.3
只見町	387	381	138	241	2	0	2	1	0	243
		98.4	36.2	63.3	0.5	0.0	0.5	0.3	0.0	63.8
猪苗代町	1,470	1,450	508	930	12	0	12	7	0	938
		98.6	35.0	64.1	0.8	0.0	0.8	0.5	0.0	64.7
磐梯町	348	338	129	207	2	0	2	2	0	208
		97.1	38.2	61.2	0.6	0.0	0.6	0.6	0.0	61.5
北塩原村	315	303	100	201	2	0	2	1	0	201
		96.2	33.0	66.3	0.7	0.0	0.7	0.3	0.0	66.3
会津美里町	2,019	1,953	725	1,216	12	0	12	11	0	1,222
		96.7	37.1	62.3	0.6	0.0	0.6	0.6	0.0	62.6
会津坂下町	1,712	1,660	561	1,085	14	0	14	16	0	1,089
		97.0	33.8	65.4	0.8	0.0	0.8	1.0	0.0	65.6
柳津町	338	331	117	214	0	0	0	0	0	214
		97.9	35.3	64.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	64.7
会津若松市	12,140	8,258	2,927	5,277	54	0	54	33	0	5,303
		68.0	35.4	63.9	0.7	0.0	0.7	0.4	0.0	64.2
湯川村	404	395	143	250	2	0	2	2	0	251
		97.8	36.2	63.3	0.5	0.0	0.5	0.5	0.0	63.5
小計	68,478	56,652	20,705	35,508	439	0	439	260	0	35,706
		82.7	36.5	62.7	0.8	0.0	0.8	0.5	0.0	63.0
合計	191,669	179,038	63,314	114,525	1,199	0	1,199	665	0	115,088
		93.4	35.4	64.0	0.7	0.0	0.7	0.4	0.0	64.3

別表 4

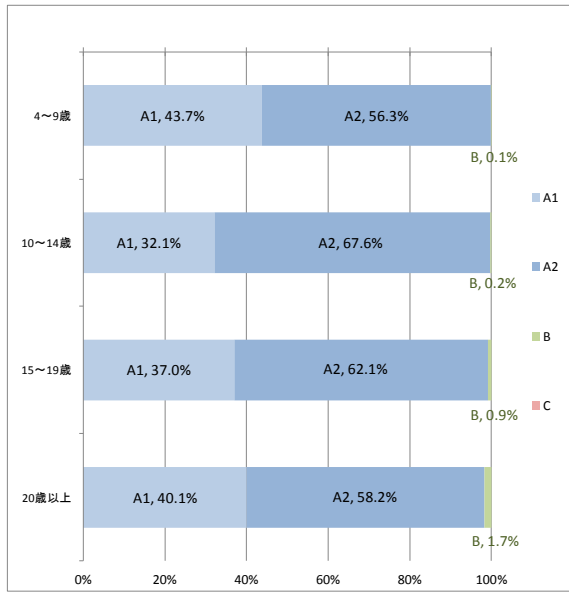
1 検査結果確定者の年齢及び性別

(単位 人)

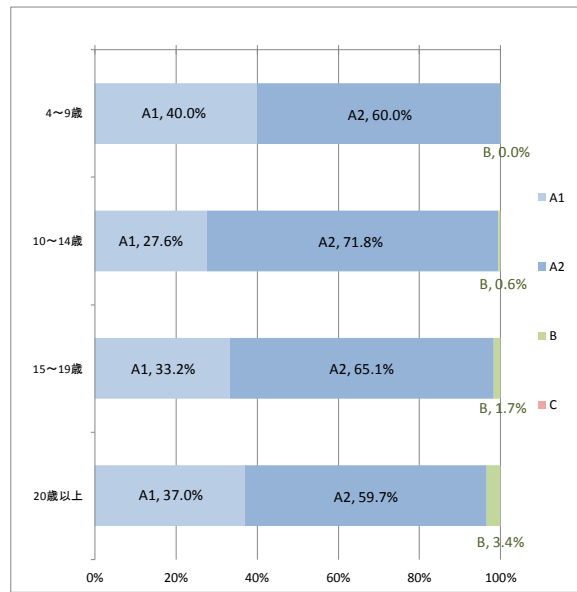
平成 29 年 12 月 31 日現在

判定・性別 年齢階級	A						B			C			合計		
	A1			A2			男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
	男性	女性	計	男性	女性	計									
4～9歳	11,791	10,214	22,005	15,186	15,333	30,519	17	9	26	0	0	0	26,994	25,556	52,550
10～14歳	10,586	8,701	19,287	22,266	22,593	44,859	82	187	269	0	0	0	32,934	31,481	64,415
15～19歳	10,116	9,110	19,226	17,005	17,834	34,839	243	469	712	0	0	0	27,364	27,413	54,777
20歳以上	1,283	1,513	2,796	1,865	2,443	4,308	54	138	192	0	0	0	3,202	4,094	7,296
合計	33,776	29,538	63,314	56,322	58,203	114,525	396	803	1,199	0	0	0	90,494	88,544	179,038

年齢階級別判定区分の分布【男性】



年齢階級別判定区分の分布【女性】



- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。
- 年齢階級は本格検査（検査 3 回目）の検査受診時点の年齢。

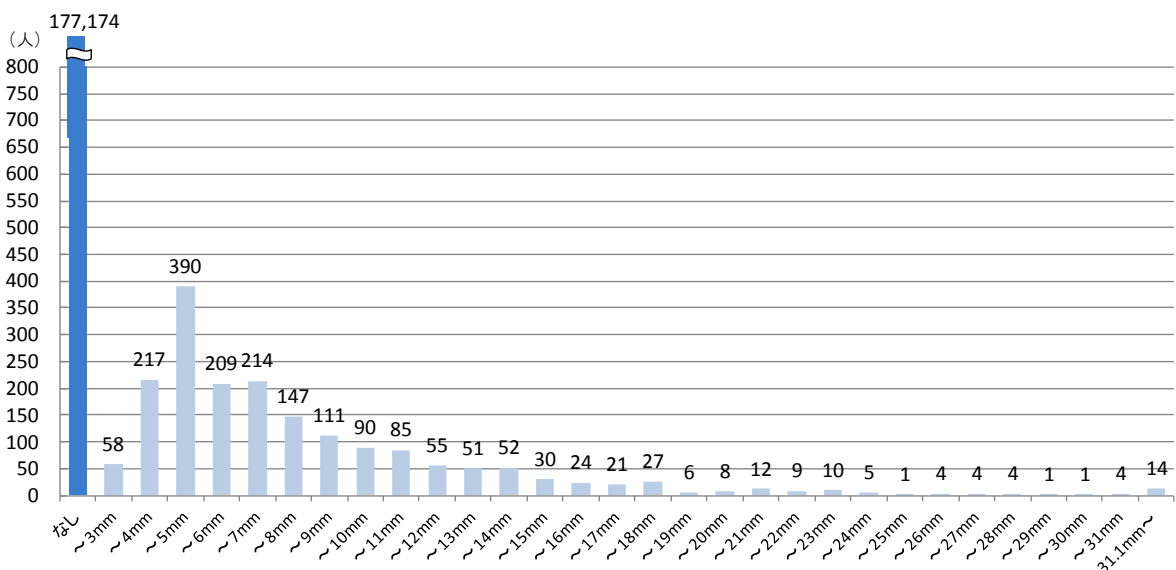
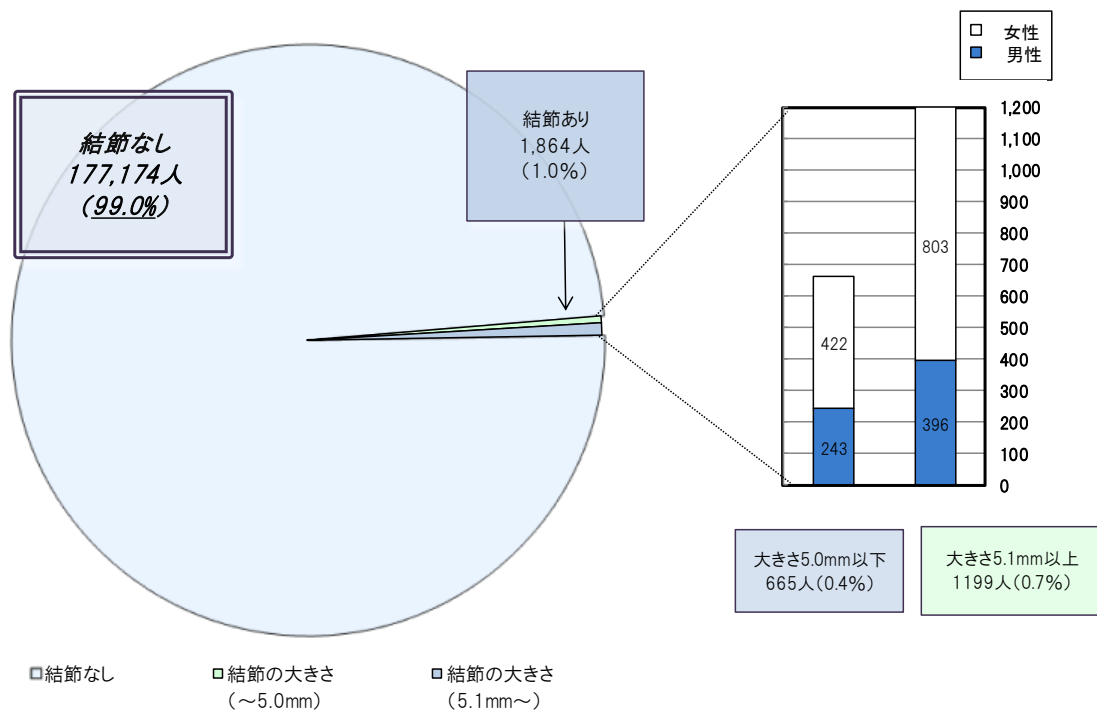


## 2 結節の有無及び大きさ

(単位 人)

平成 29 年 12 月 31 日現在

結節の有無・大きさ	全体			判定区分	割合
	男性	女性			
なし	177,174	89,855	87,319	A1	99.0%
～3.0mm	58	27	31	A2	0.4%
3.1～5.0mm	607	216	391		
5.1～10.0mm	771	257	514	B	0.7%
10.1～15.0mm	273	90	183		
15.1～20.0mm	86	24	62		
20.1～25.0mm	37	14	23		
25.1mm～	32	11	21		
計	179,038	90,494	88,544		

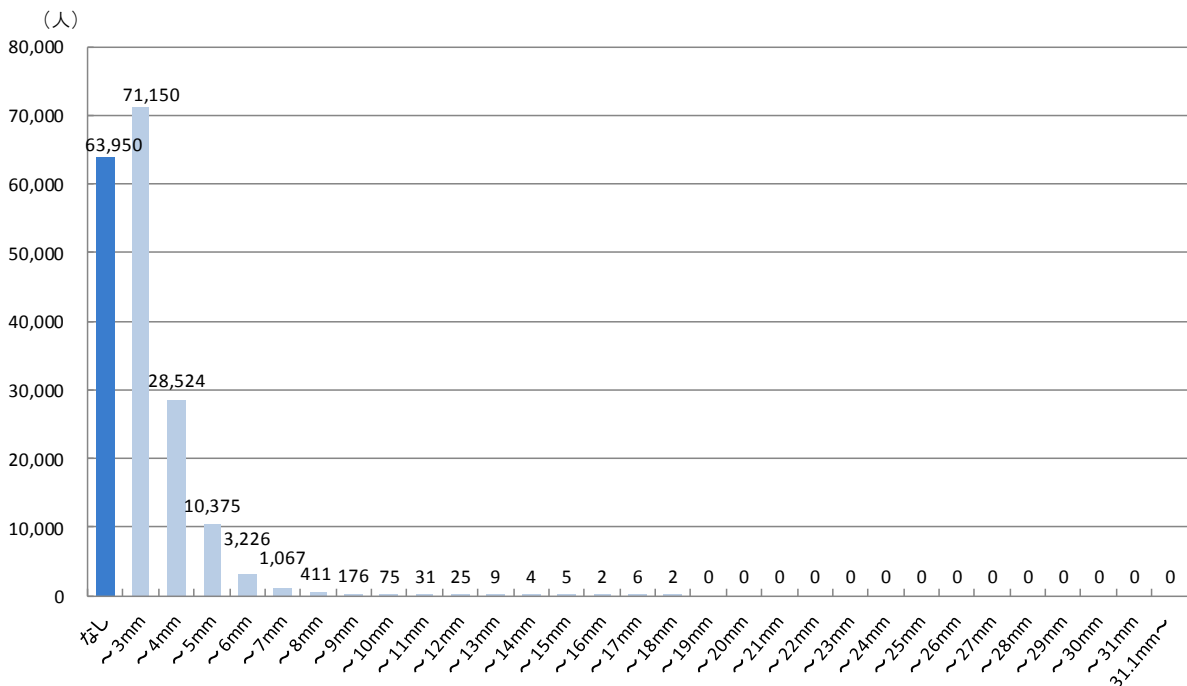
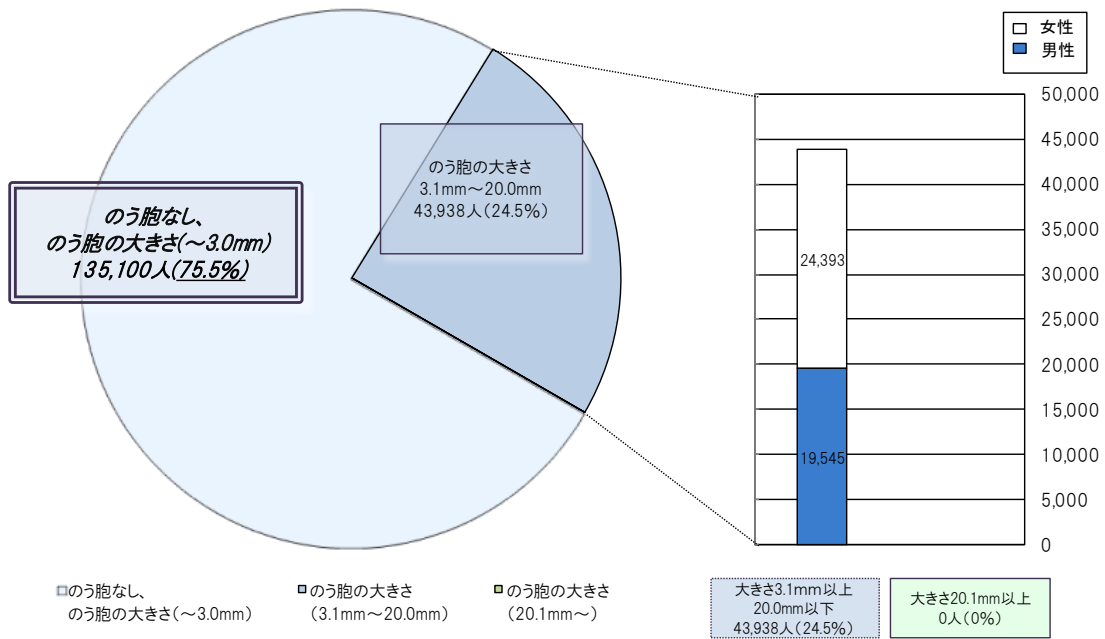


3 のう胞の有無及び大きさ

(単位 人)

平成 29 年 12 月 31 日現在

のう胞の有無・大きさ	全体		判定区分	割合
	男性	女性		
なし	63,950	34,011	A1	75.5%
～3.0mm	71,150	36,938	A2	
3.1～5.0mm	38,899	17,760		
5.1～10.0mm	4,955	1,761		
10.1～15.0mm	74	20		
15.1～20.0mm	10	4	B	0.000%
20.1～25.0mm	0	0		
25.1mm～	0	0		
計	179,038	90,494		



別表 5

地域別二次検査実施状況

平成 29 年 12 月 31 日現在

市町村名	一次検査実施者 (人) ア	二次検査対象者 (人) イ 率 イ/ア(%)	二次検査実施者(人)					結果確定数(人)								
			計 ウ 受診率 ウ/イ(%)	ウのうち 4～9歳		ウのうち 10～14歳		ウのうち 15～19歳		ウのうち 20歳以上		計 ク※1 率 ク/ウ(%)	A1相当 ケ※2 率 ケ/ク(%)	A2相当 コ※2 率 コ/ク(%)	A1・A2相当以外	
				エ 率 エ/ウ(%)	オ 率 オ/ウ(%)	カ 率 カ/ウ(%)	キ 率 キ/ウ(%)	サ※3 率 サ/ク(%)	シ 率 シ/サ(%)							
避難区域等 13市町村 注1	25,218	196	134	1	32	82	19	123	0	16	107	11				
中通り 注2	120,162	721	463	14	96	272	81	91.8	0.0	13.0	87.0	10.3				
浜通り 注3	19,587	139	37	0	3	16	18	411	4	33	374	17				
会津地方 注4	26,702	143	25	3	7	11	4	88.8	1.0	8.0	91.0	4.5				
		0.7	26.6	0.0	8.1	43.2	48.6	23	1	1	21	2				
		0.5	17.5	12.0	28.0	44.0	16.0	62.2	4.3	4.3	91.3	9.5				
		0.6	55.0	2.7	20.9	57.8	18.5	16	0	2	14	1				
合計	191,669	1,199	659	18	138	381	122	64.0	0.0	12.5	87.5	7.1				
		0.6	55.0	2.7	20.9	57.8	18.5	573	5	52	516	31				
		0.6	55.0	2.7	20.9	57.8	18.5	86.9	0.9	9.1	90.1	6.0				

- ※1 クには血液検査、尿検査及び細胞診実施者のうち、検査結果を通知していない対象者は含まない。
- ※2 ケ及びコは平成 30 年 4 月以降の本格検査において検査を実施する受診対象者。
- ※3 サは概ね 6 か月後または 1 年後に診療（予定）となる方及び A2 の基準値を超えるが次回検査となる方。
- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。
- 年齢階級は本格検査（検査 3 回目）の検査受診時点の年齢。

- 注 1 田村市、南相馬市、伊達市、川俣町、広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯舘村
- 注 2 福島市、郡山市、白河市、須賀川市、二本松市、本宮市、桑折町、国見町、大玉村、鏡石町、天栄村、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町
- 注 3 いわき市、相馬市、新地町
- 注 4 会津若松市、喜多方市、下郷町、檜枝岐村、只見町、南会津町、北塩原村、西会津町、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、湯川村、柳津町、三島町、金山町、昭和村、会津美里町

別表 6

悪性ないし悪性疑い者の手術症例

1	平成 28 年度実施対象市町村
	・悪性ないし悪性疑い 9 人（手術実施 7 人：乳頭癌 7 人）
2	平成 29 年度実施対象市町村
	・悪性ないし悪性疑い 1 人（手術実施 0 人）
3	1～2 の合計
	・悪性ないし悪性疑い 10 人（手術実施 7 人：乳頭癌 7 人）

## 県民健康調査「甲状腺検査【本格検査（平成30・31年度実施）】」実施計画

## 1 目的

チェルノブイリ原発事故後に明らかになった健康被害として、放射性ヨウ素の内部被ばくによる小児の甲状腺がんが報告されており、子どもたちの健康を長期に見守るために甲状腺検査を実施する。

## 2 対象者

震災時福島県にお住いの概ね18歳以下であった全県民（平成4年4月2日から平成24年4月1日までに生まれた福島県民）

## 3 検査時期

平成30年5月1日から検査開始（予定）

## 4 新たな取組

## (1) お知らせ発送時期の見直し等について

平成30年度に19歳以上に達する対象者（平成30年4月1日時点で18歳以上の方。平成4～11年度生まれ）への検査のお知らせ発送時期を市町村順から年齢（学年）別に見直す。

これにより、県外転出者を含めて検査対象者の受診時期を分かりやすくする。

また、地域による検査時期が平準化されることにより、検査実施機関の受入体制の確保を図る。

## (2) 一般会場の検査実施の確保

平成30年度に19歳以上に達する対象者への検査のお知らせに合わせて、市町村対象年度に関係なく県内各地域での検査機会を確保するため、検査実施機関以外に公共施設等の一般会場での検査日を確保し、受診機会の拡充を図る。

## (3) こころのケア・サポートの更なる充実について

ア 二次検査実施機関との情報共有を図るとともに、検査対象者及び保護者等に対する甲状腺検査の不安等に係るサポートの強化に努める。

イ 学校検査で検査当日に暫定的な検査結果の説明を受けられない方などのために、医師から説明を受けられる時間や場所を別途設け、対象者の不安の軽減に努める。（一部の地域から試行的に実施）

※一般会場では平成27年7月から検査結果説明ブースを設置している。

## 5 検査体制

## (1) 検査場所について

	年齢（各年度に到達する年齢）	検査会場
県内	7～18歳（平成12～23年度生）	各学校
	19歳以上（平成4～11年度生）	県内検査実施機関 公共施設等の一般会場
県外	全年齢（平成4～23年度生）	県外検査実施機関

## (2) 検査（お知らせ発送）スケジュールについて

平成4～11年度生まれの対象者には年齢（学年）ごとに（福島県内の高校・特別支援学校在籍者を除く）、平成12～23年度生まれの対象者にはこれまでどおり市町村ごとに発送する。

（具体的な検査スケジュールは次ページのとおり）

## 本格検査(検査4回目以降)の検査スケジュール (平成30年度以降の検査の予定は下記のとおりです。)

- 20歳を超えるまでは2年間で、それ以降は25歳、30歳等、5年ごとの節目に検査を実施します。  
※ただし、次の検査の前年度まで受診いただけます。
- 下表の      の年齢(学年)の方(福島県内の小・中・高・特別支援学校に在籍の方)は、各学校で検査を実施します。
- 下表の      以外の年齢(学年)の方は、★の年齢(学年)ごとに検査のお知らせをお送りします。
- ○数字は検査回数(何回目)を表します。  
※③本格検査(検査3回目)、④本格検査(検査4回目)、⑤本格検査(検査5回目)

検査年度 受診者の 生まれ年(年度)	H30年度 (2018) 年齢	H31年度 (2019) 年齢	H32年度 (2020) 年齢	H33年度 (2021) 年齢	H34年度 (2022) 年齢	H35年度 (2023) 年齢
H4(1992)年度	26	27	28	29	④30★	31
H5(1993)年度	③25★	26	27	28	29	④30★
H6(1994)年度	24	④25★	26	27	28	29
H7(1995)年度	23	24	④25★	26	27	28
H8(1996)年度	④22★	23	24	⑤25★	26	27
H9(1997)年度	21	④22★	23	24	⑤25★	26
H10(1998)年度	20★	21	⑤22★	23	24	⑥25★
H11(1999)年度	19	20★	21	⑤22★	23	24
H12(2000)年度	18	19	20★	21	⑥22★	23
H13(2001)年度	17	18	19	20★	21	⑥22★
H14(2002)年度	16	17	18	19	20★	21
H15(2003)年度	15	16	17	18	19	20★
H16(2004)年度	14	15	16	17	18	19
H17(2005)年度	13	14	15	16	17	18
H18(2006)年度	12	13	14	15	16	17
H19(2007)年度	11	12	13	14	15	16
H20(2008)年度	10	11	12	13	14	15
H21(2009)年度	9	10	11	12	13	14
H22(2010)年度	8	9	10	11	12	13
H23(2011)年度	7	8	9	10	11	12

↑ 受診者の生まれ年＝各年度4月2日から翌年4月1日まで(学校における一学年に相当)  
※平成31年度以降、元号は変更になる予定です。

## 第9回 甲状腺検査評価部会 開催報告

1 日時：平成30年1月26日（金） 13:00～15:25

2 場所：ザ・セレクトン福島 本館3階「吾妻」

3 出席者：部会員8名（欠席者なし）

4 説明事項等（※当日の会議資料については、**参考資料1**を参照）

(1) 前回の評価部会及び検討委員会の内容について

- ・ 前回（第8回）の部会の振り返りとして、事務局より提案事項等の説明、第29回検討委員会の概要等について説明した。
- ・ 部会員から『「甲状腺にかかる健康影響を最小限にすること」「放射線と甲状腺がんとの関連を正しく評価すること」を目的で明確にすべき』と意見があったことに対して、事務局からは設置要綱及び中間取りまとめに記載された目的に包含されると考えていると説明した。

(2) 本格検査（検査2回目）について

- ・ 県立医科大学県民健康管理センターより、先行検査と本格検査（検査2回目）における年齢階級別の一次検査受診率、二次検査対象者の割合、細胞診受診者の割合等について図により説明した。
- ・ 部会員により、検査時年齢（到達年齢）と検査間隔の概念を導入した集計方法について提供資料により提案された。

(3) 県立医科大学における研究論文報告について

甲状腺検査に係る研究論文3本についての概要を説明した。

(4) その他

- ・ 県立医科大学甲状腺内分泌センター長より、「県民健康調査 甲状腺検査」集計外の甲状腺がんに関する学内の調査について、進捗状況の説明があった。
- ・ 事務局より、がん登録情報の利用・提供について、がん登録の推進に関する法律に基づき、県は、がん対策の企画立案又は実施に必要ながんに係る調査研究のため自ら利用することができること、ただし、将来的に全国がん登録の利用を見据えた場合には、全国がん登録に準じた対応が必要であり、がん登録情報の利用に当たっての基準については国で現在審議中であることを説明した。
- ・ 資料「疫学研究の質と因果関係判断の考え方」、資料「放射線と小児甲状腺がんの考え方」について、各部会員より説明された。

5 部会員意見等

(1) 甲状腺検査（甲状腺検査評価部会）の目的について

【主な意見等】

- ・ 「健康影響を“最小限”にすること」という表現は部会として、健康影響を容認することになるので、「回避する」などの表現がいいのではないか。
- ・ 「回避する」では全くなくすことになる。甲状腺検査にはデメリットがあり、全くな

くすというのは難しいのではないか。いかにして検査による不利益を少なくするかを考える必要がある。

## (2) 本格検査（検査2回目）の評価について

- ・ 年齢階級や地域などにより受診率等に差があるということを考慮し、引き続き議論していくこととされた。
- ・ 部会員からの集計方法に関する提案に対しては、県立医科大学で集計を行い次回以降に資料を提出することとした。

### 【主な意見等】

- ・ 放射線影響を見るためには、被ばく線量による地域分けが必要ではないか。  
⇒ 先行検査においては、基本調査の外部被ばく線量の推計結果により、地域を3地域、5地域に分けた評価では差がないという結果であった。本格検査についても被ばく線量別の解析を実施中である。（医大）
- ・ 検査間隔を調整した人年ではなく、一定の間隔（先行検査の実施年度ごと、本格検査の実施年度ごと等）で集計したほうが、実態を把握できるのではないか。
- ・ 一次検査時の年齢階級別受診を実施年度ごとに出してもらいたい。
- ・ 放射線影響を見るには、個人の線量と受診状況による分析も必要である。
- ・ 年齢階級別細胞診結果について、男女別のがん発見率を出してもらいたい。

## (3) 甲状腺がん症例の把握及び評価方法等について

### 【主な意見等】

- ・ 現状では、検査の実施状況に基づいた集計・状況報告になっている。将来的には対象年齢層における未受診の方の情報も必要であり、甲状腺検査とは別な枠組みが必要ではないか。
- ・ がん登録の活用については、すでに取扱要領・細則のある福島県の地域がん登録の活用を進めてはどうかとの意見とともに、罹患率が上がり始める20才代前後は、県外に出る方も増えると予想されるため、全国での長期的なフォローができる全国がん登録情報の把握が必要であるとの意見があった。

## (4) 検査の説明について

- ・ 部会員より、対象者に対して、超音波検査のメリット・デメリットに関して十分に対象者に伝わっていないのではないか。十分な情報が与えられていないのではないか。学校はほぼ半強制的に受ける形になっているのではないか。倫理的なことをもう一回検討し改善すべき点を改善すべきであるとの意見があった。
- ・ 評価部会において、インフォームド・コンセントの内容を確認し、課題を整理した上で検討委員会に報告することとされた。



## 第9回甲状腺検査評価部会資料【抜粋】

## ※資料2-1及び資料7の一部を抜粋

- 資料1-1 第8回 甲状腺検査評価部会における提案事項等について
- 資料1-2 第29回「県民健康調査」検討委員会概要（甲状腺検査関係）
- 資料2-1 甲状腺検査先行検査と本格検査（検査2回目）の実施結果について **添付**
- 資料2-2 地域別にみたB・C判定者、および悪性ないし悪性疑い者の割合について
- 資料3-1 論文報告「福島県原子力発電所事故後3年以内に行われた甲状腺検査の検査結果」
- 資料3-2 論文報告「原発事故後の超音波検査で発見された若年者の甲状腺がんの成長パターンの解析」
- 資料3-3 論文報告「がん進展モデルを用いた小児・青少年甲状腺がん期待数のシミュレーション研究」
- 資料4 「県民健康調査 甲状腺検査」集計外の甲状腺がんに関する学内の調査について
- 資料5 がん登録情報の利用・提供について
- 資料6 県内市町村の甲状腺検査の実施状況について
- 資料7 疫学研究の質と因果関係判断の考え方（祖父江部会員提供資料） **一部を抜粋し添付**
- 資料8 放射線と小児甲状腺がん（鈴木部会員提供資料）
- 資料9 甲状腺検査実施状況報告 集計方法の提案（片野田部会員・祖父江部会員提供資料）
- 参考資料1 第8回甲状腺検査評価部会 開催報告
- 参考資料2 県民健康調査「甲状腺検査【本格検査（検査2回目）】」結果概要＜確定版＞
- 参考資料3 第29回「県民健康調査」検討委員会 資料【抜粋】（甲状腺検査関係資料を抜粋）



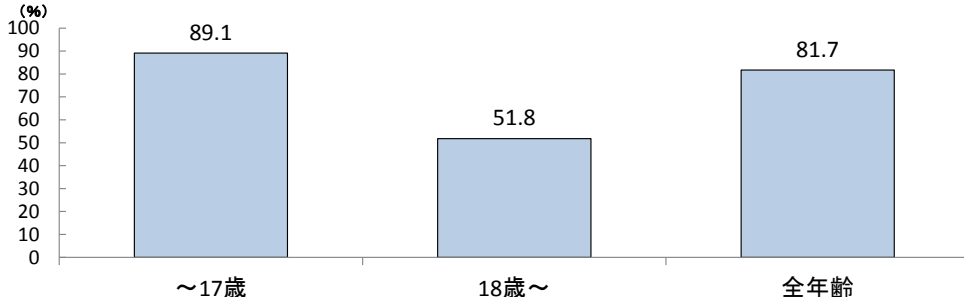
甲状腺検査先行検査と本格検査(検査2回目)の実施結果について

1. 一次検査時の年齢階級別受診割合  
(「本格検査(検査2回目)結果概要<確定版>」表3関係)

○高校相当世代以下と高校等卒業世代との比較

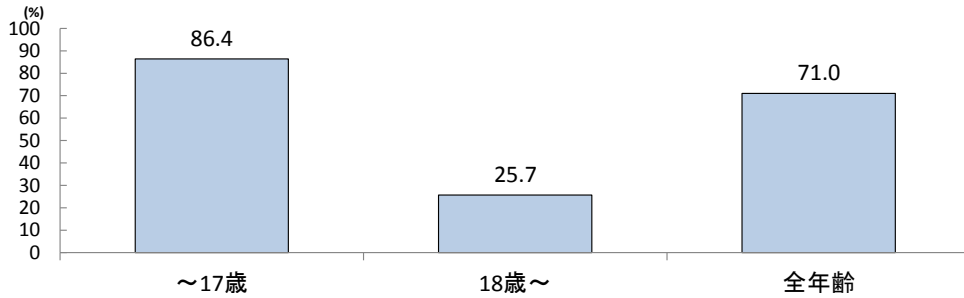
【先行検査】 平成23・24・25年度実施対象市町村

平成29年3月31日現在



【本格検査(検査2回目)】 平成26・27年度実施対象市町村

平成29年6月30日現在



※ 年齢階級は、各年度4月1日時点の年齢。

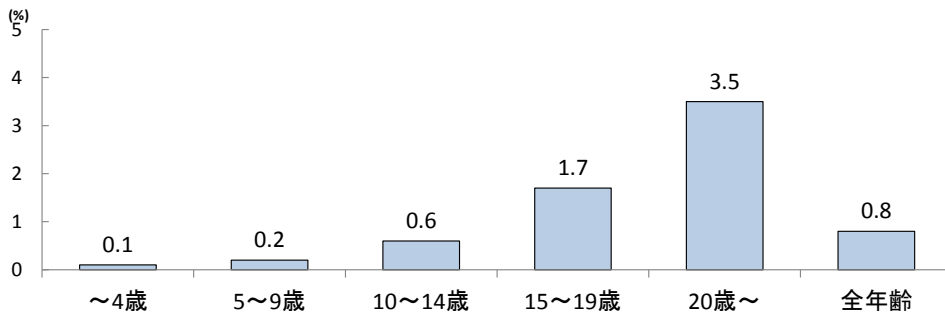
2. 二次検査対象者の割合

(「先行検査結果概要(平成28年度追補版)」・「本格検査(検査2回目)結果概要<確定版>」表1関係)

○一次検査結果判定者数に占める二次検査対象者数の割合(一次検査時の年齢階級別)

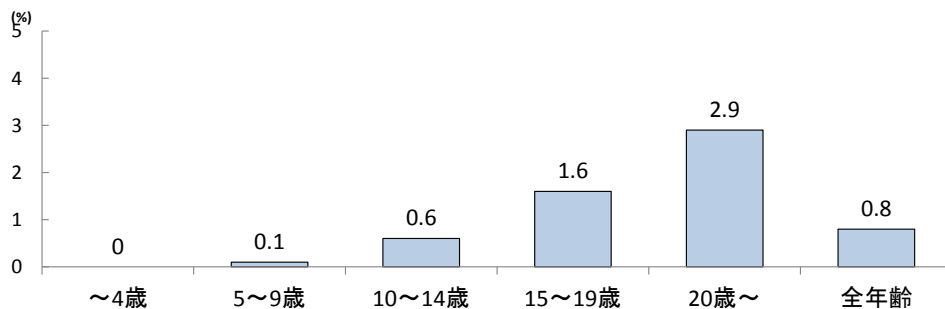
【先行検査】 平成23・24・25年度実施対象市町村

平成29年3月31日現在



【本格検査(検査2回目)】 平成26・27年度実施対象市町村

平成29年6月30日現在



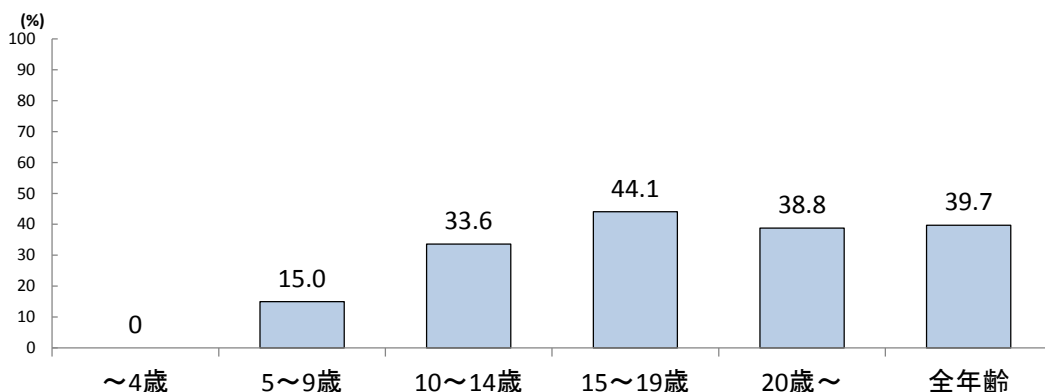
### 3. 細胞診受診者の割合「検討委員会資料表5関係」

(「先行検査結果概要(平成28年度追補版)」表3・「本格検査(検査2回目)結果概要<確定版>」表5関係)

○二次検査の結果A1・A2相当以外の方のうち、細胞診受診者の割合(二次検査時の年齢階級別)

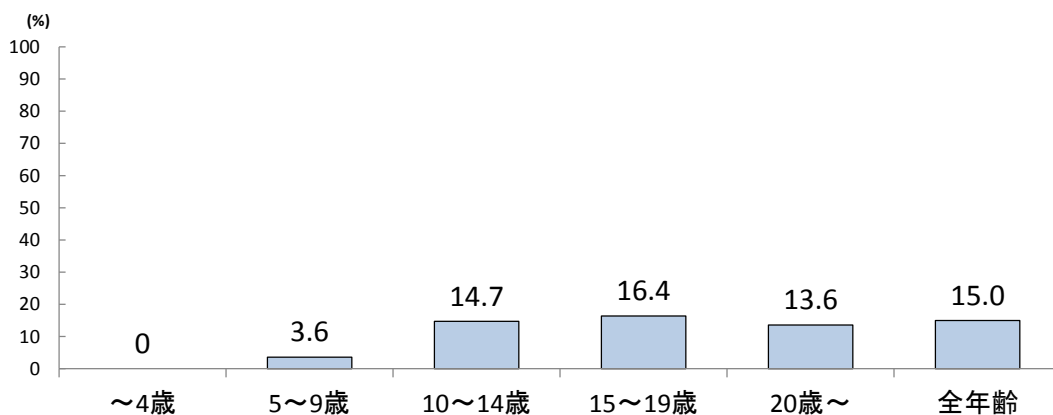
【先行検査】 平成23・24・25年度実施対象市町村

平成29年3月31日現在



【本格検査(検査2回目)】 平成26・27年度実施対象市町村

平成29年6月30日現在



(参考) 二次検査の結果A1・A2相当以外の方のうち、細胞診受診者の割合

実施対象市町村	先行検査				本格検査(検査2回目)		
	㉓	㉔	㉕	合計	㉖	㉗	合計
細胞診受診者の割合	64.3	44.3	29.8	39.7	19.3	9.3	15.0

### 4. 年齢階級別細胞診結果(検査時平均年齢と平均腫瘍径の( )内は範囲を示す)

(「先行検査結果概要(平成28年度追補版)」表4・「本格検査(検査2回目)結果概要<確定版>」表6関係)

先行検査(平成29年3月31日現在)(表4)	~14歳	15~19歳	20歳~	全年齢
・悪性ないし悪性疑い	17人	72人	27人	116人
・男性:女性	5人:12人	27人:45人	7人:20人	39人:77人
・平均年齢(検査時)	12.5±1.6歳(8-14歳)	17.3±1.5歳(15-19歳)	20.4±0.6歳(20-22歳)	17.3±2.7歳(8-22歳)
・平均年齢(震災当時)	10.4±1.8歳(6-13歳)	14.9±1.7歳(11-18歳)	17.5±0.6歳(16-18歳)	14.9±2.6歳(6-18歳)
・平均腫瘍径	15.3±6.3mm(6.0-30.3mm)	13.3±7.4mm(5.1-40.5mm)	14.9±9.7mm(5.3-45.0mm)	13.9±7.8mm(5.1-45.0mm)
本格検査<検査2回目>(平成29年6月30日現在)(表6)	~14歳	15~19歳	20歳~	全年齢
・悪性ないし悪性疑い	15人	38人	18人	71人
・男性:女性	9人:6人	13人:25人	10人:8人	32人:39人
・平均年齢(検査時)	12.1±1.4歳(9-14歳)	17.0±1.4歳(15-19歳)	20.8±1.0歳(20-23歳)	16.9±3.2歳(9-23歳)
・平均年齢(震災当時)	8.1±1.5歳(5-10歳)	12.6±1.6歳(10-15歳)	16.6±1.1歳(15-18歳)	12.6±3.2歳(5-18歳)
・平均腫瘍径	14.4±8.6mm(7.0-35.6mm)	10.8±4.7mm(5.3-23.6mm)	9.1±2.8mm(5.7-14.6mm)	11.1±5.6mm(5.3-35.6mm)

## 疫学研究の質の評価

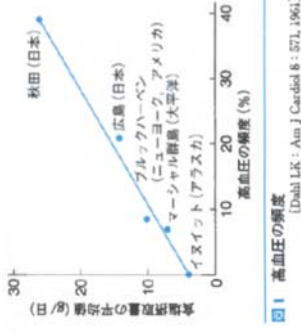
### 研究デザインの種類

- 実験的研究 (Experimental study)
- ランダム割り付け比較介入試験 (Randomized Controlled Trial)
- 非ランダム割り付け比較介入試験
- 観察的研究 (Observational study)
- コホート研究
- ケースコントロール研究
- 横断研究 (Cross-sectional study)
- 地域相関研究 (Ecological study)
- 記述疫学

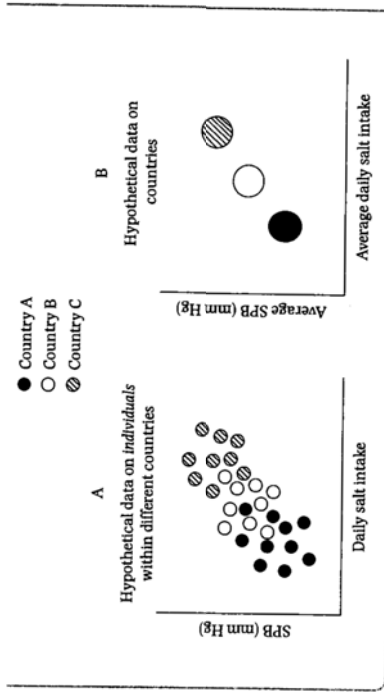
- ✓ 疫学研究の質は、研究計画（研究デザイン+実施計画）と実施状況で決定される
- ✓ 質の高い研究とは、Chance, Bias, Confoundingが制御できている研究

## 地域相関研究 (Ecological Study)

- 分析の対象を個人単位ではなく、地域または集団を単位（国、県、市町村）として、異なる地域や国の間での要因と疾病との関連の有無を検討する方法
- 費用と時間がかからない
- Ecological fallacy (錯誤)



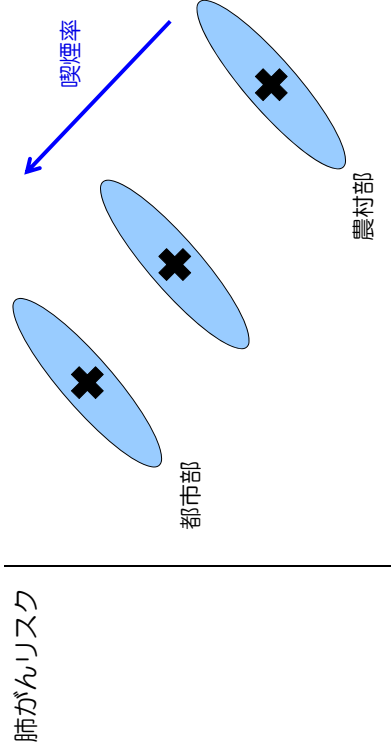
## 集団レベルの関連が個人レベルの関連とは異なる場合がある①



Szklo M. Epidemiology –beyond the basics- 2014

- Aでは、それぞれの国の中での食塩摂取量と血圧との関連はなし
- Bでは、国の間の平均食塩摂取量と血圧との関連あり
- 集団内での食塩摂取量のばらつきが関連を検出するほど大きくない
- 地域相関研究は、曝露のばらつきを大きく取れる可能性がある

## 集団レベルの関連が個人レベルの関連とは異なる場合がある②



### 室内ラドン濃度

- 都市部・農村部それぞれの内部では室内ラドンと肺がんリスクが正の相関
- 都市部・農村部の間では、室内ラドンと肺がんリスクが負の相関
- 喫煙を調整すれば、室内ラドンと肺がんリスクが正の相関
- ただし、個人レベルでの交絡と集団レベルでの交絡は性質が異なるので、集団レベルの調整で個人レベルの調整ができたとは言えないことに注意

※最初に同封の「甲状腺検査受診の手引き」をお読みください。

## 甲状腺検査のお知らせ

福島県及び福島県立医科大学では、東京電力福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、子どもたちの健康を長期に見守るために、甲状腺検査を実施しています。この検査は、一人一人の甲状腺の状態を長期にわたり観察し、健康な生活を送るための支援につなげたり、将来的な健康影響についての調査に役立てるものです。

この検査は、超音波検査などで甲状腺の状態を調べますが、個別に放射線被ばくの影響を調べるものではありません。検査によって、甲状腺の状態がある程度分かりますので、その結果をお伝えします。検査の結果、治療が必要な変化が発見され、早期発見早期治療につながることもありますが、甲状腺の特性上、治療の必要のない変化も数多く認めることになり、ご心配をお掛けすることもあります。そのため、甲状腺の超音波検査による検診は、一般的には行われてきませんでした。

受診されるかどうかはご本人(20歳まではご本人と保護者)のご希望によりますので、検査の内容と意義をご理解していただき、受診を希望されるかどうか、ご返信にてお知らせください。

(同封の「甲状腺検査受診の手引き」をご確認のうえ、必要書類を同封の返信用封筒によりご返送ください。)

甲状腺検査対象者及び保護者様

(検査日、検査場所等)

- 1 検査対象者
- 2 検査日
- 3 検査時間
- 4 検査場所
- 5 同意確認書兼  
問診票の提出期限
- 6 検査内容

検査の同意・不同意に関わらず裏面の  
「同意確認書」にご記入のうえご返送ください。

### 【お問い合わせ先】

甲状腺検査の検査場所や日時の変更などに関するお問い合わせ（検査会場や検査実施機関への直接のお問い合わせはご遠慮ください。）

**福島県立医科大学 ふくしま国際医療科学センター 放射線医学県民健康管理センター**

**コールセンターTEL024-549-5130**(9:00~17:00土日・祝日を除く) <http://fukushima-mimamori.jp/thyroid-examination/>

※おかけ間違いのないようご注意ください。 メールアドレス：kenkan@fmu.ac.jp



## 「県民健康調査」甲状腺検査（一次検査）同意確認書兼問診票

福 島 県 知 事  
公立大学法人福島県立医科大学理事長

本甲状腺検査は、あなた（受診者ご本人）の健康を見守るための検査です。この同意確認書は検査の都度ご提出していただきます。検査結果については、あなたにお知らせするとともに、これまで、及び今後の「県民健康調査」で得られたデータは福島県立医科大学が保管し、次の目的で利用します。

●あなたの健康管理に際して必要な利用目的

- ・「県民健康調査」の提供、管理運營業務
- ・「県民健康調査」にあたり、外部の医師・専門家等の意見・助言を求める場合
- ・あなたの診療等に関する他の医療機関等との連携（照会への回答を含む）
- ・保健・医療・福祉・生活に関する適切な支援のための市町村等への提供

●上記以外の利用目的

- ・継続的な県民の健康管理を行うための基礎資料としての利用
- ・今後の健康調査の維持、改善のための基礎資料としての利用
- ・「県民健康調査」甲状腺検査の検査者等の教育・育成・実習
- ・学術的研究目的・公衆衛生的教育や啓発目的での個人を特定しない形での利用
- ・個人が特定されない形での公表（統計処理等）

なお、

- 1 あなたや法定代理人の都合でいつでも同意を取り消すことができ、そのことによる不利益は一切うけません（次の窓口までお問い合わせください）。
- 2 あなたや法定代理人の希望により、受診者本人に関する情報について、いつでも知ることができます。
- 3 本調査に関して得られたあなたや法定代理人の個人情報の秘密は固く守られます。

（個人情報に関する窓口）

福島県立医科大学 ふくしま国際医療科学センター 放射線医学県民健康管理センター

電話：024-549-5130（土日祝日を除く 9:00～17:00 おかけ間違いのないようご注意ください。）

メール：kenkan@fmu.ac.jp

**以上のことを理解のうえ**

1 後記対象者（本人が未成年の場合は保護者）が、今回の甲状腺検査を受けることについて伺います。当てはまるものに☑を入れてください。

同意します      •      同意しません→ 2へお進みください。

2 今後の甲状腺検査のお知らせが不要である方のみ☑を入れてください。

甲状腺検査のお知らせは不要です

★ 今後の甲状腺検査のお知らせを希望されない場合でも、送付の再開はいつでも可能ですので、その際はご連絡ください。

★ 対象者が未成年で保護者の方が甲状腺検査のお知らせは不要と回答いただいた場合でも、ご本人が成人に達した際に、送付することもありますので、ご了解願います。

＜検査同意確認書兼問診票＞

平成   年   月   日

ここまでは、検査の同意、不同意、甲状腺検査のお知らせの要、不要に関わらずご記入ください。

住 所	〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>												
フリガナ							受付番号	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	
対象者氏名							フリガナ						
							氏 名						
対象者の生年月日	平成	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	<input type="text"/>	
フリガナ 保護者氏名 (自署)	※本人が未成年の場合、保護者氏名を必ずご記入ください。												
フリガナ 対象者氏名 (自署)	※本人が成人の場合、対象者氏名を必ずご記入ください。												
連絡先 (電話番号)	- -												
	※日中でも連絡可能な連絡先をご記入ください。												

**以下、検査に同意された方のみ記入してください。**

ただし、学校での検査を予定の方（表面の検査場所に学校名が記載されている方）は、記入は不要です。

なお、学校での検査を予定されている方で、検査当日に暫定的な結果説明を希望される方は、説明ブースのある公共施設等での検査に変更が可能ですので、お手数でもあらかじめご連絡ください。

福島県内外にお住まいの方で県内検査実施機関での検査をご希望の方

希望する 県内検査機関	同封 冊子 「県内検査実施機関一覧」 から希望する検査実施機関番号、検査実施機関名をご記入ください。											
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
※連絡可能時間帯	※後日、予約日等の調整を行いますので、土日祝日を除いた平日のうち、連絡が取れる時間帯をご記入ください。											

福島県外にお住まいの方で福島県外での検査をご希望の方

希望する 県外検査機関	同封 冊子 「県外検査実施機関一覧」 から希望する検査実施機関番号、検査実施機関名をご記入ください。											
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
※連絡可能時間帯	※後日、予約日等の調整を行いますので、土日祝日を除いた平日のうち、連絡が取れる時間帯をご記入ください。											

ここからは、検査に同意された方のみご記入ください。

**引き続き、裏面の＜問診票＞にも必ずご記入ください。**





甲状腺検査結果の状況

1 先行検査（平成 29 年 3 月 31 日集計）【実施年度：平成 23 年度～25 年度】

一次検査（平成 27 年 4 月 30 日検査終了）

- ・ 対象者数 367,649 人
- ・ 受診者数 300,473 人（受診率 81.7%）
- ・ 結果判定数 300,473 人（判定率 100.0%）
- ・ 判定区分別内訳

A判定 (A 1)	: 154,605 人 (51.5%)
(A 2)	: 143,574 人 (47.8%)
B判定	: 2,293 人 (0.8%)
C判定	: 1 人 (0.0%)

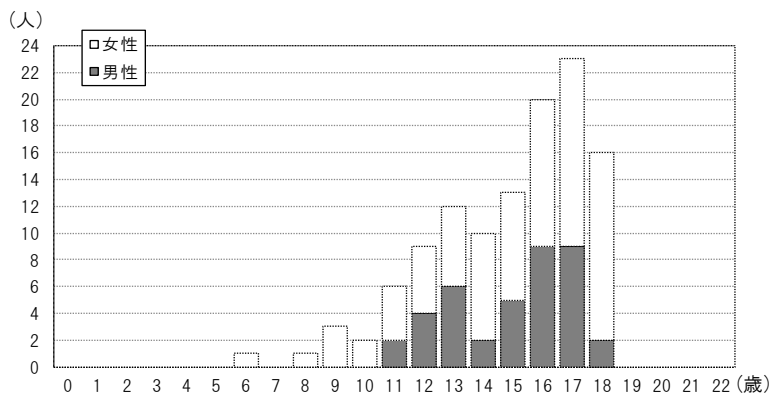
二次検査（平成 29 年 3 月 31 日現在）

- ・ 対象者数 2,293 人
  - ・ 受診者数 2,130 人（受診率 92.9%）
  - ・ 結果判定数 2,090 人（確定率 98.1%）
- うち、穿刺吸引細胞診実施は 547 人

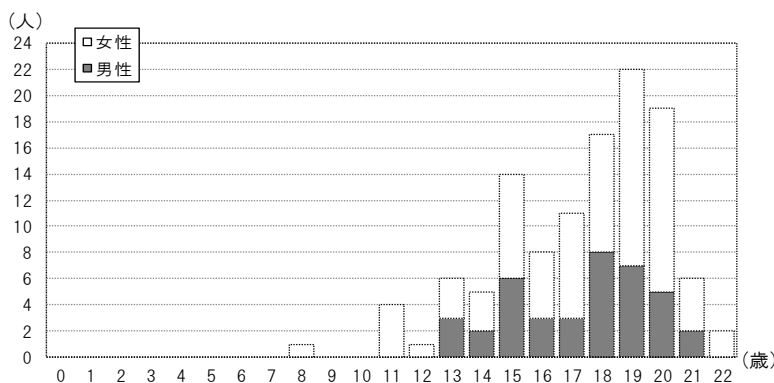
穿刺吸引細胞診等結果概要	
・ 悪性ないし悪性疑い	116 人
・ 男性：女性	39 人：77 人
・ 平均年齢	17.3±2.7 歳（8-22 歳）、震災当時 14.9±2.6 歳（6-18 歳）
・ 平均腫瘍径	13.9±7.8 mm（5.1-45.0 mm）

◇ 細胞診で悪性ないし悪性疑いであった 116 人の年齢、性分布

[平成 23 年 3 月 11 日時点の年齢による分布表]



[二次検査時点の年齢による分布]



## 2 本格検査（検査2回目）（平成29年6月30日現在）【実施年度：平成26年度～27年度】

### 一次検査

- ・ 対象者数 381,256人
- ・ 受診者数 270,516人（受診率 71.0%）
- ・ 結果判定数 270,515人（判定率 100.0%）
- ・ 判定区分別内訳

A判定 (A1)	: 108,710人 (40.2%)
(A2)	: 159,578人 (59.0%)
B判定	: 2,227人 (0.8%)
C判定	: 0人 (0.0%)

### 二次検査

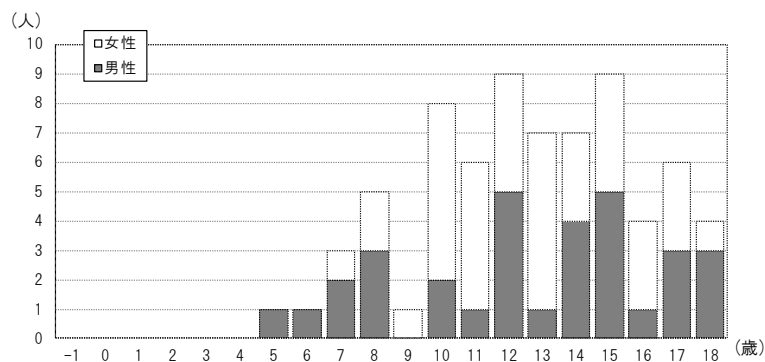
- ・ 対象者数 2,227人
  - ・ 受診者数 1,844人（受診率 82.8%）
  - ・ 結果確定数 1,788人（確定率 97.0%）
- うち、穿刺吸引細胞診実施は205人

#### 穿刺吸引細胞診等結果概要

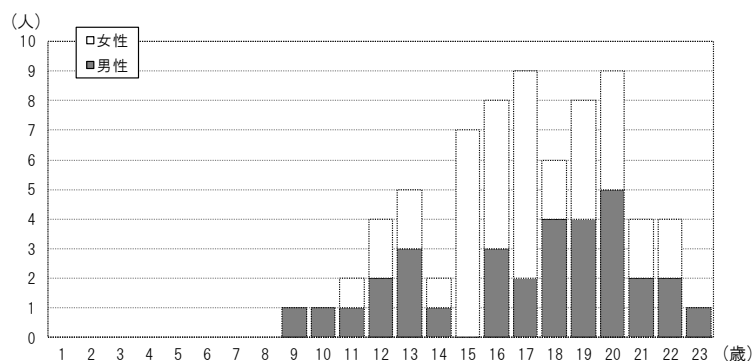
- ・ 悪性ないし悪性疑い 71人
- ・ 男性：女性 32人：39人
- ・ 平均年齢 16.9±3.2歳（9-23歳）、震災当時12.6±3.2歳（5-18歳）
- ・ 平均腫瘍径 11.1±5.6mm（5.3-35.6mm）

#### ◇ 細胞診で悪性ないし悪性疑いであった71人の年齢、性分布

[平成23年3月11日時点の年齢による分布表]



[二次検査時点の年齢による分布]



**3 本格検査（検査3回目）（平成29年12月31日現在）【実施年度：平成28年度～29年度】**

**一次検査**

※継続中

- 対象者数 336,654 人  
(25歳での検査対象者である平成4・5年度生まれを除く)
- 受診者数 191,669 人 (受診率 56.9%)
- 結果判定数 179,038 人 (判定率 93.4%)
- 判定区分別内訳

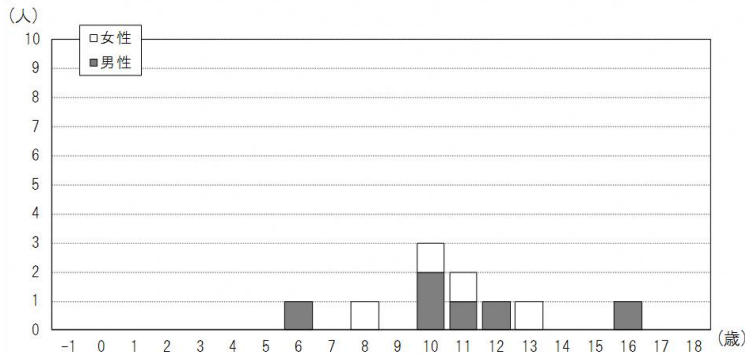
A判定 (A1)	: 63,314 人 (35.4%)
(A2)	: 114,525 人 (64.0%)
B判定	: 1,199 人 (0.7%)
C判定	: 0 人 (0.0%)

**二次検査**

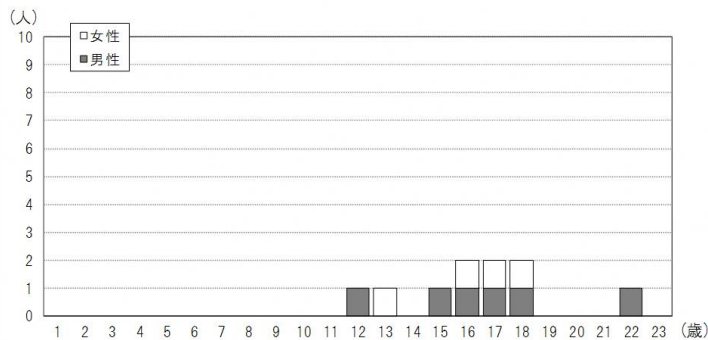
- 対象者数 1,199 人
- 受診者数 659 人 (受診率 55.0%)
- 結果確定数 573 人 (確定率 86.9%)
- うち、穿刺吸引細胞診実施は 31 人

穿刺吸引細胞診等結果概要	
・悪性ないし悪性疑い	10 人
・男性：女性	6 人：4 人
・平均年齢	16.4±2.8 歳 (12-22 歳)、震災当時10.7±2.7 歳 (6-16 歳)
・平均腫瘍径	14.0±7.2 mm (8.7-33.0 mm)

◇ 細胞診で悪性ないし悪性疑いであった10人の年齢、性分布  
[平成23年3月11日時点の年齢による分布表]



[二次検査時点の年齢による分布]



(参考)

**悪性ないし悪性疑いと判定された人数及び手術症例等**

先行検査から本格検査（検査3回目）までの状況

悪性ないし悪性疑いの判定数 197人

うち 手術実施 161人

(良性結節1人、乳頭癌158人、低分化癌1人、その他の甲状腺癌1人)

**先行検査(H28年度追補版)H29.3.31現在【実施年度：平成23年度～25年度】**

- ・平成23年度実施対象市町村 15人(男性5人：女性10人)  
(手術実施15人：良性結節1人、乳頭癌14人)
- ・平成24年度実施対象市町村 56人(男性21人：女性35人)  
(手術実施52人：乳頭癌52人)
- ・平成25年度実施対象市町村 45人(男性13人：女性32人)  
(手術実施35人：乳頭癌34人、低分化癌1人)

計 116人(男性39人：女性77人)

(手術実施102人：良性結節1人、乳頭癌100人、低分化癌1人)

**本格検査（検査2回目）H29.12.31現在【実施年度：平成26年度～27年度】**

- ・平成26年度実施対象市町村 52人(男性21人：女性31人)  
(手術実施39人：乳頭癌38人、その他の甲状腺癌1人)
- ・平成27年度実施対象市町村 19人(男性11人：女性8人)  
(手術実施13人：乳頭癌13人)

計 71人(男性32人：女性39人)

(手術実施52人：乳頭癌51人、その他の甲状腺癌1人)

**本格検査（検査3回目）H29.12.31現在【実施年度：平成28年度～29年度】※継続中**

- ・平成28年度実施対象市町村 9人(男性5人：女性4人)  
(手術実施7人：乳頭癌7人)
- ・平成29年度実施対象市町村 1人(男性1人：女性0人)  
(手術実施0人)

計 10人(男性6人：女性4人)

(手術実施7人：乳頭癌7人)